

PROGRAM LIBRARY

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V
a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u	v

FX-601P

FX-602P

CASIO®

FX-601P・FX-602P

プログラムライブラリー

CASIO

プログラムライブラリーの使い方

このプログラムライブラリーは、カシオFX-601P、カシオFX-602Pの2機種に使用できるプログラム計算例を、分野別に収録してありますが、ステップ数、メモリー数の関係からFX-602Pでしか計算できない例題もあります。

各プログラムは、見ひらきの左右ページがひとつのプログラム例で、ステップ数の多い場合も次の左右見ひらきページを使用して、見やすくしています。左ページには「プログラム名」、「計算内容と計算式」、「具体的な例題数値」および、その数値を使用した「キー操作手順とそれぞれの表示」を、右ページには「プログラミング内容」、「メモリー内容」および、プログラム上の「注意点やテクニック」を示してあります。

プログラム計算を行なうには、まず右ページのプログラムをまちがいなく計算機に書き込む（覚えさせる）ことが必要です。

書き込みの仕方は、準備の行にあるように、**MODE** **3** **INV** **MAC** **MODE** **□** **2** **0** **MODE** **2** と順にキーを押して、プログラムを書き込む前の準備をします。なお、書き込みのためのプログラムエリアが空いている場合は**MODE** **3** **INV** **MAC**（この操作でプログラムオールクリア）が必要なく、また、使用メモリー数がすでに同じように設定されている場合は**MODE** **□** **2** **0**（この操作でメモリー数が22組、プログラムが512ステップに設定される）の操作が不要になります。

★FX-601Pはメモリー／プログラムの分割設定はできませんので、準備は**MODE** **3** **INV** **MAC** **MODE** **2** となります。

以上の準備操作に引き続いて、各行のプログラム命令のキーを、左から右へ順に押して行きます。命令の間にある区切り記号()は、命令表示およびステップの区切りですから押す必要はありません

プログラム欄右端の「ステップ」欄は、“WRT” 中に表示されるステップ数で、この区切り記号を数えた数と一致します。
なお、ステップ欄の最後には、そのプログラムに使用される全ステップ数(P No.指定分も含む)を「計」として示してあります。

プログラム書き込み中は、1行の書き込みが終わるごとに、その行のステップ数と、表示右端のステップ数とを照合する事により、ミス操作の早期発見を可能にします。

なお、英文字のXと乗算記号の×、英文字のOと数字の0、英文字のFとメモリーのF(^{EXP}**F**キー)、; (**BS**キー)と: (**□**キー)のまちがいをしないようにご注意ください。(INV“AL～INVAL”の間以外には英文字が出る事ははなく、また、INV“AL”～INVAL”の間の文字は左ページの表示内容欄に必ずその文字を使用した表示がありますので、これらのを参考にしてまちがいなく操作してください)

★FX-601Pの場合は、本書のプログラム欄のメモリーキー(X-M Min MR M- M+)および、INV ARに続く00～09はすべて1桁目の数字キー(1～9)だけに置き換えて操作してください。ステップ数その他は一切変わりありません。

プログラムの書き込みが終了したら、いよいよプログラム計算です。

プログラム計算は、左ページ下部の「キー操作」を上から順に操作します。例題の数値を使用した場合の答などの「表示」も示されていますので、この表示内容になる事を確認してから、実際の数値を使用した計算を行なってください。

なお、キー操作欄に何の記入もなく、表示欄に記入がある場合は、その前の操作時の表示に引き続き、自動的に表示が変わること（ポーズ表示やアルファ文表示で12文字以上）を示しています。

「プログラム」と言うものの本質より、ライブラリープログラムが、そっくりそのまま使用できるケースは少ないと思われます。しかし、自分の行ないたい計算にピッタリのプログラムを組み上げるための「ガイド」として利用できるように、右ページプログラム欄の右に「実行内容」として、その行の計算内容を、右端欄に「メモリー内容」を、下に「摘要」として注意点等を示してありますので、一部変更やプログラムテクニックの事例としてご利用ください。

———おことわりとご注意———

本書のプログラム事例は許可や申請を必要とせずに自由にご使用いただけますが、この事例集を使用した事による損害および逸失利益等につきましては、当社は一切その責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

このプログラムライブラリーは、予告なく追加、改良が加えられることがあります。本書およびプログラムテクニック等に関するご指摘、お問い合わせ、ご質問等は、下記あて書面にてお願い致します。

カシオ計算機株式会社
営業本部 広報室

☎160 東京都新宿区西新宿 2 - 6 新宿住友ビル

目 次

数 学 編

1. 素因数分解	1
2. 最大公約数	3
3. 10進 \longleftrightarrow n 進($n=2\sim 9$)	5
4. 余り計算	7
5. 多項式計算	9
6. 順列・組合せ〔★6-1,6-2〕	11
7. 複素数演算	15
8. 座軸の移動、回転	17
9. 4×4 行列 (※602P用)	19
10. 3元1次連立方程式 (※602P用)	21
11. ニュートン法による求根計算	23
12. 2分法による求根計算	25
13. シンプソン法による定積分	27
14. 1階常微分方程式(Runge Kutta法)	29
15. 第1種 n 次ベッセル関数	31

電気・電子編

1. $\Delta \longleftrightarrow Y$ 変換	33
2. 直列、並列回路のインピーダンス	35
3. 直列共振回路のインピーダンス	37
4. アクティブLPF設計	39
5. アクティブHPF設計	41
6. アクティブBPF設計	43
7. 伝送線路のインピーダンス	45
8. T形、 π 形アッテネーター	47
9. 最小損失整合	49
10. 分布定数回路 (※602P用)	51
11. トランジスタ基本増幅回路 (※602P用) [★11-1,11-2,11-3]	53
12. 四端子パラメータ変換 (※602P用) [★12-1,12-2,12-3,12-4]	59

機 械 編

1. 集中荷重の片持梁	67
2. 分布荷重の片持梁	69
3. 集中荷重の単純支持梁	71
4. 分布荷重の単純支持梁	73
5. 集中荷重の両端固定梁	75
6. 分布荷重の両端固定梁	77
7. 自由振動	79
8. 強制振動	81
9. 円筒コイルバネの設計	83
10. 熱応力	85

物理・化学編

1. 単振動	87
2. 放物線運動	89
3. 異種固体層の伝導伝熱	91
4. 1次反応速度、2次反応速度	93
5. 理想気体の状態方程式	95

統計編

1. 平均(幾何平均、調和平均).....	97
2. 6ヶ月移動平均.....	99
3. n ヶ月移動平均(※602P用).....	101
4. 相関係数.....	103
5. スピアマンの順位相関係数.....	105
6. 回帰分析(一次、指数、対数、べき乗).....	107
7. 二次回帰分析.....	109
8. 2項分布、ポアソン分布.....	111
9. 正規分布.....	113
10. カイ自乗分布.....	115
11. F分布(※602P用).....	117
12. t 分布.....	119
13. F検定.....	121
14. t 検定.....	123
15. 2×2 分割表.....	125
16. $m \times n$ 分布割表(※602P用).....	127
17. 一元配置分散分析.....	129
18. 二元配置分散分析(※602P用).....	131
19. 重相関係数(※602P用).....	133



医学編

1. 尿素除去.....	135
2. 体表面積.....	137
3. 赤血球指標.....	139
4. 血液の酸性度（※602P用）.....	141
5. 血液中の酸素飽和量と酸素含有量.....	143

金融編

1. ローン計算 1 (均等月払い)	145
2. ローン計算 2 (均等月払いの利率)	147
3. ローン計算 3 (ボーナス併用払い)	149
4. 割賦計算.....	151
5. 複利年金計算.....	153
6. 商業手形割引計算(年利建).....	155
7. 減価償却計算.....	157
8. 分類集計および構成比率計算	159
9. 縦横集計計算（※602P用）.....	161

航法編

1. 天体測量.....	163
2. 大圏航法.....	165
3. ラムライン航法	167

ゲ ー ム 編

1. 数当てゲーム	169
2. もぐらたたきゲーム	171
3. 数字並べ換えゲーム	173
4. ヒット&ブロー	175
5. 石とりゲーム 1	177
6. 石とりゲーム 2 (※602P用)〔★6-1,6-2〕	179
7. 虫探しゲーム (※602P用)〔★7-1,7-2〕	183

音 楽 編

1. さくらさくら	187
2. ともしび	189
3. 荒城の月	191
4. エリーゼのために (※602P用)	193
5. 禁じられた遊び(※602P用)〔★5-1,5-2〕	195
6. ナポリタン・タランテラ (※602P用)	199

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	素 因 数 分 解	No.	数 学 — 1
--------	---------------	-----	------------

内容計算式等

任意の正の整数 m の素因数を選び出す。
但し $1 < m < 10^{10}$ で、
素数は小さな方から選び出し、“END”を表示したら終りとする。

＜考え方＞

m を順次 2 および $d=3, 5, 7, 9, 11, 13, \cdots$ (奇数のすべて) の数列で割り、割り切れるかどうかを調べる。
 d が素数だった場合 $m_i = m_{i-1}/d$ とし、
 $\sqrt{m_i} + 1 \leq d$ まで割算を繰り返す。

例 題

＜例1＞
 $119 = 7 \times 17$
＜例2＞
 $1234567890 = 2 \times 3 \times 3 \times 5 \times 3607 \times 3803$
＜例3＞
 $987654321 = 3 \times 3 \times 17 \times 17 \times 379721$
＜例4＞
 $2512549139 = 4283 \times 586633$

操 作 ● 右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11	987654321 PO	START×3	
1	119 PO	START×7		12	EXE	START×3×3	
2	EXE	START×7×17		13	EXE	TART×3×3×17	
3	EXE	RT×7×17×END		14	EXE	T×3×3×17×17	
4	1234567890 PO	START×2		15	EXE	7×17×379721	(約40秒後)
5	EXE	START×2×3		16	EXE	×379721×END	
6	EXE	START×2×3×3		17	2512549139 PO	START×4283	(約 4 分40秒後)
7	EXE	ART×2×3×3×5		18	EXE	4283×586633	
8	EXE	×3×3×5×3607	(約 3 分50秒後)	19	EXE	×586633×END	
9	EXE	5×3607×3803		20			
10	EXE	07×3803×END		21			

プログラム名

素 因 数 分 解

行	プ ロ グ ラ ム	実行内容	ステップ	メモリー内容	
準備	MODE 3 INV MAC MODE • 20 MODE 2			00	
1	P0 Min 01, AC, INV "AL, S, T, A, R, T, INV AL", GOTO 2,		10	01	mi
2	LBL 1, MR 01, ÷, 2, INV "AL, INV ;, X, INV #, INV AL", HLT, =,		21	02	d
3	Min 01, −, 1, =, INV X=0, GOTO 0,		27	03	
4	LBL 2, MR 01, ÷, 2, =, INV FRAC, INV X=0, GOTO 1,		35	04	
5	LBL 3, 3, Min 02,		38	05	
6	LBL 4, MR 01, INV √, Min F, 1, M+ F,		44	06	
7	LBL 5, MR 01, ÷, MR 02, INV X≥F, GOTO 7, =,		51	07	
8	INV FRAC, INV X=0, GOTO 8,		54	08	
9	LBL 6, 2, M+ 02, GOTO 5,		58	09	
10	LBL 8, MR 01, ÷, MR 02, X, MR 02, −, MR 01, =,		67	F	√m + 1
11	INV X=0, GOTO 9, GoTo 6,		70	10	
12	LBL 9, MR 01, ÷, MR 02, INV "AL, INV ;, X, INV #, INV AL", HLT,		80	11	
13	=, Min 01, GOTO 4,		83	12	
14	LBL 7, MR 01, INV "AL, INV ;, X, INV #, INV AL", HLT,		91	13	
15	LBL 0, INV "AL, INV ;, X, E, N, D, INV AL",		99	14	
16				15	
17		計100		16	
18				17	
19				18	
20				19	
21				1F	
22				20	
23				21	
24				22	
25				23	
26				24	
27				25	
28				26	
29				27	
30				28	
31				29	
32				2F	
33					
34					
35					
36					
37					
摘 要					
7～8行で割り切れた場合、その数値を10～11行で再チェックをし、素数である事を確認している。					
これは、計算機の丸目誤差によるまちがいをなくすためです。					
例)					
2512549139 ÷ 2141 = 1173539.9995...					
↓					
丸目られて 1173540					

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名 最大公約数				No. 数 学 — 2																		
内容計算式等 <p>ユークリッドの互除法で、a, b 2つの整数の最大公約数を求める。 但し、$a , b < 10^9$ 正の場合は $< 10^{10}$ とする。</p> <p>〈考え方〉</p> $n_0 = \max(a , b)$ $n_1 = \min(a , b)$ $n_k = n_{k-2} - \left\lfloor \frac{n_{k-2}}{n_{k-1}} \right\rfloor n_{k-1}$ $k = 2, 3, \dots$ <p>$n_k = 0$ ならば、最大公約数(c)は、n_{k-1} となる。</p>																						
例 題																						
<table><tr><td>〈例 1〉</td><td>〈例 2〉</td><td>〈例 3〉</td></tr><tr><td>$a = 238$</td><td>$a = 23345$</td><td>$a = 522952$</td></tr><tr><td>$b = 374$</td><td>$b = 9135$</td><td>$b = 3208137866$</td></tr><tr><td>のとき</td><td>のとき</td><td>のとき</td></tr><tr><td>$c = 34$</td><td>$c = 1015$</td><td>$c = 998$</td></tr></table>								〈例 1〉	〈例 2〉	〈例 3〉	$a = 238$	$a = 23345$	$a = 522952$	$b = 374$	$b = 9135$	$b = 3208137866$	のとき	のとき	のとき	$c = 34$	$c = 1015$	$c = 998$
〈例 1〉	〈例 2〉	〈例 3〉																				
$a = 238$	$a = 23345$	$a = 522952$																				
$b = 374$	$b = 9135$	$b = 3208137866$																				
のとき	のとき	のとき																				
$c = 34$	$c = 1015$	$c = 998$																				
操 作 ● 右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。																						
手順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手順	キ ー 操 作	表 示	備 考															
	MODE 1			11	〈例 3〉																	
1	〈例 1〉			12	PO	INPUT<a>																
2	PO	INPUT<a>		13	522952 EXE	INPUT																
3	238 EXE	INPUT		14	3208137866 EXE	<c>= 998																
4	374 EXE	<c>= 34		15																		
5	〈例 2〉			16																		
6	PO	INPUT<a>		17																		
7	23345 EXE	INPUT		18																		
8	9135 EXE	<c>= 1015		19																		
9				20																		
10				21																		

- 4 -

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	10進 \longleftrightarrow n 進変換 (n=2~9)	No.	数 学 - 3
--------	---	-----	---------

内容計算式等			
10進数を n 進数に、また、 n 進数を10進数に変換する。 なお、 n は 2 ~ 9 とします。 入力数、答とも10桁までの正の整数の範囲です。 ※10進 \leftrightarrow 16進変換は説明書に記載			
例 題			
〈例 1〉 10進の11は 2 進数では……1011 " 1000は " ……111101000			
〈例 2〉 2 進数の1011は10進では……11 " 11111は " …31			
〈例 3〉 5 進数の3214241は10進では……54321			
操 作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。			

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11	〈例 2〉 P1	<10→n>→n ?	
1	〈例 1〉 P1	<10→n>→n ?		12	EXE	<n→10>→n ?	
2	2 EXE	INPUT<x>		13	2 EXE	INPUT<x>	
3	11 EXE	1011		14	1011 EXE	11	
4	EXE	INPUT<x>		15	EXE	INPUT<x>	
5	1000 EXE	1111101000		16	11111 EXE	31	
6				17			
7	〈例 3〉 P1	<10→n>→n ?		18			
8	EXE	<n→10>→n ?		19			
9	5 EXE	INPUT<x>		20			
10	3214241 EXE	54321		21			

プログラム名

10進 \longleftrightarrow n 進変換 (n=2~9)

行	プログラム	実行内容	ステップ	メモリー内容	
準備	MODE 3 INV MAC MODE • 2 0 MODE 2			00	桁カウント
1	P1 AC, INV "AL, INV < , 1, O, INV →, INV n, INV >, INV SPACE,		9	01	n 10
2	INV →, INV SPACE, INV n, INV ?, INV AL", HLT, INV x=0, GOTO 1,		17	02	10 n
3	Min F, Min 01, 1, O, Min 02, GSB P2,		23	03	被 数
4	LBL 1, INV "AL, INV < , INV n, INV →, 1, O, INV >, INV SPACE,		32	04	答
5	INV →, INV SPACE, INV n, INV ?, INV AL", HLT, Min 02, 1, O,		41	05	商の整数部
6	Min 01, AC, Min F, GSB P2,		45	06	
7				07	
8	P2			08	
9	LBL 1, AC, INV "AL, I , N , P , U , T , INV SPACE, INV < , INV x,		11	09	
10	INV >, INV AL", HLT, Min 03, O, Min 00, Min 04,		18	F	〔10→n〕〔n→10〕の判断
11	LBL 2, MR 03, ÷, MR 01, =, INV INT, Min 05, INV x=0, GOTO 3,		27	10	
12	MR 03, −, MR 05, ×, MR 01, =, GSB P3, MR 05, Min 03,		36	11	
13	INV ISZ, GOTO 2,		38	12	
14	LBL 3, MR 03, GSB P3, AC, INV x=F, GOTO 4, INV "AL, INV < , 1, O,		48	13	
15	INV →, INV AR 01, INV >, INV AL", INV PAUSE, MR 04, HLT,		55	14	
16	GOTO 1,		56	15	
17	LBL 4, INV "AL, INV < , INV AR 02, INV →, 1, O, INV >, INV AL",		65	16	
18	INV PAUSE, MR 04, HLT, GOTO 1,		69	17	
19				18	
20	P3 ×, MR 02, INV x ^y , MR 00, =, M+ 04,		6	19	
21				1F	
22		計123		20	
23				21	
24				22	
25				23	
26				24	
27				25	
28				26	
29				27	
30				28	
31				29	
32				2F	
33					
34					
35					
36					
37					
摘 要					
P 1 で表示<10→n>→n?で、10進→n進変換の場合はnを入力。 n進→10進変換の場合はEXEキーを押し、表示<n→10>→n?にしnを入力する。 出力表示として、答の前に何変換をしたか(<10→n>又は<n→10>)がポーズ表示されたのち答えが出力されHLTします。					

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名 余り計算				No. 数 学 ー 4			
内容計算式等							
除算において商(答の整数部)および余りを求める。							
例 題							
例) $100 \div 7 = 14$ あまり2 $250 \div 11 = 22$ あまり8							
操 作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。							
手順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1		(余り)	11			
1	100 ÷			12			
2	7 PO	14		13			
3	EXE	…2		14			
4	250 ÷			15			
5	11 PO	22		16			
6	EXE	…8		17			
7				18			
8				19			
9				20			
10			21				

— 8 —

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	多 項 式 計 算	No.	数 学 - 5
--------	-----------	-----	---------

内容計算式等			
<p>x が実数のとき</p> $f_{(x)}=a_nx^n+a_{n-1}x^{n-1}+\cdots\cdots\cdots+a_1x+a_0$ <p>を求める。但し、$a_0\sim a_n$は実数</p> <p>xが負の場合もあるのでx^yは使用不可。</p> <p>従って$f_{(x)}$の式を次のように変形して計算する。</p> $f_{(x)}=\{(((a_n\times x)+a_{n-1})\times x+a_{n-2})\times x+\cdots\cdots\cdots+a_1\}\times x+a_0$			
例 題			
$f_{(x)}=13x^7-9x^6+12x^4-4x^3+3x+5$			
$f_{(4)}=178961$			
$f_{(2.5)}=6156.054687$			
$f_{(19)}=1.119845616\times 10^{10}$			
操 作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。			

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11	4 EXE	f(4)=178961	
1	P0	(n) ?		12	EXE	(x) ?	
2	7 EXE	(a7) ?		13	2.5 EXE	f (2.5) = 6156	
3	13 EXE	(a6) ?		14		6156.054688	
4	9 $\frac{\square}{\square}$ EXE	(a5) ?		15	EXE	(x) ?	
5	EXE	(a4) ?		16	19 EXE	f(19)=1.119	
6	12 EXE	(a3) ?		17		9845616E10	
7	4 $\frac{\square}{\square}$ EXE	(a2) ?		18	\square	1.119845616 ¹⁰	
8	EXE	(a1) ?		19			
9	3 EXE	(a0) ?		20			
10	5 EXE	(x) ?		21			

プログラム名

多項式計算

行	プログラム	実行内容	ステップ	メモリー内容	
準備	MODE 3 INV MAC MODE • 20 MODE 2			00	
1	PO INV MAC INV “ AL INV (INV <i>n</i> INV) INV ? INV AL ” HLT 1		8	01	
2	Min 00 Min F 1 M+ F		12	02	
3	LBL 1 AC INV “ AL INV (INV <i>a</i> INV AR 00 INV) INV ?		20	03	
4	INV AL ” HLT INV IND Min 00 INV DSZ GOTO 1		26	04	
5	MR F Min 00 1 M+ 00		30	05	
6	AC INV “ AL INV (INV <i>a</i> O INV) INV ? INV AL ” HLT		39	06	
7	INV IND Min 00 AC		42	07	
8	LBL 2 INV “ AL INV (INV <i>x</i> INV) INV ? INV AL ” HLT INV “ AL		51	08	
9	INV F INV (INV <i>#</i> INV) INV AL ” INV IND Min F		58	09	
10	MR F Min 00 1 M- 00 AC		63	F	
11	LBL 3 INV IND MR 00 = × INV IND MR F + INV DSZ GOTO 3		73	10	
12	MR F Min 00 1 M+ 00 O + INV IND MR 00 =		82	11	
13	INV “ AL INV ; = INV <i>#</i> INV AL ” HLT GOTO 2		89	12	
14		計 90		13	
15				14	
16				15	
17				16	
18				17	
19				18	
20				19	
21				1F	
22				20	
23				21	
24				22	
25				23	
26				24	
27				25	
28				26	
29				27	
30				28	
31				29	
32				2F	
33					
34					
35					
36					
37					
<div> <div>摘 要</div> <div> <p>上記プログラムは、 FX-601Pでは次数(<i>n</i>)が7まで計算できます。 FX-602Pでは、<i>n</i>が69まで計算できますが、18以上の場合は、MODE • (Aの数値) の操作を行ってから実行してください。</p> </div> </div>					

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	順 列 ・ 組 合 せ	No.	数 学 - 6 - 1
--------	-------------	-----	-------------

内容計算式等

- 順列 (P0 プログラム)
異なる n 個のものから、 r 個にとって 1 列に並べる順列の数は、 ${}_nP_r = \frac{n!}{(n-r)!}$ ($n \geq r$)
- 円順列 (P1 プログラム)
異なる n 個のものを環状に並べる方法の数は、 $(n-1)!$ ($n \leq 70$)
- 重複順列 (P2 プログラム)
異なる n 個のものから、同じものを繰り返して取ることを許して、 r 個取り出して作る順列の数は、 n^r ($n < r$ でもよい)
- 同じものがあるときの順列 (P3 プログラム)
 n 個のものの中で、 p 個は同じもの、 q 個は他の同じもの、 r 個はまた他の同じもの……であるとき、 n 個全部を取って作る順列の数は、 $\frac{n!}{p!q!r!\cdots}$ ($p+q+r+\cdots=n$)
- 組合せ (P4 プログラム)
異なる n 個のものから、 r 個にとって作った組合せの数は、 ${}_nC_r = \frac{{}_nP_r}{r!}$ (ただし、 ${}_nC_n=1$, ${}_nC_1=n$)
- 重複組合せ (P5 プログラム)
異なる n 個のものから、同じものをくり返し取ることを許して、 r 個取り出す組合せの数は、 ${}_nH_r = {}_{n+r-1}C_r$

- 例 題
- 1. ${}_7P_5$, ${}_7P_6$ を求めよ。
 - 2. 6, 7 の円順列を求めよ。
 - 3. A3個, B2個, C1個の 6 個のものを 1 列に並べる並べ方を求めよ。
 - 4. ${}_{18}C_4$, ${}_{18}C_7$ を求めよ。

操 作 ● 右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11	例題3 P3	0	
1	例題1 P0	$n=0?$		12	3 EXE	$\langle n=3 \rangle = 1$	
2	7 EXE	$r=0?$		13	2 EXE	$\langle n=5 \rangle = 1\ 0$	
3	5 EXE	${}_7P_5 = 2520$		14	1 EXE	$\langle n=6 \rangle = 6\ 0$	
4	EXE	$n=7?$		15	例題4 P4	$n=0?$	
5	EXE	$r=5?$		16	18 EXE	$r=0?$	
6	6 EXE	${}_7P_6 = 5\ 040$		17	4 EXE	${}_{18}C_4 = 3060$	
7	例題2 P1	$n?$		18	EXE	$n=18?$	
8	6 EXE	$(6-1)! = 120$		19	EXE	$r=4?$	
9	EXE	$n?$		20	7 EXE	${}_{18}C_7 = 31824$	
10	7 EXE	$(7-1)! = 720$		21			

順 列 ・ 組 合 せ

行	プ ロ グ ラ ム	実行内容	ステップ	メモリー内容	
準備	MODE 3 INV MAC MODE 20 MODE 2			00	
1	P0			01	
2	LBL 1 , GSB INV P8, INV X=0, GOTO 3, MR 09, Min 00, Min 01,		7	02	
3	GSB INV P9, INV X=0, GOTO 2, GOTO 4,		11	03	
4	LBL 2, MR 01, INV X!, GOTO 4,		15	04	
5	LBL 3, 1,		17	05	
6	LBL 4, INV "AL, INV AR 09, P , INV AR 02, =, INV # , INV AL", HLT ,		26	06	
7	GOTO 1 ,		27	07	
8				08	
9	P1			09	
10	LBL 1 , INV "AL, INV n , INV ? , INV AL", HLT , INV "AL, INV (, INV # ,		9	F	
11	-, 1 , INV) , INV ! , =, INV AL", -, 1 , =, INV X!,		19	10	
12	INV "AL, INV ; , INV # , INV AL", HLT , GOTO 1 ,		25	11	
13				12	
14	P2 INV "AL, INV n , INV ? , INV AL", HLT , Min 01, O ,		7	13	
15	LBL 1 , INV "AL, INV r , INV ? , INV AL", HLT , Min 02, MR 01, INV X,		16	14	
16	MR 02, =, INV "AL, INV AR 01, E , INV SPACE, INV AR 02, =,		24	15	
17	INV # , INV AL", HLT , GOTO 1 ,		28	16	
18				17	
19	P3 INV MAC, 1 , Min 02, O ,		4	18	
20	LBL 1 , HLT , Min 00, M+ 01, INV X! , X, MR 02, =, Min 02, MR 01,		14	19	
21	INV X! , ÷, MR 02, =, INV "AL, INV < , INV n , =, INV AR 01,		23	20	
22	INV > , =, INV # , INV AL", GOTO 1 ,		28	21	
23				22	
24	P4			23	
25	LBL 1 , GSB INV P8, MR 09, Min 00, Min 01, GSB INV P9, INV X=O,		7	24	
26	GOTO 2, ÷, MR 02, INV X! , =, GOTO 3,		13	25	
27	LBL 2, 1 ,		15	26	
28	LBL 3, INV "AL, INV AR 09, c , INV AR 02, =, INV # , INV AL", HLT ,		24	27	
29	GoTo 1 ,		25	28	
30				29	
31	次ページへ続く			2F	
32					
33					
34					
35					
36					
37					
摘 要					
このプログラムはFX-601Pではステップ数が足りないため、P0～P5のうちステップ数が128以内になるように、必要なプログラムを選択して計算機に書き込んでください。					
P0, P4, P5プログラムは、P8, P9をサブルーチンとして使用。					

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	順 列 ・ 組 合 せ (前ページの続き)	No.	数 学 - 6 - 2
--------	-----------------------	-----	-------------

内容計算式等

操 作 ● 右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	<div>MODE</div> <div>1</div>			11			
1				12			
2				13			
3				14			
4				15			
5				16			
6				17			
7				18			
8				19			
9				20			
10				21			

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	複素数演算	No.	数学－7
--------	-------	-----	------

内容計算式等

$$z_1=x_1+i y_1\cdots\cdots r_1=\sqrt{x_1^2+y_1^2} \quad , \quad \theta_1=\tan^{-1} \frac{y_1}{x_1}$$

$$z_2=x_2+i y_2\cdots\cdots r_2=\sqrt{x_2^2+y_2^2} \quad , \quad \theta_2=\tan^{-1} \frac{y_2}{x_2}$$

・和・差（**P0**プログラム）

$$z_1\pm z_2=(x_1\pm x_2)+i (y_1\pm y_2) \text{ (複号同順)}$$

・積（**P1**プログラム）……データ入力後**GoTo** **1**で答を求める

$$z_1\times z_2\times \cdots \times z_n=R\cdot e^{i\theta}=(R\times \cos \theta)+i (R\times \sin \theta) \quad \text{但し} \quad \left(\begin{array}{l} R=r_1\times r_2\times \cdots \times r_n \\ \theta=\theta_1+\theta_2+\cdots +\theta_n \end{array} \right)$$

・商（**P2**プログラム）

$$\frac{z_1}{z_2}=\frac{r_1}{r_2}\cdot e^{i(\theta_1-\theta_2)}=\left\{ \frac{r_1}{r_2}\times \cos^{(\theta_1-\theta_2)} \right\} +i \left\{ \frac{r_1}{r_2}\times \sin^{(\theta_1-\theta_2)} \right\}$$

・*n*乗（**P3**プログラム）

$$z^n=r^n\cdot e^{in\theta}=(r^n\times \cos n\theta)+i (r^n\times \sin n\theta)$$

・1/*n*乗（**P4**プログラム）……*n*個の答が求められる

$$\sqrt[n]{z}=\sqrt[n]{r}\cdot e^{iA}=(\sqrt[n]{r}\times \cos A)+i (\sqrt[n]{r}\times \sin A) \quad \text{但し} \quad A=\frac{\theta}{n}+\frac{360}{n}K$$

$$(K=0,1,2,\cdots n-1)$$

例 題

$$\left. \begin{array}{l} z_1=2+\sqrt{3}i \\ z_2=4-i \end{array} \right) \text{のとき} \quad \begin{array}{ll} z_1+z_2=6+0.732i & (z_1)^5=-118-53.693i \\ z_1-z_2=-2+2.732i & (z_1)^{1/2}=-1.524-0.568i \\ z_1\times z_2=9.732+4.928i & 1.524+0.568i \end{array}$$

操 作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11	4 EXE 1 ÷ EXE	9.732050807	(x)
1	P0	0		12	EXE	4.92820323	(y)
2	(x ₁) 2 EXE	0		13	(n) 5 P3	0	
3	(y ₁) 3 INV ✓ EXE	0		14	2 EXE 3 INV ✓ EXE	−117.999999	
4	(x ₂) 4 EXE	0		15	EXE	−53.6935751	(y)
5	(y ₂) 1 ÷ EXE	6	(x)	16	(n) 2 P4	0	
6	EXE	0.732050808	(y)	17	2 EXE 3 INV ✓ EXE	−1.52409831	(x)
7	EXE	−2	(x)	18	EXE	−0.56822148	(y)
8	EXE	2.732050808	(y)	19	EXE	1.52409831	(x)
9	P1	0		20	EXE	0.568221484	(y)
10	2 EXE 3 INV ✓ EXE	0		21			

— 16 —

CASIO PROGRAM SHEET

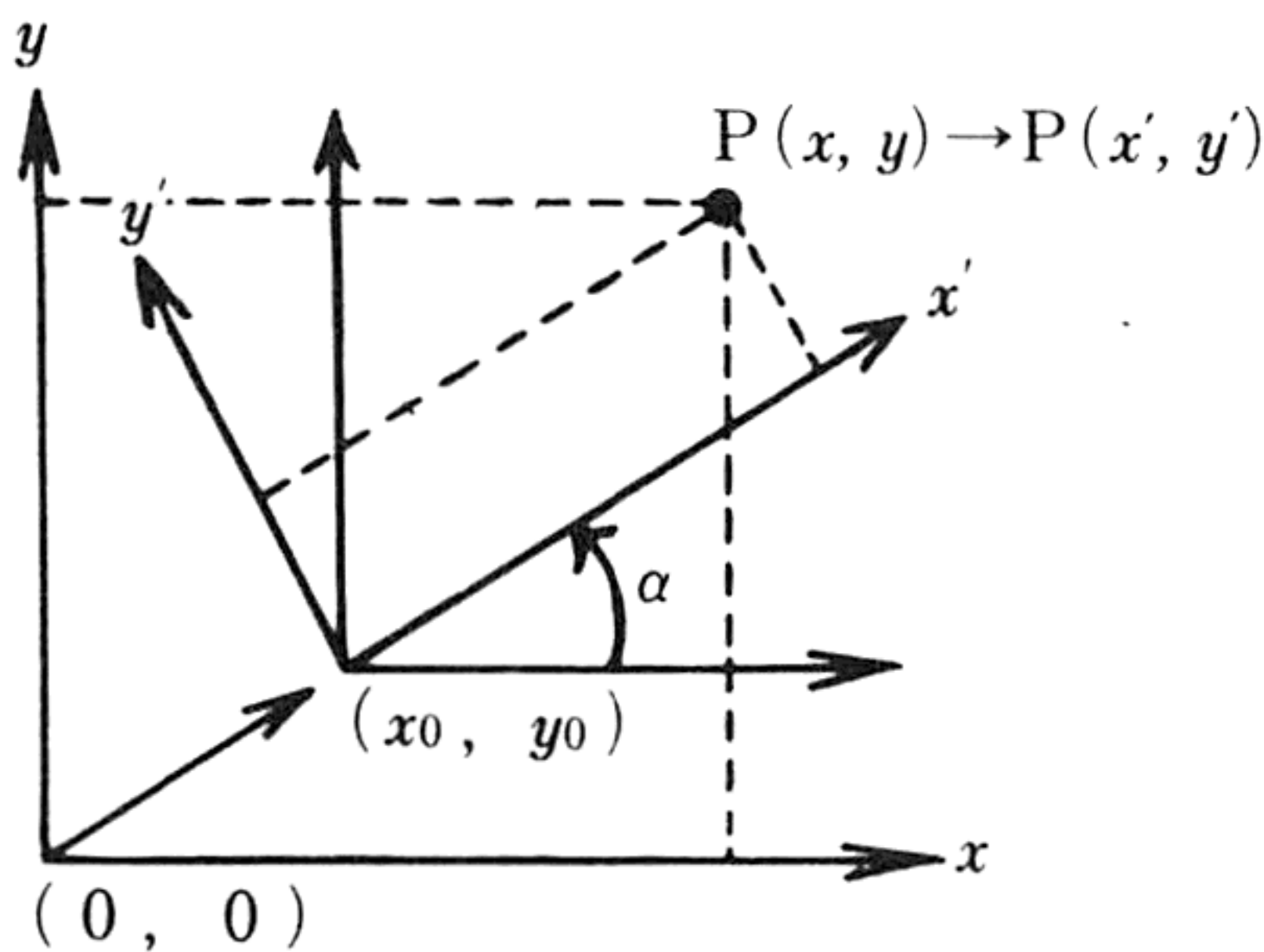
プログラム名

座標軸の移動，回転

No.

数 学 — 8

内容計算式等



$$P(x, y) \rightarrow P(x', y')$$

$$x' = (x - x_0) \cos \alpha + (y - y_0) \sin \alpha$$

$$y' = (y - y_0) \cos \alpha - (x - x_0) \sin \alpha$$

例 題

原点移動 $x_0, y_0 = 3, 2 : \alpha = 20^\circ$

$P(5, 5) \rightarrow P(x', y')$ は？

操 作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11			
1	PO	x = 0 ?		12			
2	5 EXE	y = 0 ?		13			
3	5 EXE	x 0 = 0 ?		14			
4	3 EXE	y 0 = 0 ?		15			
5	2 EXE	a = ?		16			
6	20 EXE	x, = 2.905445		17			
7		2.905445672		18			
8	EXE	y, = 2.135037		19			
9		2.135037576		20			
10				21			

— 18 —

プログラム名	4 × 4 行 列	No.	数 学 — 9
--------	-----------	-----	---------

内容計算式等

$$A = \begin{vmatrix} a_{11} & a_{12} & a_{13} & a_{14} \\ a_{21} & a_{22} & a_{23} & a_{24} \\ a_{31} & a_{32} & a_{33} & a_{34} \\ a_{41} & a_{42} & a_{43} & a_{44} \end{vmatrix}$$

$$\begin{aligned} &= (a_{11} a_{22} - a_{12} a_{21})(a_{33} a_{44} - a_{34} a_{43}) + (a_{13} a_{21} - a_{11} a_{23})(a_{32} a_{44} - a_{34} a_{42}) \\ &\quad + (a_{11} a_{24} - a_{14} a_{21})(a_{32} a_{43} - a_{33} a_{42}) + (a_{12} a_{23} - a_{13} a_{22})(a_{31} a_{44} - a_{34} a_{41}) \\ &\quad + (a_{14} a_{22} - a_{12} a_{24})(a_{31} a_{43} - a_{33} a_{41}) + (a_{13} a_{24} - a_{14} a_{23})(a_{31} a_{42} - a_{32} a_{41}) \end{aligned}$$

例 題

$$A = \begin{vmatrix} 2 & 0 & 1 & 3 \\ -1 & 2 & -1 & 1 \\ 0 & 1 & 0 & -2 \\ 1 & -3 & 2 & 1 \end{vmatrix} = 13$$

操 作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11	1 +/− EXE	a33 ?	
1	PO	a11 ?		12	0 EXE	a43 ?	
2	2 EXE	a21 ?		13	2 EXE	a14 ?	
3	1 +/− EXE	a31 ?		14	3 EXE	a24 ?	
4	0 EXE	a41 ?		15	1 EXE	a34 ?	
5	1 EXE	a12 ?		16	2 +/− EXE	a44 ?	
6	0 EXE	a22 ?		17	a 1 EXE	A = 13	
7	2 EXE	a32 ?		18			
8	1 EXE	a42 ?		19			
9	3 +/− EXE	a13 ?		20			
10	1 EXE	a23 ?		21			

— 20 —

プログラム名	3元1次連立方程式	No.	数 学 — 10
--------	-----------	-----	----------

内容計算式等

$$a_1x + b_1y + c_1z = d_1 \text{ --- (1)}$$
$$a_2x + b_2y + c_2z = d_2 \text{ --- (2)}$$
$$a_3x + b_3y + c_3z = d_3 \text{ --- (3)}$$

$$x = \frac{\begin{vmatrix} d_1 & b_1 & c_1 \\ d_2 & b_2 & c_2 \\ d_3 & b_3 & c_3 \end{vmatrix}}{\begin{vmatrix} a_1 & b_1 & c_1 \\ a_2 & b_2 & c_2 \\ a_3 & b_3 & c_3 \end{vmatrix}} \quad y = \frac{\begin{vmatrix} a_1 & d_1 & c_1 \\ a_2 & d_2 & c_2 \\ a_3 & d_3 & c_3 \end{vmatrix}}{\begin{vmatrix} a_1 & b_1 & c_1 \\ a_2 & b_2 & c_2 \\ a_3 & b_3 & c_3 \end{vmatrix}} \quad z = \frac{d_1 - a_1x - b_1y}{c_1}$$

〔注〕 z は(1)式より x, y を代入して求めています
ので、下記のように $c_1 = 0$ の場合

例 題

$$x + y + z = 6$$
$$2x + 2y + z = 9$$
$$-x + y + z = 4$$

$$\begin{cases} a_1x + b_1y = d_1 \cdots \cdots (1) \\ a_2x + b_2y + c_2z = d_2 \cdots \cdots (2) \\ a_3x + b_3y + c_3z = d_3 \cdots \cdots (3) \end{cases}$$

(1)式と(2)式を入れかえて

$$\begin{cases} a_2x + b_2y + c_2z = d_2 \cdots \cdots (1) \\ a_1x + b_1y = d_1 \cdots \cdots (2) \\ a_3x + b_3y + c_3z = d_3 \cdots \cdots (3) \end{cases}$$

データを入力してください。

操 作 ● 右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11	1 EXE	c3 ?	
1	PO	a1 ?		12	EXE	d3 ?	
2	1 EXE	b1 ?		13	4 EXE	x = 1	
3	EXE	c1 ?		14	EXE	y = 2	
4	EXE	d1 ?		15	EXE	z = 3	
5	6 EXE	a2 ?		16			
6	2 EXE	b2 ?		17			
7	EXE	c2 ?		18			
8	1 EXE	d2 ?		19			
9	9 EXE	a3 ?		20			
10	1 +/− EXE	b3 ?		21			

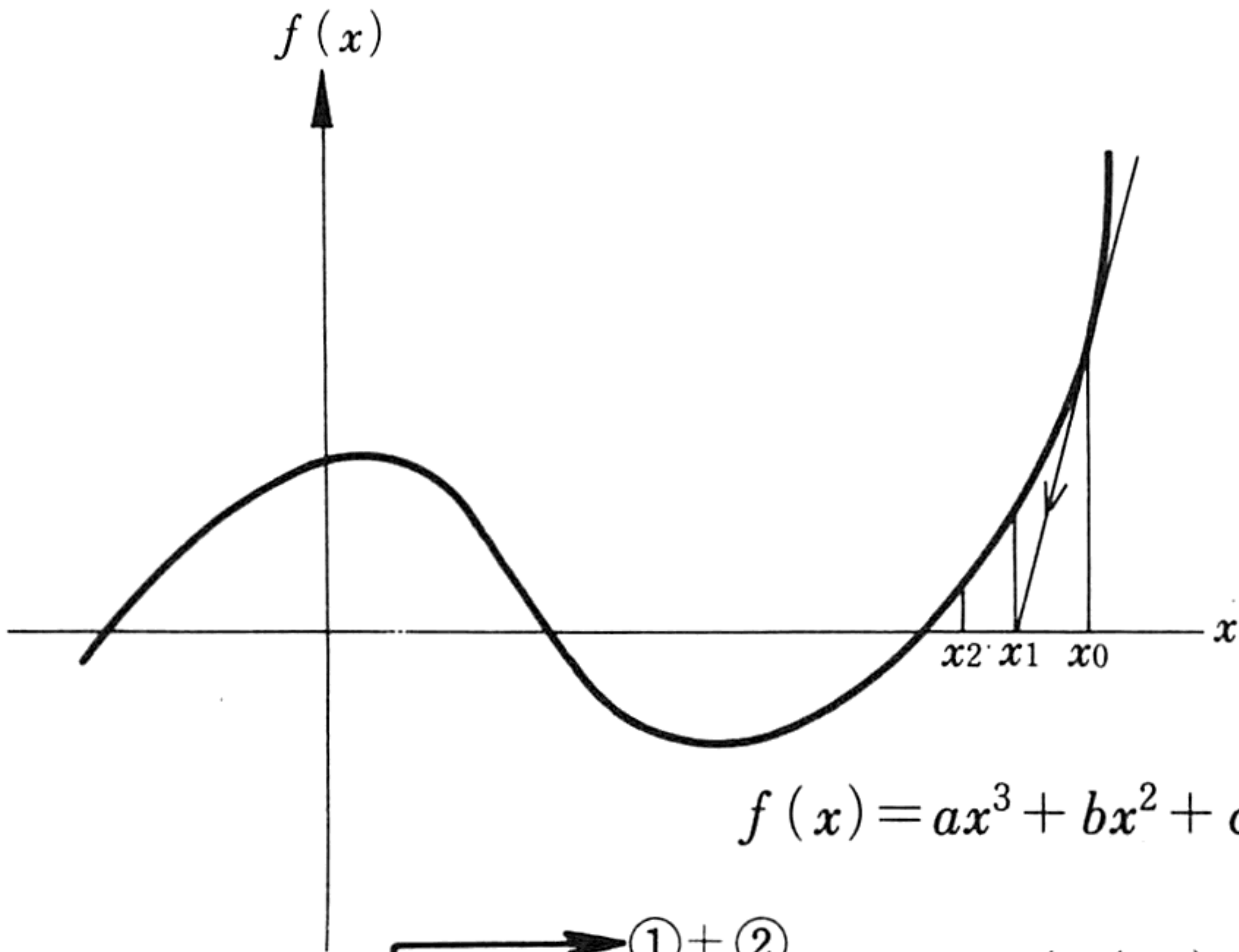
— 22 —

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名
ニュートン法による求根計算

No.
数 学 — 11

内容計算式等



$$f(x) = ax^3 + bx^2 + cx + d$$

$$x_{n+1} = x_n - \frac{f(x_n)}{f'(x_n)}$$
$$f'(x) = \frac{f(x+h) - f(x)}{h}$$

$|x_{n+1} - x_n| < \epsilon_0$ で x_n を根とします。

①+②

2回 ($f(x_n)$, $f(x_n+h)$ 計算)

③

($f'(x_n)$, x_{n+1} 計算)

YES

答表示→⑦(LBL1次の x_0, h 入力)

NO

④

例 題

$$f(x) = x^3 + x^2 - x - 1$$
$$x_0 = 2 \quad \epsilon_0 = 1 \times 10^{-7} \quad h = 0.01 \quad \text{とする。}$$

操 作 ● 右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11			
1	P0	a ?		12			
2	1 EXE	b ?		13			
3	1 EXE	c ?		14			
4	1 +/- EXE	d ?		15			
5	1 +/- EXE	E0 ?		16			
6	1 EXP 7 +/- EXE	x 0 ?		17			
7	2 EXE	h ?		18			
8	0.01 EXE	x = 1.0000000		19			
9		= 1.00000002		20			
10				21			

- 23 -

行	プログラム	実行内容	ステップ	メモリー内容	
準備	MODE 3 INV MAC MODE . 2 0 MODE 2			00	
1	PO INV "AL, INV a, INV ?, INV AL", HLT, Min 01,		6	01	a
2	INV "AL, INV b, INV ?, INV AL", HLT, Min 02,		12	02	b
3	INV "AL, INV c, INV ?, INV AL", HLT, Min 03,		18	03	c
4	INV "AL, INV d, INV ?, INV AL", HLT, Min 04,		24	04	d
5	INV "AL, E, O, INV ?, INV AL", HLT, Min F,		31	05	$x_0 \rightarrow x_n + h$
				06	h
6	LBL 1, INV "AL, INV x, O, INV ?, INV AL", HLT, Min 05,		39	07	$x_0 \rightarrow x_n$
7	INV "AL, INV h, INV ?, INV AL", HLT, Min 06,		45	08	$f(x_n) \rightarrow x_{n+1}$
8	LBL 2, MR 05, Min 07, 2, Min 00,		50	09	$f(x_n + h) \rightarrow f'(x_n)$
9	LBL 3, MR 01, X, MR 05, INV x^2 , X, MR 05, +, MR 02, X,		60	F	$\varepsilon 0$
10	MR 05, INV x^2 , +, MR 03, X, MR 05, +, MR 04, =,		69	10	
11	Min 09, MR 06, M+ 05,		72	11	
12	INV DSZ, GOTO 4,		74	12	
13	GOTO 5,		75	13	
14	LBL 4, MR 09, Min 08, GOTO 3,		79	14	
15	LBL 5, (I, MR 09, -, MR 08,), ÷, MR 06, =, Min 09,		89	15	
16	MR 07, -, MR 08, ÷, MR 09, =, Min 08, -, MR 07,		98	16	
17	=, INV ABS, INV $x \geq F$, GOTO 6, GOTO 7,		103	17	
				18	
18	LBL 6, MR 08, Min 05, GOTO 2,		107	19	
19	LBL 7, INV "AL, INV x, =, INV AR 07, INV AL",		113	1F	
20				20	
21		計114		21	
22				22	
23				23	
24				24	
25				25	
26				26	
27				27	
28				28	
29				29	
30				2F	
31					
32					
33					
34					
35					
36					
37					
摘 要					
(注)演算表示“-”が点灯し続けて答表示がない場合は根がない場合です。					
HLTを押してプログラムを止めGOTO 1に続いて x_0 の数値を変えて手順7より繰り返します。					

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名

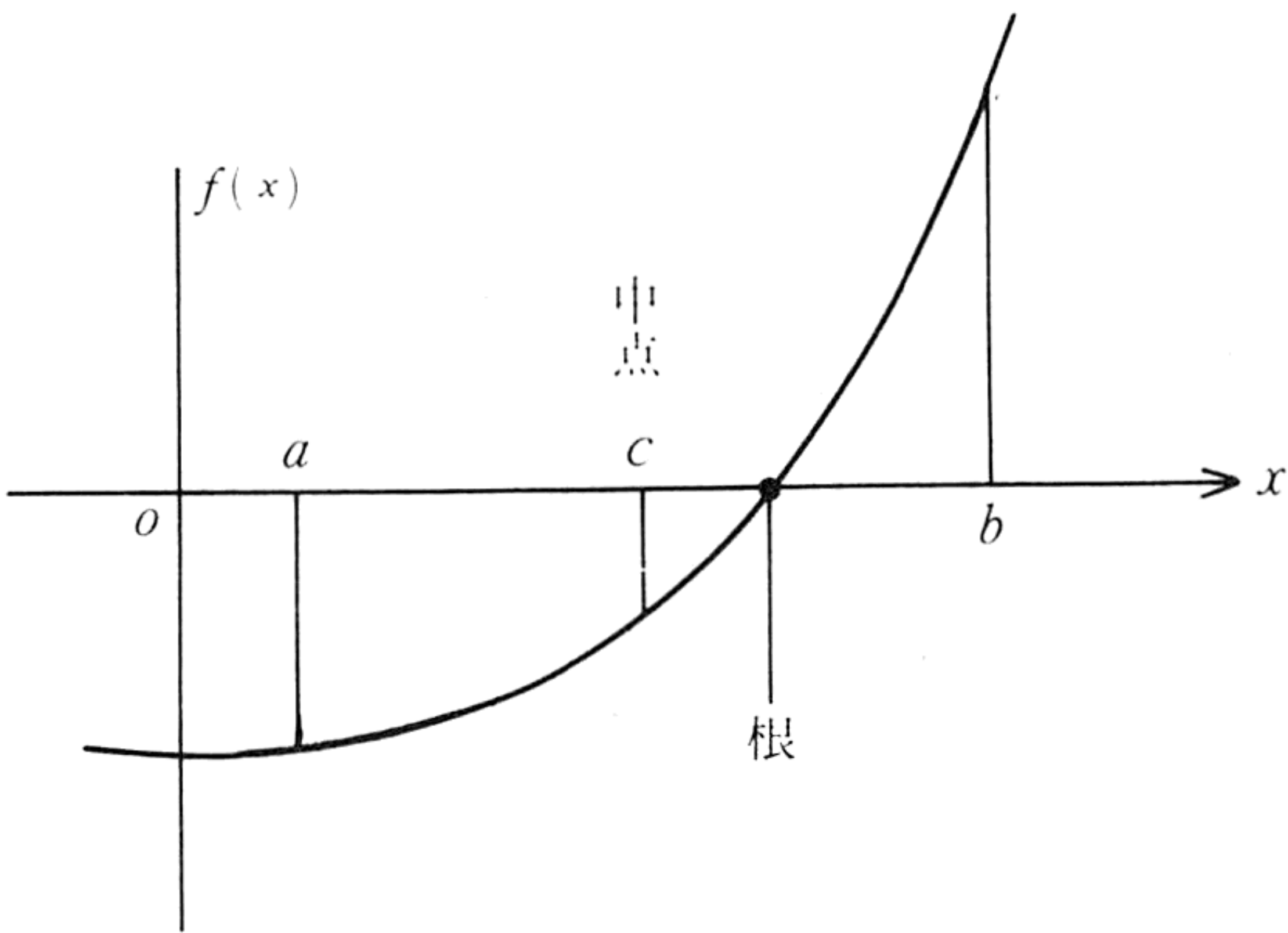
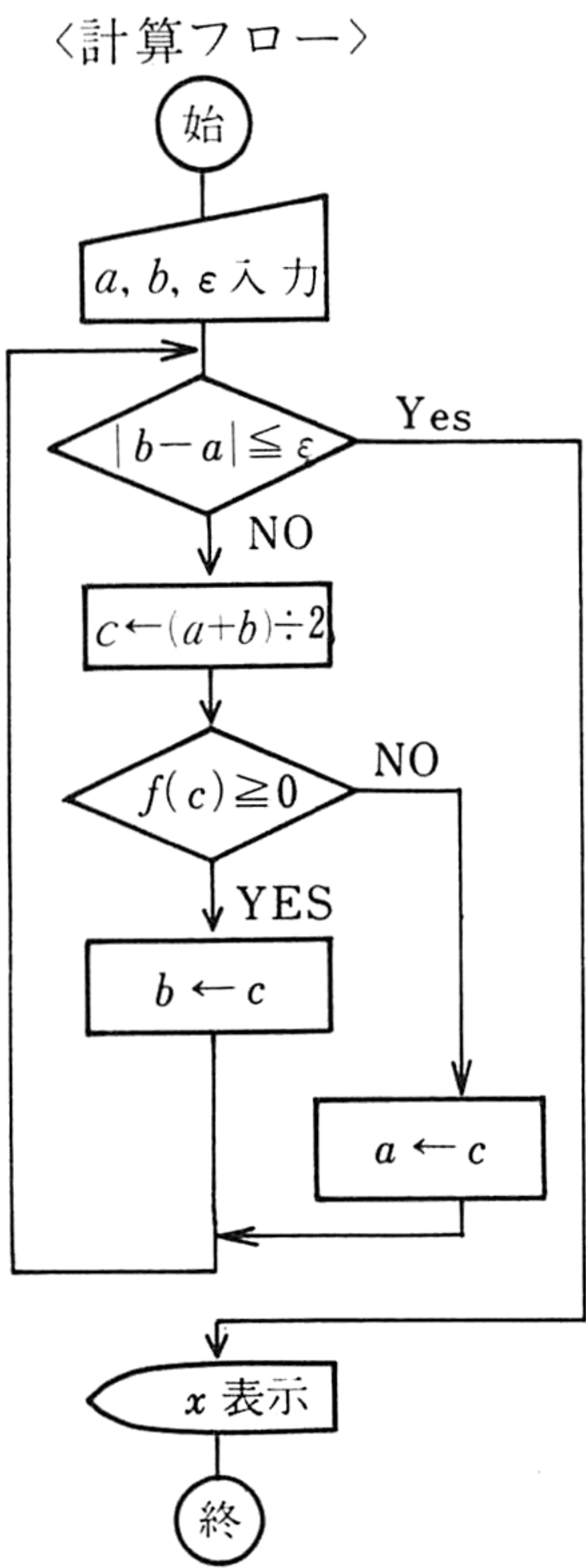
2 分法による求根計算

No.

数 学 - 12

内容計算式等

$f(x)$ は区間 $[a, b]$ で連続, $f(a) < 0, f(b) > 0$ であるとき,
 $f(x) = 0$ の根の値をもつ



例 題 $f(x) = x^3 + x^2 - x - 1$
 $a = 0, b = 2$ ($f(0) < 0, f(2) > 0$)
 $\epsilon = 0.00001$ (ϵ : 精度)
のとき, x を求める。

(注) $f(x)$ はサブルーチンプログラムとして
P1に書き込む

操 作 ● 右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11			
1	PO	a ?		12			
2	0 EXE	b ?		13			
3	2 EXE	E ?		14			
4	0.00001 EXE	x = 0.9999923		15			
5		= 0.99999237		16			
6				17			
7				18			
8				19			
9				20			
10				21			

行	プログラム	実行内容	ステップ	メモリー内容	
準備	MODE 3 INV MAC MODE . 2 0 MODE 2			00	
1	P0 INV "AL, INV a , INV ? , INV AL", HLT ,Min 01,		6	01	
2	INV "AL, INV b , INV ? , INV AL", HLT ,Min 02,		12	02	
3	INV "AL, E , INV ? , INV AL", HLT ,Min F ,		18	03	
4	LBL 1 ,MR 02, − ,MR 01, = , INV ABS , INV x ≥ F , GOTO 2 , GOTO 4 ,		27	04	
5	LBL 2 , ((,MR 01, + ,MR 02,)) , ÷ , 2 , = ,Min 03, GSB P1,		38	05	
6	INV x ≥ 0 , GOTO 3 ,MR 03, Min 01, GOTO 1 ,		43	06	
7	LBL 3 ,MR 03, Min 02, GOTO 1 ,		47	07	
8	LBL 4 , INV "AL, INV x , = , INV AR 03, INV AL",		53	08	
9				F	
10	P1 MR 03, × ,MR 03, × ,MR 03, + ,MR 03, × ,MR 03, − ,		10	10	
11	MR 03, − , 1 , = ,		14	11	
12		計69		12	
13				13	
14				14	
15				15	
16				16	
17				17	
18				18	
19				19	
20				1F	
21				20	
22				21	
23				22	
24				23	
25				24	
26				25	
27				26	
28				27	
29				28	
30				29	
31				2F	
32					
33					
34					
35					
36					
37					
<div> <div>摘要</div> <div> サブルーチンプログラム[$f(x)$ のプログラム]を組む場合、負の実根がありえるので x^y は使用しないこと。 </div> </div>					

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	シンプソン法による定積分	No.	数 学 ー 13
--------	--------------	-----	----------

内容計算式等

$$I = \int_a^b f(x) dx = \frac{h}{3} \{ y_0 + 4(y_1 + y_3 + \cdots + y_{2m-1}) + 2(y_2 + y_4 + \cdots + y_{2n-2}) + y_{2m} \}$$
$$h = \frac{b-a}{2m}$$

式変形

$$I = \frac{h}{3} \{ y_0 + \sum_{i=1}^m (4 y_{2i-1} + 2 y_{2i}) - y_{2m} \}$$

$$f(x) = \frac{1}{x^2+1} \text{ の場合}$$

例 題

＜ 1 ＞ $a = 0 , \quad b = 1 , \quad 2m = 10$

$$I = \int_0^1 \frac{1}{x^2+1} dx = 0.785398153$$

＜ 2 ＞ $a = 2 , \quad b = 5 , \quad 2m = 20$

$$I = \int_2^5 \frac{1}{x^2+1} dx = 0.266252672$$

操 作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11			
1	例 1 PO	a ?		12			
2	0 EXE	b ?		13			
3	1 EXE	2m ?		14			
4	10 EXE	I = 0.7853981		15			
5		0.785398153		16			
6	例 2 PO	a ?		17			
7	2 EXE	b ?		18			
8	5 EXE	2m ?		19			
9	20 EXE	I = 0.2662526		20			
10		0.266252676		21			

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	1 階常微分方程式 (Runge Kutta 法)	No.	数 学 - 14
--------	---------------------------	-----	----------

内容計算式等

$$\frac{dy}{dx} = f(x, y)$$

初期条件 $x = x_0, y = y_0$ のもとで解く

x の刻み幅 h

$$x_{n+1} = x_n + h \quad (n = 0, 1, 2 \dots)$$
$$k_1 = h \cdot f(x_n, y_n)$$
$$k_2 = h \cdot f\left(x_n + \frac{h}{2}, y_n + \frac{k_1}{2}\right)$$
$$k_3 = h \cdot f\left(x_n + \frac{h}{2}, y_n + \frac{k_2}{2}\right)$$
$$k_4 = h \cdot f(x_n + h, y_n + k_3)$$
$$y_{n+1} = y_n + \frac{k_1 + 2k_2 + 2k_3 + k_4}{6}$$

例 題

$$\frac{dy}{dx} = \frac{3y}{1+x}$$
 とし, $x_0 = 0, y_0 = 1, h = 0.1$ で解くと,

操 作 ● 右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11	EXE	y3=2.196942	
1	PO	x 0 ?		12		2.196942675	
2	0 EXE	y 0 ?		13	⋮	⋮	
3	1 EXE	h ?		14	⋮	⋮	
4	0.1 EXE	x1=0.1		15			
5	EXE	y1=1.330983		16			
6		1.330983302		17			
7	EXE	x2=0.2		18			
8	EXE	y2=1.727964		19			
9		1.727964302		20			
10	EXE	x3=0.3		21			

1 階常微分方程式 (Runge Kutta法)

行	プログラム	実行内容	ステップ	メモリー内容	
準備	MODE 3 INV MAC MODE . 2 0 MODE 2			00	h_2
1	PO INV MAC ₁		1	01	$x_0 \rightarrow x_{n+1}$
2	INV "AL ₁ INV x_1 O ₁ INV ? ₁ INV AL" ₁ HLT ₁ Min 01 ₁		8	02	$y_0 \rightarrow y_{n+1}$
3	INV "AL ₁ INV y_1 O ₁ INV ? ₁ INV AL" ₁ HLT ₁ Min 02 ₁		15	03	h
4	INV "AL ₁ INV h_1 INV ? ₁ INV AL" ₁ HLT ₁ Min 03 ₁ ÷ ₁ 2 ₁ = ₁		24	04	x_n
5	Min 00 ₁		25	05	y_n
6	LBL 1 ₁ 1 ₁ M+ F ₁ MR 01 ₁ Min 04 ₁ MR 02 ₁ Min 05 ₁ GSB P1 ₁ Min 06 ₁		34	06	k_1
7	MR 01 ₁ + ₁ MR 00 ₁ = ₁ Min 04 ₁ MR 02 ₁ + ₁ MR 06 ₁ ÷ ₁ 2 ₁		44	07	k_2
8	= ₁ Min 05 ₁ GSB P1 ₁ Min 07 ₁ ÷ ₁ 2 ₁ + ₁ MR 02 ₁ = ₁ Min 05 ₁		54	08	k_3
9	GSB P1 ₁ Min 08 ₁ + ₁ MR 02 ₁ = ₁ Min 05 ₁ MR 01 ₁ + ₁ MR 03 ₁		63	09	k_4
10	= ₁ Min 04 ₁ GSB P1 ₁ Min 09 ₁ MR 01 ₁ + ₁ MR 03 ₁ = ₁ Min 01 ₁		72	F	
11	INV "AL ₁ INV x_1 INV AR F ₁ = ₁ INV # ₁ INV AL" ₁ HLT ₁		79	10	
12	MR 02 ₁ + ₁ ((₁ MR 06 ₁ + ₁ 2 ₁ × ₁ MR 07 ₁ + ₁ 2 ₁ × ₁		90	11	
13	MR 08 ₁ + ₁ MR 09 ₁)) ₁ ÷ ₁ 6 ₁ = ₁ Min 02 ₁		98	12	
14	INV "AL ₁ INV y_1 INV AR F ₁ = ₁ INV # ₁ INV AL" ₁ HLT ₁ GOTO 1 ₁		106	13	
15				14	
16	P1 3 ₁ × ₁ MR 05 ₁ ÷ ₁ ((₁ 1 ₁ + ₁ MR 04 ₁)) ₁ × ₁ MR 03 ₁ = ₁		12	15	
17				16	
18		計120		17	
19				18	
20				19	
21				1F	
22				20	
23				21	
24				22	
25				23	
26				24	
27				25	
28				26	
29				27	
30				28	
31				29	
32				2F	
33					
34					
35					
36					
37					
摘 要					
関数 $f(x, y)$ のプログラムは					
$x = \text{MR } 4$ 、 $y = \text{MR } 5$ として P1 に書き込む					

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	第 1 種 n 次ベッセル関数	No.	数 学 ― 15
--------	-----------------	-----	----------

内容計算式等

$$J_n(x) = \sum_{k=0}^{\infty} (-1)^k \frac{1}{\Gamma(k+1)\Gamma(k+n+1)} \left(\frac{x}{2}\right)^{2k+n}$$
$$= \left(\frac{x}{2}\right)^n \sum_{k=0}^{\infty} \frac{\left(-\frac{x^2}{4}\right)^k}{k!(k+n)!}$$

例 題

＜ 1 ＞ J₃ (2.5)は

＜ 2 ＞ J₅ (1.1)は

操 作 ● 右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11			
1	P0	x ?		12			
2	2.5 EXE	n ?		13			
3	3 EXE	J3(2.5)=0.2		14			
4		=0.21660039		15			
5	EXE	x ?		16			
6	1.1 EXE	n ?		17			
7	5 EXE	J5(1.1)=3.9		18			
8		8709883E ⁻⁰⁴		19			
9	≡	3.98709883 ⁰⁴		20			
10				21			

プログラム名

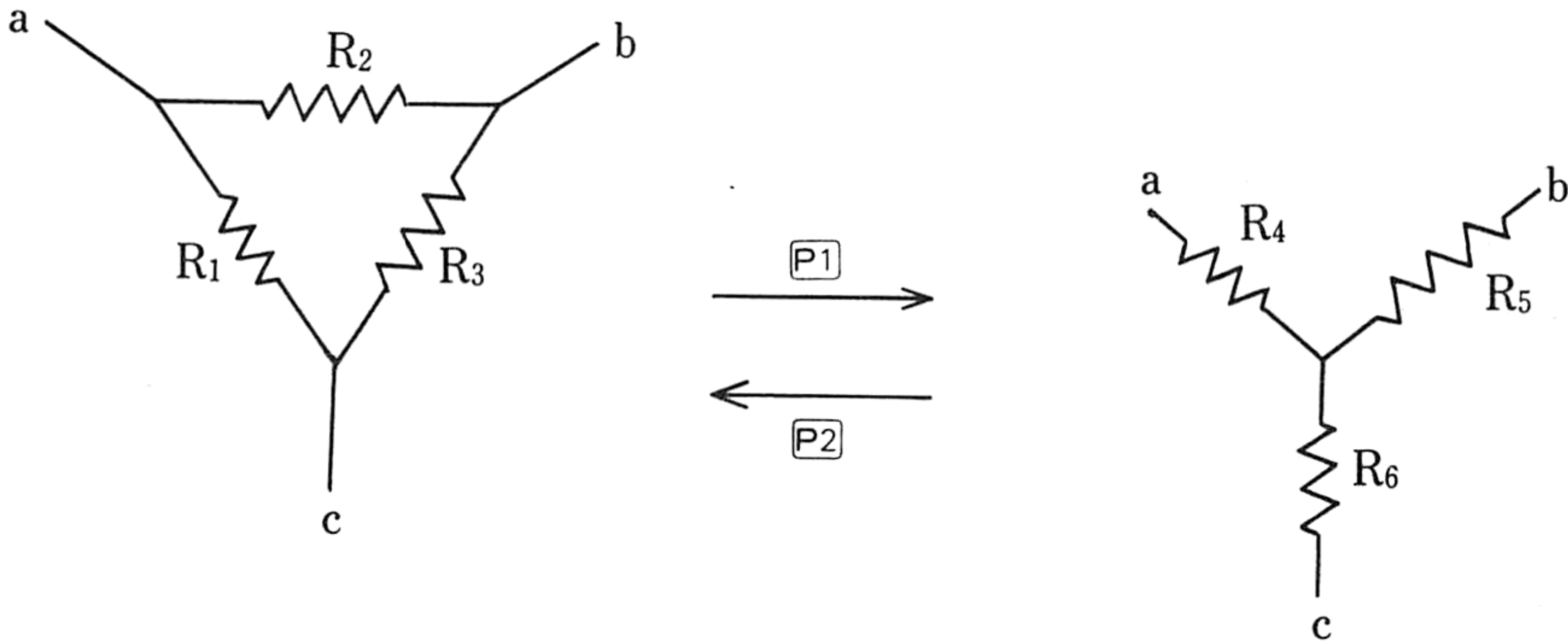
第1種n次ベッセル関数

行	プ ロ グ ラ ム	実行内容	ステップ	メモリー内容	
準備	MODE3INVMACMODE●20MODE2			00	S _n
1	P0			01	$\frac{x}{2}$
2	LBL 1, INV MAC, INV “AL, INV x, INV ?, INV AL”, HLT, Min 07, ÷, 2,		10	02	n
3	=, Min 01, INV x ² , Min 03, 0,		15	03	$\frac{x^2}{4}$
4	INV “AL, INV n, INV ?, INV AL”, HLT, Min 02, Min 06, INV x',		23	04	k カウント
5	Min 09, INV 1/x, Min 00,		26	05	k !
6	LBL 2, 1, M+ 04, M+ 05, M+ 06,		31	06	(k + n) !
7	MR 09, ×, MR 06, ×, MR 05, =, Min 09,		38	07	x
8	MR 04, ÷, 2, =, INV FRAC, INV x=0, GOTO 3,		45	08	
9	GOTO 4,		46	09	k ! (k + n) !
10	LBL 3, GSB P1, M+ 00, GOTO 5,		50	F	S _n = S _{n+1} 判断
11	LBL 4, GSB P1, M- 00,		53	10	
12	LBL 5, MR 00, INV x=F, GOTO 6,		57	11	
13	Min F, GOTO 2,		59	12	
14	LBL 6, MR 01, INV x ^y , MR 02, ×, MR 00, =,		66	13	
15	INV “AL, J, INV AR 02, INV (, INV AR 07, INV), =,		73	14	
16	INV #, INV AL”, HLT, GOTO 1,		77	15	
17				16	
18	P1 MR 03, INV x ^y , MR 04, ÷, MR 09, =,		6	17	
19				18	
20				19	
21				1F	
22				20	
23				21	
24				22	
25				23	
26				24	
27				25	
28				26	
29				27	
30				28	
31				29	
32				2F	
33					
34					
35					
36					
37					
<div> <div>摘 要</div> <div> $x \geq 0$ で小さい値に対してJ_n(x)は有効 <div> $\sum_{k=0}^{\infty} \frac{\left(\frac{-x^2}{4}\right)^k}{k!(k+n)!} = \frac{1}{n!} + \sum_{k=1}^{\infty} \frac{(-1)^k \left(\frac{x^2}{4}\right)^k}{k!(k+n)!}$ <div> <div>はS_n=$\sum_{k=0}^{\infty}$ …について S_n=S_{n+1} で</div> <div>$\sum_{k=0}^{\infty}$ =S_nとしてJ_n(x) を計算する。</div> </div> </div> </div> </div>					

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	Δ ↔ Y 変換	No.	電 気 - 1
--------	----------	-----	---------

内容計算式等



1) Δ → Y

$$R_4 = \frac{R_1 \cdot R_2}{R_1 + R_2 + R_3}$$
$$R_5 = \frac{R_2 \cdot R_3}{R_1 + R_2 + R_3}$$
$$R_6 = \frac{R_3 \cdot R_1}{R_1 + R_2 + R_3}$$

2) Y → Δ

$$R_1 = \frac{R_4 R_5 + R_5 R_6 + R_6 R_4}{R_5}$$
$$R_2 = \frac{R_4 R_5 + R_5 R_6 + R_6 R_4}{R_6}$$
$$R_3 = \frac{R_4 R_5 + R_5 R_6 + R_6 R_4}{R_4}$$

例 題

< 1 >

$$R_1 = 12 \text{ (} \Omega \text{)}$$
$$R_2 = 47 \text{ (} \Omega \text{)}$$
$$R_3 = 82 \text{ (} \Omega \text{)}$$

< 2 >

$$R_4 = 100 \text{ (} \Omega \text{)}$$
$$R_5 = 150 \text{ (} \Omega \text{)}$$
$$R_6 = 220 \text{ (} \Omega \text{)}$$

操 作 ● 右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1		Δ → Y	11	P2	INPUT R4?	Y → Δ
1	P1	INPUT R1?		12	100 EXE	INPUT R5?	
2	12 EXE	INPUT R2?		13	150 EXE	INPUT R6?	
3	47 EXE	INPUT R3?		14	220 EXE	ANS R1	
4	82 EXE	ANS R4		15		466.6666667	
5		4		16	EXE	ANS R2	
6	EXE	ANS R5		17		318.1818182	
7		27.33333333		18	EXE	ANS R3	
8	EXE	ANS R6		19		700	
9		6.978723404		20			
10				21			

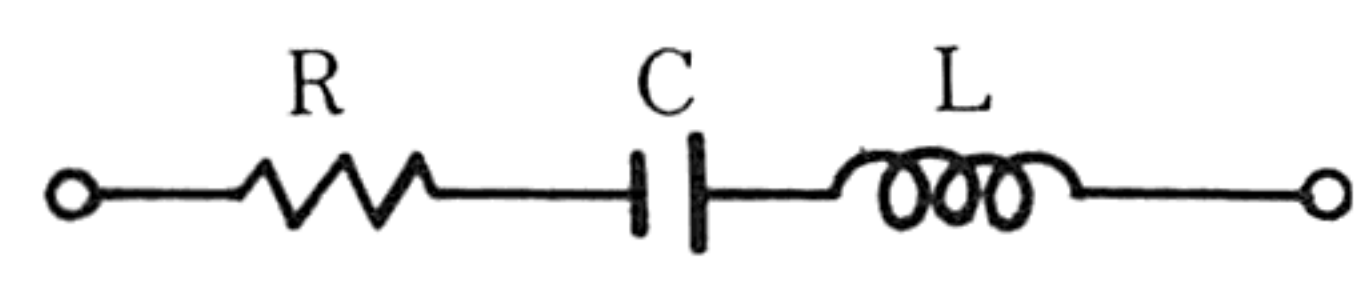
行	プログラム	実行内容	ステップ	メモリー内容	
準備	MODE 3 INV MAC MODE • 20 MODE 2			00	R _n 表示用
1	P1	△→Y		01	R ₁
2	LBL 1, 1, Min00, GSB P3, HLT,		5	02	R ₂
3	GSB INV P5, GSB P3, HLT, GSB INV P5, GSB P3, HLT,		11	03	R ₃
4	GSB INV P5, MR 01, +, MR 02, +, MR 03, =, Min 07,	R ₁ +R ₂ +R ₃	19	04	R ₄
5	GSB P4, MR 01, ×, MR 02, ÷, MR 07, =, HLT,	R ₄	27	05	R ₅
6	GSB P4, MR 02, ×, MR 03, ÷, MR 07, =, HLT,	R ₅	35	06	R ₆
7	GSB P4, MR 03, ×, MR 01, ÷, MR 07, =, HLT, GoTo 1,	R ₆	44	07	R ₁ +R ₂ +R ₃
8				08	R ₄ R ₅ +R ₅ R ₆ +R ₆ R ₄
9	P2	Y→△		09	
10	LBL 1, 4, Min00, GSB P3, HLT,		5	F	
11	GSB INV P5, GSB P3, HLT, GSB INV P5, GSB P3, HLT,		11	10	
12	GSB INV P5, 1, Min00, MR 04, ×, MR 05, +, MR 05, ×,		20	11	
13	MR 06, +, MR 06, ×, MR 04, =, Min 08,	R ₄ R ₅ +R ₅ R ₆ +R ₆ R ₄	27	12	
14	GSB P4, MR 08, ÷, MR 05, =, HLT,	R ₁	33	13	
15	GSB P4, MR 08, ÷, MR 06, =, HLT,	R ₂	39	14	
16	GSB P4, MR 08, ÷, MR 04, =, HLT, GoTo 1,	R ₃	46	15	
17				16	
18	P3 INV “AL, I, N, P, U, T, INV SPACE, R, INV AR 00, INV SPACE,	入力表示	10	17	
19	INV ?, INV AL”,		12	18	
20				19	
21	P4 INV “AL, A, N, S, INV SPACE, R, INV AR 00, INV AL”,	出力表示	8	20	
22	INV PAUSE, INV ISZ,		10	21	
23				22	
24	INV P5 INV IND, Min 00, INV ISZ,		3	23	
25				24	
26		計120		25	
27				26	
28				27	
29				28	
30				29	
31				2F	
32					
33					
34					
35					
36					
37					
摘 要					
入力表示として					
「INPUT R _n ?」でHLTします。					
出力表示として					
「ANS R _n 」がポーズ表示されたのち、答が出力されHLTします。					

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	直列、並列回路のインピーダンス	No.	電 気 - 2
--------	-----------------	-----	---------

内容計算式等

1. 直列 → **P0**



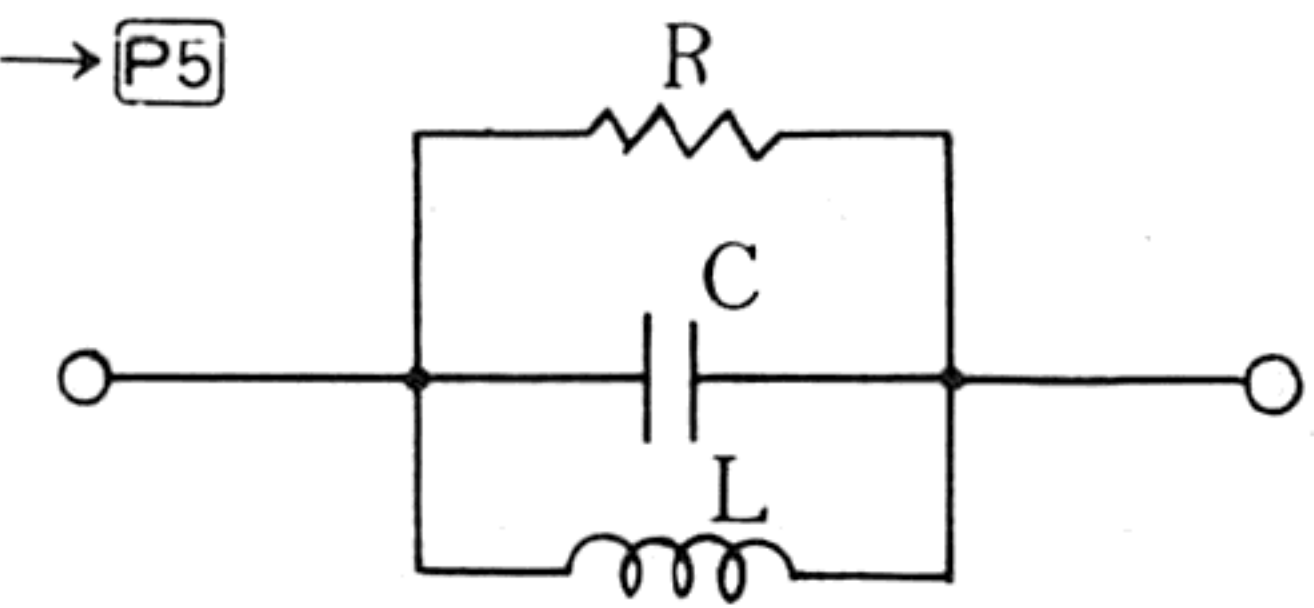
$$Z = R + j(\omega L - \frac{1}{\omega C}) = x + jy$$

$$|Z| = \sqrt{R^2 + (\omega L - \frac{1}{\omega C})^2}$$

$$\theta = \tan^{-1} \left(\frac{\omega L - \frac{1}{\omega C}}{R} \right)$$

R [Ω] 但し, $\omega = 2\pi f$
C [μF]
L [mH]
f [Hz]

2. 並列 → **P5**



$$Z = \frac{1}{\frac{1}{R} + j(\omega C - \frac{1}{\omega L})}$$

$$= \frac{\frac{1}{R} - j(\omega C - \frac{1}{\omega L})}{\frac{1}{R^2} + (\omega C - \frac{1}{\omega L})^2} = x + jy$$

$$|Z| = \frac{1}{\sqrt{\frac{1}{R^2} + (\omega C - \frac{1}{\omega L})^2}}$$

$$\theta = \tan^{-1} R (\frac{1}{\omega L} - \omega C)$$

例 題	＜1＞直列	＜2＞並列	＜3＞
	R = 10 (Ω)	R = 47 (Ω)	例 2 の数値で,
	C = 5 (μF)	C = 1 (μF)	直列のときは?
	L = 20 (mH)	L = 30 (mH)	
	f = 60 (Hz)	f = 50 (Hz)	

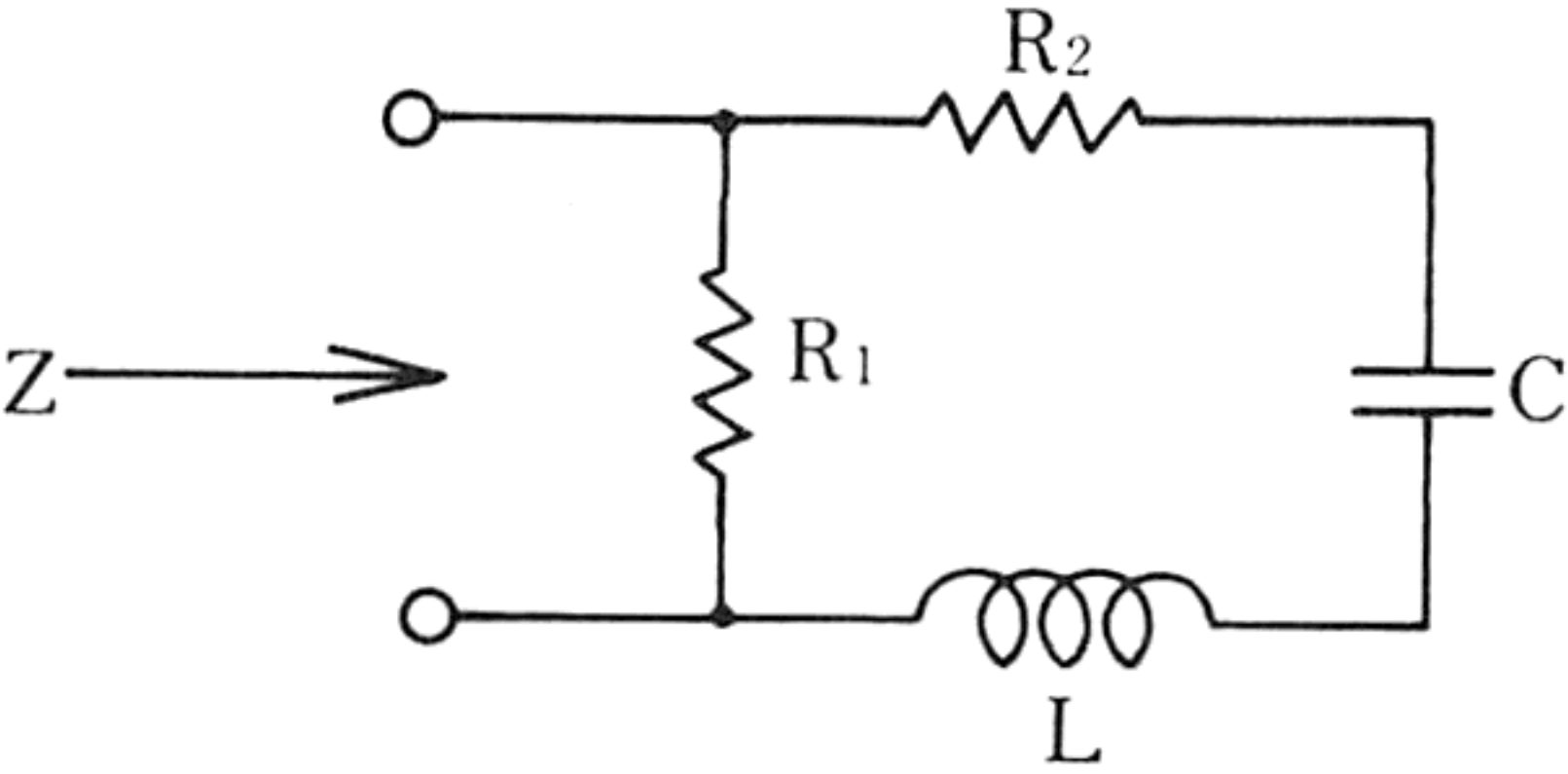
操 作 ● 右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11	(L) 30 P3	0.03	L
1	(R) 10 P1	10	R	12	(f) 50 P4	314.1592654	$2\pi f$
2	(C) 5 P2	5. ⁻⁰⁶	C	13	INV P5	1.827252841	Parallel x
3	(L) 20 P3	0.02	L	14	EXE	9.085264477	y
4	(f) 60 P4	376.9911184	$2\pi f$	15	EXE	9.267193942	Z
5	P0	10	Series x	16	EXE	78.6282295	Phase θ
6	EXE	-522.976654	y	17	P0	47	Series x
7	EXE	523.0722524	Z	18	EXE	-3173.67408	y
8	EXE	-88.9045629	Phase θ	19	EXE	3174.022083	Z
9	(R) 47 P1	47	R	20	EXE	-89.1515496	Phase θ
10	(C) 1 P2	1. ⁻⁰⁶	C	21			

行	プログラム	実行内容	ステップ	メモリー内容	
準備	MODE 3 INV MAC MODE 20 MODE 2			00	
1	P0 INV "AL, S, INV e, INV r, INV i, INV e, INV S, INV AL",	Series	8	01	R
2	INV PAUSE, MR 01, Min 06,		11	02	C
3	MR 05, X, MR 03, -, MR 05, INV 1/x, ÷, MR 02,		19	03	L
4	GSB INV P6,		20	04	f
5				05	$\omega = 2\pi f$
6	INV P5 INV "AL, P, INV a, INV r, INV a, INV l, INV l, INV e,	Parallel	8	06	x
7	INV , INV AL", MR 05, X, MR 02, -, MR 05, INV 1/x, ÷,		17	07	y
8	MR 03, =, Min 08,		20	08	$\omega C - \frac{1}{\omega L}$
9	INV x ² , +, MR 01, INV 1/x, INV x ² , =, Min 09,		27	09	$(\omega C - \frac{1}{\omega L})^2 + \frac{1}{R^2}$
10	X, MR 01, =, INV 1/x, Min 06,		32	10	
11	MR 08, +/-, ÷, MR 09, GSB INV P6,		37	11	
12				12	
13	INV P6 =, Min 07, INV "AL, INV x, INV AL", INV PAUSE, MR 06, HLT,	答出力	8	13	
14	INV R→P, INV "AL, INV y, INV AL", INV PAUSE, MR 07, HLT,		15	14	
15	INV "AL, Z, INV AL", INV PAUSE, =, HLT,		21	15	
16	INV "AL, P, INV h, INV a, INV s, INV e, INV AL",		28	16	
17	INV PAUSE, INV X→Y,		30	17	
18				18	
19	P1 INV "AL, R, INV AL", INV PAUSE, Min 01,	データ入力	5	19	
20				20	
21	P2 INV "AL, C, INV AL", INV PAUSE, EXP 6, +/-, Min 02,		8	21	
22				22	
23	P3 INV "AL, L, INV AL", INV PAUSE, EXP 3, +/-, Min 03,		8	23	
24				24	
25	P4 INV "AL, 2, INV π, INV f, INV AL", INV PAUSE, Min 04,		7	25	
26	X, 2, X, INV π, =, Min 05,		13	26	
27				27	
28		計128		28	
29				29	
30				2F	
31					
32					
33					
34					
35					
36					
37					
<div> <div>摘要</div> <div> <div>○データ入力すると、R, C, L, $2\pi f$をポーズ表示します。</div> <div>○答の出力は、x, y, Z, phaseをポーズ表示後答が出力されます。</div> </div> </div>					

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	直列共振回路のインピーダンス	No.	電 気 - 3
--------	----------------	-----	---------

内容計算式等	<div></div> <div>$\text{共振周波数 } f_0 = \frac{1}{2\pi\sqrt{LC}}$$\frac{1}{Z} = \frac{1}{R_1} + \frac{1}{R_2 + j(\omega L - \frac{1}{\omega C})} \qquad \omega = 2\pi f$$Z = \frac{R_1 R_2 (R_1 + R_2) + R_1 (\omega L - \frac{1}{\omega C})^2 + j R_1^2 (\omega L - \frac{1}{\omega C})}{(R_1 + R_2)^2 + (\omega L - \frac{1}{\omega C})^2} = x + jy$$Z = \sqrt{x^2 + y^2}$$\theta = \tan^{-1} \frac{y}{x}$</div> <div>$R \text{ } [\Omega]$$C \text{ } [\mu F]$$L \text{ } [mH]$$f \text{ } [Hz]$</div>		
--------	---	--	--

例 題	$R_1 = 20 \text{ } (\Omega)$ $L = 20 \text{ } (mH)$ $R_2 = 15 \text{ } (\Omega)$ $f = 60 \text{ } (Hz)$ $C = 0.5 \text{ } (\mu F)$		
操 作	● 右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。		

手順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1		ポーズ表示	11	EXE	Z	(θ)
1	PO	R1		12		19.9996437	
2	20 EXE	R2		13	EXE	Phase	
3	15 EXE	C		14		-0.21630234	
4	0.5 EXE	L		15			
5	20 EXE	f0 = 1592		16			
6		f		17			
7	60 EXE	x		18			
8		19.99950118		19			
9	EXE	y		20			
10		-0.07550223		21			

直列共振回路のインピーダンス

行	プログラム	実行内容	ステップ	メモリー内容
準備	MODE 3 INV MAC MODE • 20 MODE 2			00 $(R_1+R_2)^2+(\omega L-\frac{1}{\omega C})^2$
1	P0 INV "AL, R, 1, INV AL", HLT, Min 01,		6	01 R_1
2	INV "AL, R, 2, INV AL", HLT, Min 02,		12	02 R_2
3	INV "AL, C, INV AL", HLT, EXP, 6, $\frac{1}{\omega C}$, Min 03,		20	03 C
4	INV "AL, L, INV AL", HLT, EXP, 3, ωL , Min 04,		28	04 L
5	\times , MR03, =, INV $\sqrt{}$, \times , 2, \times , INV π , =, INV $1/x$,		38	05 $\omega = 2\pi f$
6	INV RND 4, Min F,		40	06 $\omega L - \frac{1}{\omega C}$
7	INV "AL, INV f, O, =, INV #, INV AL", INV PAUSE,	f_0	47	07 $R_1 + R_2$
8	INV "AL, INV f, INV AL", HLT, \times , 2, \times , INV π , =, Min 05,		57	08 x
9	\times , MR04, -, MR05, INV $1/x$, \div , MR03, =, Min 06,		66	09 y
10	MR01, +, MR02, =, Min 07, INV x^2 , +, MR06, INV x^2 ,		75	F f_0
11	=, Min 00,		77	10
12	MR01, \times , ((, MR02, \times , MR07, +, MR06, INV x^2),),		87	11
13	\div , MR00, =,		90	12
14	INV "AL, INV x, INV AL", INV PAUSE, Min 08, HLT,	x	96	13
15	INV R→P, ((, MR01, INV x^2 , \times , MR06, \div , MR00),),		105	14
16	INV "AL, INV y, INV AL", INV PAUSE, Min 09, HLT,	y	111	15
17	INV "AL, Z, INV AL", INV PAUSE, =, HLT,	z	117	16
18	INV "AL, P, INV h, INV a, INV s, INV e, INV AL",	θ	124	17
19	INV PAUSE, INV X→Y,		126	18
20				19
21		計127		1F
22				20
23				21
24				22
25				23
26				24
27				25
28				26
29				27
30				28
31				29
32				2F
33				
34				
35				
36				
37				
摘 要				
○データ入力をユーザーズファンクション方式で行なう場合は、				
「直列、並列回路のインピーダンス」				
電気－2を参照のこと。				
fo、x、y、Z、phaseはポーズ表示します。				

CASIO PROGRAM SHEET

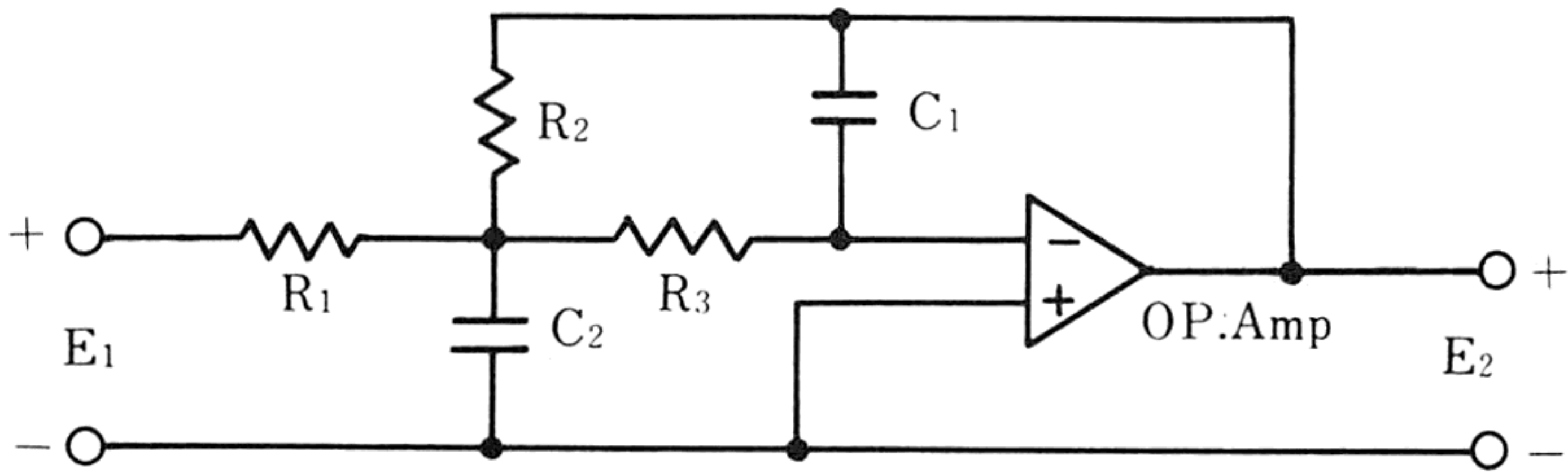
プログラム名

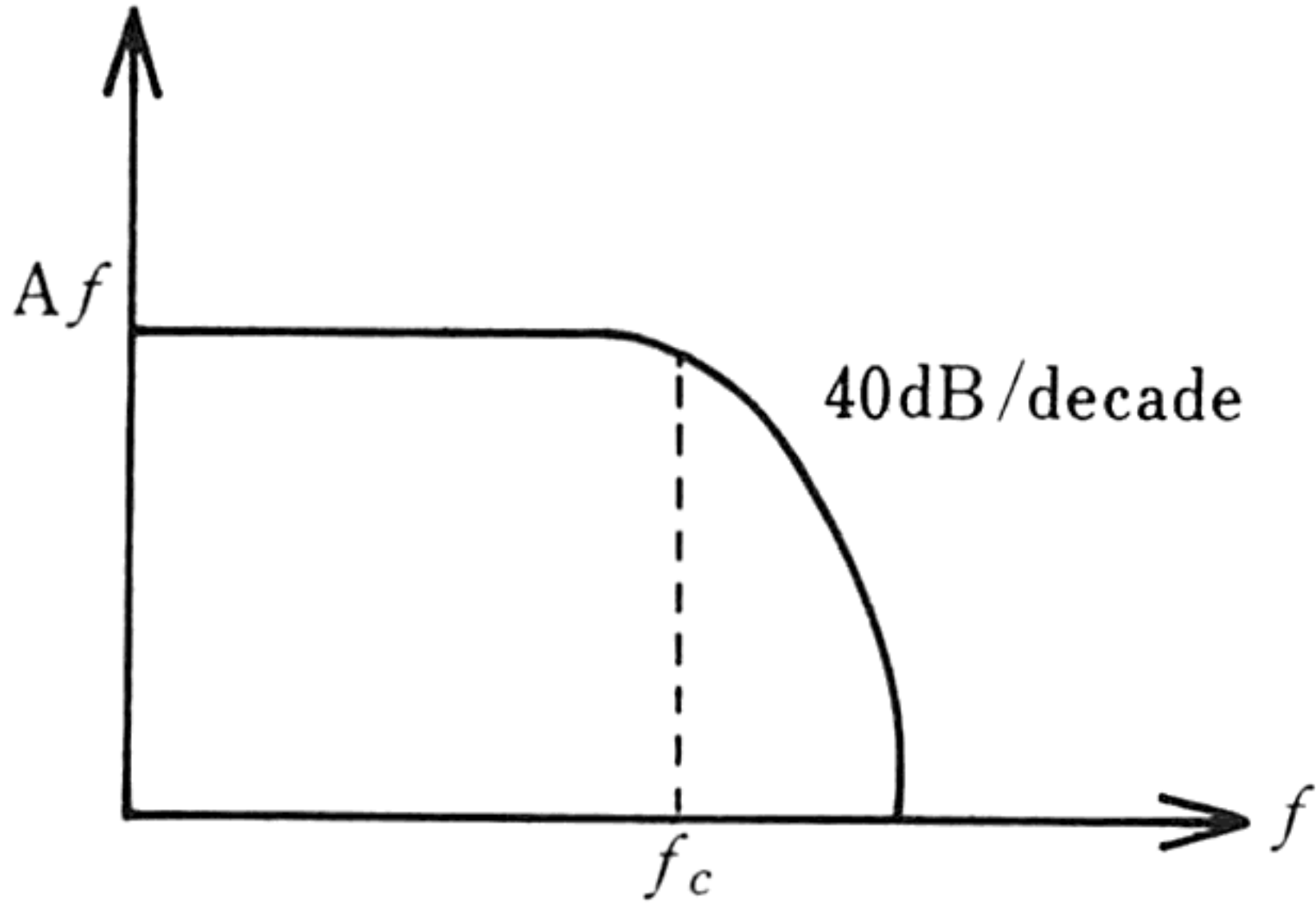
アクティブLPF設計

No.

電 気 - 4

内容計算式等


$$\frac{E_2}{E_1} = \frac{-H\omega_0^2}{S^2 + \alpha\omega_0 S + \omega_0^2}$$
$$H = Af$$
$$\omega_0 = 2\pi f_0 \quad \alpha = \sqrt{2} \text{ として}$$


$$\left\{ \begin{array}{l} R_1 = \frac{\sqrt{2}}{2 \times Af \times 2\pi f_c \times C_1} \\ R_2 = Af R_1 \\ R_3 = \frac{R_2}{Af + 1} \\ C_2 = 2(Af + 1) C_1 \end{array} \right.$$

例 題

$f_c = 200(\text{Hz})$
 $Af = 10$
 $C_1 = 5(\mu\text{F})$
の R_1, R_2, R_3, C_2 を求めよ

$R [\Omega] \quad f_c [\text{Hz}]$
 $C [\mu\text{F}]$
 $Af [\text{倍}]$

操 作 ● 右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11		1.1^{-04}	
1	PO	$f_c(\text{Hz})?$		12			
2	200 EXE	$Af?$		13			
3	10 EXE	$C_1(\mu\text{F})?$		14			
4	5 EXE	ANS $R_1(\text{Ohm})$		15			
5		11.25395396		16			
6	EXE	ANS $R_2(\text{Ohm})$		17			
7		112.5395396		18			
8	EXE	ANS $R_3(\text{Ohm})$		19			
9		10.23086723		20			
10	EXE	ANS $C_2(\mu\text{F})$		21			

- 39 -

— 40 —

CASIO PROGRAM SHEET

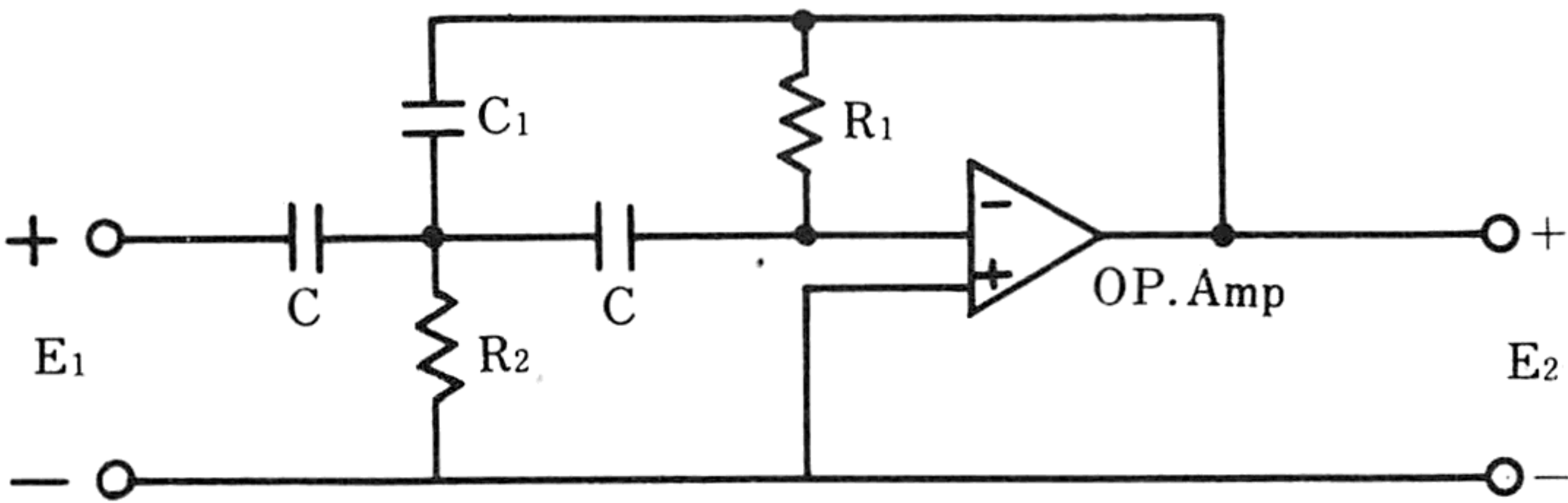
プログラム名

アクティブHPF設計

No.

電 気 - 5

内容計算式等



$$\frac{E_2}{E_1} = \frac{-H_0 S^2}{S^2 + \alpha \omega_0 S + \omega_0^2}$$

$$H_0 = \frac{C}{C_1}$$

$\alpha = 2\zeta$; ピーク係数

ζ ; ダンピング係数

f_c [Hz]

H_0 [倍]

C [μF]

$$\begin{cases} R_1 = \frac{2H_0 + 1}{\alpha 2\pi f_c C} \\ R_2 = \frac{\alpha}{2\pi f_c C \left(2 + \frac{1}{H_0}\right)} \\ C_1 = \frac{C}{H_0} \end{cases}$$

例 題

$f_c = 100$ (Hz)

$H_0 = 10$ (倍)

$C = 5$ (μF) の R_1 , R_2 , C_1 を求めよ

操 作 ● 右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11			
1	PO	$f_c(\text{Hz})?$		12			
2	100 EXE	$H_0?$		13			
3	10 EXE	$C(\mu F)?$		14			
4	5 EXE	$a?$		15			
5	1 EXE	ANS $R_1(\text{Ohm})$		16			
6		6684.50761		17			
7	EXE	ANS $R_2(\text{Ohm})$		18			
8		151.5761363		19			
9	EXE	ANS $C_1(\mu F)$		20			
10		5. $^{-07}$		21			

— 42 —

CASIO PROGRAM SHEET

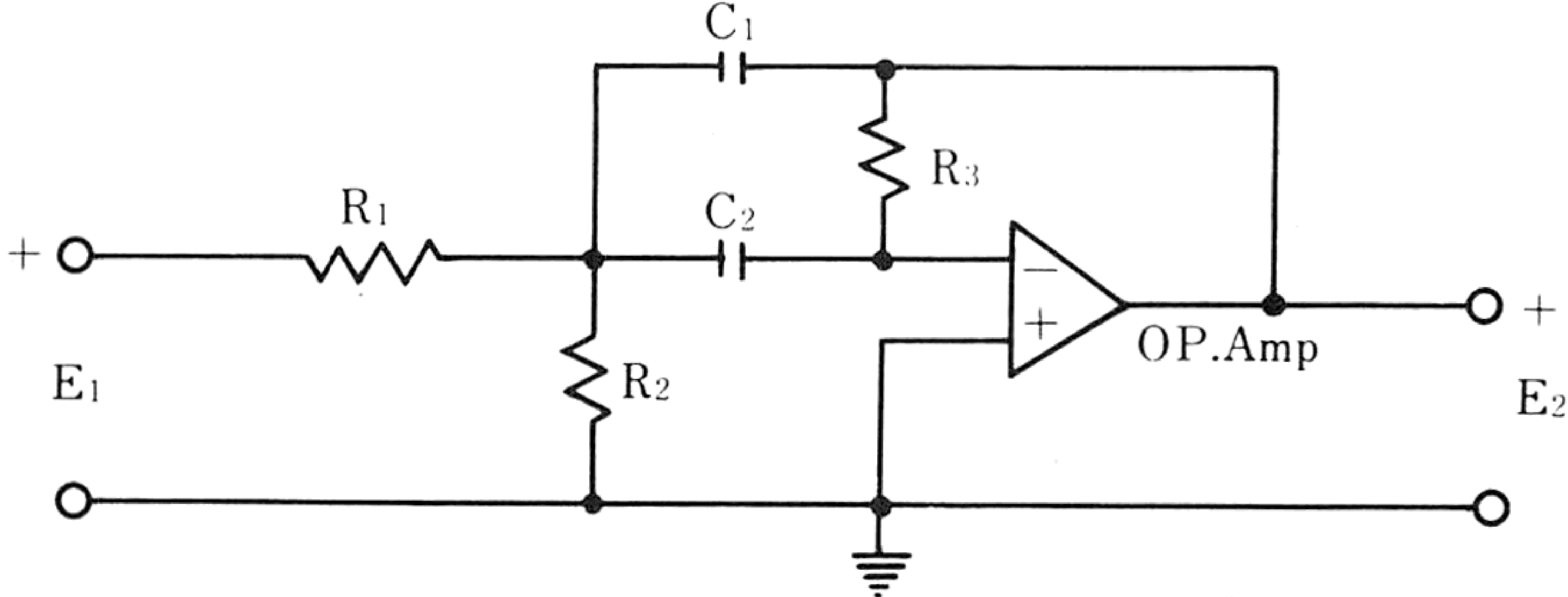
プログラム名

アクティブBPF設計

No.

電 気 - 6

内容計算式等



f_0 : パスバンドの中心周波数

Q : 共振のするどさ

A_0 : ループゲイン

$$R_1 = \frac{Q}{|A_0|\omega_0 C_1}$$

$$R_2 = \frac{1}{Q(C_1 + C_2)\omega_0 - \frac{1}{R_1}}$$

$$R_3 = \frac{Q}{\omega_0} \left(\frac{1}{C_1} + \frac{1}{C_2} \right)$$

例 題

$f_0 = 5000$

$C_1 = 0.001$

$A_0 = 80$

$C_2 = 0.005$

$Q = 1200$

の R_1 , R_2 , R_3 を求めよ

操 作 ● 右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	<div>MODE</div> <div>1</div>			11		45836623.6	
1	<div>PO</div>	f0		12			
2	5000 <div>EXE</div>	A0		13			
3	80 <div>EXE</div>	Q		14			
4	1200 <div>EXE</div>	C1		15			
5	0.001 <div>EXE</div>	C2		16			
6	0.005 <div>EXE</div>	ANS R1(Ohm)		17			
7		477464.8292		18			
8	<div>EXE</div>	ANS R2(Ohm)		19			
9		4.421011576		20			
10	<div>EXE</div>	ANS R3(Ohm)		21			

アクティブBPF設計

行	プログラム	実行内容	ステップ	メモリー内容	
準備	MODE 3 INV MAC MODE • 20 MODE 2			00	R _n 表示用
1	P0			01	$\omega_0 = 2\pi f_0$
2	LBL 1, INV "AL, INV f, O, INV AL", HLT, Min 01,	データ入力	7	02	A ₀
3	INV "AL, A, O, INV AL", HLT, Min 02,		13	03	Q
4	INV "AL, Q, INV AL", HLT, Min 03,		18	04	C ₁
5	INV "AL, C, 1, INV AL", HLT, EXP, 6, +/-, Min 04,		27	05	C ₂
6	INV "AL, C, 2, INV AL", HLT, EXP, 6, +/-, Min 05,		36	06	R ₁
7	MR 01, X, 2, X, INV π , =, Min 01,	$2\pi f_0$	43	07	
8	MR 02, ÷, 2, =, INV $\sqrt{}$, Min F,		49	08	
9	MR 03, INV $x \geq F$, GoTo 2, GoTo 3,		53	09	F
10	LBL 2, 1, Min 00, GSB P1, MR 03, ÷, MR 02, ÷, MR 01,	R ₁	62	10	
11	÷, MR 04, =, Min 06, HLT,		67	11	
12	GSB P1, MR 03, X, MR 01, X, ((, MR 04, +, MR 05,)),	R ₂	77	12	
13	-, MR 06, INV 1/x, =, INV 1/x, HLT,		83	13	
14	GSB P1, MR 03, ÷, MR 01, X, ((, MR 04, INV 1/x, +,	R ₃	92	14	
15	MR 05, INV 1/x,)) , =, HLT, GoTo 1,		98	15	
16	LBL 3, INV "AL, T, INV r, INV y, INV SPACE, INV a, INV g, INV a,		107	16	
17	INV i, INV n, INV !, INV AL",		111	17	
18				18	
19	P1 INV "AL, A, N, S, INV SPACE, R, INV AR 00, INV (, O,		9	19	
20	INV h, INV m, INV), INV AL", INV PAUSE, INV ISZ,		15	20	
21				21	
22		計128		22	
23				23	
24				24	
25				25	
26				26	
27				27	
28				28	
29				29	
30				2F	
31					
32					
33					
34					
35					
36					
37					
摘 要					
$Q < \sqrt{\frac{ A_0 }{2}}$ の場合は、計算しないで					
"Try again!"表示となりますので、 $Q > \sqrt{\frac{ A_0 }{2}}$ に選んで入力してください。					

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名

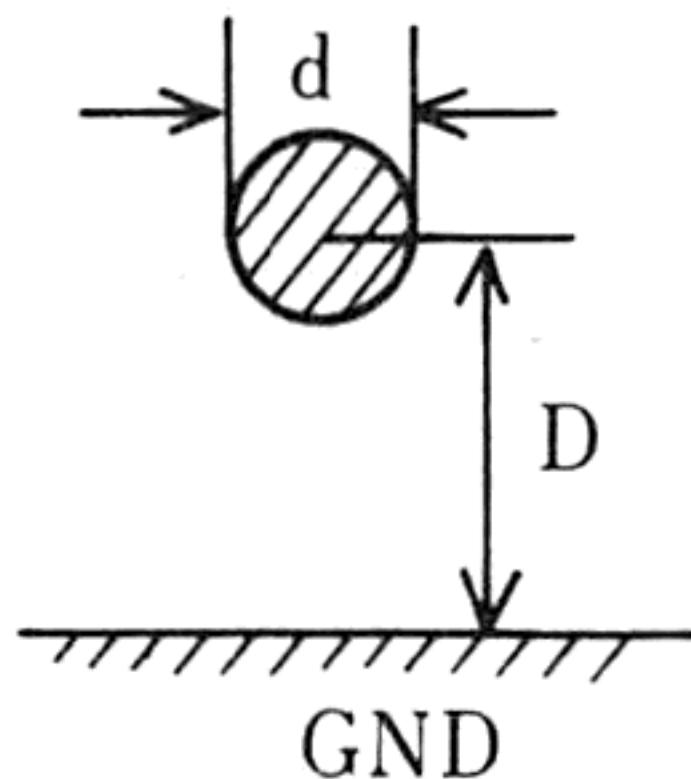
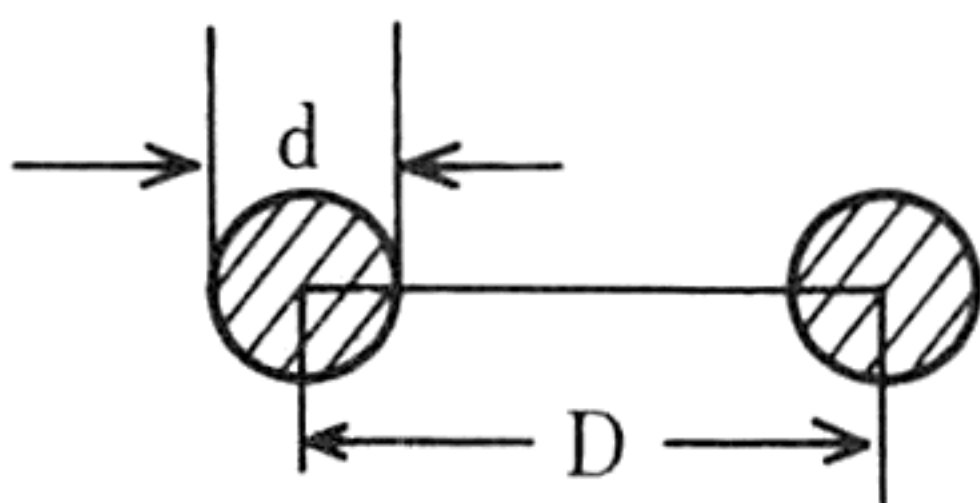
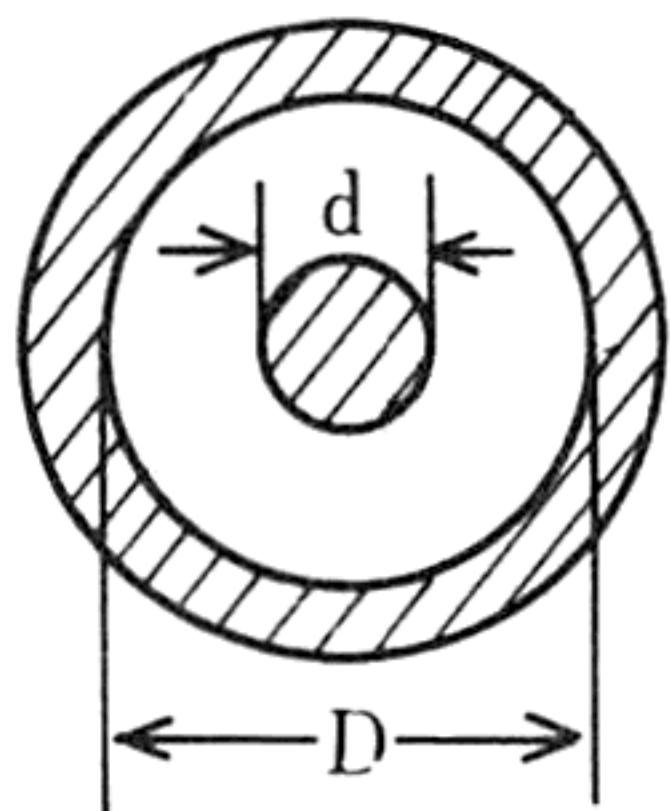
伝送線路のインピーダンス

No.

電 気 - 7

内容計算式等

- ① 同軸.....P1
- ② 2 平行.....P2
- ③ 単線.....P3



$$Z_1 = \frac{K}{\sqrt{\epsilon\gamma}} \log \frac{D}{d}$$

$$Z_2 = \frac{2K}{\sqrt{\epsilon\gamma}} \log \left(\frac{D}{d} + \sqrt{\left(\frac{D}{d}\right)^2 - 1} \right)$$

$$Z_3 = \frac{K}{\sqrt{\epsilon\gamma}} \log \left(\frac{4D}{d} \right)$$

$$K = \frac{\sqrt{\mu_0}}{2\pi\sqrt{\epsilon_0} \log e} = 138.059824$$

εγ：誘電率

例	題
< 1 > 同軸	< 2 > 2 平行
<div><div>D = 20mm</div><div>d = 10mm</div><div>εγ = 1.7</div></div>	<div><div>D = 40mm</div><div>d = 5 mm</div><div>εγ = 1</div></div>
	< 3 > 単線
	<div><div>D = 50mm</div><div>d = 7mm</div><div>εγ = 1.35</div></div>

操 作 ● 右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1		同 軸	11	P3	D(mm)?	単 線
1	P1	D(mm)?		12	50EXE	d(mm)?	
2	20EXE	d(mm)?		13	7EXE	Er?	
3	10EXE	Er?		14	1.35EXE	ANS Z3(Ohm)	
4	1.7EXE	ANS Z1(Ohm)		15		172.9981701	
5		31.87517862	2 平行	16			
6	P2	D(mm)?		17			
7	40EXE	d(mm)?		18			
8	5EXE	Er?		19			
9	1EXE	ANS Z2(Ohm)		20			
10		332.0099903		21			

伝送線路のインピーダンス

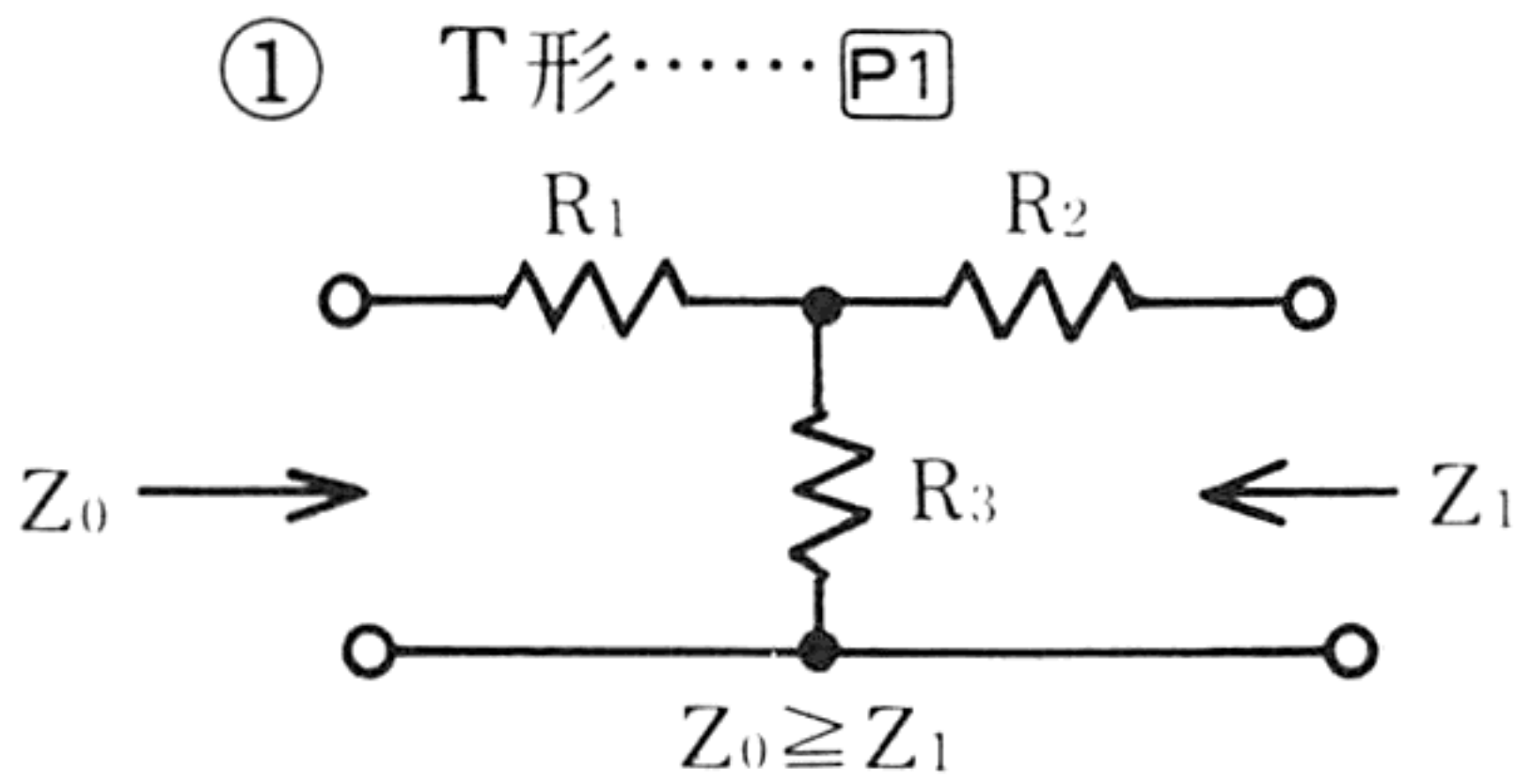
行	プログラム	実行内容	ステップ	メモリー内容
準備	MODE 3 INV MAC MODE 20 MODE 2			00 Z _n (Ohm)表示用
1	P0 INV "AL, D, INV (, INV m, INV m, INV), INV SPACE, INV ? ,	データ入力	8	01 D
2	INV AL", HLT, Min 01,		11	02 d
3	INV "AL, INV d, INV (, INV m, INV m, INV), INV SPACE,		18	03 $\sqrt{\epsilon_r}$
4	INV ? , INV AL", HLT, Min 02,		22	04 K
5	INV "AL, EXP, INV r, INV SPACE, INV ? , INV AL",		28	05 $\frac{D}{d}$
6	HLT, INV $\sqrt{}$, Min 03,		31	06
7	MR01, ÷, MR02, =, Min 05,		36	07
8	1, 3, 8, ·, 0, 5, 9, 8, 2, 4, Min 04,		47	08
9				09
10	P1	同軸		F
11	LBL 1, GSB P0, 1, GSB P4,		4	10
12	MR05, log, ×, MR04, ÷, MR03, =, HLT, GoTo 1,		13	11
13				12
14	P2	2 平行		13
15	LBL 1, GSB P0, 2, GSB P4,		4	14
16	MR05, INV x ² , −, 1, =, INV $\sqrt{}$, +, MR05, =,		13	15
17	log, ×, 2, ×, MR04, ÷, MR03, =, HLT, GoTo 1,		23	16
18				17
19	P3	単線		18
20	LBL 1, GSB P0, 3, GSB P4,		4	19
21	MR05, ×, 4, =, log, ×, MR04, ÷, MR03, =,		14	1F
22	HLT, GoTo 1,		16	20
23				21
24	P4 Min 00, INV "AL, A, N, S, INV SPACE, Z, INV AR 00, INV (,		9	22
25	O, INV h, INV m, INV), INV AL", INV PAUSE,		15	23
26				24
27		計119		25
28				26
29				27
30				28
31				29
32				2F
33				
34				
35				
36				
37				
摘 要				
・ D, d：同単位のこと。(mm, cm……)				
・ 2 平行の場合、D ≥ d となるようにして入力すること。				
・ 同軸の場合、D < d で入力するとマイナスの答となります。				

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	T形、π形アッテネーター	No.	電 気 - 8
--------	--------------	-----	---------

内容計算式等

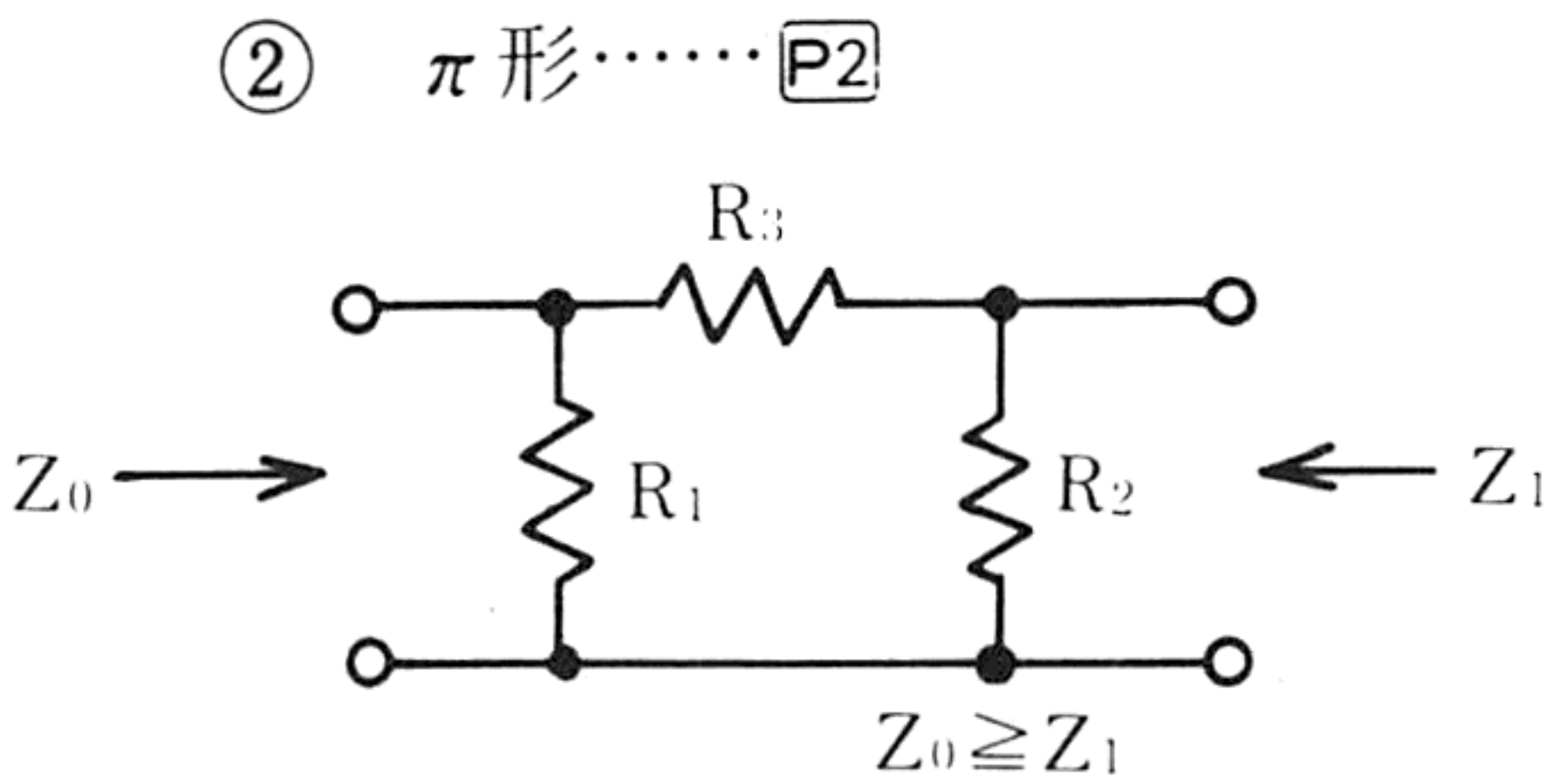
インピーダンス Z_0, Z_1 にマッチングさせ、電力を $\frac{1}{N}$ にする。



$$R_1 = Z_0 \left[\frac{N+1}{N-1} \right] - R_3$$

$$R_2 = Z_1 \left[\frac{N+1}{N-1} \right] - R_3$$

$$R_3 = \frac{2}{N-1} \sqrt{NZ_0Z_1}$$



$$\frac{1}{R_1} = \frac{1}{Z_0} \left[\frac{N+1}{N-1} \right] - \frac{1}{R_3}$$

$$\frac{1}{R_2} = \frac{1}{Z_1} \left[\frac{N+1}{N-1} \right] - \frac{1}{R_3}$$

$$\frac{1}{R_3} = \frac{2}{N-1} \sqrt{\frac{N}{Z_0Z_1}}$$

例 題

＜ 1 ＞	＜ 2 ＞
$Z_0 = 200$	$Z_0 = 100$
$Z_1 = 100$	$Z_1 = 50$
$N = 50$	$N = 100$

例 <1><2> の R_1, R_2, R_3 を求める

操 作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	[MODE] [1]			11	[P2]	π type	
1	[P1]	T type		12		Z0?	
2		Z0?		13	100[EXE]	Z1?	
3	200[EXE]	Z1?		14	50[EXE]	N?	
4	100[EXE]	N?		15	100[EXE]	ANS R1(Ohm)	
5	50[EXE]	ANS R1(Ohm)		16		136.1466105	
6		167.3469389		17	[EXE]	ANS R2(Ohm)	
7	[EXE]	ANS R2(Ohm)		18		56.98965818	
8		63.26530617		19	[EXE]	ANS R3(Ohm)	
9	[EXE]	ANS R3(Ohm)		20		350.0178567	
10		40.81632653		21			

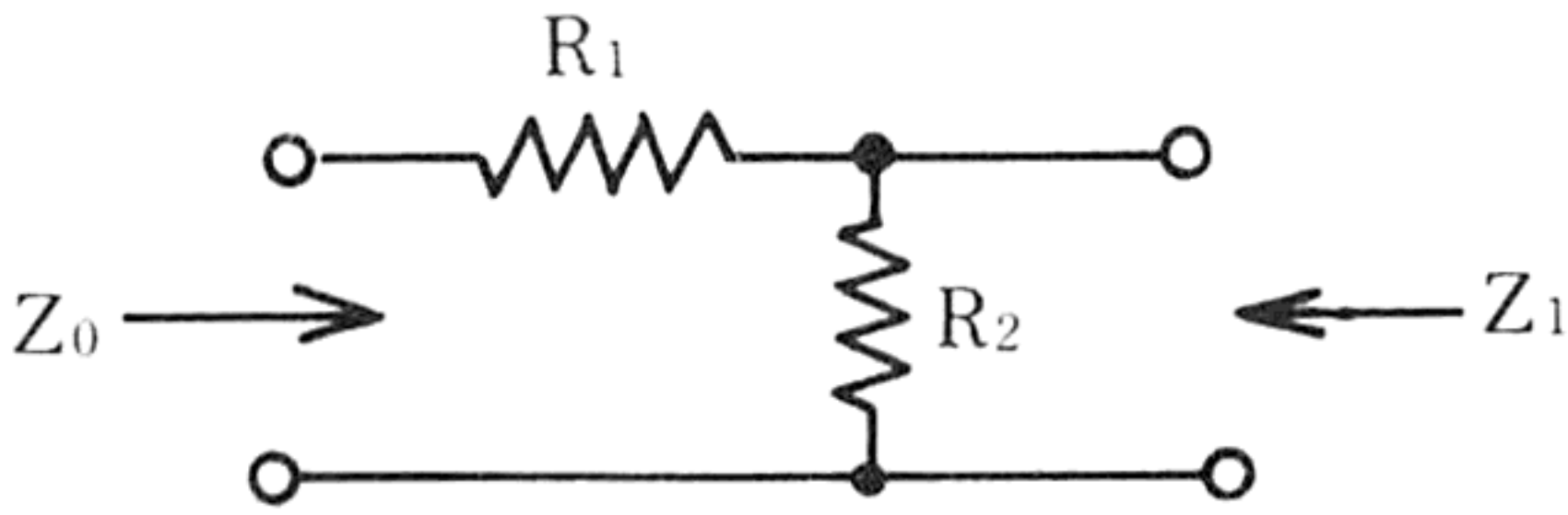
— 48 —

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	最 小 損 失 整 合	No.	電 気 - 9
--------	-------------	-----	---------

内容計算式等

Z_0 と Z_1 を最小損失でマッチングする R_1 , R_2 を求める。



$$R_1 = Z_0 \sqrt{1 - \frac{Z_1}{Z_0}}$$

$$R_2 = \frac{Z_1}{\sqrt{1 - \frac{Z_1}{Z_0}}}$$

最小損失

$$L_{\text{MIN}} = 20 \cdot \log \left(\sqrt{\frac{Z_0}{Z_1}} + \sqrt{\frac{Z_0}{Z_1} - 1} \right) [\text{dB}]$$

例 題

$$\begin{pmatrix} Z_0 = 500 \Omega \\ Z_1 = 200 \Omega \end{pmatrix}$$

のときの

$$\begin{pmatrix} R_1 \\ R_2 \\ L_{\text{MIN}} \end{pmatrix}$$

を求めよ

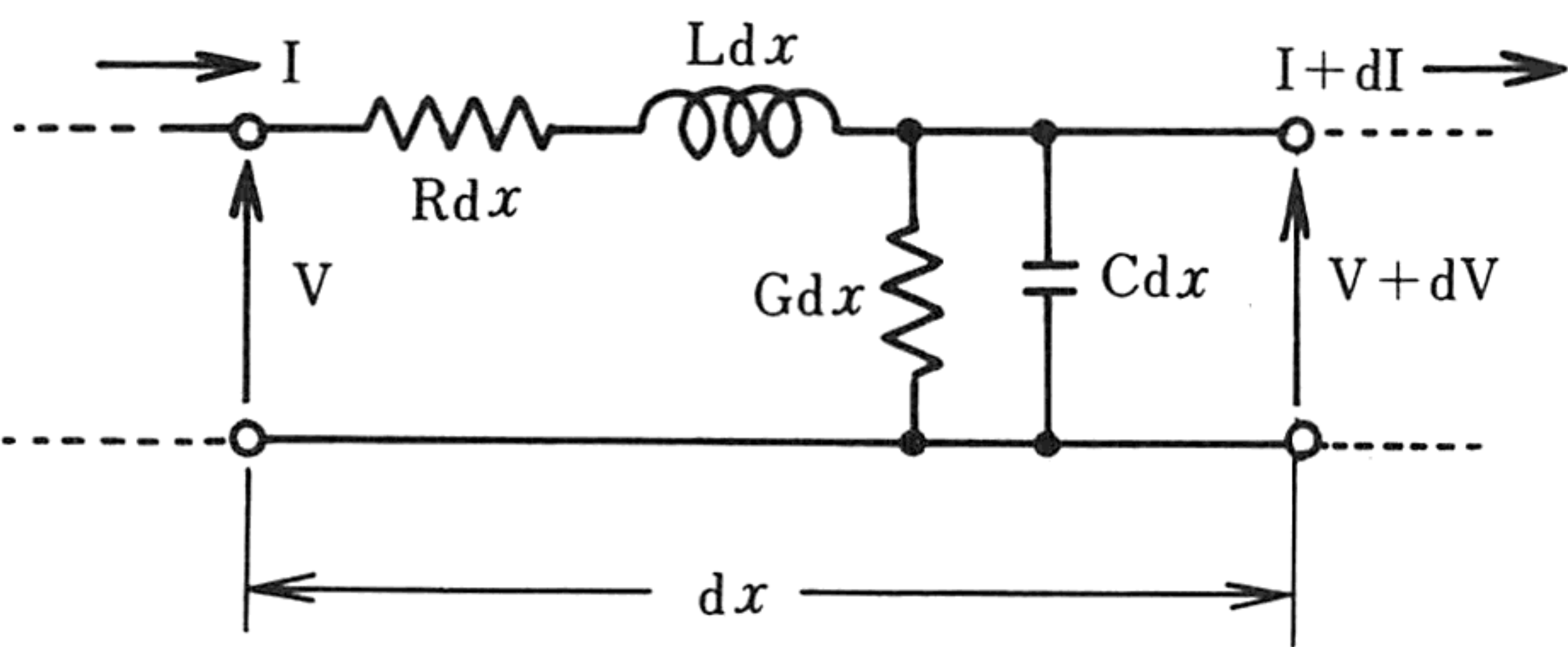
操 作 ● 右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	<div>MODE</div> <div>1</div>			11			
1	<div>PO</div>	INPUT Z0?		12			
2	<div>500</div> <div>EXE</div>	INPUT Z1?		13			
3	<div>200</div> <div>EXE</div>	ANS R1(Ohm)		14			
4		387.2983346		15			
5	<div>EXE</div>	ANS R2(Ohm)		16			
6		258.1988898		17			
7	<div>EXE</div>	Lmin(dB)		18			
8		8.961393328		19			
9				20			
10				21			

— 50 —

プログラム名	分 布 定 数 回 路	No.	電 気 - 10
--------	-------------	-----	----------

内容計算式等



特性インピーダンス Z_0

$$Z_0 = \sqrt{\frac{R + j\omega L}{G + j\omega C}}$$

$$|Z_0| = \left(\frac{\sqrt{R^2 + \omega^2 L^2}}{\sqrt{G^2 + \omega^2 C^2}} \right)^{\frac{1}{2}} [\Omega]$$

$$\phi = \frac{\phi_1 - \phi_2}{2} [^\circ]$$

$$\begin{cases} \phi_1 = \tan^{-1} \frac{\omega L}{R} \\ \phi_2 = \tan^{-1} \frac{\omega C}{G} \end{cases}$$

2次定数

R : 2導線間の単位長さ当りの抵抗 $[\Omega / \text{km}]$

L : " インダクタンス $[\text{mH} / \text{km}]$

G : " 漏れコンダクタンス $[\mu\text{S} / \text{km}]$

C : " 容量 $[\mu\text{F} / \text{km}]$

伝搬定数 γ

$$\gamma = \alpha + j\beta$$

減衰定数 α

$$\alpha = (\sqrt{R^2 + \omega^2 L^2} \cdot \sqrt{G^2 + \omega^2 C^2})^{\frac{1}{2}} \cos\left(\frac{\phi_1 + \phi_2}{2}\right) [\text{Np} / \text{km}]$$

位相定数 β

$$\beta = (\sqrt{R^2 + \omega^2 L^2} \cdot \sqrt{G^2 + \omega^2 C^2})^{\frac{1}{2}} \sin\left(\frac{\phi_1 + \phi_2}{2}\right) [\text{rad} / \text{km}]$$

例 題

$$R = 167 [\Omega / \text{km}]$$

$$C = 0.05 [\mu\text{F} / \text{km}]$$

$$L = 0.49 [\text{mH} / \text{km}]$$

$$f = 1000 [\text{Hz}] \text{ or } 60 [\text{Hz}]$$

$$G = 1.66 [\mu\text{S} / \text{km}]$$

操 作 ● 右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11	EXE	INPUT !	
1	PO	INPUT !		12		f(Hz)	
2		R(Ohm/km)		13	60 EXE	2970.76983	ANSWERS 20(Ohm)(Z ₀)
3	167 EXE	L(mH/km)		14	EXE	-42.4519059	Phase(ϕ)
4	0.49 EXE	G(μ Mho/km)		15	EXE	0.041435485	Alpha(α)
5	1.66 EXE	C(μ F/km)		16	EXE	0.037988965	Beta (β)
6	0.05 EXE	f(Hz)		17			
7	1000 EXE	729.1504749	ANSWERS 20(Ohm)(Z ₀)	18			
8	EXE	-44.3205436	Phase(ϕ)	19			
9	EXE	0.160910291	Alpha(α)	20			
10	EXE	0.163040249	Beta (β)	21			

分布定数回路

行	プログラム	実行内容	ステップ	メモリー内容
準備	MODE 3 INV MAC MODE 5 6 MODE 2			00
1	P0 GSB P3, INV "AL, R, INV (, O, INV h, INV m, INV /,		8	01 R
2	INV k, INV m, INV), INV AL", HLT, Min 01,		14	02 L
3	INV "AL, L, INV (, INV m, H, INV /, INV K, INV m,		22	03 G
4	INV), INV AL", HLT, EXP, 3, +/-, Min 02,		29	04 C
5	INV "AL, G, INV (, INV μ, M, INV h, INV O, INV /,	データ入力	37	05 $\omega = 2\pi f$
6	INV k, INV m, INV), INV AL", HLT, ÷, 6, INV 10 ^x , =,		46	06 $\sqrt{R^2 + \omega^2 L^2}$
7	Min 03,		47	07 $\sqrt{G^2 + \omega^2 C^2}$
8	INV "AL, C, INV (, INV μ, F, INV /, INV K, INV m,		55	08 ϕ_1
9	INV), INV AL", HLT, EXP, 6, +/-, Min 04, MODE 4,		63	09 ϕ_2
10	LBL 1, INV "AL, INV f, INV (, H, INV Z, INV), INV AL", HLT,		72	F
11	×, 2, ×, INV π, =, Min 05,	$2\pi f$	78	10
12	INV "AL, A, N, S, W, E, R, S, INV AL",		87	11
13	MR 01, INV x ² , +, MR 05, INV x ² , ×, MR 02,	$\sqrt{R^2 + \omega^2 L^2}$	94	12
14	INV x ² , =, INV √, Min 06,		98	13
15	MR 03, INV x ² , +, MR 05, INV x ² , ×, MR 04,	$\sqrt{G^2 + \omega^2 C^2}$	105	14
16	INV x ² , =, INV √, Min 07,		109	15
17	MR 05, ×, MR 02, ÷, MR 01, =, INV tan ⁻¹ ,	ϕ_1	116	16
18	Min 08,		117	17
19	MR 03, INV x=0, GoTo 2, GoTo 3,	G=0?	121	18
20	LBL 2, 9, O, Min 09, GoTo 4,		126	19
21	LBL 3, MR 05, ×, MR 04, ÷, MR 03, =, INV tan ⁻¹ ,	ϕ_2	134	20
22	Min 09,		135	21
23	LBL 4, INV "AL, Z, O, INV (, O, INV h, INV m, INV), INV AL",	Z	145	22
24	INV PAUSE, MR 06, ÷, MR 07, =, INV √, HLT,		152	23
25	INV "AL, P, INV h, INV a, INV s, INV e, INV AL", INV PAUSE,	ϕ	160	24
26	((, MR 08, -, MR 09,)) , ÷, 2, =, HLT,		169	25
27	INV "AL, A, INV I, INV p, INV h, INV a, INV AL", INV PAUSE,	α	177	26
28	GSB P1, cos, GSB P2, HLT,		181	27
29	INV "AL, B, INV e, INV t, INV a, INV AL", INV PAUSE,	β	188	28
30	GSB P1, sin, GSB P2, HLT,		192	29
31	GSB P3, GoTo 1,		194	2F
32				
33	P1 ((, MR 08, +, MR 09,)) , ÷, 2, =,		8	
34				
35	P2 ×, ((, MR 06, ×, MR 07,)) , INV √, =,		8	
36				
37	P3 INV "AL, I, N, P, U, T, INV SPACE, INV !, INV AL", INV PAUSE,	計224	10	
摘 要				
R, L, G, C入力後,				
(f入力→Z ₀ , ϕ , α , β) くりかえし可能				
※漏れコンダクタンスGを無視する場合は				
O入力で、計算可能。(このとき ϕ_2 は90°)				
周波数fは〔Hz〕で入力。				

プログラム名	トランジスタ基本増幅回路	No.	電気-11-1
--------	--------------	-----	---------

内容計算式等				①ベース、エミッタ、コレクタ接地の間での h パラメータ変換… P1 , P2 , P3
	ベース接地〔 h_b 〕	エミッタ接地〔 h_e 〕	コレクタ接地〔 h_c 〕	$\Delta = h_{11}h_{22} - h_{12}h_{21}$
P1 h_b	$\begin{array}{cc} h_{11b} & h_{12b} \\ h_{21b} & h_{22b} \end{array}$	$\begin{array}{cc} \frac{h_{11b}}{1+h_{21b}} & \frac{\Delta_b - h_{12b}}{1+h_{21b}} \\ \frac{-h_{21b}}{1+h_{21b}} & \frac{h_{22b}}{1+h_{21b}} \end{array}$	$\begin{array}{cc} \frac{h_{11b}}{1+h_{21b}} & 1 \\ -1 & \frac{h_{22b}}{1+h_{21b}} \end{array}$	$h_{11} = \frac{e_1}{i_1};$ 出力端短絡入力インピーダンス〔 $K\Omega$ 〕
P2 h_e	$\begin{array}{cc} \frac{h_{11e}}{1+h_{21e}} & \frac{\Delta_e - h_{12e}}{1+h_{21e}} \\ \frac{-h_{21e}}{1+h_{21e}} & \frac{h_{22e}}{1+h_{21e}} \end{array}$	$\begin{array}{cc} h_{11e} & h_{12e} \\ h_{21e} & h_{22e} \end{array}$	$\begin{array}{cc} h_{11e} & 1 - h_{12e} \\ -(1+h_{21e}) & h_{22e} \end{array}$	$h_{12} = \frac{e_1}{e_2};$ 入力端開放電圧帰還率
P3 h_c	$\begin{array}{cc} \frac{h_{11c}}{1+h_{21c}} & \frac{\Delta_c + h_{21c}}{1+h_{21c}} \\ \frac{-h_{21c}}{1+h_{21c}} & \frac{h_{22c}}{1+h_{21c}} \end{array}$	$\begin{array}{cc} h_{11c} & 1 - h_{12c} \\ -(1+h_{21c}) & h_{22c} \end{array}$	$\begin{array}{cc} h_{11c} & h_{12c} \\ h_{21c} & h_{22c} \end{array}$	$h_{21} = \frac{i_2}{i_1};$ 出力端短電流増幅率 $h_{22} = \frac{i_2}{e_2};$ 入力端開放出力アドミタンス〔 $\mu\Omega$ 〕
	GoTo 1	GoTo 2	GoTo 3	
P1 h_b パラメータで GoTo 2 $\longrightarrow h_e$ GoTo 3 $\longrightarrow h_c$ が求められる。 P2 h_e " GoTo 1 $\longrightarrow h_b$ GoTo 3 $\longrightarrow h_c$ " P3 h_c " GoTo 1 $\longrightarrow h_b$ GoTo 2 $\longrightarrow h_e$ "				

例題	ベース接地 $\rightarrow h_e, h_c$ は ?	入力単位
	$h_{11b} = 0.03 [K\Omega]$	
	$h_{12b} = 0.6 \times 10^{-3}$	
	$h_{21b} = -0.99$	
	$h_{22b} = 0.5 [\mu\Omega]$	$h_{11} [K\Omega], h_{22} [\mu\Omega]$ のこと

操 作 ● 右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11	GoTo 3	3	$h_{11}(K\Omega)$
1	P1	$h_{11}(K\Omega)?$		12	EXE	1	h_{12}
2	0.03 EXE	$h_{12}?$		13	EXE	-100	h_{21}
3	0.6 EXP 3 +/− EXE	$h_{21}?$		14	EXE	50	$h_{22}(\mu Mho)$
4	0.99 +/− EXE	$h_{22}(\mu Mho)?$		15			
5	0.5 EXE	123:hbhehc		16			
6	GoTo 2	3	$h_{11}(K\Omega)$	17			
7	EXE	9. 10^{-4}	h_{12}	18			
8	EXE	99	h_{21}	19			
9	EXE	50	$h_{22}(\mu Mho)$	20			
10	EXE	123:hbhehc		21			

— 54 —

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名 トランジスタ基本増幅回路(前ページの続き)	No. 電気－11－2
---------------------------------	----------------

内容計算式等

操 作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11			
1				12			
2				13			
3				14			
4				15			
5				16			
6				17			
7				18			
8				19			
9				20			
10				21			

— 56 —

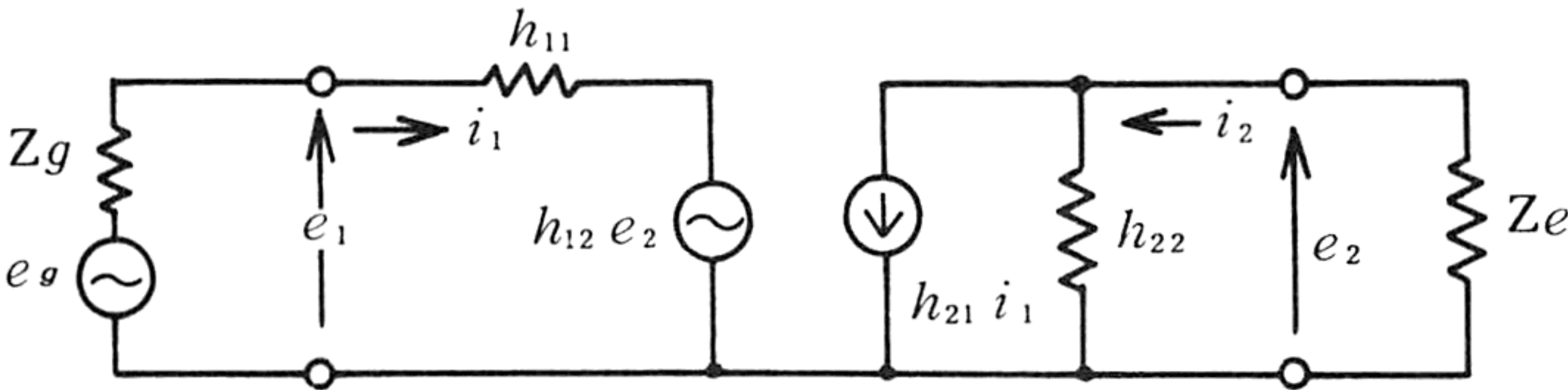
CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名
トランジスタ基本増幅回路(前ページの続き)

No.
電気-11-3

内容計算式等

②各接地基本増幅回路の等価回路における諸特性計算… P4



入力インピーダンス $Z_i = \frac{e_1}{i_1} = h_{11} - \frac{h_{12} h_{21}}{h_{22} + \frac{1}{Z_e}}$ [KΩ]

出力 " $Z_o = \frac{e_2}{i_2} = \frac{h_{11} + Z_g}{\Delta h + h_{22} Z_g}$ [KΩ]

電圧増幅度 $A_v = \frac{e_2}{e_1} = \frac{-h_{21} Z_e}{h_{11} + \Delta h Z_e}$

電流 " $A_i = \frac{i_2}{i_1} = \frac{-h_{21}}{Z_e (h_{22} + \frac{1}{Z_e})}$

例 題

電力利得 $G = A_v A_i = \frac{h_{21}^2}{(h_{11} + Z_e \Delta h) (h_{22} + \frac{1}{Z_e})}$

ベース接地

$h_{11b} = 0.03 \text{ [KΩ]}$
 $h_{12b} = 0.6 \times 10^{-3}$
 $h_{21b} = -0.09$
 $h_{22b} = 0.5 \text{ [μΩ]}$

$Z_g = 1 \text{ [KΩ]}$
 $Z_e = 10 \text{ [KΩ]}$

Z_g, Z_e
は [KΩ]
で入力

の時の $Z_i \quad Z_o \quad A_v \quad A_i \quad G$ は?

操 作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11	EXE	270.2199725	G
1	P4	h11(KOhm)?		12			
2	0.03 EXE	h12?		13			
3	0.6 EXP 3 +/- EXE	h21?		14			
4	0.99 +/- EXE	h22(μ Mho)?		15			
5	0.5 EXE	Zg(KOhm)?		16			
6	1 EXE	Ze(KOhm)?		17			
7	10 EXE	0.035910447	Zi(KOhm)	18			
8	EXE	928.7646528	Zo(KOhm)	19			
9	EXE	274.3142145	Av	20			
10	EXE	0.985074626	Ai	21			

○ 答出力中に **GoTo** **9** を操作すれば再度、**Zi** から出力されます。

プログラム名 四端子パラメータ変換(Z,Y,G,H,F)	No. 電気-12-1
---------------------------------	----------------

内容計算式等

	<div>P0</div> <div>Z</div>	<div>P1</div> <div>Y</div>	<div>P2</div> <div>G</div>	<div>P3</div> <div>H</div>	<div>P4</div> <div>F</div>						
[Z]	Z_{11} Z_{21}	Z_{12} Z_{22}	$\frac{Y_{22}}{\Delta Y}$ $\frac{-Y_{21}}{\Delta Y}$	$\frac{-Y_{12}}{\Delta Y}$ $\frac{Y_{11}}{\Delta Y}$	$\frac{1}{g_{11}}$ $\frac{g_{21}}{g_{11}}$	$\frac{-g_{12}}{g_{11}}$ $\frac{\Delta g}{g_{11}}$	$\frac{\Delta h}{h_{22}}$ $\frac{-h_{21}}{h_{22}}$	$\frac{h_{12}}{h_{22}}$ $\frac{1}{h_{22}}$	$\frac{A}{C}$ $\frac{1}{C}$	$\frac{\Delta}{C}$ $\frac{D}{C}$	GoTo 0 → Zパラメータ
[Y]	$\frac{Z_{22}}{\Delta Z}$ $\frac{-Z_{21}}{\Delta Z}$	$\frac{-Z_{12}}{\Delta Z}$ $\frac{Z_{11}}{\Delta Z}$	Y_{11} Y_{21}	Y_{12} Y_{22}	$\frac{\Delta g}{g_{12}}$ $\frac{-g_{21}}{g_{22}}$	$\frac{g_{12}}{g_{22}}$ $\frac{1}{g_{22}}$	$\frac{1}{h_{11}}$ $\frac{h_{21}}{h_{11}}$	$\frac{-h_{12}}{h_{11}}$ $\frac{\Delta h}{h_{11}}$	$\frac{D}{B}$ $-\frac{1}{B}$	$-\frac{\Delta}{B}$ $\frac{A}{B}$	GoTo 1 → Yパラメータ
[G]	$\frac{1}{Z_{11}}$ $\frac{Z_{21}}{Z_{11}}$	$\frac{-Z_{12}}{Z_{11}}$ $\frac{\Delta Z}{Z_{11}}$	$\frac{\Delta Y}{Y_{22}}$ $\frac{-Y_{21}}{Y_{22}}$	$\frac{Y_{12}}{Y_{22}}$ $\frac{1}{Y_{22}}$	g_{11} g_{21}	g_{12} g_{22}	$\frac{h_{22}}{\Delta h}$ $\frac{-h_{21}}{\Delta h}$	$\frac{-h_{12}}{\Delta h}$ $\frac{h_{11}}{\Delta h}$	$\frac{C}{A}$ $\frac{1}{A}$	$-\frac{\Delta}{A}$ $\frac{B}{A}$	GoTo 2 → Gパラメータ
[H]	$\frac{\Delta Z}{Z_{22}}$ $\frac{-Z_{21}}{Z_{22}}$	$\frac{Z_{12}}{Z_{22}}$ $\frac{1}{Z_{22}}$	$\frac{1}{Y_{11}}$ $\frac{Y_{21}}{Y_{11}}$	$\frac{-Y_{12}}{Y_{11}}$ $\frac{\Delta Y}{Y_{11}}$	$\frac{g_{22}}{\Delta g}$ $\frac{-g_{21}}{\Delta g}$	$\frac{-g_{12}}{\Delta g}$ $\frac{g_{11}}{\Delta g}$	h_{11} h_{21}	h_{12} h_{22}	$\frac{B}{D}$ $-\frac{1}{D}$	$\frac{\Delta}{D}$ $\frac{C}{D}$	GoTo 3 → Hパラメータ
[F]	$\frac{Z_{11}}{Z_{21}}$ $\frac{1}{Z_{21}}$	$\frac{\Delta Z}{Z_{21}}$ $\frac{Z_{22}}{Z_{21}}$	$\frac{-Y_{22}}{Y_{21}}$ $\frac{-\Delta Y}{Y_{21}}$	$\frac{-1}{Y_{21}}$ $\frac{-Y_{11}}{Y_{21}}$	$\frac{1}{g_{21}}$ $\frac{g_{11}}{g_{21}}$	$\frac{g_{22}}{g_{21}}$ $\frac{\Delta g}{g_{21}}$	$\frac{-\Delta h}{h_{21}}$ $\frac{-h_{22}}{h_{21}}$	$\frac{-h_{11}}{h_{21}}$ $\frac{-1}{h_{21}}$	A C	B D	GoTo 4 → Fパラメータ

$\Delta Z = Z_{11}Z_{22} - Z_{12}Z_{21}$
 $\Delta Y = Y_{11}Y_{22} - Y_{12}Y_{21}$
 $\Delta g = g_{11}g_{22} - g_{12}g_{21}$
 $\Delta h = h_{11}h_{22} - h_{12}h_{21}$
 $\Delta = AD - BC$

- ① 計算 → 5, P5
- ② " → 1, P5
- ③ " → 4, P5
- ④ " → 3, P5

Fパラメータの入出力はA=F₁₁, B=F₁₂, C=F₂₁, D=F₂₂

操 作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11			
1	次ページ			12			
2				13			
3				14			
4				15			
5				16			
6				17			
7				18			
8				19			
9				20			
10				21			

— 60 —

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	四端子パラメータ変換(Z,Y,G,H,F) (前ページの続き)	No.	電気-12-2
--------	---------------------------------	-----	---------

内容計算式等
● Z 変換 操作は P0 後データ入力, GoTo 1 → Y, GoTo 2 → G, GoTo 3 → H, GoTo 4 → F の各パラメータ算出
● Y 変換 操作は P1 後データ入力, GoTo 0 → Z, GoTo 2 → G, GoTo 3 → H, GoTo 4 → F の各パラメータ算出
● G 変換 操作は P2 後データ入力, GoTo 0 → Z, GoTo 1 → Y, GoTo 3 → H, GoTo 4 → F の各パラメータ算出
● H 変換 操作は P3 後データ入力, GoTo 0 → Z, GoTo 1 → Y, GoTo 2 → G, GoTo 4 → F の各パラメータ算出
● F 変換 操作は P4 後データ入力, GoTo 0 → Z, GoTo 1 → Y, GoTo 2 → G, GoTo 3 → H の各パラメータ算出

例 題

$$H = \begin{bmatrix} 0.5 & 0 \\ -1 & 1 \end{bmatrix} \rightarrow [Y] ? \quad [G] ? \quad [F] ?$$

操 作 ● 右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11	GoTo 2	2	G ₁₁
1	P3	<11>?		12	EXE	0	G ₁₂
2	<h ₁₁ > 0.5 EXE	<12>?		13	EXE	2	G ₂₁
3	<h ₁₂ > 0 EXE	<21>?		14	EXE	1	G ₂₂
4	<h ₂₁ > 1 EXE	<22>?		15	EXE	01234 : ZYGHF	
5	<h ₂₂ > 1 EXE	01234 : ZYGHF	GOTO先表示	16	GoTo 4	0.5	A
6	GoTo 1	2	Y ₁₁	17	EXE	0.5	B
7	EXE	0	Y ₁₂	18	EXE	1	C
8	EXE	-2	Y ₂₁	19	EXE	1	D
9	EXE	1	Y ₂₂	20			
10	EXE	01234 : ZYGHF		21			

行	プログラム	実行内容	ステップ	メモリー内容
準備	前ページの続き			00 IND用
1	P2	G変換		01 x11
2	LBL2, GSB INV P7, INV "AL, INV ;, G, INV AL", INV PAUSE, GSB INV P9,		8	02 x12
3	LBL9, GSB INV P6, HLT, GoTo 2,		12	03 x21
4	LBLO, INV "AL, G, INV SPACE, INV →, INV SPACE, Z, INV AL", INV PAUSE,		21	04 x22
5	1, GSB INV P5, GoTo 9,		24	05 Δ _i
6	LBL1, INV "AL, G, INV SPACE, INV →, INV SPACE, Y, INV AL", INV PAUSE,		33	06
7	4, GSB INV P5, GoTo 9,		36	07
8	LBL3, INV "AL, G, INV SPACE, INV →, INV SPACE, H, INV AL", INV PAUSE,		45	08
9	5, GSB INV P5, GoTo 9,		48	09 データ保護用
10	LBL4, INV "AL, G, INV SPACE, INV →, INV SPACE, F, INV AL", INV PAUSE,	G→F計算	57	F 表示出力用
11	3, Min 00, 1, GSB INV P8, MR04, GSB INV P8,		63	10
12	MR 01, GSB INV P8, MR 05, GSB INV P8, GoTo 9,		68	11
13				12
14	P3	H変換		13
15	LBL3, GSB INV P7, INV "AL, INV ;, H, INV AL", INV PAUSE, GSB INV P9,		8	14
16	LBL9, GSB INV P6, HLT, GoTo 3,		12	15
17	LBLO, INV "AL, H, INV SPACE, INV →, INV SPACE, Z, INV AL", INV PAUSE,		21	16
18	4, GSB INV P5, GoTo 9,		24	17
19	LBL1, INV "AL, H, INV SPACE, INV →, INV SPACE, Y, INV AL", INV PAUSE,		33	18
20	1, GSB INV P5, GoTo 9,		36	19
21	LBL2, INV "AL, H, INV SPACE, INV →, INV SPACE, G, INV AL", INV PAUSE,		45	1F
22	5, GSB INV P5, GoTo 9,		48	20
23	LBL4, INV "AL, H, INV SPACE, INV →, INV SPACE, F, INV AL", INV PAUSE,	H→F計算	57	21
24	3, Min 00, MR05, +/-, GSB INV P8, MR 01, +/-,		64	22
25	GSB INV P8, MR04, +/-, GSB INV P8, 1, +/-, GSB INV P8,		71	23
26	GoTo 9,		72	24
27				25
28				26
29	次ページに続く			27
30				28
31				29
32				2F
33				
34				
35				
36				
37				
摘要	Z変換で ΔZ=0になる場合のYパラメータは Y " ΔY=0 " Z " G " Δg=0 " H " H " Δh=0 " G "			エラーになり、求められません。

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名 四端子パラメータ変換(Z,Y,G,H,F) (前ページの続き)	No. 電気－12－3
---	----------------

内容計算式等

操 作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	<div>MODE</div> <div>1</div>			11			
1				12			
2				13			
3				14			
4				15			
5				16			
6				17			
7				18			
8				19			
9				20			
10				21			

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名 四端子パラメータ変換(Z,Y,G,H,F) (前ページの続き)	No. 電気-12-4
---	----------------

内容計算式等

操 作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

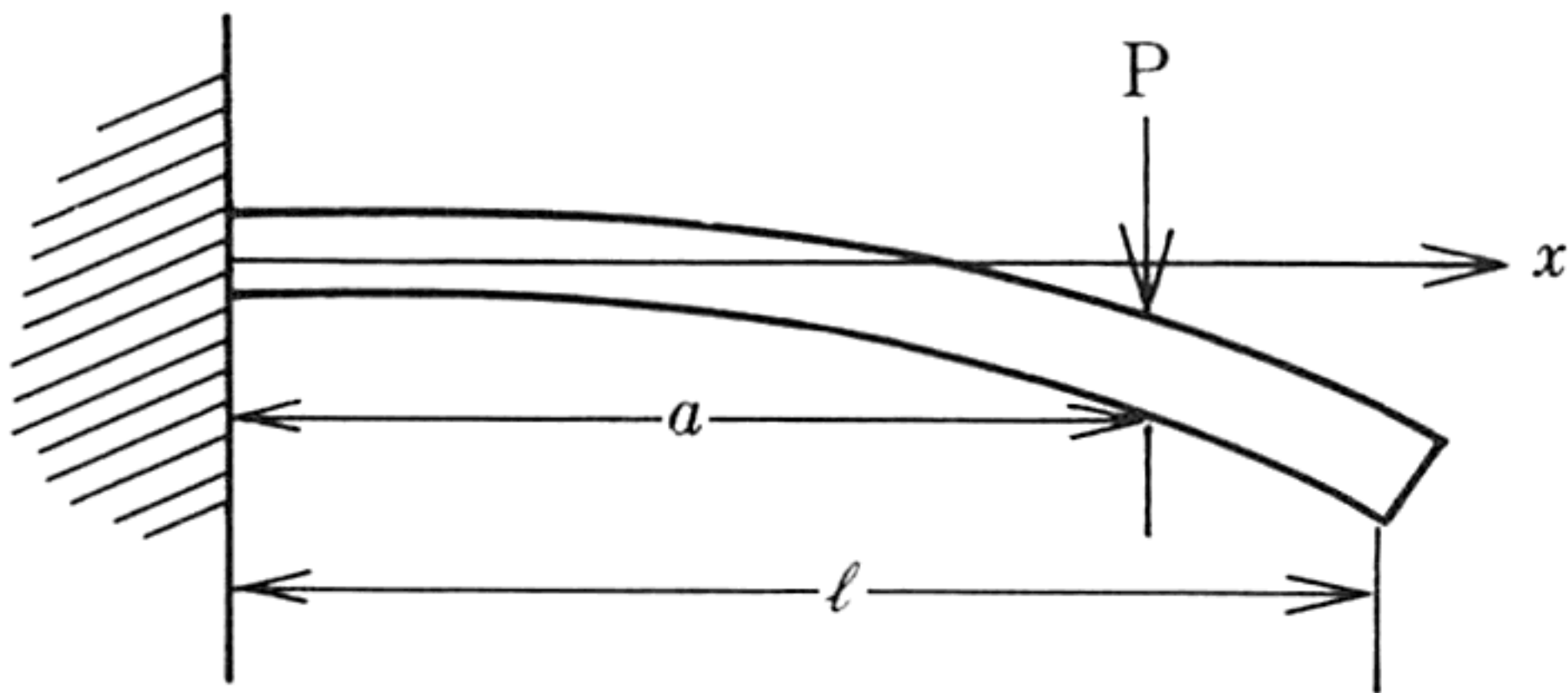
手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	<div>MODE</div> <div>1</div>			11			
1				12			
2				13			
3				14			
4				15			
5				16			
6				17			
7				18			
8				19			
9				20			
10				21			

摘 要

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	集中荷重の片持梁	No.	機 械 ― 1
--------	----------	-----	---------

内容計算式等



E：ヤング率〔kg/mm²〕
I：断面2次モーメント〔mm⁴〕
a：集中荷重の位置〔mm〕
P：荷重〔kg〕
x：たわみ位置〔mm〕

たわみ y〔mm〕，たわみ角 s〔°〕，曲げモーメント M〔kg・mm〕

① $\ell > x > a$

$$y = \frac{Pa^3}{6EI} - \frac{Pa^2}{2EI}x$$

$$s = \tan^{-1} \left[-\frac{Pa^2}{2EI} \right]$$

$$M = 0$$

(せん断荷重 $W_s = 0$)

② $x \leq a$

$$y = \frac{P}{6EI}x^3 - \frac{Pa}{2EI}x^2$$

$$s = \tan^{-1} \left[\frac{Px}{2EI}(x - 2a) \right]$$

$$M = P(x - a)$$

(せん断荷重 $W_s = P$)

例 題

$E = 4000\text{kg/mm}^2$
 $I = 5\text{ mm}^4$
 $a = 30\text{mm}$
 $P = 2\text{ kg}$

で

$x = 25\text{mm}$ さらに、 $x = 32\text{mm}$ の位置では？

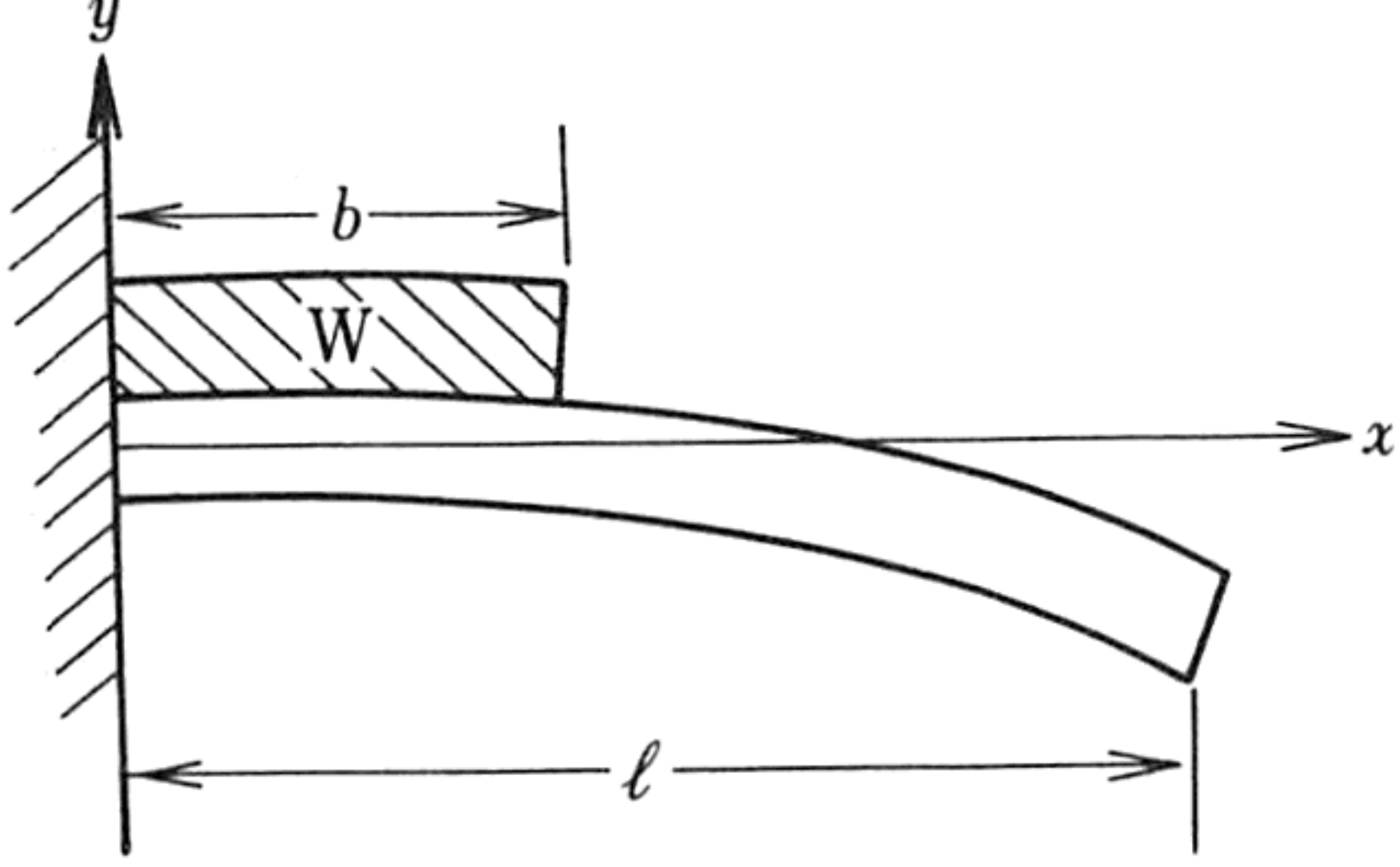
操 作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11		−10	
1	PO	0		12	(x) 32 EXE	y =	
2	(E) 4000 EXE	4000		13		−0.98999999	
3	(I) 5 EXE	5		14	EXE	s =	
4	(a) 30 EXE	30		15		−2.57657183	
5	(p) 2 EXE	0		16	EXE	M =	
6	(x) 25 EXE	y =		17		0	
7		−0.67708333		18			
8	EXE	s =		19			
9		−2.50509286		20			
10	EXE	M =		21			

行	プ ロ グ ラ ム	実行内容	ステップ	メモリー内容	
準備	<div>MODE3INVMACMODE•20MODE2</div>			00	
1	P0 HLT,Min01, HLT,Min02, HLT,Min03,Min F, HLT,Min04,		9	01	E
2	÷,2,÷,MR01,÷,MR02,=,Min06,÷,3,=,		20	02	I
3	Min07,0,MODE4,		23	03	a
4	LBL1, HLT,Min05, INV $x \geq F$,GOTO2,GOTO3,		29	04	p
5	LBL2,MR07,×,MR03, INV x^y ,3,—,MR06,×,MR03,		39	05	x
6	INV x^2 ,×,MR05,GSBP1,		43	06	P / 2 EI
7	MR06,×,MR03, INV x^2 ,=,÷,GSBP2,		50	07	P / 6 EI
8	0,GSBP3,GOTO1,		53	08	
9	LBL3,MR07,×,MR05,INV x^y ,3,—,MR06,×,MR03,		63	09	
10	×,MR05, INV x^2 ,=,GSBP1,		68	F	a
11	MR06,×,MR05,×,((,MR05,—,2,×,MR03,)),		79	10	
12	=,GSBP2,		81	11	
13	MR04,×,((,MR05,—,MR03,)),GSBP3,GOTO1,		90	12	
14				13	
15	P1 INV“AL, INV y ,=, INV AL”, INV PAUSE, INV PAUSE,=, HLT,		8	14	
16				15	
17	P2 INV“AL, INV s ,=, INV AL”, INV PAUSE, INV PAUSE, INV \tan^{-1} , HLT,		8	16	
18				17	
19	P3 INV“AL, M,=, INV AL”, INV PAUSE, INV PAUSE,=, HLT,		8	18	
20				19	
21		計118		1F	
22				20	
23				21	
24				22	
25				23	
26				24	
27				25	
28				26	
29				27	
30				28	
31				29	
32				2F	
33					
34					
35					
36					
37					
<div> <div>摘 要</div> <div> E, I, a, P入力後 $x < l$の任意のたわみ位置 x (mm)入力 で y, s, M表示のくり返し可能 </div> </div>					

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	分布荷重の片持梁	No.	機 械 — 2
--------	----------	-----	---------

内容計算式等		E : ヤング率[kg/mm^2] I : 断面 2 次モーメント[mm^4] b : 分布荷重の長さ[mm] W : 分布荷重[kg/mm] x : たわみ位置[mm]
--------	--	--

たわみ y [mm], たわみ角 θ [°], 曲げモーメント M [kg · mm], せん断荷重 W_s [kg]

① $\ell > x > b$

$$y = \frac{Wb^4}{24EI} - \frac{Wb^3}{6EI}x$$
$$S = \tan^{-1} \left[-\frac{Wb^3}{6EI} \right]$$
$$M = 0$$
$$W_s = 0$$

② $x \leq b$

$$y = -\frac{Wx^4}{24EI} + \frac{Wb}{6EI}x^3 - \frac{Wb^2}{4EI}x^2$$
$$S = \tan^{-1} \left[-\frac{Wx^3}{6EI} + \frac{Wb}{2EI}x^2 - \frac{Wb^2}{2EI}x \right]$$
$$M = -W \left[\frac{x^2}{2} - bx + \frac{b^2}{2} \right]$$
$$W_s = W(b - x)$$

例 題

$$\left. \begin{aligned} E &= 4000\text{kg}/\text{mm}^2 \\ I &= 5\text{mm}^4 \\ b &= 40\text{mm} \\ W &= 0.02\text{kg}/\text{mm} \end{aligned} \right\}$$

$x = 30\text{mm}$ および $x = 50\text{mm}$ の位置では ?

操 作 ● 右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

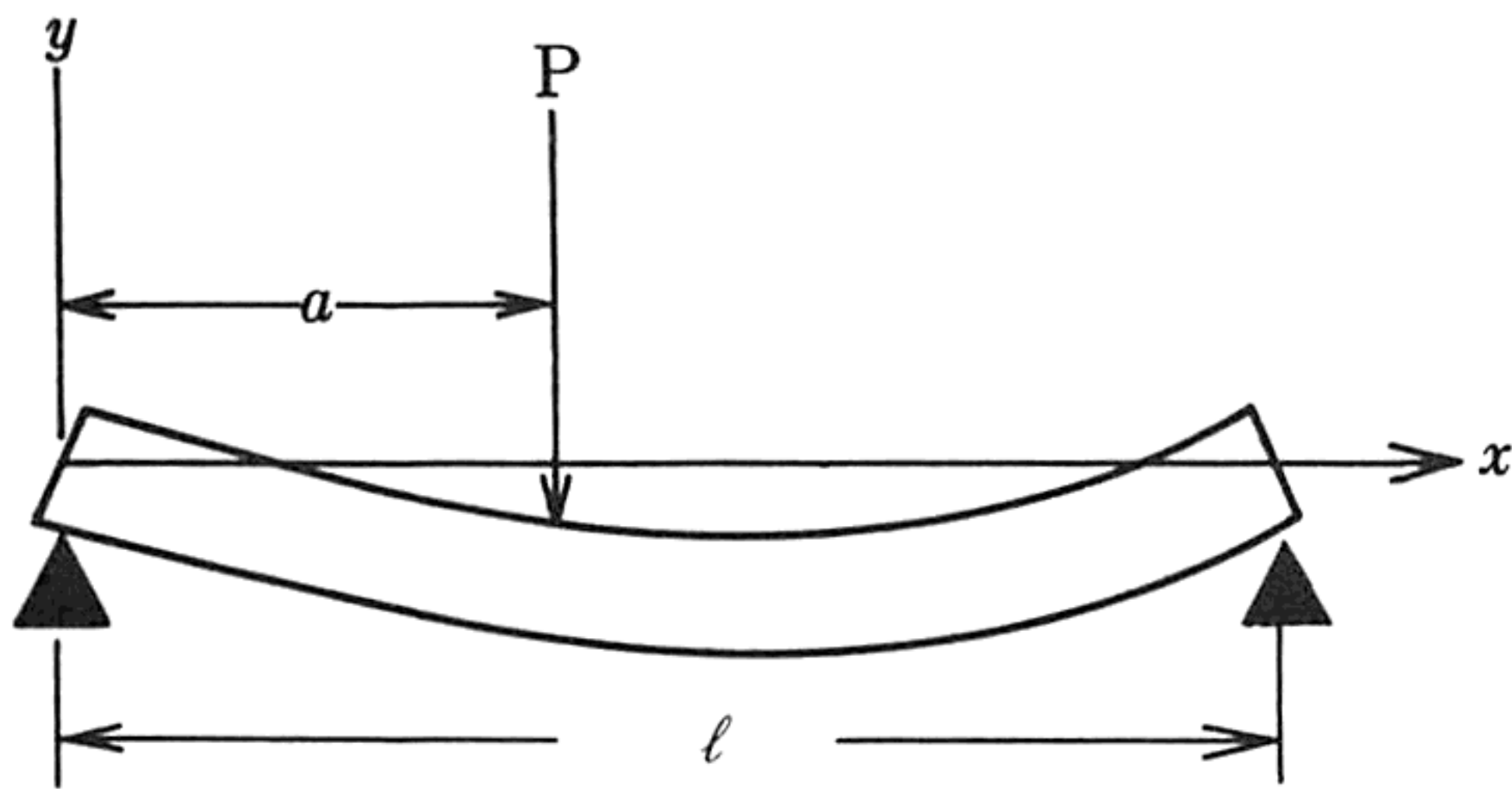
手順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11	EXE	-0.6111318	
1	PO			12	EXE	0	
2	(E) 4000 EXE	4000		13	EXE	0	
3	(I) 5 EXE	5		14			
4	(b) 40 EXE	40		15			
5	(W) 0.02 EXE	0		16			
6	(x) 30 EXE	-0.21374999		17			
7	EXE	-0.60158357		18			
8	EXE	-1		19			
9	EXE	0.2		20			
10	(x) 50 EXE	-0.4266666		21			

行	プログラム	実行内容	ステップ	メモリー内容	
準備	MODE 3 INV MAC MODE 20 MODE 2			00	b ²
1	P0 HLT Min01 HLT Min02 HLT Min03 Min F HLT Min04		9	01	E
2	÷ 6 ÷ MR01 ÷ MR02 = +/- Min06 0 MODE 4		20	02	I
3	LBL 1 HLT Min05 INV X≥F GOTO 2 GOTO 3		26	03	b
4	LBL 2 MR06 × MR03 INV x ^y 3 = Min07 × ((MR05		37	04	W
5	− MR03 ÷ 4)) = HLT		44	05	x
6	MR07 INV tan ⁻¹ HLT		47	06	− W / 6 EI
7	0 HLT 0 GOTO 1		51	07	
8	LBL 3 MR05 INV x ² Min08 MR03 × MR05 = Min09		60	08	x ²
9	MR03 INV x ² Min00 MR06 × MR05 = Min07		68	09	bx
10	× MR05 × ((MR08 ÷ 4 − MR09 + 3 ×		80	F	b
11	MR00 ÷ 2)) = HLT		86	10	
12	MR07 × ((MR08 − 3 × MR09 + 3 ×		97	11	
13	MR00)) = INV tan ⁻¹ HLT		102	12	
14	MR04 +/- × ((MR08 ÷ 2 − MR09 + MR00		113	13	
15	÷ 2)) = HLT MR04 × ((MR03 − MR05))		125	14	
16	= GOTO 1		127	15	
17				16	
18		計128		17	
19				18	
20				19	
21				1F	
22				20	
23				21	
24				22	
25				23	
26				24	
27				25	
28				26	
29				27	
30				28	
31				29	
32				2F	
33					
34					
35					
36					
37					
摘 要					
E, I, b, W入力後					
x<ℓの任意のたわみ位置 x (mm)入力					
で y, s, M, Ws 表示のくり返し可能					

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	集中荷重の単純支持梁	No.	機 械 - 3
--------	------------	-----	---------

内容計算式等



E : ヤング率〔kg/mm²〕
I : 断面 2 次モーメント〔mm⁴〕
ℓ : 梁の全長〔mm〕
a : 集中荷重の位置〔mm〕
P : 集中荷重〔kg〕
x : たわみ位置〔mm〕

① $x \leq a$

たわみ $y = \frac{P(\ell - a)x}{6EI\ell} \{x^2 + (\ell - a)^2 - \ell^2\}$ 〔mm〕

たわみ角 $S = \tan^{-1} \left\{ \frac{P(\ell - a)}{6EI} \{3x^2 + (\ell - a)^2 - \ell^2\} \right\}$ 〔°〕

曲げモーメント $M = \frac{P(\ell - a)x}{\ell}$ 〔kg・mm〕

せん断荷重 $W_s = \frac{P(\ell - a)}{\ell}$ 〔kg〕

② $a < x < \ell$ ①の式で
(ℓ - a) → -a, x → (x - ℓ) に変えたもの

例 題

E = 4000kg/mm² a = 30mm
I = 5mm⁴ P = 2kg
ℓ = 40mm x = 10mm および x = 35mm の位置では ?

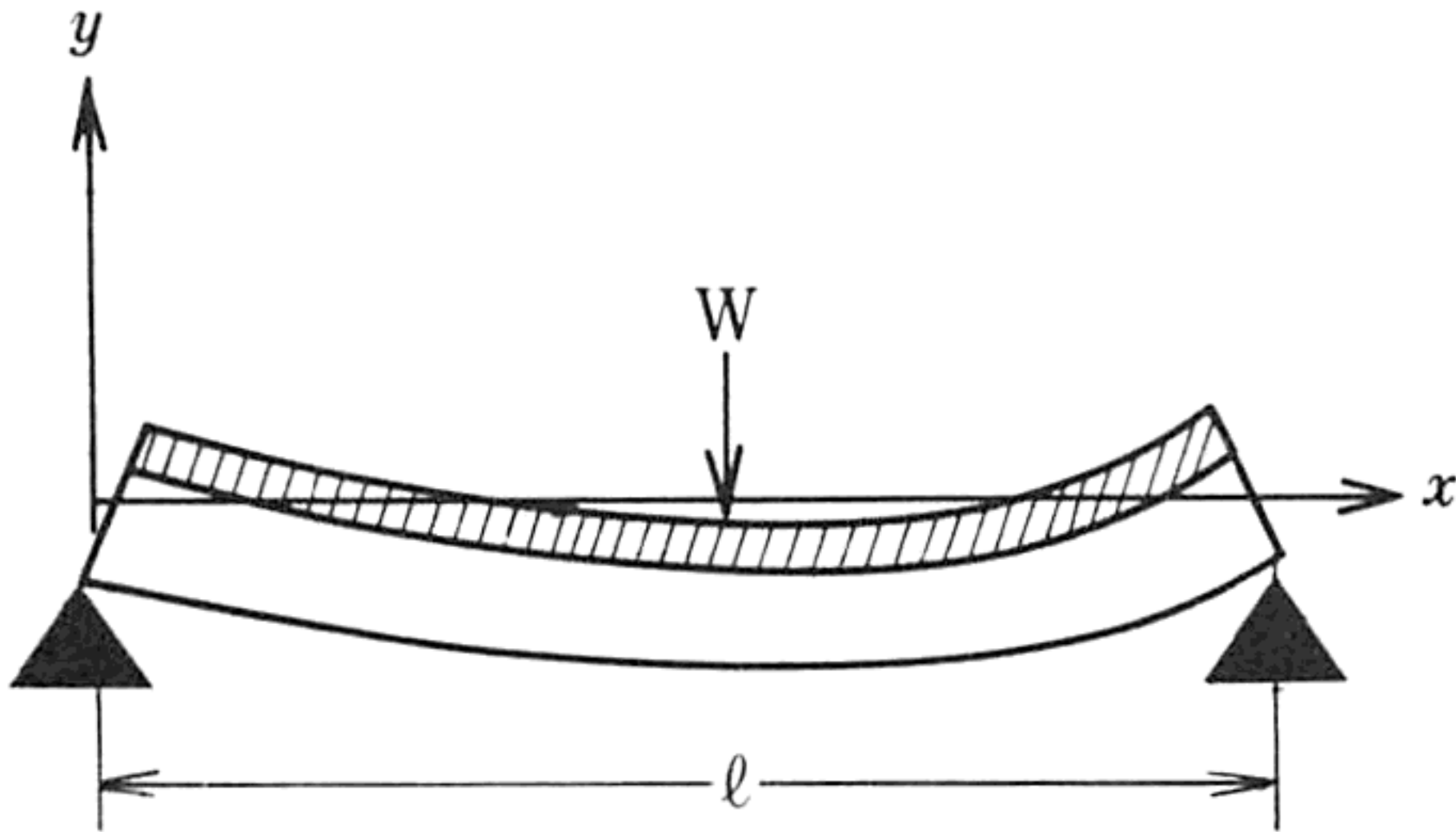
操 作 ● 右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11	EXE	M =	
1	PO	0		12		5	
2	(E) 4000 EXE	4000		13	EXE	Ws =	
3	(I) 5 EXE	5		14		0.5	
4	(ℓ) 40 EXE	40		15	(x) 35 EXE	y =	
5	(a) 30 EXE	30		16		-0.0421875	
6	(p) 2 EXE	2		17	EXE	s =	
7	(x) 10 EXE	y =		18		0.44761417	
8		-0.05833333		19	以下繰り返し		
9	EXE	s =		20			
10		-0.28647651		21			

行	プログラム	実行内容	ステップ	メモリー内容	
準備	MODE 3 INV MAC MODE • 2 0 MODE 2			00	
1	P0 HLT , Min01 , HLT , Min02 , HLT , Min03 , HLT , Min F , HLT ,		9	01	E
2	Min04 , MODE 4 ,		11	02	I
3	LBL 1 , HLT , Min05 , INV X ≥ F , GOTO 2 , GOTO 3 ,		17	03	l
4	LBL 2 , MR F , + / - , Min08 , MR05 , - , MR03 , = , GSB P1 , GOTO 1 ,		27	04	P
5	LBL 3 , MR03 , - , MR F , = , Min08 , MR05 , GSB P1 , GOTO 1 ,		36	05	x
6				06	$P(l-a)/l \text{ or } -Pa/l$
7	P1 Min09 , MR04 , × , MR08 , ÷ , MR03 , = , Min06 , ÷ , 6 ,		10	07	
8	÷ , MR01 , ÷ , MR02 , = , Min07 , × , MR09 , × ,		19	08	$l-a \text{ or } -a$
9	((, GSB P2 , GSB P3 ,		22	09	$x \text{ or } x-l$
10	MR07 , × , ((, 3 , × , GSB P2 , = , GSB P4 ,		30	F	a
11	MR06 , × , MR09 , GSB INV P5 ,		34	10	
12	MR06 , GSB INV P6 ,		36	11	
13				12	
14	P2 MR09 , INV x^2 , + , MR08 , INV x^2 , - , MR03 , INV x^2 ,) ,		9	13	
15				14	
16	P3 INV "AL , INV y , = , INV AL" , INV PAUSE , INV PAUSE , = , HLT ,		8	15	
17	P4 INV "AL , INV s , = , INV AL" , INV PAUSE , INV PAUSE , INV \tan^{-1} , HLT ,		8	16	
18	INVP5 INV "AL , M , = , INV AL" , INV PAUSE , INV PAUSE , = , HLT ,		8	17	
19	INVP6 INV "AL , W , INV s , = , INV AL" , INV PAUSE , INV PAUSE , = ,		8	18	
20				19	
21		計120		1F	
22				20	
23				21	
24				22	
25				23	
26				24	
27				25	
28				26	
29				27	
30				28	
31				29	
32				2F	
33					
34					
35					
36					
37					
摘 要					
E, I, l, a, P入力後					
x<lの任意のたわみ位置 x (mm)入力					
で y, s, M, Ws 表示のくり返し可能					

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	分布荷重の単純支持梁	No.	機 械 — 4
--------	------------	-----	---------

内容計算式等	<div></div> <div>E : ヤング率〔kg/mm²〕 I : 断面 2 次モーメント〔mm⁴〕 l : 梁の全長〔mm〕 W : 分布荷重〔kg/mm〕 x : たわみ位置〔mm〕</div> <div>$\text{たわみ } y = -\frac{Wx}{24EI} \{ l^3 + x^2 (x - 2l) \} \quad [\text{mm}]$$\text{たわみ角 } S = \tan^{-1} \left\{ -\frac{W}{24EI} \{ l^3 + x^2 (4x - 6l) \} \right\} \quad [^\circ]$$\text{曲げモーメント } M = -\frac{Wx}{2} (x - l) \quad [\text{kg} \cdot \text{mm}]$$\text{せん断荷重 } W_s = W \left(\frac{l}{2} - x \right) \quad [\text{kg}]$</div>
--------	--

例 題

$E = 4000\text{kg/mm}^2$
 $I = 5\text{mm}^4$
 $l = 40\text{mm}$
 $W = 0.05\text{kg/mm}$
 $x = 10\text{mm}$ および $x = 25\text{mm}$ の位置では？

操 作 ● 右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11		7.5	
1	PO	0		12	EXE	$W_s =$	
2	(E) 4000 EXE	4000		13		0.5	
3	(I) 5 EXE	5		14	(x) 25 EXE	$y =$	
4	(l) 40 EXE	40		15		-0.07714843	
5	(W) 0.05 EXE	0.05		16	EXE	$s =$	
6	(x) 10 EXE	$y =$		17		0.140255013	
7		-0.059375		18	EXE	$M =$	
8	EXE	$s =$		19		9.375	
9		-0.26260381		20		以下繰り返し	
10	EXE	$M =$		21			

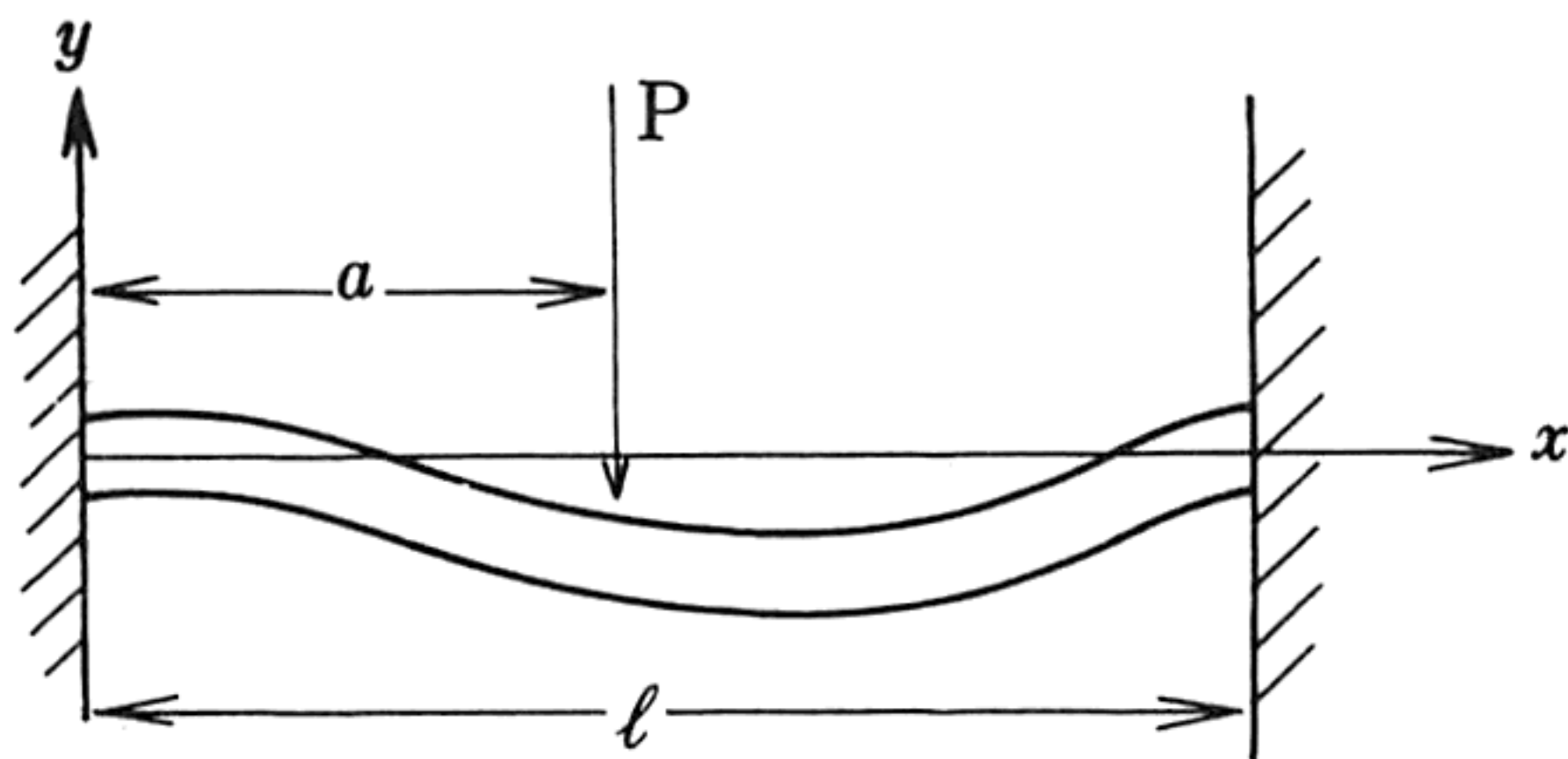
分布荷重の単純支持梁

行	プ ロ グ ラ ム	実行内容	ステップ	メモリー内容	
準備	MODE 3 INV MAC MODE 20 MODE 2			00	
1	P0 HLT Min01 HLT Min 02 HLT Min03 HLT Min04 MODE 4		9	01	E
2	LBL 1 HLT Min05 MR04 ÷ 2 4 ÷ MR 01 ÷ MR02 =		21	02	I
3	+/- Min06		23	03	l
4	MR03 INV x ^y 3 = Min07		28	04	W
5	MR05 × GSB P1 - 2 × MR03)) INV		38	05	x
6	INV y = INV AL" INV PAUSE INV PAUSE = HLT		45	06	- W / 24EI
7	GSB P1 × 4 - 6 × MR03)) = INV"AL		56	07	l ³
8	INV s = INV AL" INV PAUSE INV PAUSE INV tan ⁻¹ HLT		63	08	
9	MR04 × MR05 ÷ 2 × (MR05 - MR03)		74	09	
10	INV"AL M = INV AL" INV PAUSE INV PAUSE = +/- HLT		83	10	
11	MR04 × (MR03 ÷ 2 - MR05)		92	11	
12	INV"AL W INV s = INV AL" INV PAUSE INV PAUSE = GOTO 1		101	12	
13				13	
14	P1 MR06 × (MR07 + MR05 INV x ² × (MR05		10	14	
15				15	
16		計113		16	
17				17	
18				18	
19				19	
20				1F	
21				20	
22				21	
23				22	
24				23	
25				24	
26				25	
27				26	
28				27	
29				28	
30				29	
31				2F	
32					
33					
34					
35					
36					
37					
摘 要					
E, I, l, W入力後					
x<lの任意のたわみ位置 x (mm)入力					
で y, s, M, Ws 表示のくり返し可能					

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	集中荷重の両端固定梁	No.	機 械 - 5
--------	------------	-----	---------

内容計算式等



E : ヤング率〔kg/mm²〕
I : 断面 2 次モーメント〔mm⁴〕
a : 集中荷重の位置〔mm〕
P : 集中荷重〔kg〕
x : たわみ位置〔mm〕

① $x \leq a$

たわみ $y = \frac{P(\ell - a)^2 x^2}{6EI\ell^3} [x(\ell + 2a) - 3a\ell]$ 〔mm〕

たわみ角 $S = \tan^{-1} \left\{ \frac{P(\ell - a)^2 x}{2EI\ell^3} [x(\ell + 2a) - 2a\ell] \right\}$ 〔°〕

曲げモーメント $M = \frac{P(\ell - a)^2}{\ell^3} [x(\ell + 2a) - a\ell]$ 〔kg・mm〕

せん断荷重 $W_s = \frac{P(\ell - a)^2}{\ell^3} (\ell + 2a)$ 〔kg〕

② $a < x < \ell$

①の式で $a \rightarrow (\ell - a)$, $x \rightarrow (\ell - x)$ に変えたもの

例 題

$E = 4000 \text{ (kg/mm}^2\text{)}$
 $I = 5 \text{ (mm}^4\text{)}$
 $\ell = 40 \text{ (mm)}$
 $a = 10 \text{ (mm)}$
 $P = 5 \text{ (kg)}$

の条件で $x = 20 \text{ (mm)}$ と $x = 5 \text{ (mm)}$ の場合

操 作 ● 右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11	(x) 5 EXE	−0.01318359	
1	P0	0		12	EXE	−0.25178647	
2	(E) 4000 EXE	4000		13	EXE	−7.03125	
3	(I) 5 EXE	0		14	EXE	4.21875	
4	(l) 40 EXE	40		15			
5	(a) 10 EXE	10		16			
6	(p) 5 EXE	0		17			
7	(x) 20 EXE	−0.04166666		18			
8	EXE	−0.08952458		19			
9	EXE	6.25		20			
10	EXE	0.78125		21			

集中荷重の両端固定梁

行	プログラム	実行内容	ステップ	メモリー内容
準備	MODE 3 INV MAC MODE • 20 MODE 2			00
1	P0 HLT , × , HLT , = , Min01 , 0 , HLT , Min02 , HLT , MinF , HLT ,		11	01 E×I
2	÷ , MR02 , INV x ^y , 3 , = , Min03 , 0 , MODE 4 ,		19	02 l
3	LBL 1 , HLT , Min04 , INV x ^{≥F} , GOTO 2 , MR F , Min08 , MR04 , Min09 ,		28	03 P / l ³
4	GSB P1 , GOTO1 ,		30	04
5	LBL 2 , MR02 , − , MR F , = , Min08 , MR02 , − , MR04 , = ,		40	05 a l or l (l − a)
6	Min09 , GSB P1 , GOTO 1 ,		43	06 $\frac{P(l-a)^2}{l^3}$ or $\frac{Pa^2}{l^3}$
7				07 $\frac{P(l-a)^2x}{2EI l^3}$ or $\frac{Pa^2(l-x)}{2EI l^3}$
8	P1 MR09 , × , ((, MR02 , + , 2 , × , MR08 ,)) , = , Min 04 ,		11	08 a or l − a
9	MR02 , × , MR08 , = , Min 05 , MR03 , × , ((, MR02 , − ,		21	09 x or l − x
10	MR08 ,)) , INV x ² , = , Min06 , ÷ , 2 , ÷ , MR01 , × ,		31	F a
11	MR09 , = , Min07 , ÷ , 3 , × , MR09 ,		38	10
12	GSB P2 , 3 , × , GSB P3 , HLT ,		43	11
13	MR07 , GSB P2 , 2 , × , GSB P3 , INV tan ^{−1} , HLT ,		50	12
14	MR06 , GSB P2 , GSB P3 , HLT ,		54	13
15	MR06 , × , MR04 , ÷ , MR09 , = ,		60	14
16				15
17	P2 × , ((, MR04 , − ,		4	16
18				17
19	P3 MR05 ,)) , = ,		3	18
20				19
21		計114		1F
22				20
23				21
24				22
25				23
26				24
27				25
28				26
29				27
30				28
31				29
32				2F
33				
34				
35				
36				
37				
摘 要				
E, I, l, a, P入力後				
x<lの任意のたわみ位置 x (mm)入力				
で y, s, M表示のくり返し可能				

CASIO PROGRAM SHEET

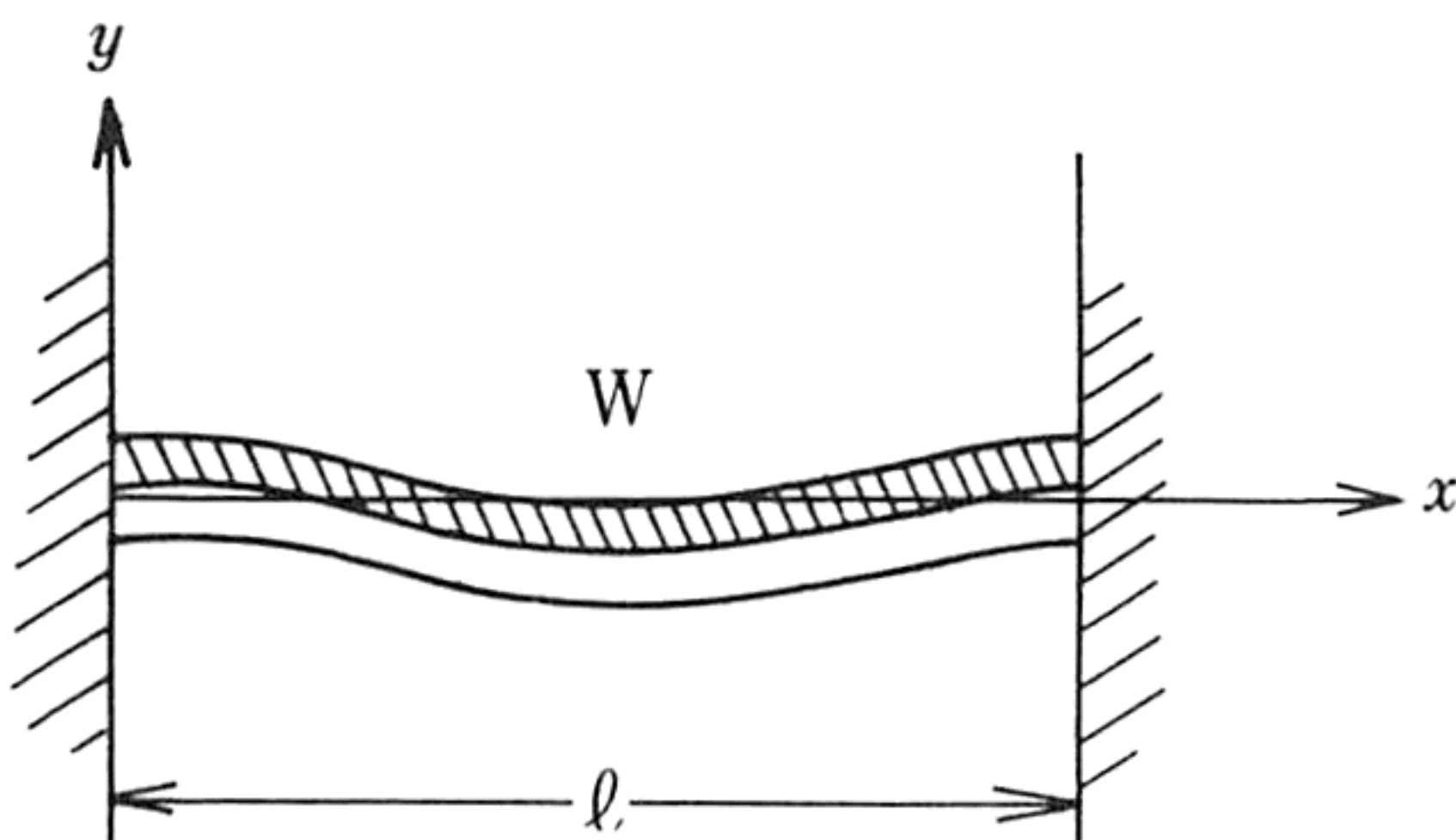
プログラム名

分布荷重の両端固定梁

No.

機 械 — 6

内容計算式等



E：ヤング率〔kg/mm²〕
I：断面 2 次モーメント〔mm⁴〕
ℓ：梁の全長〔mm〕
W：分布荷重〔kg/mm〕
x：たわみ位置〔mm〕

たわみ $y = \frac{Wx^2}{24EI} \{x(2\ell - x) - \ell^2\}$ (mm)
たわみ角 $S = \tan^{-1} \left\{ \frac{Wx}{12EI} \{x(3\ell - 2x) - \ell^2\} \right\}$ (°)
曲げモーメント $M = \frac{W}{12} \{6x(\ell - x) - \ell^2\}$ [kg・mm]
せん断荷重 $W_s = -\frac{W}{2}(2x - \ell)$ [kg]

例 題

E = 4000(kg/mm²)
I = 5 (mm⁴)
ℓ = 40(mm)
W = 0.05(kg/mm)

x = 10(mm) および x = 25(mm) の位置では？

操 作 ● 右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11		0.833333333	
1	P0	0		12	EXE	Ws =	
2	(E) 4000 EXE	4000		13		0.5	
3	(I) 5 EXE	5		14	(x) 25 EXE	y =	
4	(ℓ) 40 EXE	40		15		−0.01464843	
5	(W) 0.05 EXE	0		16	EXE	s =	
6	(x) 10 EXE	y =		17		0.044762318	
7		−9.37499999 ^{−03}		18	EXE	M =	
8	EXE	s =		19		2.708333333	
9		−0.07161968		20		以下繰り返し	
10	EXE	M =		21			

プログラム名

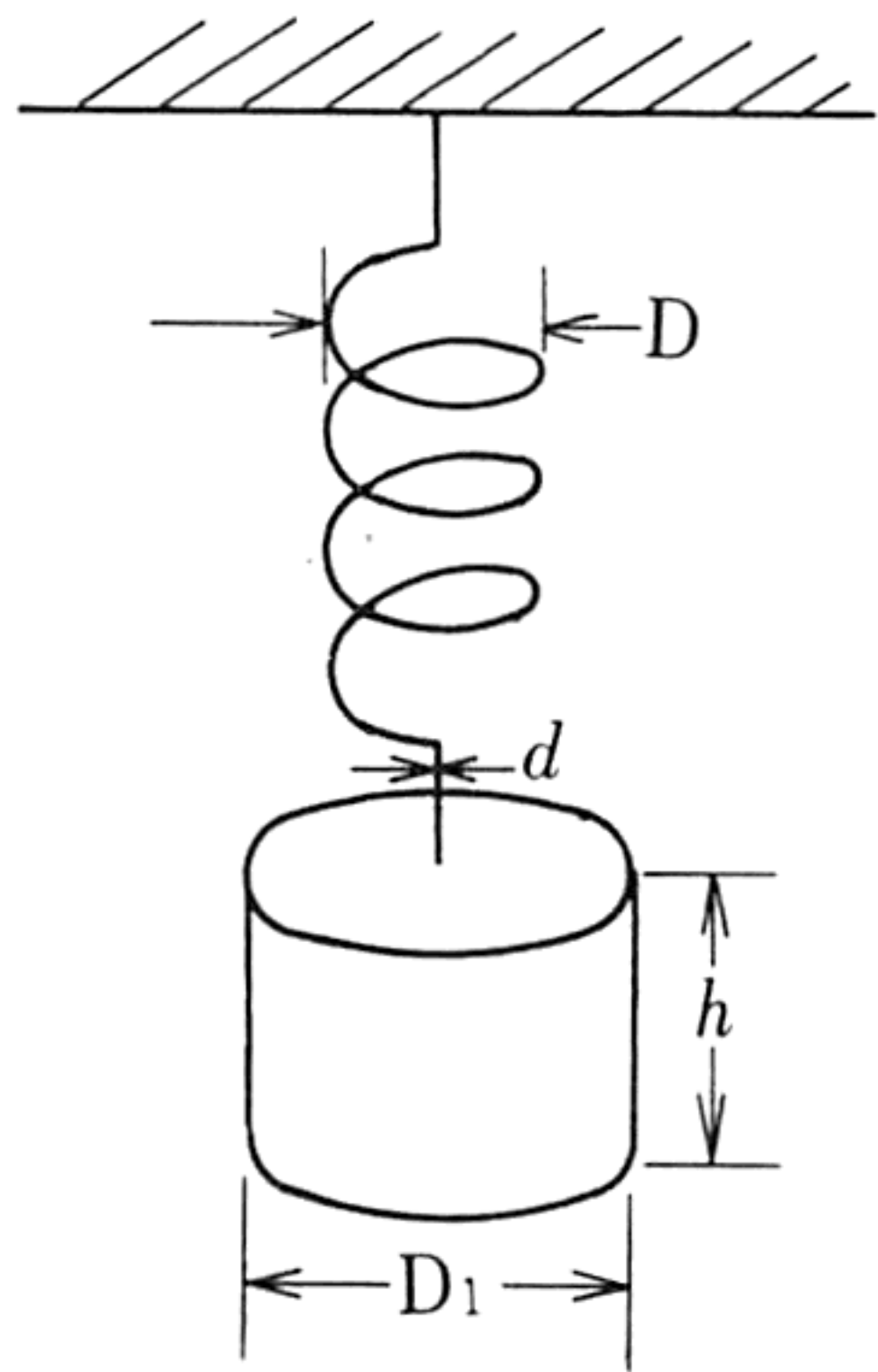
分布荷重の両端固定梁

行	プ ロ グ ラ ム	実 行 内 容	ス テ ッ プ	メ モ リ ー 内 容
準備	MODE3INVMACMODE•20MODE2			00
1	P0 HLT,Min01,HLT,Min02,HLT,Min03,HLT,÷,2,=,Min04,		11	01 E
2	O,		12	02 I
3	LBL 1 HLT,Min05,×,MR04,÷,6,÷,MR 01,÷,MR02,=,		24	03 l
4	Min06,MR03,INV x ² ,Min07,MR06,÷,2,×,MR05,		33	04 W / 2
5	×,(,MR05,×,(,2,×,MR03,-,MR05,)),-,		45	05 x
6	MR07,)),-,		47	06 W _x / 12EI
7	INV"AL,INV y,=,INVAL",INV PAUSE,INV PAUSE,=,HLT,		55	07 l ²
8	MR06,×,(,MR05,×,(,3,×,MR03,-,2,×,		67	08
9	MR05,)),-,MR07,)),-,MODE 4,		74	09
10	INV"AL,INV s,=,INVAL",INV PAUSE,INV PAUSE,INV tan ⁻¹ ,HLT,		82	10 F
11	MR04,÷,6,×,(,6,×,MR05,×,(,MR03,-,		94	11
12	MR05,)),-,MR07,)),-,		99	12
13	INV"AL, M,=,INVAL",INV PAUSE,INV PAUSE,=,HLT,		107	13
14	MR04,+/-,×,(,2,×,MR05,-,MR03,)),-,		117	14
15	INV"AL, W,INV s,=,INVAL",INV PAUSE,INV PAUSE,=,		125	15
16	GOTO 1,		126	16
17				17
18		計127		18
19				19
20				1F
21				20
22				21
23				22
24				23
25				24
26				25
27				26
28				27
29				28
30				29
31				2F
32				
33				
34				
35				
36				
37				
摘 要				
E, I, l, a, W入力後				
x<lの任意のたわみ位置 x (mm)入力				
で y, s, M, Ws 表示のくり返し可能				

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	自由振動	No.	機械 - 7
--------	------	-----	--------

内容計算式等



図のようなコイルスプリングに円柱形の重鎮が吊り下げられている。これに縦振動が生じたときの固有振動数を求めます。

固有振動 $f = \frac{1}{2\pi} \sqrt{\frac{K}{m}}$

但し $m = W / 980$ (重鎮の質量)

$W = \frac{\pi}{4} D_1^2 \cdot h \cdot b$ (重鎮の重さ)

$K = \frac{Gd^4}{8ND^3}$ (バネ定数)

$\left\{ \begin{array}{l} b : \text{重鎮の密度}(\text{kg}/\text{cm}^3) \\ N : \text{バネの有効巻数} \\ G : \text{バネ材の横弾性係数}(\text{kg}/\text{cm}^2) \end{array} \right\}$

バネおよび重鎮の長さの単位はcmとします。

例題

$d = 0.5(\text{cm})$

$D = 4(\text{cm})$

$N = 10(\text{巻})$ また、 d が $0.4(\text{cm})$ になる場合と

$G = 750000(\text{kg}/\text{cm}^2)$ N が 20 になる場合のそれぞれ

$D_1 = 25(\text{cm})$ の固有振動数を求めよ。

$h = 7(\text{cm})$

$b = 0.0077(\text{kg}/\text{cm}^3)$

操作 ● 右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

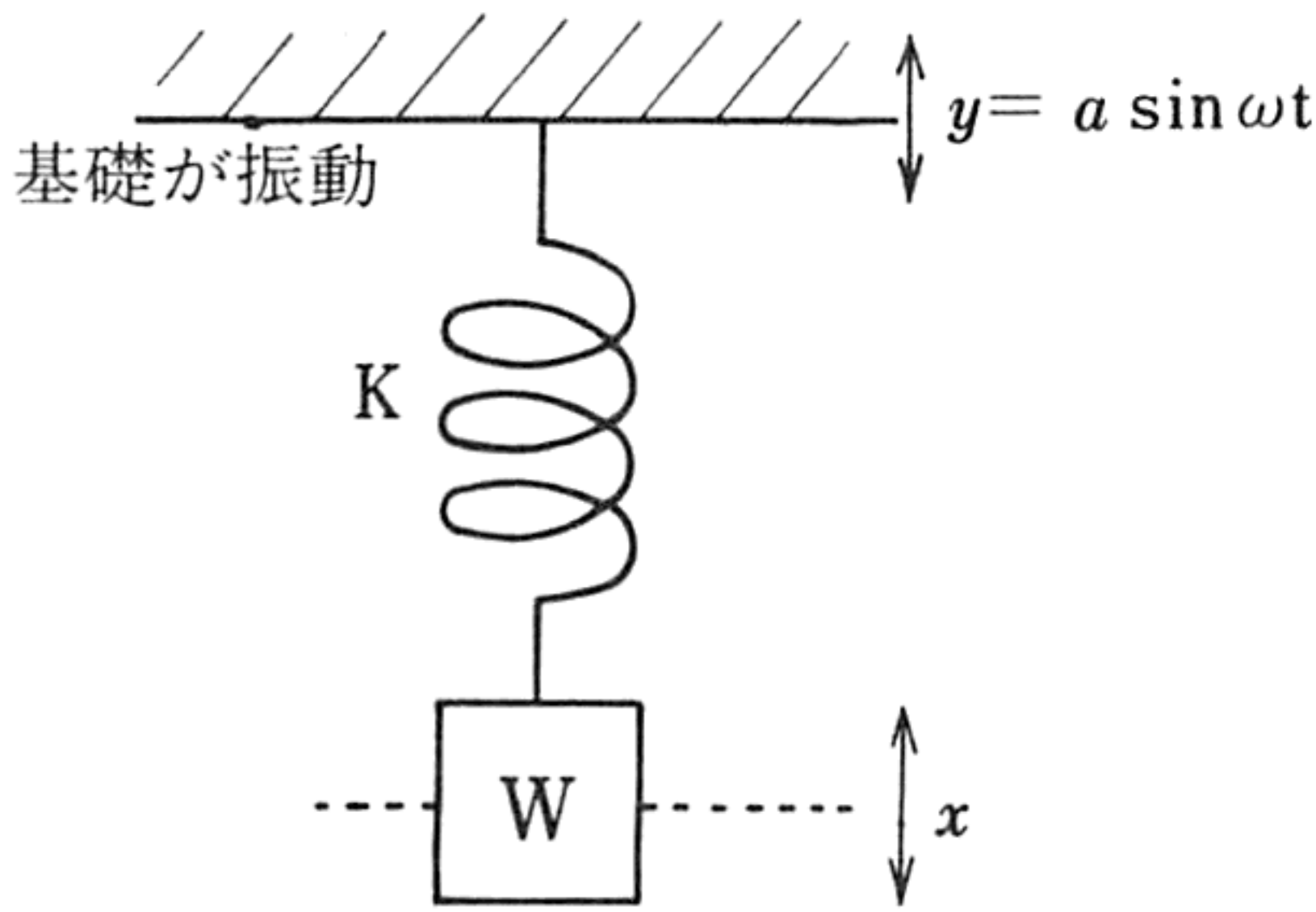
手順	キー操作	表示	備考	手順	キー操作	表示	備考
	MODE 1			11	7 EXE	b = ?	
1	P1	d = ?		12	0.0077 EXE	7.7^{-03}	
2	0.5 EXE	0.5		13	P0	f =	
3	P2	D = ?		14		2.930822368	
4	4 EXE	4		15	P1	d = ?	
5	P3	N = ?		16	0.4 EXE	0.4	
6	10 EXE	10		17	P3	N = ?	
7	P4	G = ?		18	20 EXE	20	
8	750000 EXE	750000		19	P0	f =	
9	INV P5	D1 = ?		20		1.326338797	
10	25 EXE	h = ?		21			

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	強 制 振 動	No.	機 械 — 8
--------	---------	-----	---------

内容計算式等

基礎が振幅 a の振動を繰り返すとき、
dt 間隔の変位 x を t_0 まで計算します。



$$x = -\frac{a\omega\omega_n}{\omega_n^2 - \omega^2} \sin \omega_n t + \frac{a\omega_n^2}{\omega_n^2 - \omega^2} \sin \omega t$$
$$\omega_n = \sqrt{\frac{K \times 980}{W}}$$

例 題

バネ定数： $K = 50(\text{kg/cm})$
振動体の重さ： $W = 20(\text{kg})$
基礎の振幅： $a = 2(\text{cm})$
基礎の変位の角速度： $\omega = 5\pi(\text{rad/sec})$
最終時間： $t_0 = 0.5(\text{sec})$
時間間隔： $dt = 0.02(\text{sec})$

操 作 ● 右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

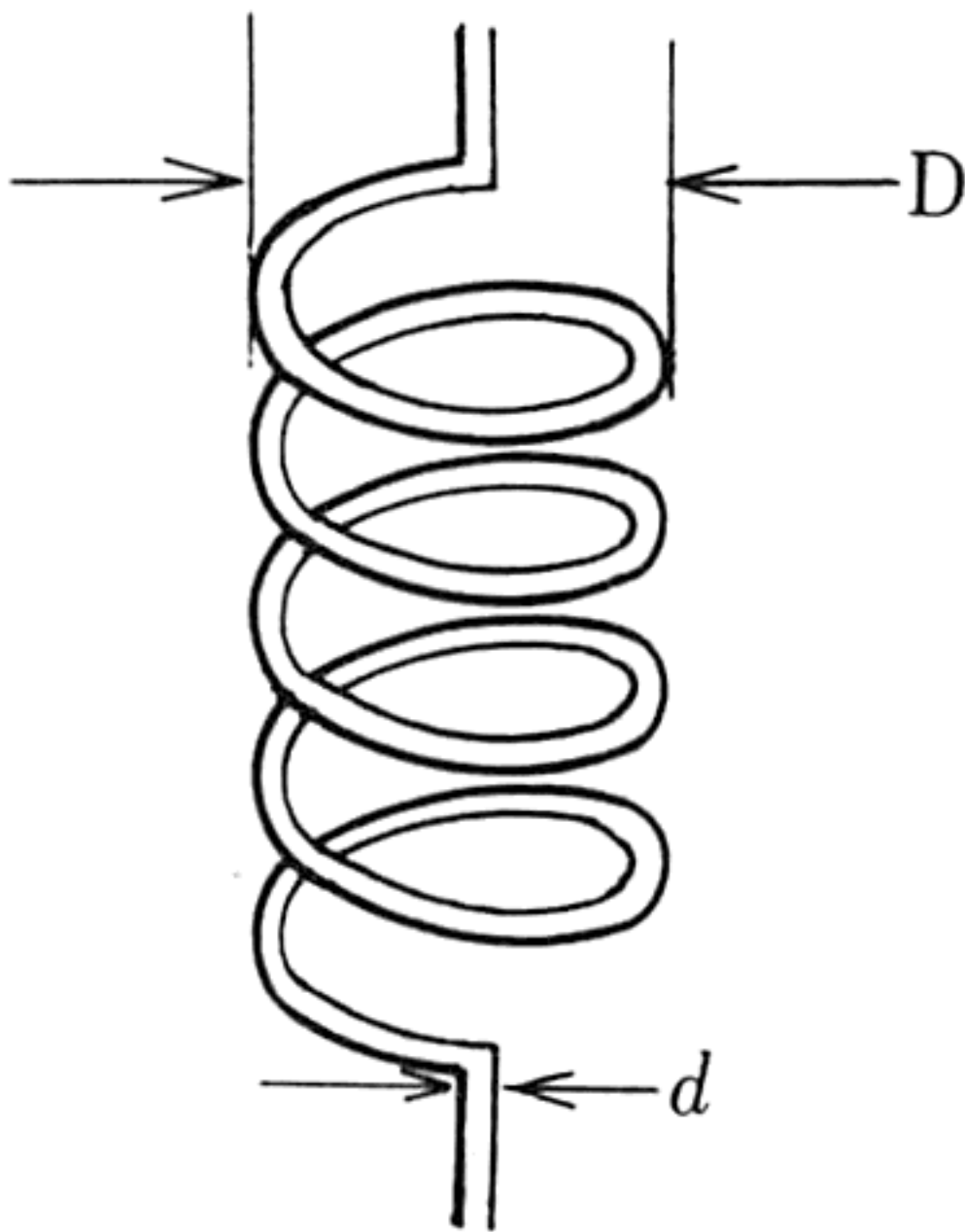
手順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11		x =	
1	PO	K ?		12		0.097218863	
2	50 EXE	W ?		13	EXE	t = 0.04	
3	20 EXE	a ?		14		x =	
4	2 EXE	w ?		15		0.659686562	
5	5 × π = EXE	t ₀ ?		16	EXE	t = 0.06	
6	0.5 EXE	dt ?		17		x =	
7	0.02 EXE	t = 0		18		1.678617445	
8		x =		19	以下繰り返し		
9		0		20			
10	EXE	t = 0.02		21			

行	プログラム	実行内容	ステップ	メモリー内容	
準備	MODE3INVMACMODE•20MODE2			00	x
1	P0 INV MAC,MODE 5, INV"AL, K , INV?, INV AL", HLT ,Min01,		8	01	K
2	INV"AL, w,INV?, INV AL", HLT ,Min02,		14	02	W
3	INV"AL, INV a, INV ? , INV AL", HLT ,Min03,		20	03	a
4	INV"AL, INV w, INV ? , INV AL", HLT ,Min04,		26	04	w
5	INV"AL, INV t, O, INV?, INV AL", HLT ,Min F ,		33	05	dt
6	INV"AL, INV d, INV t, INV?, INV AL", HLT ,Min05,		40	06	w _n
7	MR01,×,9,8,O,÷,MR02,=,INV√,Min06,		50	07	変数t
8	×,MR03,÷,(,MR06,INVx ² ,−,MR04,INVx ² ,),		60	08	$aww_n / w_n^2 - w^2$
9	×,×,MR04,=,Min08,MR06,=,Min09,AC,		69	09	$aw_n^2 / w_n^2 - w^2$
10	LBL 1,MR07,×,MR04,GSB P1,MR09,=,Min00,MR07,×,		79	F	to
11	MR06,GSB P1,MR08,=,M-00,		84	10	
12	MR07,INV x≥F ,GOTO 2,GSB P2,HLT ,MR05,M+07,GOTO 1,		92	11	
13	LBL 2,GSB P2,		94	12	
14				13	
15	P1 =,÷,2,÷,INV π ,=,INV FRAC ,×,2,×,INV π ,=,sin ,×,		14	14	
16				15	
17	P2 INV"AL, INV t,=,INV#, INV AL", INV PAUSE, INV PAUSE,		7	16	
18	INV"AL, INV x,=,INV AL", INV PAUSE, INV PAUSE, MROO,		14	17	
19				18	
20		計125		19	
21				1F	
22				20	
23				21	
24				22	
25				23	
26				24	
27				25	
28				26	
29				27	
30				28	
31				29	
32				2F	
33					
34					
35					
36					
37					
<div> <div>摘要</div> <div> <p>角度が8π[rad]をこえたsinを計算してもエラーにならないように、 角度÷2πの小数部に2πを掛ける計算を P1 に組み込んでいます。 定数機能(×,×)をプログラムに使用しています。</p> </div> </div>					

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	円筒コイルバネの設計	No.	機 械 — 9
--------	------------	-----	---------

内容計算式等



d : 線径〔mm〕
 D : コイル平均径〔mm〕
 Na : 有効巻数
 G : 横弾性係数〔kg/mm²〕
 y : たわみ〔mm〕
 P : 荷重〔kg〕
 K : バネ定数〔kg/mm〕

- ① d 入力 → **P1**
- ② D " → **P2**
- ③ Na " → **P3**
- ④ G " → **P4**
- ⑤ y " → **P5**
- ⑥ P " → **P6**

$$P = Ky = \frac{Gd^4}{8NaD^3} y$$

- ① K, P 計算 → **P0**
- ② d " → **P7**
- ③ D " → **P8**
- ④ Na " → **P9**

例 題

＜ 1 ＞
 $d = 0.5(\text{mm})$
 $D = 5(\text{mm})$
 $Na = 10(\text{巻})$
 $G = 4000(\text{kg/mm}^2)$
 $y = 10(\text{mm})$
のとき K 及び P は？

＜ 2 ＞
 $D = 5(\text{mm})$
 $Na = 10(\text{巻})$
 $G = 4000(\text{kg/mm}^2)$
 $y = 10(\text{mm})$
 $P = 0.25(\text{kg})$
のとき d は？

操 作 ● 右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

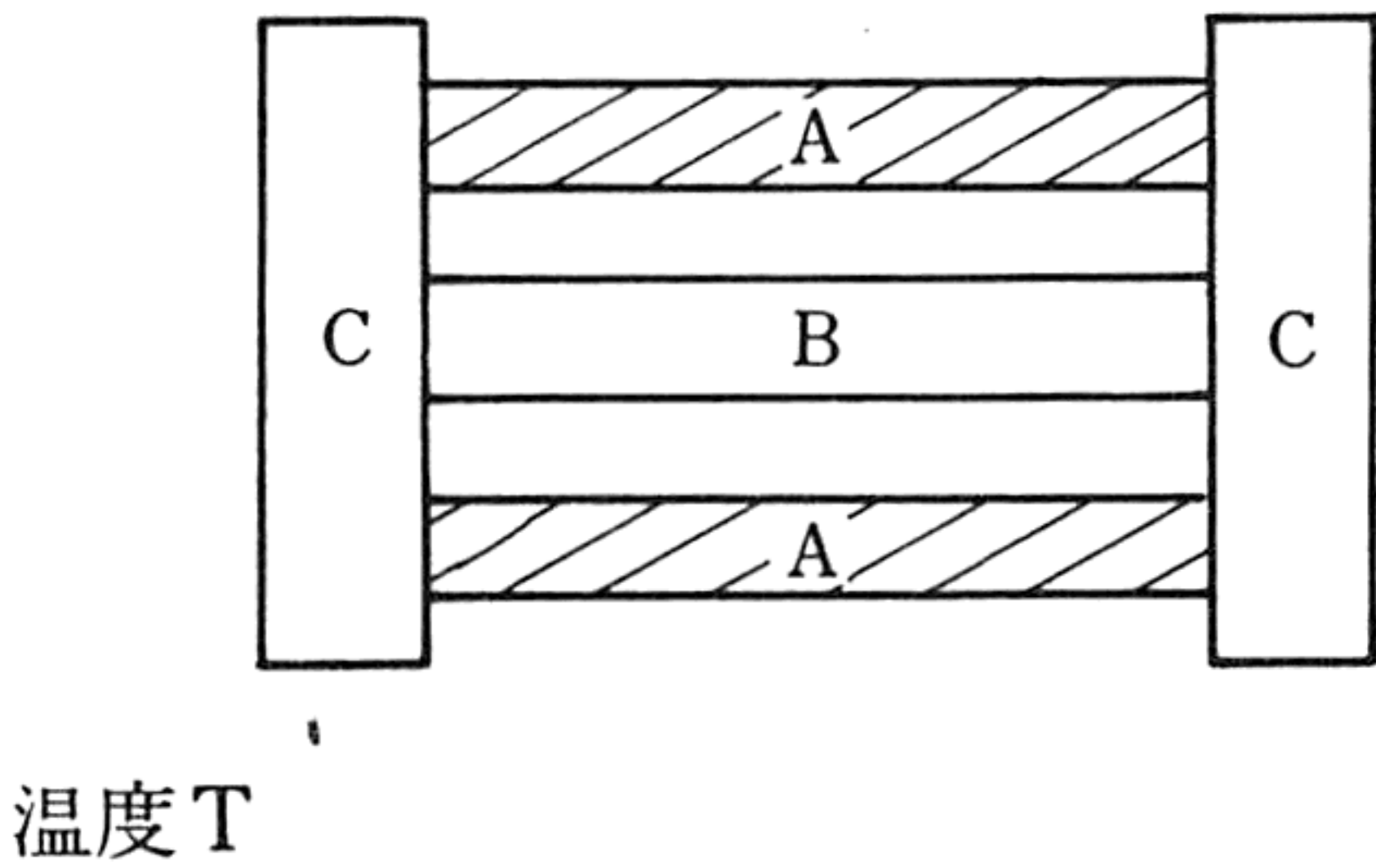
手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11	INV P7	$d =$	
1	(d) 0.5 P1	0.5		12		0.5	
2	(D) 5 P2	5		13			
3	(Na) 10 P3	10		14			
4	(G) 4000 P4	4000		15			
5	(y) 10 INV P5	10		16			
6	P0	$K =$		17			
7		0.025		18			
8	EXE	$P =$		19			
9		0.25		20			
10	(P) 0.25 INV P6	0.25		21			

— 84 —

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	熱 応 力	No.	機 械 - 10
--------	-------	-----	----------

内容計算式等



S₁ : A に生ずる熱応力

$$S_1 = - \frac{E_1 E_2 A_2 (L_1 - L_2) T}{E_1 A_1 + E_2 A_2}$$

S₂ : B に生ずる熱応力

$$S_2 = \frac{E_1 E_2 A_1 (L_1 - L_2) T}{E_1 A_1 + E_2 A_2}$$

L₁ : A の線膨張係数

L₂ : B の "

E₁ : A の弾性係数

E₂ : B の "

A₁ : A の断面積

A₂ : B の "

T : 温度差

例 題

$$\begin{aligned} L_1 &= 1.15 \times 10^{-5} & A_1 &= \pi \\ L_2 &= 1.65 \times 10^{-5} & A_2 &= 0.84 \pi \\ E_1 &= 2.1 \times 10^6 & T &= 100 \\ E_2 &= 1.25 \times 10^6 \end{aligned}$$

操 作 ● 右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

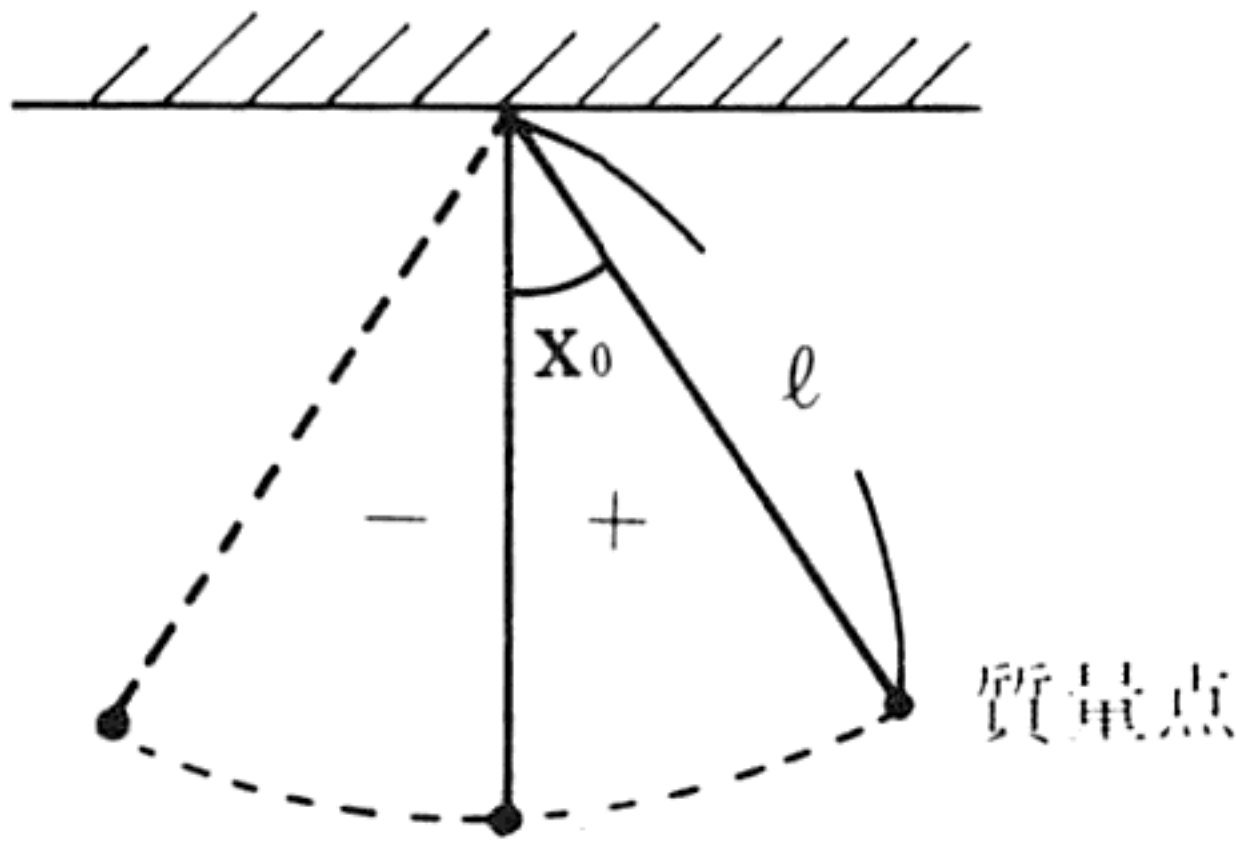
手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11		-416.666666	
1	PO	L 1 ?		12			
2	1.15 EXP 5 +/− EXE	L 2 ?		13			
3	1.65 EXP 5 +/− EXE	E 1 ?		14			
4	2.1 EXP 6 EXE	E 2 ?		15			
5	1.25 EXP 6 EXE	A 1 ?		16			
6	π EXE	A 2 ?		17			
7	0.84 × π ≡ EXE	T ?		18			
8	100 EXE	S1=		19			
9		349.9999999		20			
10	EXE	S2=		21			

— 86 —

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	単振動	No.	物理・化学－1
--------	-----	-----	---------

内容計算式等



周期 $T = 2 \pi \sqrt{\frac{\ell}{g}}$ [sec]

ℓ : 振子の長さ [cm]

g : 980 [cm/sec]

$x = x_0 \times \cos(360 \frac{t}{T})$

例題

$\ell = 100\text{cm}$, $x_0 = 15^\circ$ の場合の
 $t(\text{int}) = 0.2\text{sec}$ 間隔での
 x の変化を求めよ。

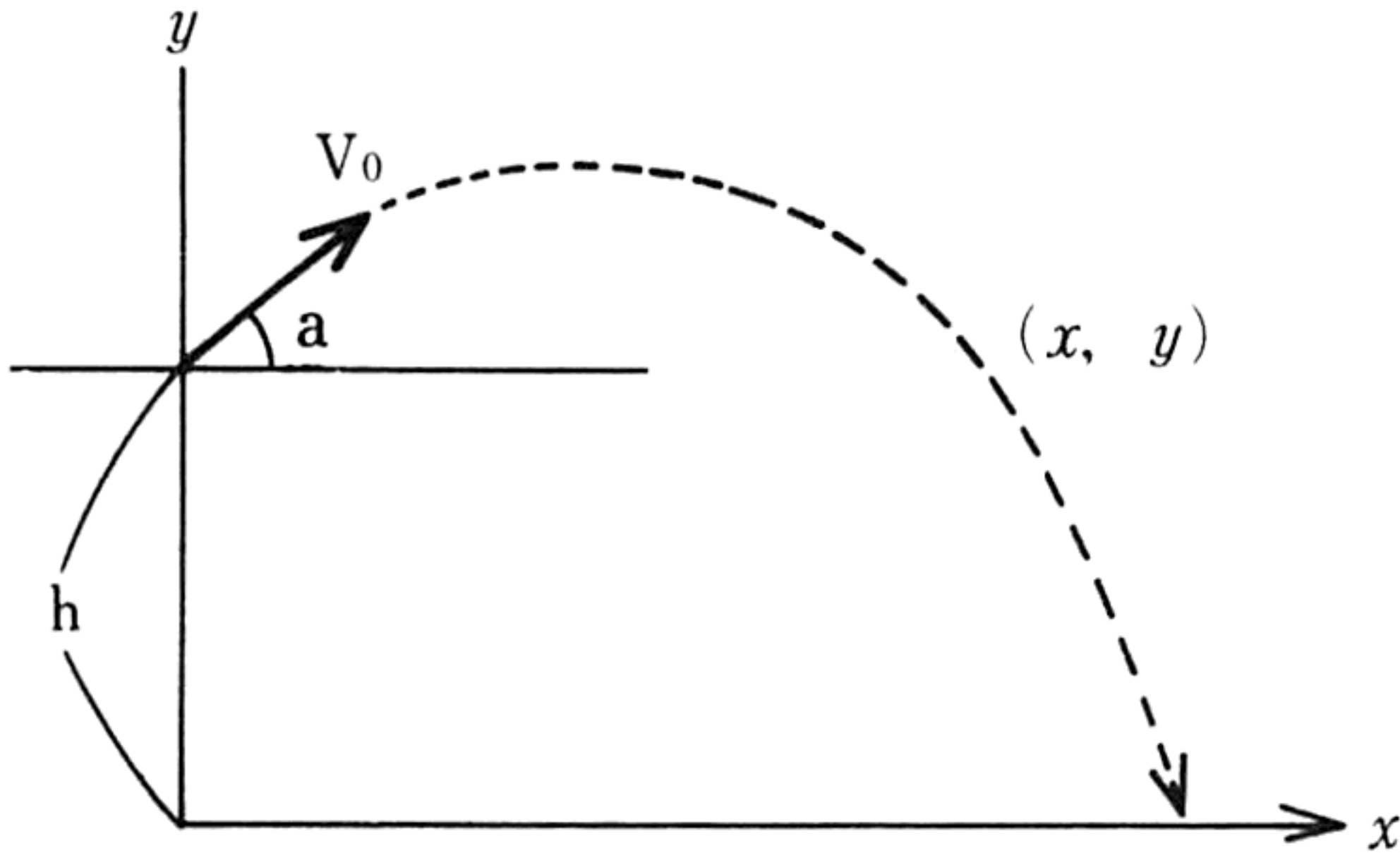
操 作 ● 右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11		0.4	
1	PO	$\ell = ?$		12		$x2 =$	
2	(ℓ) 100 EXE	$x0 = ?$		13		4.698535051	
3	(x_0) 15 EXE	T =		14			
4		2.007089923		15		以下くり返し	
5	EXE	$t(int) = ?$		16			
6	($t(int)$) 0.2 EXE	$t1 =$		17			
7		0.2		18			
8		$x1 =$		19			
9		12.15479382		20			
10	EXE	$t2 =$		21			

ℓ, x_0 入力後 T 表示、さらに時間間隔 $t(\text{int})$ 入力後、 t_i のポーズ表示と、 x_i 表示を繰り返します。

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	放 物 線 運 動	No.	物理・化学－2
--------	-----------	-----	---------

内容計算式等	<div></div> <div>$x = V_0 \cos a t$$y = V_0 \sin a t - \frac{1}{2} g t^2 + h$$g = 9.8 [\text{m/s}^2]$$V_0 [\text{m/s}]$$a [^\circ]$$\Delta t \text{ 時間間隔 } [\text{sec}]$$h [\text{m}]$</div>
--------	---

例 題	<div>初速 $V_0 = 130 (\text{m/sec})$ 角度 $a = 25 (^\circ)$ 高さ $h = 0 (\text{m})$ $\Delta t = 0.5 (\text{sec})$ の場合の放物線の描く座標を Δt 間隔で求めよ。</div>
-----	---

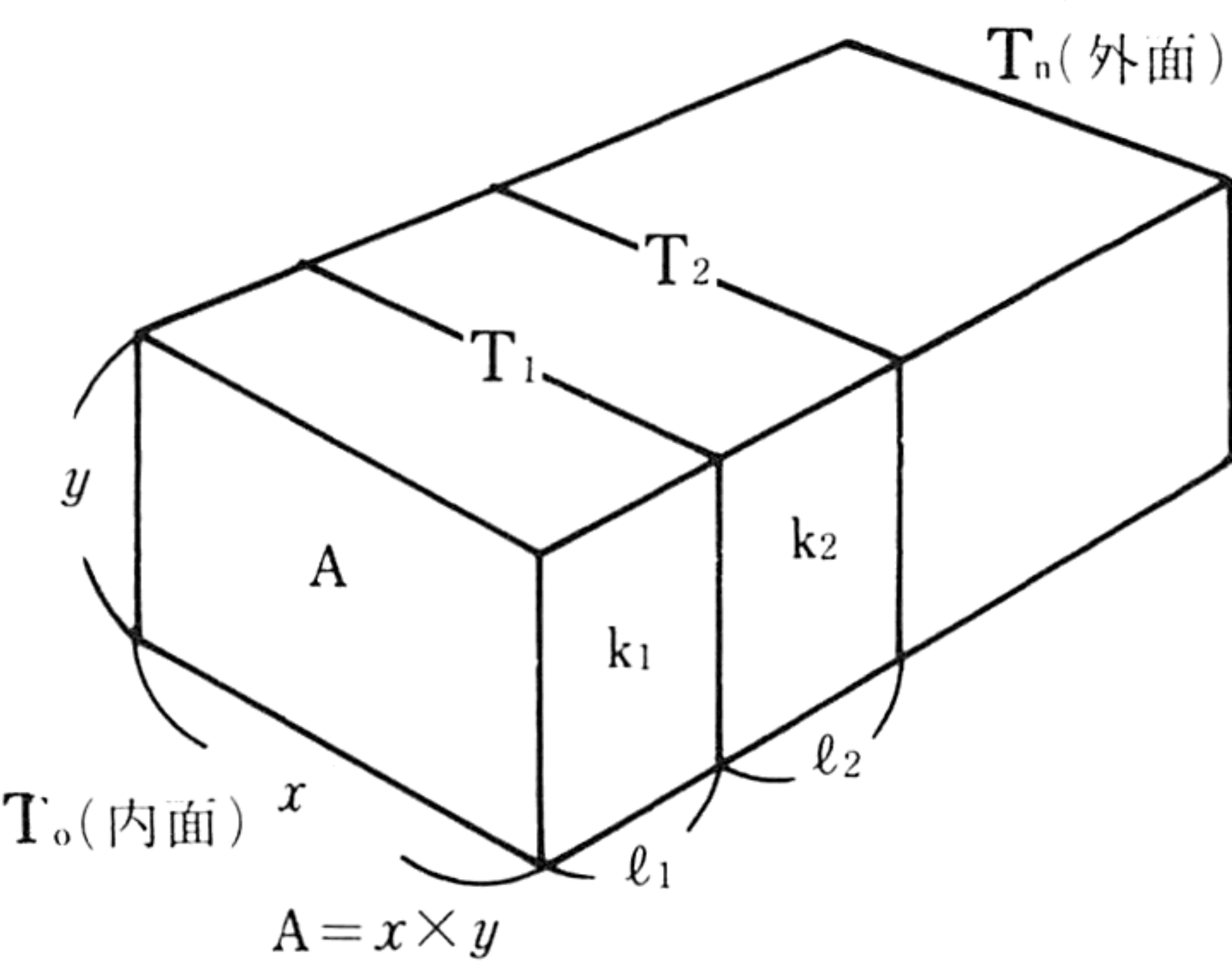
操 作	●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。						
手順	キ	ー	操	作	表	示	備 考
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							

— 90 —

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	異種固体層の伝導伝熱	No.	物理・化学－3
--------	------------	-----	---------

内容計算式等



熱損失 $q = \frac{T_0 - T_n}{\frac{\ell_1}{k_1 A} + \frac{\ell_2}{k_2 A} + \dots \frac{\ell_n}{k_n A}}$ [Kcal/h]

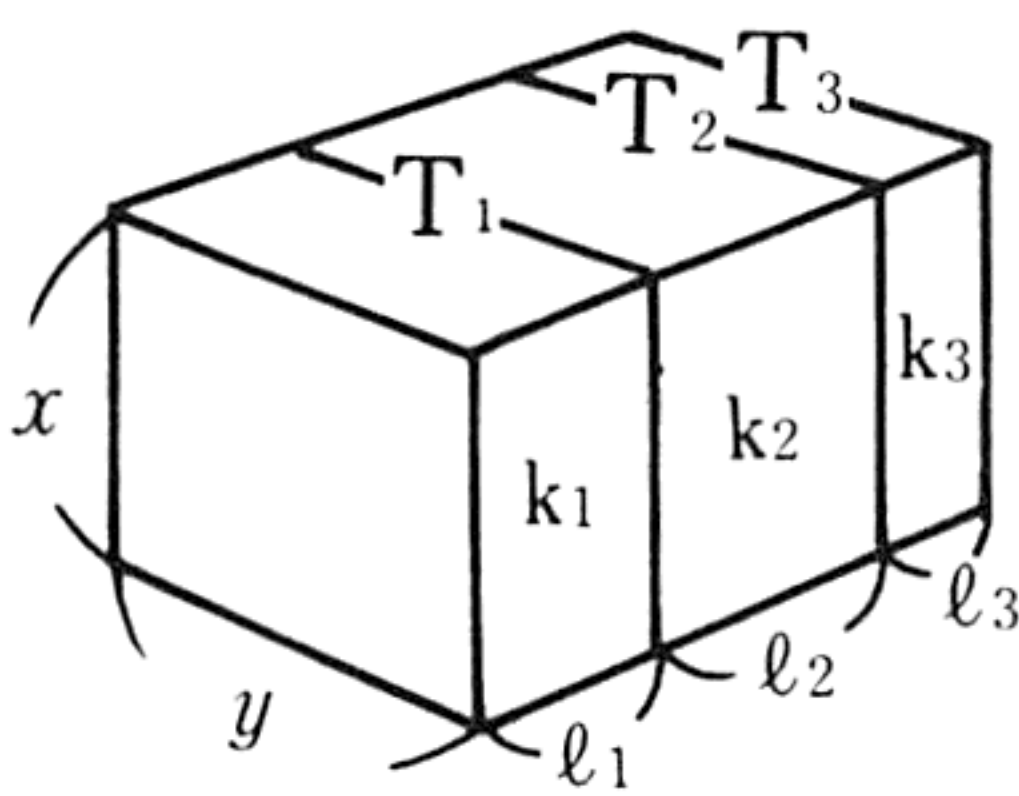
$k = \text{熱伝導率}$ [Kcal/ $m \cdot h \cdot \text{deg}$]

$T_1 = T_0 - \frac{q \ell_1}{k_1 A}$

$T_2 = T_1 - \frac{q \ell_2}{k_2 A}$

$T_n = T_{n-1} - \frac{q \ell_n}{k_n A}$

例 題



$x = 1 [m], \quad y = 1 [m]$

$\ell_1 = 0.25 [m] \quad k_1 = 1.2 [\text{Kcal}/m \cdot h \cdot \text{deg}]$

$\ell_2 = 0.12 \quad k_2 = 0.25$

$\ell_3 = 0.15 \quad k_3 = 0.75$

$T_0 = 900^\circ\text{C}, T_3 = 100^\circ\text{C}$ の場合の T_1, T_2 を求めよ。

操 作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11	900 EXE	INPUT T_n	
1	PO	INPUT x		12	100 EXE	$q =$	
2	1 EXE	INPUT y		13		900.5628518	
3	1 EXE	INPUT ℓ_1		14	EXE	$T_1 =$	
4	0.25 EXE	INPUT K_1		15		712.3827392	
5	1.2 EXE	INPUT ℓ_2		16	EXE	$T_2 =$	
6	0.12 EXE	INPUT K_2		17		280.1125703	
7	0.25 EXE	INPUT ℓ_3		18	EXE	$T_3 =$	
8	0.15 EXE	INPUT K_3		19		99.99999994	
9	0.75 EXE	INPUT ℓ_4		20	以下手順 2 よりくり返し		
10	GoTo 1	INPUT T_0		21			

異種固体層の伝導伝熱

行	プ ロ グ ラ ム	実 行 内 容	ス テ ッ プ	メ モ リ ー 内 容
準備	MODE3 INV MAC MODE•20 MODE2			00 層数
1	P0			01 $x \rightarrow \ell_1 / K_1 A$
2	LBL2, INV MAC, GSB P1, INV "AL, INV ;, INV x, INV AL", HLT, Min 01,	xの入力	9	02 $\ell_2 / K_2 A$
3	GSB P1, INV "AL, INV ;, INV y, INV AL", HLT, X, MR 01, =,	yの入力	18	03 $\ell_3 / K_3 A$
4	Min 09,	$x \times y = A$	19	04 $\ell_4 / K_4 A$
5	LBL3, INV ISZ,		21	05 $\ell_5 / K_5 A$
6	GSB P1, INV "AL, INV ;, INV i, INV AR 00, INV AL", HLT, Min 07,	ℓ_i の入力	29	06 $\ell_6 / K_6 A$
7	GSB P1, INV "AL, INV ;, INV k, INV AR 00, INV AL", HLT, Min 08,	k_i の入力	37	07 $\ell_i \rightarrow T_o$
8	MR 07, ÷, MR 08, ÷, MR 09, =, INV IND, Min 00, M+F,		46	08 $K_i \rightarrow T_n$
9	6, −, MR 00, =, INV x=0, GoTo 1, GoTo 3,	6層入力か?	53	09 $A \rightarrow q$
10	LBL 1, GSB P1, INV "AL, INV ;, T, O, INV AL", HLT, Min 07,	T_o の入力	62	F $\Sigma(\ell_i / K_i A)$
11	GSB P1, INV "AL, INV ;, T, INV n, INV AL", HLT, Min 08,	T_n の入力	70	10
12	INV "AL, INV q, =, INV AL", GSB P2, (, MR 07, −, MR 08,		79	11
13) , ÷, MR F, =, Min 09, HLT,	qの出力	85	12
14	MR 00, =, Min F, O, Min 00,	M0のクリア	90	13
15	LBL4, INV ISZ, MR 00, INV x=F, GoTo 2,	n層目か?	95	14
16	INV "AL, T, INV AR 00, =, INV AL", GSB P2, MR 07, −, MR 09,		104	15
17	X, INV IND, MR 00, =, Min 07, HLT, GoTo 4,	T_i の出力	111	16
18				17
19	P1 INV "AL, I, N, P, U, T, INV SPACE, INV AL",		8	18
20				19
21	P2 INV PAUSE, INV PAUSE,		2	20
22		計124		21
23				22
24				23
25				24
26				25
27				26
28				27
29				28
30				29
31				2F
32				
33				
34				
35				
36				
37				
摘 要				
層は6層まで入力可能。				
各層の ℓ , k を入力後、GoTo1で T_o , T_n を入力する。				
尚6層まで入力した場合、GoTo1は不要で、自動的に T_o , T_k の入力待ちとなります。				
(プログラムの9行目で、6を指定しています。この値を変えることによっても、				
任意の層まで入力可能になります。)				

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	1 次反応速度、2 次反応速度	No.	物理・化学－4
--------	-----------------	-----	---------

内容計算式等

① 1 次反応速度→**P1**プログラム ② 2 次反応速度 → **P2**プログラム

$$Ki = \frac{1}{ti} \ln \frac{a}{mi}$$

$$t^{\frac{1}{2}} = \frac{\ln 2}{\bar{K}}$$

$$\bar{K} = \frac{\sum Ki}{n}$$

K：反応速度定数

a：初濃度

mi：ti 分後の濃度

ti：時間

$t^{\frac{1}{2}}$ ：半減期

\bar{K} ：平均値

n：データ数

Ⓐ a ≠ b の時

$$Ki = \frac{1}{ti(a-b)} \ln \frac{b(a-x)}{a(b-x)} \text{ [mol/ℓ・時間]}$$

$$= \frac{1}{ti(a-b)} \ln \frac{bmi}{a(b-a+mi)}$$

a, b：初濃度

x：t 分後の濃度変化量

a-x：t 分後の濃度（1 次反応の m と同じ）

Ⓑ a = b の時

$$Ki = \frac{1}{ti} \frac{x}{a(a-x)} = \frac{a-mi}{ti a mi}$$

例 題

時間(分)	0	10	20	30	50	
残存濃度	34.75	28.45	23.35	15.85	13.05	

の場合の 1 次反応速度 $Ki, n, \bar{K}, t^{\frac{1}{2}}$ を求めよ。

操 作 ● 右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11	t_4 まで入力	K ₄ 表示後	
1	P1	a ?		12	EXE	4	(n)
2	34.75 EXE	m 1 ?		13	EXE	0.021409275	(\bar{K})
3	28.45 EXE	t 1 ?		14	EXE	32.3760224	($t^{\frac{1}{2}}$)
4	10 EXE	K 1 =		15			
5		0.020003141		16			
6	EXE	m 2 ?		17			
7	23.35 EXE	t 2 ?		18			
8	20 EXE	K 2 =		19			
9		0.019879129		20			
10	⋮	⋮		21			

行	プ ロ グ ラ ム	実 行 内 容	ス テ ッ プ	メ モ リ ー 内 容	
準備	MODE3 INV MAC MODE•20MODE2			00	n
1	P1 INV MAC, GSB P3,	a の入力	2	01	a
2	LBL 1, INV ISZ, GSB P4, GSB INV P5,	m_i, t_i の入力	6	02	b
3	MR 01, ÷, MR 03, =, ln, ÷, MR 04, =, M+ 06, HLT,	K_i の出力	16	03	m_i
4	MR 00, −, 4, =, INV X=0, GoTo 2, GoTo 1,	4 個目のデータか	23	04	t_i
5	LBL 2, M+ 00, MR 00, HLT,	n の出力	27	05	
6	MR 06, ÷, MR 00, =, HLT,	$\sum K_i$ の出力	32	06	$\sum K_i$
7	INV 1/x, ×, 2, ln, =, HLT,	$t \frac{1}{2}$ の出力	38	07	
8				08	
9	P2 INV MAC, GSB P3,	a の入力	2	09	
10	INV “AL, INV b, INV ?, INV AL”, HLT, Min 02,	b の入力	8	10	
11	LBL 1, INV ISZ, GSB P4,	m_i, t_i の入力	11	11	
12	MR 01, −, MR 02, =, INV X=0, GoTo 2,	$a = b$ か	17	12	
13	GSB INV P5, MR 02, ×, MR 03, ÷, MR 01, ÷, (, MR 02,		26	13	
14	−, MR 01, +, MR 03,), =, ln, ÷, MR 04, ÷, (,		37	14	
15	MR 01, −, MR 02,), =, HLT, GoTo 1,	K_i の出力	44	15	
16	LBL 2, GSB INV P5, (, MR 01, −, MR 03,), ÷, MR 04, ÷,		54	16	
17	MR 01, ÷, MR 03, =, HLT, GoTo 1,	K_i の出力	60	17	
18				18	
19	P3 INV “AL, INV a, INV ?, INV AL”, HLT, Min 01,	a の入力	6	19	
20				20	
21	P4 INV “AL, INV m, INV AR 00, INV ?, INV AL”, HLT, Min 03,	m_i の入力	7	21	
22	INV “AL, INV t, INV AR 00, INV ?, INV AL”, HLT, Min 04,	t_i の入力	14	22	
23				23	
24	INV P5 INV “AL, K, INV AR 00, INV AL”, INV PAUSE,	K_i の表示	5	24	
25				25	
26		計128		26	
27				27	
28				28	
29				29	
30				2F	
31					
32					
33					
34					
35					
36					
37					
<div> <div>摘 要</div> <div> <p> P2 の操作は P2 a 入力EXE b 入力EXE m_1 入力EXE t_1 入力EXE $\rightarrow K_1$ EXE m_2 入力EXE t_2 入力EXE $\rightarrow K_2$ 以下繰り返し 例題のデータ数 4 は、プログラムの 4 行目で指定しています。 尚、プログラムステップを128以下におさえたので、 出力コメント n, k, x は表示しませんので注意してください。 </p> </div> </div>					

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	理想気体の状態方程式	No.	物理・化学－5
--------	------------	-----	---------

内容計算式等

$$PV = nRT$$
$$= nR(273 + t)$$

P：圧力(atm)

V：体積(l)

n：モル数

R：気体定数0.082(l・atm/deg・mol)

T：絶対温度(°K)

- P1→圧力(P)を求めるプログラム。

P2→体積(V) "

P3→モル数(n) "

P4→温度(t) "

数値の入力は、P→V→n→Tの順で行ない、求めるものは飛ばして入力する。
求めるものは、最後の?の後答えます。

例 題

- (1) P = 780(mmHg), V = 0.7(l), T = 30(°C)

の場合のモル数nを求めなさい。

(モル数を求めるプログラムP3を使用する
- (2) P = 1(atm), V = 30(ℓ), n = 1.5(モル)

の場合の温度t(°C)を求めなさい。

(温度を求めるプログラムP4を使用する)

操 作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11	P4	P = ?	
1	0.082 Min 0 5			12	1 EXE	V = ?	
2	273 Min 0 6			13	30 EXE	n = ?	
3	P3	P = ?		14	1.5 EXE	t = ?	
4	780 ÷ 760 = EXE	V = ?		15	EXE	－29.0975609	
5	0.7 EXE	t = ?		16			
6	30 EXE	n = ?		17			
7	EXE	0.028914958		18			
8				19			
9				20			
10				21			

行	プログラム	実行内容	ステップ	メモリー内容	
準備	MODE 3 INV MAC MODE • 2 0 MODE 2			00	
1	P1 GSB INV P7 , GSB INV P8 , GSB INV P9 ,	V,n,tの入力	3	01	P
2	GSB INV P6 ,	} Pの出力	4	02	V
3	GSB P0 , MR 02 , = ,		7	03	n
4				04	t
5	P2 GSB INV P6 , GSB INV P8 , GSB INV P9 ,	P,n,tの入力	3	05	0.082
6	GSB INV P7 ,	} Vの出力	4	06	273
7	GSB P0 , MR 01 , = ,		7	07	
8				08	
9	P3 GSB INV P6 , GSB INV P7 , GSB INV P9 ,	P,V,tの入力	3	09	
10	GSB INV P8 ,	} nの出力	4	10	
11	GSB INV P5 , ((, MR 04 , + , MR 06 ,)) , = ,		11	11	
12				12	
13	P4 GSB INV P6 , GSB INV P7 , GSB INV P8 ,	P,V,nの入力	3	13	
14	GSB INV P9 ,	} tの出力	4	14	
15	GSB INV P5 , MR 03 , = , - , MR 06 , = ,		10	15	
16				16	
17	INV P6 INV “AL , P , = , INV ? , INV AL” , HLT , Min 01 ,	Pの入力	7	17	
18				18	
19	INV P7 INV “AL , V , = , INV ? , INV AL” , HLT , Min 02 ,	Vの入力	7	19	
20				20	
21	INV P8 INV “AL , INV n , = , INV ? , INV AL” , HLT , Min 03 ,	nの入力	7	21	
22				22	
23	INV P9 INV “AL , INV t , = , INV ? , INV AL” , HLT , Min 04 ,	tの入力	7	23	
24				24	
25	P0 MR 03 , × , MR 05 , × , ((, MR 04 , + , MR 06 ,)) , ÷ ,		10	25	
26				26	
27	INV P5 MR 01 , × , MR 02 , ÷ , MR 05 , ÷ ,		6	27	
28				28	
29		計89		29	
30				2F	
31					
32					
33					
34					
35					
36					
37					
<div> <div>摘要</div> <div> <p>実行前に、0.082と273をそれぞれM5、M6に入力してください。</p> <p>入力単位は、V (l)、n (モル)、T (°C)、</p> <p>P (atm)。なお、Pが、mmHgの場合は760mmHgで割って入力。</p> </div> </div>					

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	平均(幾何平均, 調和平均)	No.	統計 - 1
--------	----------------	-----	--------

内容計算式等

①幾何平均 $Gm = (X_1 \cdot X_2 \cdots X_n)^{\frac{1}{n}}$ \longrightarrow **P1**

②調和平均 $Hm = \frac{n}{\frac{1}{X_1} + \frac{1}{X_2} + \cdots + \frac{1}{X_n}}$ \longrightarrow **P2**

例題

2, 3.5, 6.1, 1.2, 3.9, の幾何平均(Gm)を求めよ。
" の調和平均(Hm)を求めよ。

操作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手順	キー操作	表示	備考	手順	キー操作	表示	備考
	MODE 1			11	(Hm) P2	X(1)	
1	(Gm) P1	X(1)		12	2 EXE	X(2)	
2	2 EXE	X(2)		13	3.5 EXE	X(3)	
3	3.5 EXE	X(3)		14	6.1 EXE	X(4)	
4	6.1 EXE	X(4)		15	1.2 EXE	X(5)	
5	1.2 EXE	X(5)		16	3.9 EXE	X(6)	
6	3.9 EXE	X(6)		17	GoTo 1	Hm = 2.451710	
7	GoTo 1	Gm = 2.884926		18		2.451710736 (Hm)	
8		2.884926451 (Gm)		19			
9				20			
10				21			

<div> <div>プログラム名</div> <div>平均(幾何平均, 調和平均)</div> </div>			
行	プログラム	実行内容	ステップ
準備	MODE 3 INV MAC MODE . 2 0 MODE 2		
1	P1 INV MAC 1 Min 00 Min 01		4
2	LBL 3 INV "AL X INV (INV AR 00 INV) , INV AL" , HLT X		13
3	MR 01 = Min 01 INV ISZ GOTO 3		18
4	LBL 1 MR 01 INV x ((MR 00 - 1)) = INV "AL G		29
5	INV m = INV # INV AL		33
6			
7	P2 INV MAC 1 Min 00		3
8	LBL 3 INV "AL X INV (INV AR 00 INV) , INV AL" , HLT INV 1/x		12
9	M+ 01 INV ISZ GoTo 3		15
10	LBL 1 ((MR 00 - 1)) ÷ MR 01 = INV "AL H INV m		27
11	= INV # INV AL		30
12			
13		計65	
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			
31			
32			
33			
34			
35			
36			
37			
<div> <div>摘要</div> <div>データ入力後、GoTo 1 でGm or Hmを表示。</div> </div>			

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	6 カ 月 移 動 平 均	No.	統 計 ー 2
--------	---------------	-----	---------

内容計算式等

$$Y_0 = \frac{y_1 + y_2 + y_3 + y_4 + y_5 + y_6}{6}$$

$$Y_1 = \frac{y_2 + y_3 + y_4 + y_5 + y_6 + y_7}{6}$$

⋮

$$Y_n = \frac{y_{n+1} + y_{n+2} + \cdots + y_{n+6}}{6}$$

例 題

	y_1	y_2	y_3	y_4	y_5	y_6	y_7	y_8	y_9
月	1	2	3	4	5	6	7	8	
データ	469	642	1034	587	386	417	529	648	

の 6 ヶ 月 移 動 平 均 Y_0, Y_1, Y_2, \cdots を 求 め よ。

操 作 ● 右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11	(y_8) 648 EXE	$Y_2 = 600.1666$	
1	P/○	y_1		12		600.1666667	
2	469 EXE	y_2		13			
3	642 EXE	y_3		14			
4	1034 EXE	y_4		15			
5	587 EXE	y_5		16			
6	386 EXE	y_6		17			
7	417 EXE	$Y_0 = 589.1666$		18			
8		589.1666667		19			
9	(y_7) 529 EXE	$Y_1 = 599.1666$		20			
10		599.1666667		21			

— 100 —

プログラム名	nヶ月移動平均(n=77まで)	No.	統計 - 3
--------	-----------------	-----	--------

内容計算式等

$$Y_0 = \frac{y_1 + y_2 + y_3 + \cdots + y_n}{n}$$
$$Y_n = \frac{y_{n+1} + y_{n+2} + y_{n+3} + \cdots + y_{n+12}}{n} \text{ (但し } n \leq 77 \text{)}$$

例題

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
データ	559	571	721	806	722	957	768	626	758	620	503	852	819	911	759

の12ヶ月移動平均Y₀, Y₁, Y₂, Y₃を求めよ。

操作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手順	キー操作	表示	備考	手順	キー操作	表示	備考
	MODE 1			11	(y ₁₂) 852 EXE	Y = 705.25	(Y ₀)
1	PO	n = ?		12	(y ₁₃) 819 EXE	Y = 726.9166	
2	12 EXE	y ₁		13		726.9166667	(Y ₁)
3	559 EXE	y ₂		14	(y ₁₄) 911 EXE	Y = 755.25	(Y ₂)
4	571 EXE	y ₃		15			
5	721 EXE	y ₄		16			
6	806 EXE	y ₅		17			
7	722 EXE	y ₆		18			
8				19			
9				20			
10				21			

プログラム名

nヶ月移動平均(n=77まで)

行	プログラム	実行内容	ステップ	メモリー内容	
準備	MODE 3 INV MAC MODE • 2 5 MODE 2			00	DSZ用
1	PO INV MAC, INV "AL, INV n, =, INV ?, INV AL", HLT, Min 00,		8	01	
2	Min 1 F,		9	02	
3	LBL 1, MR 1 F, -, MR 00, +, 1, =, INV "AL, INV Y, INV #,		19	03	
4	INV AL", HLT, INV IND, Min 00, M+ F, INV DSZ, GoTo 1,		26	04	
5	LBL 2, MR 1 F, Min 00,		29	05	
6	LBL 3, MR F, ÷, MR 1 F, =, INV "AL, Y, =, INV #, INV AL", HLT,		40	06	
7	M+ F, INV IND, X ↔ M 00, M- F, INV DSZ, GoTo 3, GoTo 2,		47	07	
8				08	
9		計48		09	
10				F	nヶ月の和
11				10	
12				11	
13				12	
14				13	
15				14	
16				15	
17				16	
18				17	
19				18	
20				19	
21				1F	n
22				20	
23				21	
24				22	
25				23	
26				24	
27				25	
28				26	
29				27	
30				28	
31				29	
32				2F	
33					
34					
35					
36					
37					
摘要					
20 ≤ n ≤ 77の場合、メモリー拡張の操作、n + 1 個のメモリーを確保することが必要。					
例えば					
24ヶ月の移動平均で行なうには、MODE • 2 5の操作が必要。					

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	相 関 係 数	No.	統 計 - 4
--------	---------	-----	---------

内容計算式等

相関係数

$$r = \frac{n\sum xy - \sum x \cdot \sum y}{\sqrt{\{n\sum x^2 - (\sum x)^2\} \{n\sum y^2 - (\sum y)^2\}}}$$

決定係数

$$r^2$$

例 題

No.	<i>x</i>	<i>y</i>
1	8.8	94
2	4.3	66
3	1.3	40
4	1.5	30
5	7.2	52
6	3.5	66
7	4.5	44
8	6.6	68
9	2.0	35
10	2.9	35
11	3.4	50
12	2.8	62
13	6.2	55
14	4.9	66
15	4.2	56

上記 *x*, *y* の相関係数, 決定係数を求めよ。

操 作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11	データ全て入力後 P1	r=0.7400959	
1	P0	x1		12		0.740095957	
2	8.8 EXE	y1		13	EXE	r ₂ =0.547742	
3	94 EXE	x2		14		0.547742026	
4	4.3 EXE	y2		15			
5	66 EXE	x3		16			
6	1.3 EXE	y3		17			
7	40 EXE	x4		18			
8				19			
9				20			
10				21			

摘 要

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	スピアマンの順位相関係数	No.	統 計 - 5
--------	--------------	-----	---------

内容計算式等

$$r = 1 - \frac{6 \sum (A - B)^2}{n^3 - n}$$

例 題

No.	A	B
1	5	6
2	4	7
3	3	3
4	7	5
5	2	1
6	1	2
7	6	4

の順位相関係数を求める。

操 作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11			
1	P0	A ₁		12			
2	5 EXE	B ₁		13			
3	6 EXE	A ₂		14			
4	⋮	⋮		15			
5	⋮	⋮		16			
6	4 EXE	A ₈		17			
7				18			
8	全データ入力後 P1	r=0.6428571		19			
9		0.642857142		20			
10				21			

スピアマンの順位相関係数

行	プログラム	実行内容	ステップ	メモリー内容	
準備	MODE 3 INV MAC MODE • 2 0 MODE 2			00	nカウント
1	PO INV MAC,		1	01	$\Sigma(A-B)^2$
2	LBL 1, INV ISZ, MR 00, INV "AL, A, INV #, INV AL", HLT, -,		10	02	
3	MR 00, INV "AL, B, INV #, INV AL", HLT, =, INV x^2 ,		18	03	
4	M+ 01, GoTo 1,		20	04	
5				05	
6	P1 INV DSZ, 1, -, 6, X, MR 01, ÷, (, MR 00, INV x^y , 3,		11	06	
7	-, MR 00,) , =, INV "AL, INV r, =, INV #, INV AL",		20	07	
8				08	
9		計42		09	
10				F	
11				10	
12				11	
13				12	
14				13	
15				14	
16				15	
17				16	
18				17	
19				18	
20				19	
21				1F	
22				20	
23				21	
24				22	
25				23	
26				24	
27				25	
28				26	
29				27	
30				28	
31				29	
32				2F	
33					
34					
35					
36					
37					
摘要					

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名

回帰分析(一次, 指数, 対数, べき乗)

No.

統計 - 6

内容計算式等

回 帰 式	1 次回帰	指数回帰	対数回帰	べき乗回帰
使用プログラム	1 PO	2 PO	3 PO	4 PO
計 算 式	$y = a + bx$	$y = a \cdot e^{bx}$ ($\ln y = \ln a + bx$)	$y = a + b \ln x$	$y = a \cdot x^b$ ($\ln y = \ln a + b \ln x$)

※回帰式の種類により数字キー1～4を押した後**PO**を押します。

(例) べき乗回帰を行ないたいときは**4****PO**とする。

●回帰式の係数 a , b および決定係数 r^2 の算出式は

$$a = \frac{1}{n}(\sum Y - b \sum X)$$

$$b = \frac{\sum XY - \frac{1}{n} \sum X \cdot \sum Y}{\sum X^2 - \frac{1}{n} (\sum X)^2}$$
$$= \frac{\sum XY - \bar{X} \cdot \sum Y}{\sum X^2 - \bar{X} \cdot \sum X}$$

$$r^2 = \frac{A \cdot \sum Y + b \sum XY - \frac{1}{n} (\sum Y)^2}{\sum Y^2 - \frac{1}{n} (\sum Y)^2}$$

但し、X、Yは各回帰式により、次のデータを使用し、Aは次の数値を示します。

	1 次	指数	対数	べき乗
X	x_i	x_i	$\ln x_i$	$\ln x_i$
Y	y_i	$\ln y_i$	y_i	$\ln y_i$
A	a	$\ln a$	a	$\ln a$
分類No.	1	2	3	4

例 題

項数	1	2	3	4
x_i	1.4	1.9	2.6	3.4
y_i	2.9	2.2	1.6	0.9

左の表を指数回帰分析し、
 $x = 4.2$ および 5.1 のときの
 y をそれぞれ推定する。

操 作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11	全データ入力後 P1	a = 6.6291891	
1	2 PO	x1		12		= 6.62918912	
2	1.4 EXE	y1		13	EXE	b = -0.575066	
3	2.9 EXE	x2		14		-0.57506653	
4	1.9 EXE	y2		15	EXE	r2 = 0.989782	
5	2.2 EXE	x3		16		0.989782455	
6	2.6 EXE	y3		17	(x) 4.2 EXE	y = 0.5922674	
7	1.6 EXE	x4		18		0.592267465	
8	3.4 EXE	y4		19	(x) 5.1 EXE	y = 0.3529754	
9	0.9 EXE	x5		20		= 0.35297543	
10				21			

行	プログラム	実行内容	ステップ	メモリー内容	
準備	MODE 3 INV MAC MODE • 2 0 MODE 2			00	
1	P0 INV MAC Min 01 Min 02 4 M+ 02		5	01	
2	LBL 0 INV ISZ MR 00 INV "AL INV x INV # INV AL" HLT		13	02	
3	INV IND GoTo 1		15	03	
4	LBL 4		16	04	
5	LBL 3 In		18	05	
6	LBL 2		19	06	
7	LBL 1 x D X MR 00 INV "AL INV y INV # INV AL" HLT		28	07	
8	INV IND GoTo 2		30	08	
9	LBL 8		31	09	
10	LBL 6 In		33	F	
11	LBL 7		34	10	
12	LBL 5 M+ 05 Min 03 = M+ 06 MR 03 INV x ² M+ 04 GoTo 0		43	11	
13				12	
14	P1 1 Min 00 MR 06 − INV x̄ X MR 05 = ÷ ((10	13	
15	MR 07 − INV x̄ X MR 08)) = Min F		18	14	
16	MR 05 ÷ MR 09 − MR F X INV x̄ = Min 03		27	15	
17	INV IND GoTo 2		29	16	
18	LBL 0 INV "AL INV a = INV # INV AL" HLT MR 03 X MR 05 +		40	17	
19	MR F INV "AL INV b = INV # INV AL" HLT X MR 06		49	18	
20	− MR 05 INV x ² ÷ MR 09 = ÷ ((MR 04 −		59	19	
21	MR 05 INV x ² ÷ MR 09)) = INV "AL INV r 2 =		69	20	
22	INV # INV AL" HLT INV IND GoTo 1		74	21	
23	LBL 9 INV "AL INV y = INV # INV AL" HLT INV IND GoTo 1		83	22	
24	LBL 4		84	23	
25	LBL 3 In		86	24	
26	LBL 2		87	25	
27	LBL 1 X MR F + MR 03 = INV IND GoTo 2		95	26	
28	LBL 8		96	27	
29	LBL 6 INV e ^x		98	28	
30	LBL 7		99	29	
31	LBL 5 INV DSZ GoTo 9 GoTo 0		103	2F	
32					
33		計148			
34					
35					
36					
37					
摘要					
このプログラムは「間接無条件ジャンプ」を有効に使用しています。					
「間接無条件ジャンプ」はP0～P9が残り少ない(たとえば1個だけ残)にもかかわらず、ステップ数には余裕がある場合に「プログラム分割」の機能として使用することもできます。					
FX-601Pをご使用の場合は、各HLTの前に書かれている					
INV "AL～INVAL"間のステップを省略してプログラムを組んでください。					
※その場合、各入力、出力の前のアルファベットは出なくなります。					

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	二 次 回 帰 分 析	No.	統 計 - 7
--------	-------------	-----	---------

内容計算式等

$$y = ax^2 + bx + c$$
$$a = \frac{S_{(x^2 \ y)} S_{(xx)} - S_{(xy)} S_{(xx^2)}}{S_{(xx)} S_{(x^2 x^2)} - \{S_{(xx^2)}\}^2}$$
$$b = \frac{S_{(xy)} S_{(x^2 x^2)} - S_{(x^2 \ y)} S_{(xx^2)}}{S_{(xx)} S_{(x^2 x^2)} - \{S_{(xx^2)}\}^2}$$
$$c = \frac{\sum y_i}{n} - b \frac{\sum x_i}{n} - a \frac{\sum x_i^2}{n}$$

$$S_{(xx)} = \sum x_i^2 - \frac{(\sum x_i)^2}{n}$$
$$S_{(xy)} = \sum x_i y_i - \frac{\sum x_i \cdot \sum y_i}{n}$$
$$S_{(xx^2)} = \sum x_i^3 - \frac{\sum x_i \cdot \sum x_i^2}{n}$$
$$S_{(x^2 \ y)} = \sum x_i^2 y_i - \frac{\sum x_i^2 \cdot \sum y_i}{n}$$
$$S_{(x^2 x^2)} = \sum x_i^4 - \frac{(\sum x_i^2)^2}{n}$$

例 題

	1	2	3	4	5
x_i	1	5	8	11	15
y_i	21	30	41	54	70

上例データを二次回帰分析し、
 $x = 18$ および $x = 22$ の
ときの y を推定する。

操 作 ● 右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11	全データ入力後 P1	a = 0.0896691	
1	PO	x1		12		= 0.08966913	(a)
2	1 EXE	y1		13	EXE	b = 2.1428801	
3	21 EXE	x2		14		2.142880117	(b)
4	5 EXE	y2		15	EXE	c = 18.237810	
5	30 EXE	x3		16		18.23781088	(c)
6	8 EXE	y3		17	(x) 18 EXE	y = 85.862451	
7	41 EXE	x4		18		= 85.8624513	(y)
8	⋮	⋮		19	(x) 22 EXE	y = 108.78103	
9	以後順に x_i, y_i を入力			20		108.7810327	(y)
10				21			

行	プログラム	実行内容	ステップ	メモリー内容		
準備	MODE3INVMACMODE•20MODE2			00	項数	S(x, x)
1	P0 INV MAC ₁		1	01		a
2	LBL 1 ₁ INV ISZ ₁ MR 00 ₁ INV "AL ₁ INV x ₁ INV # ₁ INV AL" ₁ HLT ₁ x D ₁		10	02	Σxi ² yi	S(x ² , y)
3	x ₁ x ₁ = ₁ = ₁ M+06 ₁ = ₁ M+05 ₁		17	03	Σxiyi	S(x, y)
4	MR 00 ₁ INV "AL ₁ INV y ₁ INV # ₁ INV AL" ₁ HLT ₁ M+04 ₁ = ₁		25	04	Σyi	
5	M+03 ₁ = ₁ M+02 ₁ AC ₁ GoTo 1 ₁		30	05	Σxi ⁴	S(x ² , x ²)
6				06	Σxi ³	S(x, x ²)
7	P1 INV x̄ ₁ x ₁ x ₁ MR 04 ₁ = ₁ M-03 ₁		6	07	Σxi ²	
8	MR 07 ₁ = ₁ M-06 ₁		9	08	Σxi	
9	MR 07 ₁ ÷ ₁ MR 09 ₁ x ₁ x ₁ MR 04 ₁ = ₁ M-02 ₁		17	09	n	x
10	MR 07 ₁ = ₁ M-05 ₁		20	F		c
11	MR 07 ₁ - ₁ INV x̄ ₁ x ₁ MR 08 ₁ = ₁ Min 00 ₁ x ₁ MR 05 ₁ - ₁		30	10		
12	MR 06 ₁ INV x ² ₁ = ₁ ÷ ₁ ÷ ₁ ((₁ MR 02 ₁ x ₁ MR 00 ₁ - ₁		40	11		
13	MR 03 ₁ x ₁ MR 06 ₁)) ₁ = ₁ Min 01 ₁ INV "AL ₁ INV a ₁ = ₁		49	12		
14	INV # ₁ INV AL" ₁ HLT ₁		52	13		
15	((₁ MR 03 ₁ x ₁ MR 05 ₁ - ₁ MR 02 ₁ x ₁ MR 06 ₁)) ₁ = ₁		62	14		
16	Min 00 ₁ INV "AL ₁ INV b ₁ = ₁ INV # ₁ INV AL" ₁ HLT ₁		69	15		
17	MR 04 ₁ ÷ ₁ MR 09 ₁ - ₁ MR 00 ₁ x ₁ INV x̄ ₁ - ₁ MR 01 ₁ x ₁		79	16		
18	MR 07 ₁ ÷ ₁ MR 09 ₁ = ₁ Min F ₁ INV "AL ₁ INV C ₁ = ₁ INV # ₁		88	17		
19	INV AL" ₁		89	18		
20	LBL 1 ₁ HLT ₁ Min 09 ₁ INV x ² ₁ x ₁ MR 01 ₁ + ₁ MR 09 ₁ x ₁ MR 00 ₁ + ₁		100	19		
21	MR F ₁ = ₁ INV "AL ₁ INV y ₁ = ₁ INV # ₁ INV AL" ₁ GoTo 1 ₁		108	1F		
22				20		
23		計140		21		
24				22		
25				23		
26				24		
27				25		
28				26		
29				27		
30				28		
31				29		
32				2F		
33						
34						
35						
36						
37						
摘要						
FX-601Pをご使用の場合は、各HLTの前に書かれている。						
INV"AL ~ INV AL"間のステップを省略してプログラムを組んでください。						
※その場合、各入力、出力の前のアルファベットは出なくなります。						

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	2 項分布、ポアソン分布	No.	統 計 — 8	
--------	--------------	-----	---------	--

内容計算式等

① 2 項分布 → **P1**

$$Px = \frac{n!}{x!(n-x)!} \times P^x \times (1-P)^{n-x}$$

Px：不良品が x 個である確率 n：サンプル数 x：不良品個数, P：不良率

② ポアソン分布 → **P2**

$$Px = e^{-m} \cdot \frac{m^x}{x!}$$

例 題

不良率15%，30サンプルで
不良品 1 個の確率は？ → **P1**

m = 2，x = 5 のときの
Pxを求めよ → **P2**

操 作 ● 右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11	P2	m	
1	P1	n		12	2 EXE	x	
2	30 EXE	x		13	5 EXE	P _x = 0.036089	
3	1 EXE	P _x		14		0.036089408	
4	0.15 EXE	P _x = 0.040398		15			
5		0.040398139		16			
6				17			
7				18			
8				19			
9				20			
10				21			

$\left. \begin{array}{l} \text{P1で} n \geq 70 \\ \text{P2で} x \geq 70 \end{array} \right\}$ の場合エラーとなります。

CASIO PROGRAM SHEET

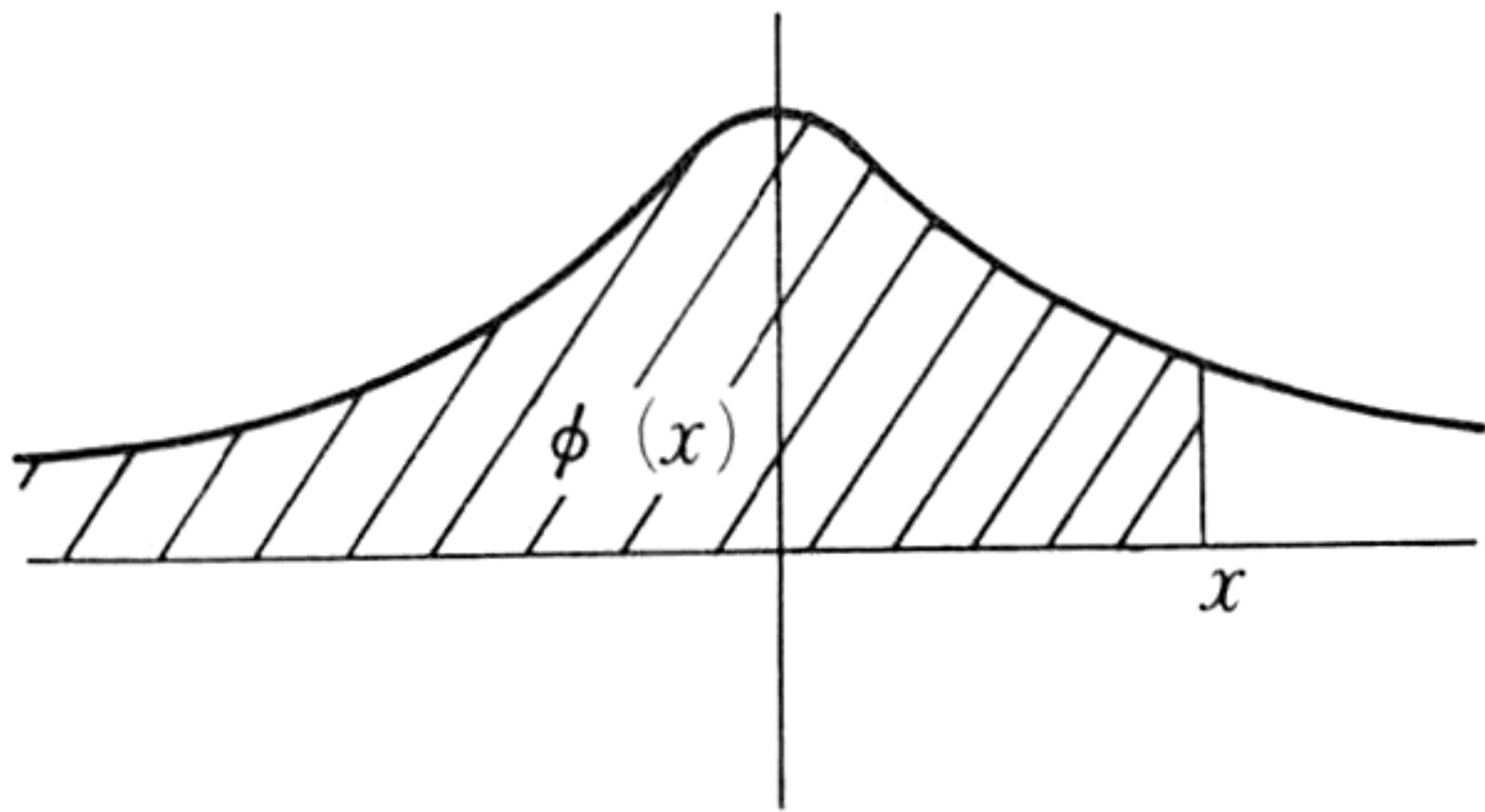
プログラム名	正 規 分 布	No.	統 計 — 9
--------	---------	-----	---------

内容計算式等

正規分布関数 $\phi(x)$ を求める (Hastings の最良近似式より)

$$\phi(x) = \int_{-\infty}^x \phi(t) dt$$

$$\phi(t) = \frac{1}{\sqrt{2\pi}} e^{-\frac{t^2}{2}}$$



$$t = \frac{1}{1 + P_x} \text{ とすると}$$

$$\phi(x) \doteq 1 - \phi(t)(c_1t + c_2t^2 + c_3t^3 + c_4t^4 + c_5t^5)$$

P=0.2316419	C ₃ =1.78147937
C ₁ =0.31938153	C ₄ =−1.821255978
C ₂ =−0.356563782	C ₅ =1.330274429

例 題

$x=1.18, x=0.7$ のときの $\phi(x)$ は ?

操 作 ● 右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

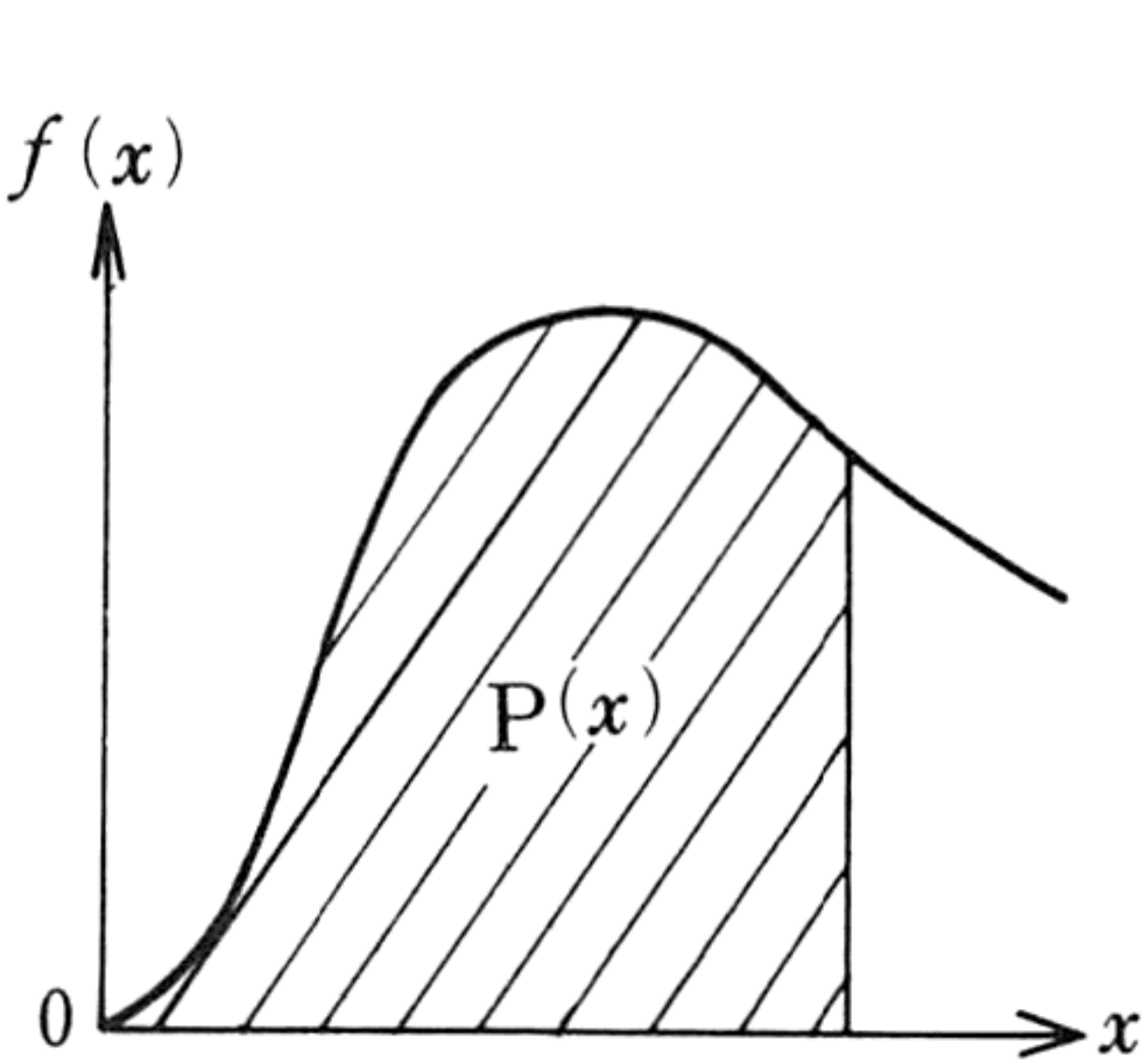
手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1		$\phi(x)$ $\phi(x)$	11			
1	(x) 1.18 PO	0.880999696		12			
2	(x) 0.7 PO	0.758036136		13			
3				14			
4				15			
5				16			
6				17			
7				18			
8				19			
9				20			
10				21			

- 114 -

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	カイ自乗分布	No.	統計 - 10
--------	--------	-----	---------

内容計算式等



カイ自乗確率密度関数 $f(x) = \frac{x^{\frac{\nu}{2}-1}}{2^{\frac{\nu}{2}} \Gamma\left(\frac{\nu}{2}\right) e^{\frac{x}{2}}}$

$x \geq 0$, ν は自由度数

ν : 偶数

$$\Gamma\left(\frac{\nu}{2}\right) = \left(\frac{\nu}{2} - 1\right)!$$

ν : 奇数

$$\Gamma\left(\frac{\nu}{2}\right) = \left(\frac{\nu}{2} - 1\right) \left(\frac{\nu}{2} - 2\right) \cdots \left(\frac{1}{2}\right) \cdot \sqrt{\pi}$$

カイ自乗分布

$$P(x) = \int_0^x f(t) dt = \frac{2x}{\nu} f(x) \left[1 + \sum_{k=1}^{\infty} \frac{x^k}{(\nu+2)(\nu+4)\cdots(\nu+2k)} \right]$$

連続した 2 つの部分和が一致したときを $\sum_{k=1}^{\infty}$ の値とする。

n 部分和 : $S_n = \sum_{k=1}^n \frac{x^k}{(\nu+2)\cdots(\nu+2k)}$

例 題

$x = 8.1$, $\nu = 4$ のとき

$f_{(x)}$, $P_{(x)}$ を求めよ。

操 作 ● 右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11			
1	PO	x		12			
2	8.1 EXE	v		13			
3	4 EXE	f_(8.1) = 0.03		14			
4		0.035280308		15			
5	EXE	P_(8.1) = 0.91		16			
6		0.912017008		17			
7	約12秒かかります。			18			
8				19			
9				20			
10				21			

プログラム名

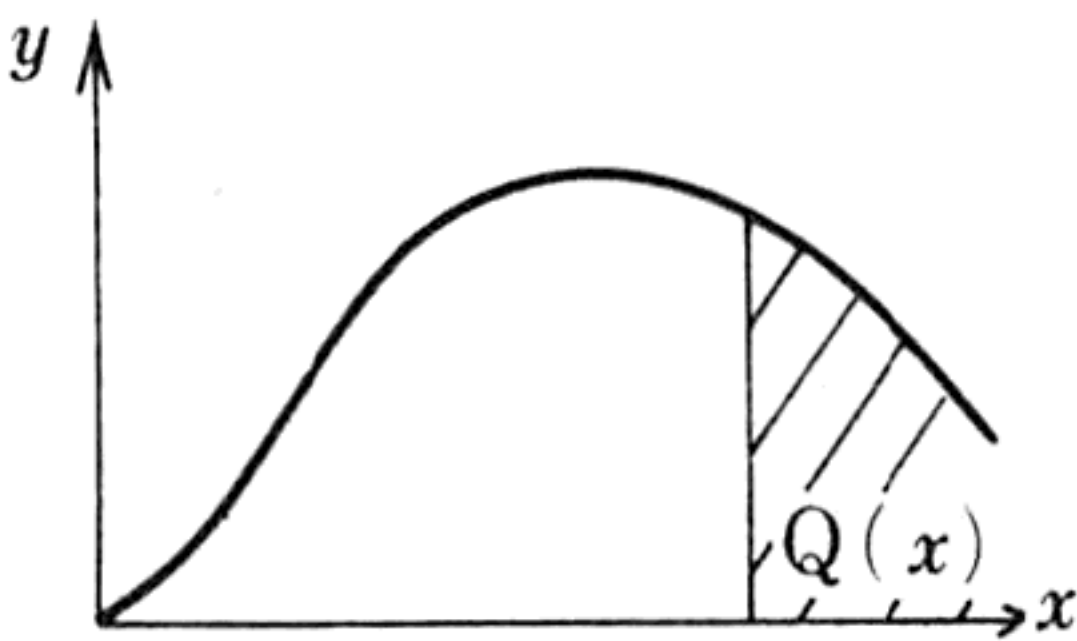
カイ自乗分布

行	プログラム	実行内容	ステップ	メモリー内容	
準備	MODE 3 INV MAC MODE • 2 0 MODE 2			00	$\sum_{k=1}^{\infty} \rightarrow P(x)$
1				01	x
2	PO INV MAC ₁		1	02	ν
3	INV "AL ₁ INV x ₁ INV AL" ₁ HLT ₁ Min 01 ₁ INV "AL ₁ INV v ₁ INV AL" ₁		9	03	$\frac{\nu}{2}$
4	HLT ₁ Min 02 ₁ Min 08 ₁ • ₁ 5 ₁ Min F ₁		15	04	$\frac{\nu}{2} - 1$
5	MR 02 ₁ ÷ ₁ 2 ₁ = ₁ Min 03 ₁ - ₁ 1 ₁ = ₁ Min 04 ₁ MR 01 ₁ ÷ ₁		26	05	$\frac{x}{2}$
6	2 ₁ = ₁ Min 05 ₁ MR 01 ₁ INV x ^y ₁ MR 04 ₁ ÷ ₁ 2 ₁ INV x ^y ₁		35	06	f(x)
7	MR 03 ₁ ÷ ₁ MR 05 ₁ INV e ^x ₁ = ₁ Min 06 ₁ MR 03 ₁ INV FRAC ₁		43	07	k
8	INV x=0 ₁ GoTo 2 ₁		45	08	ν+2
9	MR 04 ₁ Min 03 ₁ GoTo 5 ₁		48	09	ν+2k
10	LBL 2 ₁ MR 06 ₁ ÷ ₁ MR 04 ₁ INV x' ₁ = ₁ Min 06 ₁ INV "AL ₁ INV f ₁		57	F	$\frac{1}{2} \rightarrow \sum_{k=1}^{\infty}$ 一致判断
11	INV(₁ INV AR 01 ₁ INV) ₁ = ₁ INV # ₁ INV AL" ₁ HLT ₁ GoTo 7 ₁		65	10	
12	LBL 4 ₁ 1 ₁ M- 04 ₁ MR 03 ₁ × ₁ MR 04 ₁ = ₁ Min 03 ₁ MR 04 ₁		74	11	
13	LBL 5 ₁ INV x=F ₁ GOTO6 ₁		77	12	
14	GOTO4 ₁		78	13	
15	LBL 6 ₁ MR 06 ₁ ÷ ₁ MR 03 ₁ ÷ ₁ INV π ₁ INV √ ₁ = ₁ Min 06 ₁ INV "AL ₁		88	14	
16	INV f ₁ INV(₁ INV AR 01 ₁ INV) ₁ = ₁ INV # ₁ INV AL" ₁ HLT ₁		96	15	
17	LBL 7 ₁ 1 ₁ Min 09 ₁ O ₁ Min F ₁		101	16	
18	LBL 8 ₁ 1 ₁ M+ 07 ₁ 2 ₁ M+ 08 ₁ MR 08 ₁ × ₁ MR 09 ₁ = ₁ Min 09 ₁		111	17	
19	MR 01 ₁ INV x ^y ₁ MR 07 ₁ ÷ ₁ MR 09 ₁ = ₁ M+ 00 ₁		118	18	
20	MR 00 ₁ INV x=F ₁ GoTo 9 ₁		121	19	
21	Min F ₁ GOTO8 ₁		123	1F	
22	LBL 9 ₁ + ₁ 1 ₁ = ₁ × ₁ 2 ₁ × ₁ MR 01 ₁ ÷ ₁ MR 02 ₁ × ₁ MR 06 ₁ = ₁		136	20	
23	INV "AL ₁ P ₁ INV (₁ INV AR 01 ₁ INV) ₁ = ₁ INV # ₁ INV AL" ₁		144	21	
24				22	
25		計145		23	
26				24	
27				25	
28				26	
29				27	
30				28	
31				29	
32				2F	
33					
34					
35					
36					
37					
摘 要					
ν>141でエラー表示					
FX-601Pをご使用の場合は、各HLTの前に書かれている。					
INV"AL ~ INV AL"間のステップを省略してプログラムを組んでください。					
※その場合、各入力、出力の前のアルファベットは出なくなります。					

プログラム名	F分布	No.	統計 - 11
--------	-----	-----	---------

内容計算式等

$$Q(x) = \int_x^\infty \frac{\Gamma(\frac{\nu_1 + \nu_2}{2}) y^{\frac{\nu_1}{2} - 1} (\frac{\nu_1}{\nu_2})^{\frac{\nu_1}{2}}}{\Gamma(\frac{\nu_1}{2}) \Gamma(\frac{\nu_2}{2}) (1 + \frac{\nu_1}{\nu_2} y)^{\frac{\nu_1 + \nu_2}{2}}} dy$$



ν_1, ν_2 は自由度，どちらか一方は必ず偶数，
両方偶数の場合は，小さい方をとる。

① ν_1 偶数

$$Q(x) = t^{\frac{\nu_2}{2}} \left\{ 1 + \frac{\nu_2}{2} (1-t) + \frac{\nu_2(\nu_2+2)}{2 \cdot 4} (1-t)^2 + \dots + \frac{\nu_2(\nu_2+2) \cdots (\nu_2 + \nu_1 - 4)}{2 \cdot 4 \cdots (\nu_1 - 2)} (1-t)^{\frac{\nu_1-2}{2}} \right\}$$

② ν_2 偶数

$$Q(x) = 1 - (1-t)^{\frac{\nu_1}{2}} \left\{ 1 + \frac{\nu_1}{2} t + \frac{\nu_1(\nu_1+2)}{2 \cdot 4} t^2 + \dots + \frac{\nu_1(\nu_1+2) \cdots (\nu_1 + \nu_2 - 4)}{2 \cdot 4 \cdots (\nu_2 - 2)} t^{\frac{\nu_2-2}{2}} \right\}$$

$$t = \frac{\nu_2}{\nu_2 + \nu_1 x}$$

例題

$x=2.71, \nu_1=6, \nu_2=7$ の場合の $Q(x)$ を求めよ。

$x=4.12, \nu_1=4, \nu_2=10$ の場合の $Q(x)$ を求めよ。

操作 ● 右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手順	キー操作	表示	備考	手順	キー操作	表示	備考
	MODE 1			11			
1	P0	x		12			
2	2.71 EXE	ν_1		13			
3	6 EXE	ν_2		14			
4	7 EXE	$Q(x)=0.1090$		15			
5		0.109077599		16			
6	P0	x		17			
7	4.12 EXE	ν_1		18			
8	4 EXE	ν_2		19			
9	10 EXE	$Q(x)=0.0315$		20			
10		0.031582043		21			

— 118 —

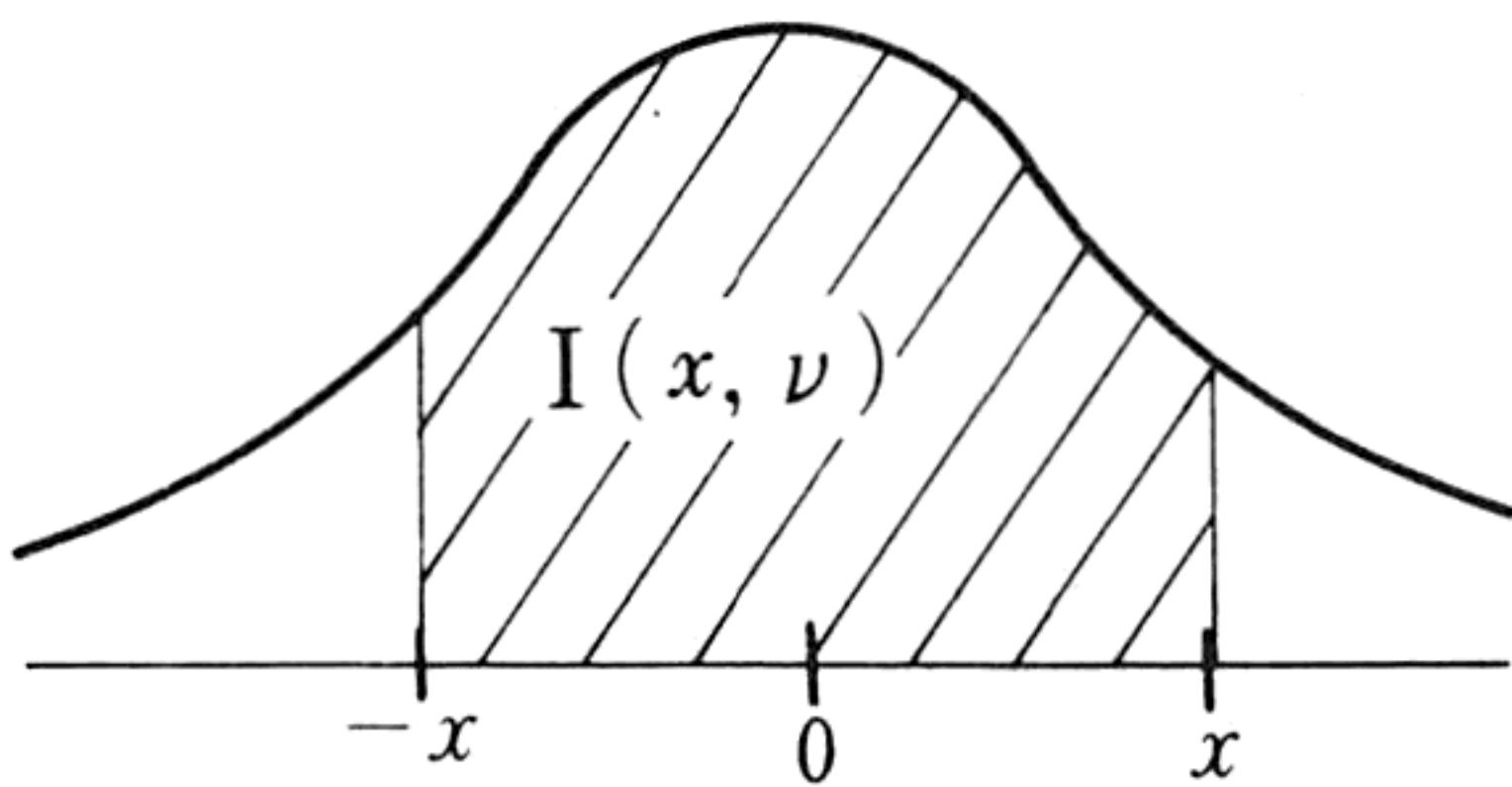
CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	t分 布	No.	統計 - 12
--------	------	-----	---------

内容計算式等

$$I(x, \nu) = \int_{-x}^x \frac{\Gamma(\frac{\nu+1}{2}) (1 + \frac{y^2}{\nu})^{-\frac{\nu+1}{2}}}{\sqrt{\pi\nu} \Gamma(\frac{\nu}{2})} dy$$

 $x > 0, \nu \text{ 自由度}$



① ν 偶数

$$I(x, \nu) = \sin \theta \left\{ 1 + \frac{1}{2} \cos^2 \theta + \frac{1 \cdot 3}{2 \cdot 4} \cos^4 \theta + \frac{1 \cdot 3 \cdot 5 \cdots (\nu - 3)}{2 \cdot 4 \cdot 6 \cdots (\nu - 2)} \cos^{\nu - 2} \theta \right\}$$

② ν 奇数

$$I(x, \nu) \begin{cases} \frac{2\theta}{\pi} : \nu = 1 \\ \frac{2\theta}{\pi} + \frac{2}{\pi} \cos \theta \left[\sin \theta \left\{ 1 + \frac{2}{3} \cos^2 \theta + \cdots + \frac{2 \cdot 4 \cdots (\nu - 3)}{1 \cdot 3 \cdots (\nu - 2)} \cos^{\nu - 3} \theta \right\} \right] : \nu > 1 \end{cases}$$

$$\theta = \tan^{-1} \left(\frac{x}{\sqrt{\nu}} \right)$$

例題 I(2.13, 10) を求めよ

操作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手順	キー操作	表示	備考	手順	キー操作	表示	備考
	MODE 1			11			
1	PO	x		12			
2	2.13 EXE	v		13			
3	10 EXE	I=0.9409787		14			
4		0.940978732		15			
5				16			
6				17			
7				18			
8				19			
9				20			
10				21			

摘 要

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	F検定	No.	統計 - 13
--------	-----	-----	---------

内容計算式等

2つの正規母集団 $N(\mu_1, \sigma_1^2)$, $N(\mu_2, \sigma_2^2)$ の母分散 σ^2 に関して,
帰無仮説 $H_0 ; \sigma_1^2 = \sigma_2^2$ を検定する。

$x = \{x_1, x_2, \cdots, x_{n1}\}$

$y = \{y_1, y_2, \cdots, y_{n2}\}$

$\left\{ \begin{array}{l} x \text{ の不偏分散 } F_1 = (\sigma_{n1-1})^2 \\ y \text{ の不偏分散 } F_2 = (\sigma_{n2-1})^2 \end{array} \right.$

不偏分散比

$\left\{ \begin{array}{l} F_0 = \frac{F_1}{F_2} > F_{\phi_1/\phi_2} \left(\frac{\epsilon}{2} \right) \text{ なら } H_0 \text{ を棄却} \\ F_0 = \frac{F_1}{F_2} < F_{\phi_1/\phi_2} \left(\frac{\epsilon}{2} \right) \text{ なら } H_0 \text{ を採択} \end{array} \right.$

但し自由度 $\phi_1 = n_1 - 1$, $\phi_2 = n_2 - 1$, $F_{\phi_1/\phi_2}(x)$ はF分布,
 ϵ は有意水準 (危険率)

例 題

A	15.2	10.4	12.3	14.5	18.6	16.3	14.3	13.6
B	18.6	19.3	16.3	19.4	16.0			

で $\sigma_A^2 = \sigma_B^2$ といえるか $\rightarrow F_4^7(0.025) \div 9.07$ より $F_0 < F_{\phi_1/\phi_2} \left(\frac{\epsilon}{2} \right)$

よって $\sigma_A^2 = \sigma_B^2$ といえる

操 作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11	(y5) 16.0 EXE	y6	
1	P0	x1		12			
2	15.2 EXE	x2		13	P2	p1 = 7	(ϕ_1)
3	10.4 EXE	x3		14	EXE	p2 = 4	(ϕ_2)
4	⋮	⋮		15	EXE	F0 = 2.258793	
5	13.6 EXE	x9		16		2.258793838	(F0)
6				17			
7	P1	y1		18			
8	18.6 EXE	y2		19			
9	19.3 EXE	y3		20			
10	⋮	⋮		21			

— 122 —

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	t 検 定	No.	統 計 - 14
--------	-------	-----	----------

内容計算式等

①平均値 μ に関する検定→P0

2つの正規母集団 $N(\mu_1, \sigma_1^2)$, $N(\mu_2, \sigma_2^2)$ の母平均 μ について帰無仮説 $H_0; \mu_1 = \mu_2$ を検定する。(母分散 σ_1^2, σ_2^2 は未知)

x

y

x_1

x_2

\cdots

x_n

y_1

y_2

\cdots

y_n

$Di = x_i - y_i$

$\bar{D} = \frac{1}{n} \sum_{i=1}^n Di$

$\sigma_D = \sqrt{\frac{\sum Di^2 - (\sum Di)^2/n}{n}}$

$t = \frac{\bar{D}}{\sigma_D/\sqrt{n-1}}$

有意水準(危険率)を ϵ とし、自由度 ϕ の t 分布を $t\phi(x)$ とすれば、

$-t\phi(\frac{\epsilon}{2}) < t < t\phi(\frac{\epsilon}{2})$

のとき H_0 を採択

それ以外るとき H_0 を棄却

但し、 $\phi = n - 1$

②平均値の差 d に関する検定→P2

2つの正規母集団の平均値の差について、帰無仮説 $H_0; \mu_1 - \mu_2 = d$ を検定する。

$x = \{x_1, x_2, \cdots, x_{n1}\}$

$\bar{x} = \frac{1}{n_1} \sum_{i=1}^{n1} xi$

$y = \{y_1, y_2, \cdots, y_{n2}\}$

$\bar{y} = \frac{1}{n_2} \sum_{i=1}^{n2} yi$

$t = \frac{\bar{x} - \bar{y} - d}{\sqrt{\frac{1}{n_1} + \frac{1}{n_2}} \sqrt{\frac{\sum xi^2 - n_1 \bar{x}^2 + \sum yi^2 - n_2 \bar{y}^2}{n_1 + n_2 - 2}}}$

$\phi = n_1 + n_2 - 2$

の $t\phi(\frac{\epsilon}{2})$ について、

$-t\phi(\frac{\epsilon}{2}) < t < t\phi(\frac{\epsilon}{2})$

のとき H_0 を採択

それ以外るとき H_0 を棄却

例1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

A	43	41	41	48	44	45	40	45	46	41
---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

B	41	40	37	48	42	42	41	42	47	43
---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

A, Bにより測定結果は変わるといえるか。

$\Rightarrow t \div 1.7$

$t_9(0.025) = 2.262 (\epsilon = 5\%)$

$-t\phi(\frac{\epsilon}{2}) < t < t\phi(\frac{\epsilon}{2})$

より $\mu_1 = \mu_2$ は採択

される。

例2	A;	15.2	10.4	12.3	14.5	18.6	16.3
----	----	------	------	------	------	------	------

	14.3	13.6					
--	------	------	--	--	--	--	--

B;	18.6	19.3	16.3	19.4	16.0		
----	------	------	------	------	------	--	--

A, Bに差はあるか→ $\mu_1 = \mu_2 (d = 0)$

$t < -t_{11}(0.025) \div -2.201 (\epsilon = 5\%)$

より $\mu_1 = \mu_2$ は棄却される。

操 作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11	P2	X1	
1	P0	X1		12	15.2 EXE	X2	
2	43 EXE	Y1		13	⋮	⋮	
3	41 EXE	X2		14	13.6 EXE	X9	
4	41 EXE	Y2		15	P3	Y1	
5	⋮	⋮		16	18.6 EXE	Y2	
6	43 EXE	X11		17	⋮	⋮	
7				18	16.0 EXE	Y6	
8	P1	p=9	(ϕ)	19	(d) 0 P4	p=11	(ϕ)
9	EXE	t=1.7179113		20	EXE	t=-2.791214	
10		1.717911381	(t)	21		-2.79121444	(t)

行	プ ロ グ ラ ム	実 行 内 容	ス テ ッ プ	メ モ リ ー 内 容		
準備	MODE3INVMACMODE•20MODE2			00		
1	P0 INV MAC _i		1	01	x^i	n_1
2	LBL 1 _i MR 09 _i + _i 1 _i = _i INV “AL _i INV x_i INV # _i INV AL” _i HLT _i		11	02	y^i	$\sum x_i^2$
3	Min 01 _i MR 09 _i + _i 1 _i = _i INV “AL _i INV y_i INV # _i INV AL” _i		20	03		\bar{x}
4	HLT _i Min 02 _i MR 01 _i - _i MR 02 _i = _i xD_i GOTO 1 _i		28	04		d
5				05		n_1+n_2-2
6	P1 MR 09 _i - _i 1 _i = _i INV “AL _i INV P_i = _i INV # _i INV AL” _i HLT _i		10	06		
7	INV $\sqrt{}$ _i \times_i INV \bar{x}_i ÷ _i INV σ_{n_i} = _i INV “AL _i INV t_i = _i		19	07	$\sum Di^2$	$\sum yi^2$
8	INV # _i INV AL” _i		21	08	$\sum Di$	$\sum yi$
9				09	n	n_2
10	P2 INV MAC _i		1	F		
11	LBL 1 _i MR 09 _i + _i 1 _i = _i INV “AL _i INV x_i INV # _i INV AL” _i HLT _i xD_i		12	10		
12	GOTO 1 _i		13	11		
13				12		
14	P3 MR 09 _i Min 01 _i MR 07 _i Min 02 _i INV \bar{x}_i Min 03 _i INV SAC _i		7	13		
15	LBL 1 _i MR 09 _i + _i 1 _i = _i INV “AL _i INV y_i INV # _i INV AL” _i HLT _i xD_i		18	14		
16	GOTO 1 _i		19	15		
17				16		
18	P4 Min 04 _i MR 01 _i + _i MR 09 _i - _i 2 _i = _i Min 05 _i		8	17		
19	INV “AL _i INV P_i = _i INV # _i INV AL” _i HLT _i		14	18		
20	{(_i MR 03 _i - _i INV \bar{x}_i - _i MR 04 _i)) _i ÷ _i {(_i MR 01 _i		24	19		
21	INV $1/x_i$ + _i MR 09 _i INV $1/x_i$)) _i INV $\sqrt{}$ _i ÷ _i {(_i {(_i MR 02 _i		34	20		
22	- _i MR 01 _i \times_i MR 03 _i INV x_i^2 + _i MR 07 _i - _i MR 09 _i \times_i		44	21		
23	INV \bar{x}_i INV x_i^2)) _i ÷ _i MR 05 _i)) _i INV $\sqrt{}$ _i = _i		52	22		
24	INV “AL _i INV t_i = _i INV # _i INV AL” _i		57	23		
25				24		
26		計143		25		
27				26		
28				27		
29				28		
30				29		
31				2F		
32						
33						
34						
35						
36						
37						
摘 要						
FX-601Pをご使用の場合は、各HLTの前に書かれている。						
INV “AL ~ INV AL”間のステップを省略してプログラムを組んでください。						
※その場合、各入力、出力の前のアルファベットは出なくなります。						

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	No.
2 × 2 分 割 表	統 計 - 15

内容計算式等

	B ₁	B ₂	計
A ₁	a	b	a + b = g
A ₂	c	d	c + d = h
計	a + c = e	b + d = f	a + b + c + d = n

$\chi_0^2 = \frac{(ad-bc)^2 n}{efgh}$ χ_0^2 の値が、3.84(危険率5%)より大きければ
分類A₁, A₂, と分類B₁, B₂は関係があったといえる。

イエーツの修正 $\chi_s^2 = \frac{n \{ |ad-bc| - \frac{1}{2} n \}^2}{efgh}$

例 題

	B ₁	B ₂
A ₁	2422	439
A ₂	2892	447

上記分割表の χ_0^2 , χ_s^2 を求めよ。

操 作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11			
1	PO	a		12			
2	2422 EXE	b		13			
3	439 EXE	c		14			
4	2892 EXE	d		15			
5	447 EXE	X ₀ = 4.818054		16			
6		4.818054007 (X ₀ ²)		17			
7	EXE	X _s = 4.659596		18			
8		= 4.65959646 (X _s ²)		19			
9				20			
10				21			

— 126 —

プログラム名	m × n 分割表	No.	統計 - 16
--------	-----------	-----	---------

内容計算式等

5 × 5 までの任意分割表を計算します。

	1	2 j	n	計
A ₁	x ₁₁	x ₁₂ x _{1j}	x _{1n}	N _{A1}
A ₂	x ₂₁	x ₂₂ x _{2j}	x _{2n}	N _{A2}
A ₃	x ₃₁	x ₃₂ x _{3j}	x _{3n}	N _{A3}
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
A _i	x _{i1}	x _{i2} x _{ij}	x _{in}	N _{Ai}
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
A _m	x _{m1}	x _{m2} x _{mj}	x _{mn}	N _{Am}
計	N ₁	N ₂ N _j	N _n	N

$$\chi^2 = \frac{N}{N_{A1}} \sum_{j=1}^n \frac{x_{1j}^2}{N_j} + \frac{N}{N_{A2}} \sum_{j=1}^n \frac{x_{2j}^2}{N_j} + \cdots + \frac{N}{N_{Am}} \sum_{j=1}^n \frac{x_{mj}^2}{N_j} - N$$
$$= \sum_{i=1}^m \frac{N}{N_{Ai}} \sum_{j=1}^n \frac{x_{ij}^2}{N_j} - N$$

例 題

	1	2	3	4
A ₁	4	5	1	7
A ₂	2	9	3	4
A ₃	1	7	5	6

左記の 3 × 4 分割表の χ² を求めよ。

操 作 ● 右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11			
1	PO	m		12			
2	3 EXE	n		13			
3	4 EXE	x1,1		14			
4	4 EXE	x2,1		15			
5	2 EXE	x3,1		16			
6	⋮	⋮		17			
7	4 EXE	x3,4		18			
8	6 EXE	X=6.6108177	(X ²)	19			
9				20			
10				21			

— 128 —

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	一元配置分散分析	No.	統計 - 17
--------	----------	-----	---------

内容計算式等

グループ	$\begin{matrix} & j \\ i & \backslash \end{matrix}$	1	2	3	4n
	1	4	8	2	10	
	2	6	9	8	—	
	3	14	11	—	—	
	\vdots					
	m					

iグループの和 $S_i = \sum_{j=1}^n x_{ij}$

修正項 $M = \frac{(\sum_{i=1}^m S_i)^2}{\sum_{i=1}^m n_i}$

全変動 $S_T = \sum_{i=1}^m \sum_{j=1}^n x_{ij}^2 - M$

iグループ変動 $S_P = \sum_{i=1}^m \frac{S_i^2}{n_i} - M$

誤差変動 $S_E = S_T - S_P$

自由度 $\left\{ \begin{matrix} df_1 = m - 1 \\ df_2 = \sum_{i=1}^m n_i - m \end{matrix} \right.$

不偏分散 $\left\{ \begin{matrix} MS_T = \frac{S_P}{df_1} \\ MS_E = \frac{S_E}{df_2} \end{matrix} \right.$

不偏分散比 $F = \frac{MS_T}{MS_E}$

例題

上記例の分散分析を行なう。

操作 ● 右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手順	キー操作	表示	備考	手順	キー操作	表示	備考
	MODE 1			11		=56.8333333	
1	PQ	m		12	EXE	SE=49.16666	
2	(m) 3 EXE	n		13		=49.1666667	
3	(n) 4 EXE	x		14	EXE	MST=28.4166	
4	(x ₁₁) 4 EXE	x		15		28.41666665	
5	(x ₁₂) 8 EXE	x		16	EXE	MSE=8.19444	
6	(x ₁₃) 2 EXE	x		17		=8.19444445	
7	\vdots	\vdots		18	EXE	F=3.4677966	
8	(x ₃₃) 0 EXE	x		19		3.467796606	
9	(x ₃₄) 0 EXE	ST=106		20			
10	EXE	SP=56.83333		21			

プログラム名				一元配置分散分析			
行	プログラム			実行内容	ステップ	メモリー内容	
準備	MODE 3 INV MAC MODE 20 MODE 2					00	
1	P0 INV MAC ₁				1	01	
2	INV"AL ₁ INV m ₁ INV AL" ₁ HLT ₁ Min 01 ₁ Min 08 ₁				7	02	
3	INV"AL ₁ INV n ₁ INV AL" ₁ HLT ₁ Min 02 ₁ Min 09 ₁ 2 ₁ Min 00 ₁				15	03	
4	LBL 2 ₁ INV"AL ₁ INV x ₁ INV AL" ₁ HLT ₁ INV x=0 ₁ GOTO6 ₁				22	04	
5	M+ 03 ₁ INV x ² ₁ M+ 04 ₁				25	05	
6	LBL 3 ₁ INV IND ₁ INV DSZ ₁ GOTO2 ₁				29	06	
7	INV DSZ ₁ INV IND ₁ INV DSZ ₁ GOTO4 ₁				33	07	
8	GSB P1 ₁ MR 08 ₁ X ₁ MR 09 ₁ − ₁ MR 07 ₁ = ₁ Min 07 ₁				41	08	
9	MR 05 ₁ INV x ² ₁ ÷ ₁ MR 07 ₁ = ₁ Min 01 ₁				47	09	
10	MR 04 ₁ − ₁ MR 01 ₁ = ₁ Min 02 ₁ INV"AL ₁ S ₁ T ₁ = ₁ INV # ₁				57	F	
11	INV AL" ₁ HLT ₁				59	10	
12	MR 06 ₁ − ₁ MR 01 ₁ = ₁ Min 03 ₁ INV"AL ₁ S ₁ P ₁ = ₁ INV # ₁				69	11	
13	INV AL" ₁ HLT ₁				71	12	
14	MR 02 ₁ − ₁ MR 03 ₁ = ₁ Min 04 ₁ INV"AL ₁ S ₁ E ₁ = ₁ INV # ₁				81	13	
15	INV AL" ₁ HLT ₁				83	14	
16	MR 03 ₁ ÷ ₁ ((₁ MR 08 ₁ − ₁ 1 ₁)) ₁ = ₁ Min 05 ₁ INV"AL ₁				93	15	
17	M ₁ S ₁ T ₁ = ₁ INV # ₁ INV AL" ₁ HLT ₁				100	16	
18	MR 04 ₁ ÷ ₁ ((₁ MR 07 ₁ − ₁ MR 08 ₁)) ₁ = ₁ Min 06 ₁ INV"AL ₁				110	17	
19	M ₁ S ₁ E ₁ = ₁ INV # ₁ INV AL" ₁ HLT ₁				117	18	
20	MR 05 ₁ ÷ ₁ MR 06 ₁ = ₁ INV"AL ₁ F ₁ = ₁ INV # ₁ INV AL" ₁ HLT ₁				127	19	
21	LBL 4 ₁ GSB P1 ₁ 2 ₁ Min 00 ₁ MR 09 ₁ Min 02 ₁ O ₁ Min 03 ₁ Min F ₁				136	1F	
22	GOTO2 ₁				137	20	
23	LBL 6 ₁ 1 ₁ M+ F ₁ O ₁ GOTO3 ₁				142	21	
24						22	
25	P1 MR 03 ₁ M+ 05 ₁ INV x ² ₁ ÷ ₁ ((₁ MR 09 ₁ − ₁ MR F ₁)) ₁ = ₁				10	23	
26	M+ 06 ₁ MR F ₁ M+ 07 ₁				13	24	
27						25	
28				計157		26	
29						27	
30						28	
31						29	
32						2F	
33							
34							
35							
36							
37							
摘 要							
左頁例でデータの無い"ー"の場合は 0 を入力、							
㊟もし" 0 "が実際のデータである場合は、 5 行目の(INV x=0 GoTo 6)と 24 行目の(LBL 6 1 M+ F O GoTo 3)を削除したプログラムで計算する必要があります。							
FX-601Pをご使用の場合は、各HLTの前に書かれている。							
INV"AL ~ INV AL"間のステップを省略してプログラムを組んでください。							
※その場合、各入力、出力の前のアルファベットは出なくなります。							

プログラム名	二元配置分散分析	No.	統計 - 18
--------	----------	-----	---------

内容計算式等

行数 = m , 列数 = n で, $n \leq 12$, m は制限なし。

	B ₁	B ₂B _j	B _n	計	平均
A ₁	x_{11}	x_{12}	x_{1j}	x_{1n}	S_{1b}	$\overline{x_{1b}}$
A ₂	x_{21}	x_{22}	x_{2j}	x_{2n}	S_{2b}	$\overline{x_{2b}}$
⋮						
A _i	x_{i1}	x_{i2}	x_{ij}	x_{in}	S_{ib}	$\overline{x_{ib}}$
⋮						
A _m	x_{m1}	x_{m2}	x_{mj}	x_{mn}	S_{mb}	$\overline{x_{mb}}$
計	S_{a1}	S_{a2}	S_{aj}	S_{an}	S_{ab}	
平均	$\overline{x_{a1}}$	$\overline{x_{a2}}$	$\overline{x_{aj}}$	$\overline{x_{an}}$		$\overline{x_{ab}}$

A_i についての和 $S_{ib} = \sum_{j=1}^n x_{ij}$

修正項 $M = \frac{(\sum_{i=1}^m S_{ib})^2}{mn} = \frac{(S_{ab})^2}{mn}$

全変動 $S_T = \sum_{i=1}^m \sum_{j=1}^n x_{ij}^2 - M$

A 変動 $S_A = \frac{\sum_{i=1}^m S_{ib}^2}{n} - M$

B 変動 $S_B = \frac{\sum_{j=1}^n S_{aj}^2}{m} - M$

自由度

$df_T = mn - 1$

$df_A = m - 1$

$df_B = n - 1$

$df_E = (m - 1)(n - 1)$

A 変動不偏分散

$V_A = \frac{S_A}{df_A}$

B 変動不偏分散

$V_B = \frac{S_B}{df_B}$

誤差不偏分散

$V_E = \frac{S_E}{df_E}$

誤差変動 $S_E = S_T - S_A - S_B$

不変分散比

$F_A = \frac{V_A}{V_E}$

不変分散比

$F_B = \frac{V_B}{V_E}$

例題

	B ₁	B ₂	B ₃	B ₄
A ₁	15	23	6	19
A ₂	12	48	31	7
A ₃	11	17	25	14

上記表の二元配置分散分析をせよ。

操 作 ● 右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11	EXE	SE=779.1666	
1	PO	m		12		779.1666667	
2	3 EXE	n		13	EXE	VA=91.75	
3	4 EXE	x1,1		14	EXE	VB=181.7777	
4	15 EXE	x1,2		15		181.7777778	
5	23 EXE	x1,3		16	EXE	VE=129.8611	
6				17		129.8611111	
7	14 EXE	ST=1508		18	EXE	FA=0.706524	
8	EXE	SA=183.5		19		0.706524064	
9	EXE	SB=545.3333		20	EXE	FB=1.399786	
10		545.3333333		21		1.399786097	

— 132 —

プログラム名	重 相 関 係 数	No.	統 計 — 19
--------	-----------	-----	----------

内容計算式等

	x_1	x_2	y
1	x_{11}	x_{21}	y_1
2	x_{12}	x_{22}	y_2
\vdots	\vdots	\vdots	\vdots
n	x_{1n}	x_{2n}	y_n

(x_1, x_2) と y の間の重相関係数

$$\rho_{y \ x_1 \ x_2} = \sqrt{1 - \frac{R}{R_{yy}}}$$

$$R = \begin{vmatrix} 1 & r_{x_1 x_2} & r_{x_1 y} \\ r_{x_2 x_1} & 1 & r_{x_2 y} \\ r_{y x_1} & r_{y x_2} & 1 \end{vmatrix} = 1 + 2 r_{x_1 x_2} r_{x_1 y} r_{x_2 y} - (r_{x_1 x_2}^2 + r_{x_1 y}^2 + r_{x_2 y}^2)$$

$$R_{yy} = \begin{vmatrix} 1 & r_{x_1 x_2} \\ r_{x_2 x_1} & 1 \end{vmatrix} = 1 - r_{x_1 x_2}^2$$

x_1, x_2 の相関係数

$$r_{x_1 x_2} = \frac{n \sum x_1 x_2 - \sum x_1 \sum x_2}{\sqrt{\{n \sum x_1^2 - (\sum x_1)^2\} \{n \sum x_2^2 - (\sum x_2)^2\}}} = r_{x_2 x_1}$$

x_1, y の相関係数

$$r_{x_1 y} = \frac{n \sum x_1 y - \sum x_1 \sum y}{\sqrt{\{n \sum x_1^2 - (\sum x_1)^2\} \{n \sum y^2 - (\sum y)^2\}}} = r_{y x_1}$$

x_2, y の相関係数

$$r_{x_2 y} = \frac{n \sum x_2 y - \sum x_2 \sum y}{\sqrt{\{n \sum x_2^2 - (\sum x_2)^2\} \{n \sum y^2 - (\sum y)^2\}}} = r_{y x_2}$$

例 題		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	x_1	2.8	2.9	3.2	3.4	3.5	3.7	3.8	3.9	4.1	4.1
	x_2	12.2	10.3	12.7	10.1	8.6	11.0	9.5	8.6	9.7	11.5
	y	42	45	42	51	55	47	65	70	62	68

操 作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11			
1	P0	x1,1		12			
2	2.8 EXE	x2,1		13			
3	12.2 EXE	y1		14			
4	42 EXE	x1,2		15			
5	2.9 EXE	x2,2		16			
6	10.3 EXE	y2		17			
7				18			
8	68 EXE	x1,11		19			
9	全データ入力後 P1	P=0.8956596		20			
10		0.895659679		21			

— 134 —

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	尿 素 除 去	No.	医 学 ー 1
--------	---------	-----	---------

内容計算式等

尿生成率 $V_t = \frac{V[\text{ml}]}{t[\text{分}]}$

(患者の体表面積による訂正 V_t^* は $\frac{1.73}{BSA} V_t$ で与えられる)

① $V_t > 2$ の場合、最大除去 C_m [ml/分] と %中間平均(並み平均) $\langle C_m \rangle$ は

$$C_m = \frac{U V_t}{B}$$
$$\langle C_m \rangle = 1.33 C_m$$

② $V_t \leq 2$ 標準除去 C_s [ml/分] と %中間平均 $\langle C_s \rangle$ は

$$C_s = \frac{U \sqrt{V_t}}{B}$$
$$\langle C_s \rangle = 1.85 C_s$$

U : 尿中の尿素濃度
B : 血液中の ") 同じ単位ならよい。

例 題	＜ 1 ＞	＜ 2 ＞
	$V_t = 1.8 \text{ml/分}$	$V_t = 2.5 \text{ml/分}$
	$U = 912 \text{mg/100ml}$	$U = 823 \text{mg/100ml}$
	$B = 25 \text{mg/100ml}$	$B = 22 \text{mg/100ml}$
	の人の C_s , $\langle C_s \rangle$ を求めよ。	$BSA = 2.11 \text{m}^2$ の人の C_m , $\langle C_m \rangle$ を求めよ。

操 作 ● 右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11	2.5 EXE	INPUT U	
1	P0	INPUT V_t		12	823 EXE	INPUT B	
2	例 1 1.8 EXE	INPUT U		13	22 EXE	INPUT	
3	912 EXE	INPUT B		14		BSA or O	
4	25 EXE	INPUT		15	2.11 EXE	$V_t^* =$	
5		BSA or O		16		2.049763033	
6	0 EXE	$C_s =$		17	EXE	$C_m =$	
7		48.94305587		18		76.67977164	
8	EXE	$\langle C_s \rangle =$		19	EXE	$\langle C_m \rangle =$	
9		90.54465337		20		101.9840963	
10	例 2 EXE	INPUT V_t		21	EXE	INPUT V_t	以下手順 2 よりくり返し

— 136 —

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	体 表 面 積	No.	医 学 ー 2
--------	---------	-----	---------

内容計算式等
<div>●デュボワの公式</div> <div>$BSA(D)=h^{0.725}\times W^{0.425}\times 71.84\times 10^{-4}(\text{m}^2)$<p>h：身長(cm), W：体重(kg)</p></div> <div>●ボイドの公式 <small>(BSA<0.6m²の小児の場合、デュボワの公式では誤差が大きくなるので、ボイドの公式が使用される)</small></div> <div>$BSA(B)=h^{0.3}\times Wg^{(0.7285-0.0188\cdot\log Wg)}\times 3.207\times 10^{-4}(\text{m}^2)$<p>h：身長(cm), Wg：体重(g)</p></div> <div>※プログラムでは、身長はcm、体重はkgで入力する。</div> <div>BSA<0.6のときは、自動的にボイドの公式によるBSAを算出。</div> <div>参考でボイトの公式によるBSAを知りたいときはGoTo1を押す。</div>

例 題
<p>h=171.9(cm), W= 61.8(kg)の人の体表面積をデュボワの公式、ボイドの公式でそれぞれ求めよ。</p>

操 作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。							
手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE1		以下手順2より繰り返す	11			
1	PO	INPUT h→cm		12			
2	171.9EXE	INPUT W→kg		13			
3	61.8EXE	BSA(D) =		14			
4		1.730260272		15			
5				16			
6	GoTo1	BSA(B) =		17			
7		1.71945059		18			
8	EXP	INPUT h→cm		19			
9				20			
10				21			

摘 要

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	赤血球指標	No.	医学 - 3
--------	-------	-----	--------

内容計算式等

- 赤血球数(Red Cell Count) C [10⁶個/mm³]
- Hematocrit
Hct[%]
- 血液100ml中のヘモグロビン濃度 Hb[g /100ml]

1. 平均血球体積(Mean Corpuscular Volume) Vm

$$Vm = \frac{Hct \times 10}{C} [\text{micron}^3 = \mu^3 = (10^{-6})^3 \text{m}^3]$$

2. 1血球当りのヘモグロビン含有量

$$Hm = \frac{Hb \times 10}{C} [10^{-12} \text{g} = \text{pico g}]$$

3. 血球100ml中の平均ヘモグロビン濃度

$$Hbm = \frac{Hb \times 100}{Hct} [\text{g} / 100\text{ml}]$$

例題

2.03×10⁶/mm³の赤血球数で、Hctが22.3%、
Hbが14.5 g /100mlの人のVm, Hm, Hbm は？

操作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手順	キー操作	表示	備考	手順	キー操作	表示	備考
	MODE 1			11			
1	PO	INPUT C		12			
2	2.03 EXE	INPUT Hct		13			
3	22.3 EXE	INPUT Hb		14			
4	14.5 EXE	Vm=		15			
5		109.8522167		16			
6	EXE	Hm=		17			
7		71.42857143		18			
8	EXE	Hbm=		19			
9		65.02242152		20			
10	EXE	INPUT C	以下手順2よりくり返し	21			

— 140 —

プログラム名	血液の酸性度	No.	医学 - 4
--------	--------	-----	--------

内容計算式等	<div>○体温 T [℃]</div> <div>○CO₂分圧 P*[mmHg]…37℃のP*に訂正：$P*(37℃)=P*(T)10^{0.019(37-T)}$</div> <div>○ペーハーPH……37℃のPHに訂正：$PH(37℃)=PH(T)-0.0146(37-T)$</div> <div>○ヘモグロビン濃度 H[g/100ml]</div> <div>1. 炭酸水素イオン濃度 [HCO₃⁻] [mmol/ℓ] $[HCO_3^-]=0.0307 \cdot P* \cdot 10^{(PH-6.11)}$</div> <div>2. Base Excess BE [mEq/ℓ] $BE=(1-0.0143H)\{[HCO_3^-]-(9.5+1.63H)(7.4-PH)-24\}$</div> <div>3. 全体のCO₂解離イオン(Plasma) I [mmol/ℓ] $I=0.0307 \overset{\substack{\uparrow \\ \text{CO}_2 \text{ の溶解度}}}{P*}\{1+10^{(PH-6.11)}\}$</div>
--------	---

例 題

T = 40℃, P*(40°) = 53mmHg, PH(40°) = 7.32
H = 16 g/100mlの人の
P*(37°), PH(37°), [HCO₃⁻], BE, I を求めよ。

操 作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11			
1	P0	T ?		12			
2	40 EXE	P* ?		13			
3	53 EXE	PH ?		14			
4	7.32 EXE	H ?		15			
5	16 EXE	46.48104352	P*(37℃)	16			
6	EXE	7.3638	PH(37℃)	17			
7	EXE	25.59848393	[HCO ₃ ⁻]	18			
8	EXE	0.239448294	BE	19			
9	EXE	27.02545197	I	20			
10	EXE	T ?	以下手順2よりくり返し	21			

— 142 —

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	血液中の酸素飽和量と酸素含有量	No.	医学－5
--------	-----------------	-----	------

内容計算式等

- 体温 T [℃]
- CO₂ 分圧 P＊ [mmHg]
- ペーハー PH
- O₂分圧 P [mmHg]
- ヘモグロビン濃度 H [g/100ml]
- 実質的な P, VP [mmHg]
- 37℃でのものへの訂正は
- $$P＊(37°)=P＊(T)・10^{0.019(37-T)}$$
$$PH(37°)=PH(T)-0.0146(37-T)$$
- 血液の酸性度（前ページ）プログラムでも算出できる

$$VP = P \cdot 10^{[0.024(37-T)+0.48(PH-7.4)+0.06\log\frac{40}{P＊}]}$$

$$\left(\begin{array}{l} PHはPH(37°) \\ P＊はP＊(37°) \end{array} \right)$$

酸素飽和量 S [%]

$$S = \frac{(VP)^4 - 15(VP)^3 + 2045(VP)^2 + 2000(VP)}{(VP)^4 - 15(VP)^3 + 2400(VP)^2 - 31100(VP) + 2400000}$$

酸素含有量 C [Vol%－体積百分率]

$$C = 1.34 \cdot \frac{S}{100} \cdot H + 0.0031 \cdot VP$$

例 題

T=40℃ P(40°)=51mmHg

PH(40°)=7.31 P＊(40°)=75mmHg

H=16g/100ml の人のS, Cは？

操 作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11			
1	P0	INPUT T		12			
2	40 EXE	INPUT P＊		13			
3	51 EXE	INPUT PH		14			
4	7.31 EXE	INPUT P		15			
5	75 EXE	INPUT H		16			
6	16 EXE	S=		17			
7		91.03490889		18			
8	EXE	C=		19			
9		19.70380885		20			
10	EXE	INPUT T	以下手順2よりくり返し	21			

行	プ ロ グ ラ ム	実 行 内 容	ス テ ッ プ	メ モ リ ー 内 容
準備	MODE3INVMACMODE•20MODE2			00
1	P0			01T→37-T
2	LBL 1, GSB P1, INV "AL, INV; T, INV AL", HLT, Min 01,		8	02P*
3	GSB P1, INV "AL, INV; P, INV *, INV AL", HLT, Min 02,		16	03PH
4	GSB P1, INV "AL, INV; P, H, INV AL", HLT, Min 03,		24	04P
5	GSB P1, INV "AL, INV; P, INV AL", HLT, Min 04,		31	05H
6	GSB P1, INV "AL, INV; H, INV AL", HLT, Min 05,		38	06VP
7	INV "AL, S, =, INV AL", INV PAUSE,		43	07(VP) ⁴ -15(VP) ³
8	3, 7, -, MR 01, =, Min 01, X, ., 0, 1, 9, =,	P*(37°)	55	08 $\frac{S}{100}$
9	INV 10 ^x , X, Min 02, =, Min 02,	計算	60	09
10	MR 03, -, ., 0, 1, 4, 6, X, MR 01, =, Min 03,	PH(37°)計算	71	F
11	., 0, 2, 4, X, MR 01, +, ., 4, 8, X,		82	10
12	((, MR 03, -, 7, ., 4,)) , +, ((, 4, 0, ÷, MR 02,	VP計算	95	11
13)), log, X, ., 0, 6, =, INV 10 ^x , X, MR 04, =, Min 06,		107	12
14	INV x ^y , 4, -, 1, 5, X, MR 06, INV x ^y , 3, =,		117	13
15	Min 07, +, 2, 0, 4, 5, X, MR 06, INV x ² , +,		127	14
16	2, EXP, 3, X, MR 06, =, ÷, ((, MR 07, +, 2,	S計算	138	15
17	4, 0, 0, X, MR 06, INV x ² , -, 3, 1, 1, 0, 0,		150	16
18	X, MR 06, +, 2, 4, EXP, 5,)) , =, Min 08, X, 2,		162	17
19	INV10 ^x , =, HLT,		165	18
20	INV "AL, C, =, INV AL", INV PAUSE,		170	191F
21	1, ., 3, 4, X, MR 08, X, MR 05, +, ., 0, 0,	C計算	182	20
22	3, 1, X, MR 06, =, HLT,		188	21
23	GoTo 1,		189	22
24				23
25				24
26	P1 INV "AL, I, N, P, U, T, INV SPACE, INV AL",		8	25
27				26
28		計 199		27
29				28
30				29
31				2F
32				
33				
34				
35				
36				
37				
摘 要				
● Sは、生後6ヶ月以内の赤ん坊のヘモグロビン、大人の異常なヘモグロビンやある特殊な血液状態に対しては不正確となる。				
● O ₂ の解離曲線が正常でない場合には、S、Cは注意を要する。				
実際の生理学的なPではない式においてはT、PHは正確な値を入れる必要があるが、Pの値の影響は少ない。				

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	ローン計算1(均等月払い)	No.	金融 - 1
--------	---------------	-----	--------

内容計算式等

$$P = PV \frac{i}{1 - (1 + i)^{-n}} \rightarrow \boxed{P5}$$
$$PV = P \frac{1 - (1 + i)^{-n}}{i} \rightarrow \boxed{P6}$$
$$n = - \frac{\ln(1 - \frac{i \cdot PV}{P})}{\ln(1 + i)} \rightarrow \boxed{P7}$$

P : 返済額.....**P0**

PV : 貸付額(入力は万円単位)…**P1**

i : 月利率(入力は年利)………**P3**

n : 月払い回数……………**P2**

※返済額は四捨五入で千円まで求める。

貸付額は四捨五入で円単位まで求める。

月払い回数は四捨五入で1位まで求める。

例 題

＜例 1＞

貸付額 300 万円を年利7.65%で10年貸す
と月々の返済受取額は？

＜例 2＞

例 1 で、年利のみ5.05%に変わると返済受
取額は？

＜例 3＞

月々の返済額能力が45,000円で、年利7.5
%。15年返済のとき借り入れできる額は？

＜例 4＞

貸付額600万円、年利5.5%、返済額84,000
円するとき、返済完了まで何ヶ月(何年)か
かるか？

＜例 5＞

例 4 の検算として、87ヶ月で 600 万円の
返済ができるかどうか？

操 作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11	(n) 15 P2	n=180	(回数)
1	例 1			12	(i) 7.5 P3	i=0.625	(月利)
2	(PV) 300 P1	3000000		13		INV P6	PV=4854304 (PV)
3	(i) 7.65 P3	i=0.6375	(月利)	14	例 4		
4	(n) 10 P2	n=120	(回数)	15	(PV) 600 P1	6000000	
5		INV P5	P=36000 (P)	16	(i) 5.5 P3	i=0.4583333 (月利)	
6	例 2			17	(P) 84000 P0	P=84000	
7	(i) 5.05 P3	i=0.4208333 (月利)		18		INV P7	M=87 (ヶ月)
8		INV P5	P=32000 (P)	19		EXE	Y=7.25 (年)
9	例 3			20	例 5 続けて INV P6	PV=6015557 (PV)	
10	(P) 45000 P0	P=45000		21			

行	プ ロ グ ラ ム	実行内容	ステップ	メモリー内容	
準備	MODE3INVMACMODE•20MODE2			00	P
1	P1 EXP, 4, Min 01,		3	01	PV
2				02	n
3	P2 X, 1, 2, =, Min 02, INV "AL, INV n, =, INV #, INV AL",		10	03	i
4				04	
5	P3 ÷, 1, 2, 0, 0, X, Min 03, 2, INV10 ^x , =, INV "AL,		11	05	
6	INV i, =, INV #, INV AL",		15	06	
7				07	
8	P0 Min 00, INV "AL, P, =, INV #, INV AL",		6	08	
9				09	
10	INV P5 GSB P4, X, MR 01, =, Min 00, ÷, 3, INV10 ^x , +, ., 5,		11	F	
11	=, INV INT, X, 3, INV 10 ^x , =, INV "AL, P, =, INV #,		21	10	
12	INV AL",		22	11	
13				12	
14	INV P6 GSB P4, INV 1/x, X, MR 00, GSB INV P9, Min 01, INV "AL, P,		8	13	
15	V, =, INV #, INV AL",		12	14	
16				15	
17	INV P7 1, −, MR 03, X, MR 01, ÷, MR 00, =, ln, ÷,		10	16	
18	GSB INV P8, ln, ÷, GSB INV P9, Min 02, INV "AL, M, =,		18	17	
19	INV #, INV AL", HLT, ÷, 1, 2, =, INV "AL, Y, =, INV #,		29	18	
20	INV AL",		30	19	
21				20	
22	P4 MR 03, ÷, ((, 1, −, GSB INV P8, INV x ^y , MR 02, ÷, =,		10	21	
23				22	
24				23	
25	INV P9 =, Min 05, +, ., 5, =, INV INT,		7	24	
26				25	
27	INV P8 ((, 1, +, MR 03,)),		5	26	
28				27	
29		計 130		28	
30				29	
31				2F	
32					
33					
34					
35					
36					
37					
<div>摘 要</div> <div><div><div>P0 = 返済額</div><div>P1 = 貸付額</div><div>P2 = 期間</div><div>P3 = 利率</div></div><div>で、INV のあとで押すとそれぞれの答が求められます。</div></div> <div><div>MR00→端数処理前の返済額</div><div>MR01→" の貸付額</div></div> <div>を確認できます。</div> <div>FX-601Pをご使用の場合は、INV"AL ~ INV AL"間のステップを省略してプログラムを組んでください。</div> <div>※その場合、各入力、出力の前のアルファベットが出なくなります。</div>					

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	ローン計算2(均等月払いの利率)	No.	金 融 ー 2
--------	------------------	-----	---------

内容計算式等

$PV = P \frac{1 - (1 + i)^{-n}}{i}$ より i (利率) を求める。

〈方法〉 ニュートンの近似式を使う。

$$i_{(k+1)} = i_k - \frac{f(i_k)}{f'(i_k)}$$

$$f(i_k) = PV - \frac{P}{i} \left\{ 1 - (1 + i)^{-n} \right\}$$

$$f'(i_k) = PV - \frac{P}{i} \left\{ n(1 + i)^{-n-1} - \frac{1 - (1 + i)^{-n}}{i} \right\}$$

〔初期値〕 $i_{(0)} = \frac{P}{PV} - \frac{PV}{n^2 P}$ 但し, $|i_{(k+1)} - i_k| \leq 10^{-8}$ をもって収束とみなす。

[P0]ー返済額(P) **[P1]**ー借り入れ額(PV) **[P2]**ー月数(n) **[P8]**ー月利($i\%$)

例 題

〈例 1〉

300万円を借り入れて、15年間毎月28,000
円ずつ返済した。
このとき利率は何%か？

〈例 2〉

例 1 で200ヶ月返済の場合は？

〈例 3〉

5,400万円借りて、150ヶ月間49万円ずつ
返済した。利率は？

操 作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	[MODE] [1]			11	[INV] [P8]	$i(M) = 0.7037$	
1	例 1			12		0.703781306	(月利%)
2	(PV) 300 [P1]	3000000		13	[EXE]	$i(Y) = 8.4453$	
3	(n) 15 [×] 12 [=] [P2]	$n = 180$		14		8.445375683	(年利%)
4	28000 [P0]	P = 28000		15	例3 (PV) 5400 [P1]	54000000	
5	[INV] [P8]	$i(M) = 0.6342$		16	(P) 490000 [P0]	P = 490000	
6		0.634252938	(月利%)	17	(n) 150 [P2]	$n = 150$	
7	[EXE]	$i(Y) = 7.6110$		18	[INV] [P8]	$i(M) = 0.4323$	
8		= 7.61103526	(年利%)	19		= 0.43230279	(月利%)
9	例 2			20	[EXE]	$i(Y) = 5.1876$	
10	(n) 200 [P2]	$n = 200$		21		5.187633487	(年利%)

ローン計算2(均等月払いの利率)

行	プログラム	実行内容	ステップ	メモリー内容	
準備	MODE 3 INV MAC MODE • 2 0 MODE 2			00	P
1	P1 EXP 4 Min 01		3	01	PV
2				02	n
3	P0 Min 00 INV "AL P = INV # INV AL"		6	03	i
4				04	$i_{(k+1)}$
5	P2 Min 02 INV "AL INV n_i = INV # INV AL"		6	05	i_k
6				06	P/i
7	INV P8 8 1/2 INV 10^x Min F		4	07	$1+i_k$
8	MR 00 ÷ MR 01 − MR 01 ÷ MR 02 INV x^2 ÷		13	08	$(1+i_k)^{-n}$
9	MR 00 = Min 04		16	09	$1-(1+i^k)^{-n}$
10	LBL 1 MR 04 Min 05 − ((MR 01 − ((MR 00 ÷ MR 05		27	10	1×10^{-8}
11) Min 06 × ((1 − ((((1 + MR 05))		39	11	
12	Min 07 INV x^y MR 02 1/2)) Min 08)) Min 09)) ÷		49	12	
13	((MR 01 − MR 06 × ((MR 02 × MR 08 ÷		59	13	
14	MR 07 − MR 09 ÷ MR 05)))) = Min 04 −		69	14	
15	MR 05 = INV ABS INV $x \geq F$ GoTo 1		74	15	
16	MR 04 Min 03 × 2 INV 10^x = INV "AL INV i_i INV (83	16	
17	M INV) = INV # INV AL" HLT × 1 2 = INV "AL		94	17	
18	INV i_i INV (Y INV) = INV # INV AL"		101	18	
19				19	
20		計 120		1F	
21				20	
22				21	
23				22	
24				23	
25				24	
26				25	
27				26	
28				27	
29				28	
30				29	
31				2F	
32					
33					
34					
35					
36					
37					
摘 要					
FX-602P をご利用の方は、金融-1のプログラムを修正する(①P8をメインプログラムに組む②P2, P3の入力方法を変える)ことにより、このプログラムとセットして使うことができます。					

CASIO PROGRAM SHEET

ローン計算3(ボーナス併用払い)

金融 — 3

$$P = \frac{i(1+i)^{n-1}}{(1+i)^n - 1} \left\{ PV \left(1 + \frac{d}{30}i \right) - \frac{Q}{(1+i)^{e+n-6}} \cdot \frac{(1+i)^n - 1}{(1+i)^6 - 1} \right\}$$

n : 月払い回数…**P2** d : 貸付日より第1回返済日までの日数………**P6**

但し、返済額(P)は、切上げで百円単位まで求めるものとし、
金額は万円単位、利率は年利%、支払い回数は年数を入れるものとする。

< 1 >

ボーナス時増額 20万円

e 3ヶ月

d 15日

〈 2 〉

例1で、ボーナス時増額を50万円にすると、毎月の返済額はいくらになるか？

操 作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1		(月利) (回数)	11	(Q) 50 P0	500000	(返済額)
1	(PV) 800 P1	8000000		12	INV P5	P = 8400	
2	(年利) 6.7 P3	$i = 0.5583333$		13			
3	(年数) 10 P2	$n = 120$		14			
4	(Q) 20 P0	200000		15			
5	(e) 3 P4	$e = 3$		16			
6	(d) 15 INV P6	$d = 15$		17			
7	INV P5	P = 58200		18			
8				19			
9				20			
10			21				

行	プログラム	実行内容	ステップ	メモリー内容	
準備	MODE 3 INV MAC MODE . 2 0 MODE 2			00	Q
1	P0 EXP, 4, Min 00,		3	01	PV
2				02	n
3	P1 EXP, 4, Min 01,		3	03	i
4				04	e
5	P2 X, 1, 2, =, Min 02, INV "AL, n, =, INV #, INV AL",		10	05	d
6				06	切上げ用
7	P3 ÷, 1, 2, 0, 0, X, Min 03, 2, INV 10 ^x , =,		11	07	1 + i
8	INV RND FIX 7, INV "AL, INV i, =, INV #, INV AL",		17	08	e + n - 6
9				09	(1 + i) ⁿ - 1
10	P4 Min 04, INV "AL, INV e, =, INV #, INV AL",		6	F	
11				10	
12	INV P6 Min 05, INV "AL, INV d, =, INV #, INV AL",		6	11	
13				12	
14	INV P5 1, +, MR 03, =, Min 07, MR 04, +, MR 02, -, 6, =,		11	13	
15	Min 08, MR 03, X, MR 07, INV x ^y , ((, MR 02, -, 1,)),		21	14	
16	÷, ((, MR 07, INV x ² , MR 02, -, 1,)) Min 09, X, ((,		32	15	
17	MR 01, X, ((, 1, +, MR 05, X, MR 03, ÷, 3, 0,)),		44	16	
18	-, MR 00, X, MR 09, ÷, MR 07, INV x ^y , MR 08, ÷, ((,		54	17	
19	MR 07, INV x ^y , 6, -, 1,)))) ÷, 2, INV x ^y , =,		65	18	
20	Min 06, INV FIX, INV x=0, GoTo 1, 1, MR 06,		71	19	
21	LBL 1, MR 06, INV INT, X, 2, INV 10 ^x , =, INV "AL, P, =, INV #,		82	1F	
22	INV AL",		83	20	
23				21	
24		計 135		22	
25				23	
26				24	
27				25	
28				26	
29				27	
30				28	
31				29	
32				2F	
33					
34					
35					
36					
37					
摘 要					
FX-601Pをご使用の場合は、INV "AL ~ INV AL" 間のステップを省略してプログラムを組んでください。					
※その場合、各入力、出力の前のアルファベットが出なくなります。					

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	割 賦 計 算	No.	金 融 ー 4
--------	---------	-----	---------

内容計算式等

$$P = (PT - R) \times \frac{i}{1 - \frac{1}{(1 + i)^n}}$$

但し、割賦金は切上で百円単位まで
求める。

P ：割賦金
PT：定価(現金正価)
R ：頭金
n ：返済回数
i ：割賦金利(月利)%

例 題

- ＜1＞ 478,000円のものを頭金178,000円で残りを月利1.02%で24回の月賦払い
とすると、毎月の返済額は？
- ＜2＞ 例1 と、金利、支払い回数は同じ条件として、350,000円のを
100,000円の頭金とすると、毎月の返済額は？

操 作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1		(返済額)	11			
1	例 1 478000 P1	PT=478000		12			
2	178000 P2	R=178000		13			
3	24 P3	n=24		14			
4	1.02 P4	i(M)=0.0102		15			
5	P0	P=14200		16			
6	例 2 350000 P1	PT=350000		17			
7	100000 P2	R=100000		18			
8	P0	P=11800		19			
9				20			
10				21			

行	プ ロ グ ラ ム	実行内容	ステップ	メモリー内容	
準備	MODE 3 INV MAC MODE . 2 0 MODE 2			00	
1	P1 Min 01, INV “AL, P, T, =, INV #, INV AL”,		7	01	PT
2				02	R
3	P2 Min 02, INV “AL, R, =, INV #, INV AL”,		6	03	n
4				04	i
5	P3 Min 03, INV “AL, INV n, =, INV #, INV AL”,		6	05	P
6				06	切上げ用
7	P4 ÷, 2, INV 10 ^x , Min F, =, Min 04, INV “AL, INV i, INV (,		9	07	
8	M, INV), =, INV #, INV AL”,		14	08	
9				09	
10	PO ((, MR 01, −, MR 02,)), ×, MR 04, ÷, ((, 1, −, ((,		12	F	100 (定数)
11	((, 1, +, MR 04,)), INV x ^y , MR 03,)), INV 1/x,)), ÷,		23	10	
12	MR F, =, Min 06, INV INT, Min 05, MR 06, INV FRAC, INV x=0,		31	11	
13	GoTo 1, 1, M+ 05,		34	12	
14	LBL 1, MR 05, ×, MR F, =, INV “AL, P, =, INV #, INV AL”,		44	13	
15				14	
16		計 82		15	
17				16	
18				17	
19				18	
20				19	
21				1F	
22				20	
23				21	
24				22	
25				23	
26				24	
27				25	
28				26	
29				27	
30				28	
31				29	
32				2F	
33					
34					
35					
36					
37					
摘 要					
割賦金利を年利で入力する場合は、P4 を ÷ 2 INV 10 ^x Min F ÷ 1 2 = Min 04					
……としてください。					
また、切上げ処理は、十円単位以下に何らかの数値がある場合、全て切上げ					
られています。					

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	複利年金計算	No.	金融 - 5
--------	--------	-----	--------

内容計算式等

① 複利年金現価計算

A. 期末払い → **P3** (公式) $P = R \frac{1 - \frac{1}{(1+i)^n}}{i}$

B. 期首払い → **P4** (公式) $P = R (1+i) \frac{1 - \frac{1}{(1+i)^n}}{i}$

② 複利年金終価計算

A. 期末払い → **P5** (公式) $S = R \frac{(1+i)^n - 1}{i}$

B. 期首払い → **P6** (公式) $S = R (1+i) \frac{(1+i)^n - 1}{i}$

③ 積立計算 → **P5** (公式) $FV = PMT \frac{(1+i)^n - 1}{i}$

P：年金現価 S：年金終価 R：年金額 …… **P0** i：金利 …… **P1**
n：期間 …… **P2** FV：複利終価 PMT：積立額 …… **P0**

但し、答は四捨五入で円単位まで求めることとする。

例 題

向こう10年間、毎年35万円を年金で受け取るためには、今いくらもって
いると良いか？ 但し年利5.5%。期末払いと期首払いそれぞれを求めよ。
また、20年間受けとるためにはいくらあれば良いか？
20年間100万円を受けとるためには？

操 作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11	P4	P=12607654	(期首払い)
1	(R) 350000 P0	R=350000		12			
2	(i) 5.5 P1	i=0.055		13			
3	(n) 10 P2	n=10		14			
4	P3	P=2638169	(期末払い)	15			
5	P4	P=2783268	(期首払い)	16			
6	(n) 20 P2	n=20		17			
7	P3	P=4182634	(期末払い)	18			
8	P4	P=4412679	(期首払い)	19			
9	(R) 1000000 P0	R=1000000		20			
10	P3	P=11950382	(期末払い)	21			

— 154 —

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	商業手形割引計算(年利建)	No.	金 融 ー 6
--------	---------------	-----	---------

内容計算式等

$$\begin{array}{l} a_1 \times \frac{b_1}{100} \times c_1 \div 365 = d_1 \\ \vdots \\ a_n \times \frac{b_n}{100} \times c_n \div 365 = d_n \\ \hline \Sigma a_n \qquad \qquad \qquad \Sigma d_n \\ \Sigma a_n - \Sigma d_n - e = f \end{array}$$

但し、割引料は円未満切捨てとする。

a : 手形金額
 b : 年利(%)
 c : 日数
 d : 割引料
 e : 取立手数料
 Σa_n : 手形金額合計
 Σd_n : 割引料合計
 f : 差引手取金

例 題

	手形金額	年利	日数	割引料
1	1,258,250	8.00%	56	15,443
2	3,697,120	8.75	115	101,924
3	876,321	7.50	83	14,945
計	5,831,691		割引料合計	132,312
			取立手数料	750
			差引金額	5,698,629

操 作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11	P1	$\Sigma a3=5831691$	
1	PO	$a\ 1$		12	EXE	$\Sigma d3=132312$	
2	(a_1) 1258250 EXE	$b\ 1$		13	(e) 750 EXE	$f=5698629$	
3	(b_1) 8 EXE	$c\ 1$		14			
4	(c_1) 56 EXE	$d\ 1=15443$		15			
5	(a_2) 3697120 EXE	$b\ 2$		16			
6	(b_2) 8.75 EXE	$c\ 2$		17			
7	(c_2) 115 EXE	$d\ 2=101924$		18			
8	(a_3) 876321 EXE	$b\ 3$		19			
9	(b_3) 7.5 EXE	$c\ 3$		20			
10	(c_3) 83 EXE	$d\ 3=14945$		21			

— 156 —

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名

減価償却計算

No.

金融 - 7

内容計算式等

P : 取得価額 n : 耐用年数 r : 残存割合(%)
m : 年決算回数(1 か 2) R : 償却率 Q : 償却額

① 定額法 → P1

$$R = \frac{1}{n}$$

(小数点第 4 位以下切捨て)

但し, $m = 2$ のとき, $R = \frac{1}{2n}$ で第 4 位に
端数があれば切上げ

$$Q = P \left(1 - \frac{r}{100} \right) \times R$$

② 定率法 → P2

$$R = 1 - r^{\frac{1}{nm}}$$
$$Q = P \times R$$

帳簿価額 $S = P - Q$

償却額合計 T

例 題

＜ 1 ＞ P が 1,000,000 円で $r = 10\%$
 $n = 6$ 年, 年 1 回決算 ($m = 1$)
の場合の定額法での Q は ?

＜ 2 ＞ P が 1,000,000 円で $r = 10\%$
 $n = 3$ 年, 年 2 回決算 ($m = 2$)
の場合の定率法での減価償却
表は ?

＜ 2 ＞ の減価償却表

決算	償却額 Q	帳簿価額 S
1 回目	319,000	681,000
2	217,239	463,761
3	147,939	315,822
4	100,747	215,075
5	68,608	146,467
6	46,722	99,745
計	900,255	

操 作 ● 右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11	EXE	S1=681000	
1	例 1 P1	P		12	EXE	Q2=217239	
2	1000000 EXE	r		13		⋮	
3	10 EXE	n		14	EXE	S6=99745	
4	6 EXE	m		15	EXE	T=900255	
5	1 EXE	Q=149400		16			
6	例 2 P2	P		17			
7	1000000 EXE	r		18			
8	10 EXE	n		19			
9	3 EXE	m		20			
10	2 EXE	Q1=319000		21			

— 158 —

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名

分類集計および構成比率計算

No.

金融 - 8

内容計算式等

項目	金 額	%
1		
2		
3		
⋮		
⋮		
N		
合計		

順不同な伝票を上から順に入力して分類集計し、
合計と%を求める。
なお、%は小数第3位四捨五入で合計を求めます。
〔FX-501Pは最大9分類〕
〔FX-502Pは最大19分類〕

コード	金 額
3	2,870
2	1,960
5	3,850
7	2,690
9	1,890
5	1,250
8	3,300
7	1,960
1	2,500
2	2,310
6	3,190
5	4,370
3	5,360
1	2,220
8	3,880
2	1,450
4	6,120
9	3,600
9	2,000
1	3,100
3	1,850



コード	金額	構成比(%)
1	7,820	12.67
2	5,720	9.27
3	10,080	16.33
4	6,120	9.92
5	9,470	15.34
6	3,190	5.17
7	4,650	7.53
8	7,180	11.63
9	7,490	12.14
合計	61,720	100

操 作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11	EXE	P=9.27	(コード2の%)
1	PO	No. ?	くり返し データ入力	12		⋮	
2	3 EXE	No.3→DATA ?		13	EXE	P=12.14	(コード9の%)
3	2870 EXE	No. ?		14	EXE	TP=100	(合計%)
4	2 EXE	No.2→DATA ?		15			
5	1960 EXE	No. ?		16			
6	⋮	⋮		17			
7	全データ入力後 P1	T=61720	(合計)	18			
8	EXE	No.1=7820	(コード1の合計)	19			
9	EXE	P=12.67	(コード1の%)	20			
10	EXE	No.2=5720	(コード2の合計)	21			

行	プログラム	実行内容	ステップ	メモリー内容	
準備	MODE 3 INV MAC MODE . 7 0 MODE 2			00	
1	P0 INV MAC,		1	01	
2	LBL 1, INV "AL, N, INV o, ., INV ?, INV AL", HLT, Min 00, INV $x \geq f$,		11	02	
3	Min F, INV "AL, N, INV o, ., INV AR 00, INV \rightarrow , D, A,		20	03	
4	T, A, INV ?, INV AL", HLT, INV IND, M+ 00, GoTo 1,		28	04	
5				05	
6	P1 MR F, Min 00, AC,		3	06	
7	LBL 1, +, INV IND, MR 00, INV DSZ,		8	07	
8	GoTo 1, =, INV "AL, T, =, INV #, INV AL", HLT, INV ISZ,		17	08	
9	\div , 4, INV 10^x , =, X-M 01, GSB P4, INV ISZ,		24	09	
10	X-M 02, GSB P4, M+ 02, 2, Min 00, INV $x=f$, GoTo 3,		31	F	
11	LBL 2, INV ISZ, INV IND, MR 00, GSB P4, M+ 02,		37	10	
12	MR 00, INV $x=f$, GoTo 3, GoTo 2,		41	11	
13	LBL 3, MR 02, INV "AL, T, P, =, INV #, INV AL",		49	12	
14				13	
15	P4 INV "AL, N, INV o, ., INV AR 00, =, INV #, INV AL", HLT,		9	14	
16	\div , MR 01, +, ., 5, =, INV INT, \div , 2, INV 10^x , =,		20	15	
17	INV "AL, P, =, INV #, INV AL", HLT,		26	16	
18				17	
19		計 106		18	
20				19	
21				1F	
22				20	
23				21	
24				22	
25				23	
26				24	
27				25	
28				26	
29				27	
30				28	
31				29	
32				2F	
33					
34					
35					
36					
37					
摘 要					
FX-601Pは最大9分類					
FX-602Pは最大69分類					
①FX-602Pで最大69分類使用する場合は、					
MODE . 7 0 と操作してからデータ入力を行ってください。					

プログラム名

縦横集計計算

No.

金融 - 9

内容計算式等

	X ₁	X ₂	X ₃	X ₄	X _n	計
Y 1									
Y 2									
Y 3									
⋮									
⋮									
⋮									
Y _m									
計									

Y_m項は任意

X_n 項は73項以内

例 題

	X ₁	X ₂	X ₃	X ₄	X ₅	計
Y 1	23	26	2	50	32	133
Y 2	19	46	11	19	10	105
Y 3	79	54	22	30	86	271
Y 4	35	11	15	12	5	78
Y 5	19	11	39	20	21	110
Y 6	77	71	58	92	26	324
Y 7	23	50	36	47	41	197
Y 8	2	39	24	9	16	90
Y 9	17	38	50	37	53	195
計	294	346	257	316	290	1503

操 作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

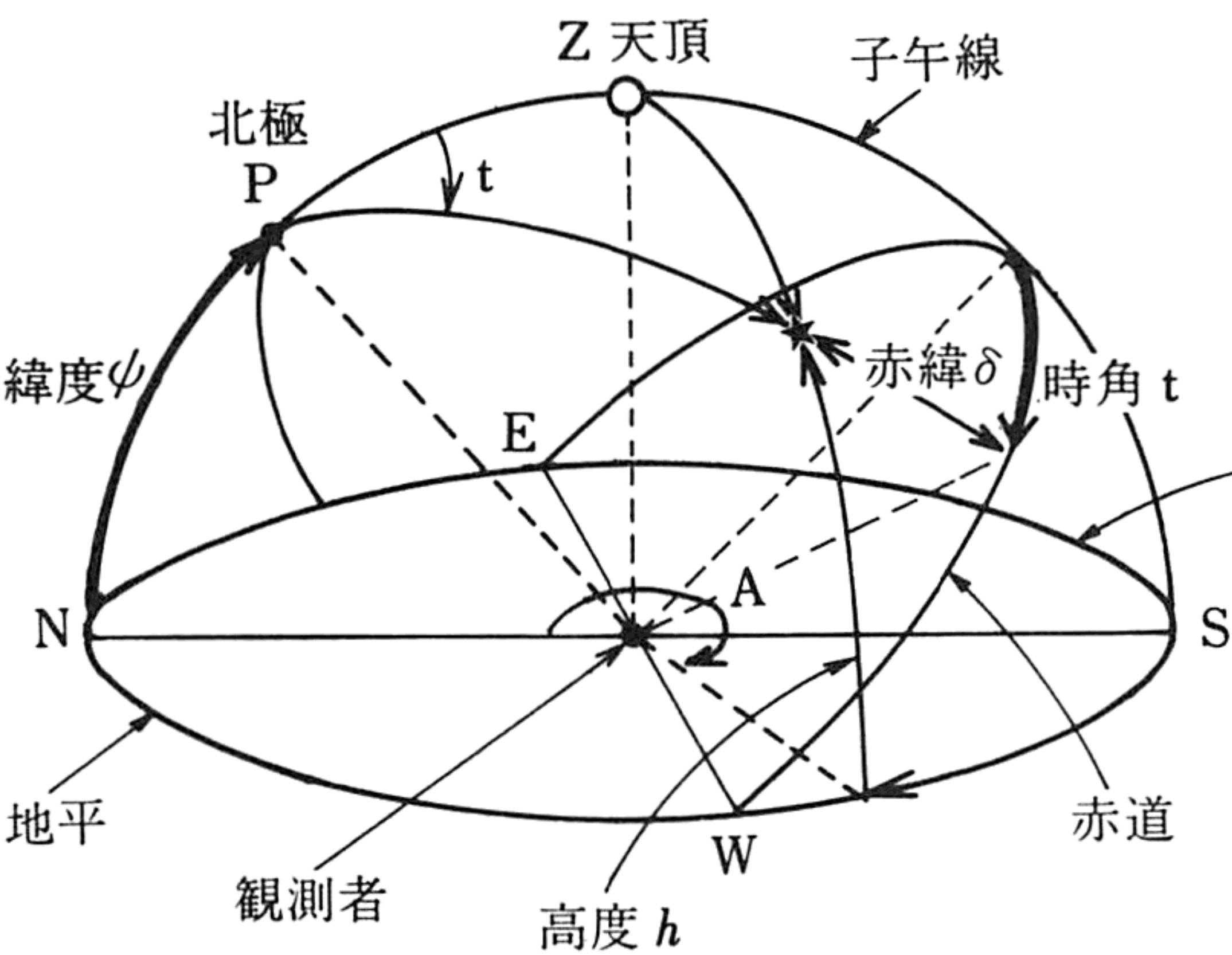
手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11	全データ入力後 P1	$x1=294$	($x1$ の縦計)
1	(n) 5 PO	$y1-x1?$	($y1,x1$) 入力	12	EXE	$x2=346$	($x2$ の ")
2	23 EXE	$y1-x2?$	($y1,x2$) 入力	13	EXE	$x3=257$	
3	26 EXE	$y1-x3?$		14	EXE	$x4=316$	
4	2 EXE	$y1-x4?$		15	EXE	$x5=290$	
5	50 EXE	$y1-x5?$		16	EXE	$\Sigma x=1503$	(合計)
6	32 EXE	$y1=133$	($y1$ の横計)	17			
7	EXE	$y2-x1?$		18			
8	19 EXE	$y2-x2?$		19			
9	⋮	⋮		20			
10	以下くり返し			21			

— 162 —

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	天 体 測 量	No.	航 法 - 1
--------	---------	-----	---------

内容計算式等



天球を左下の第1赤道座標系で考える。

- 観測者の緯度(ϕ)
+90°～-90°(南緯はマイナス入力)
- 赤緯(δ): +90°～-90°
(赤道から南へはマイナス)
- 時角(t): 赤道と子午線の交点から、天球の日周運動(星のみかけの運動)の向きに、0°～360°、すなわち真南から西まわりに0°～360°と測る。
- 高度(h): 地平から星までの角度で、天頂へ0°～90°、天底へ0°～-90°
- 方位角(A): 地平の真北から東まわりに0°～360°と測るものとする。

$$h = \sin^{-1} [\sin \phi \sin \delta + \cos \phi \cos \delta \cos t]$$
$$a = \cos^{-1} \left[\frac{\sin \delta - \sin \phi \sin h}{\cos \phi \cos h} \right]$$
$$A = \begin{cases} 360 - a & : \sin t \geq 0 \\ a & : \sin t < 0 \end{cases}$$

⑨ 北緯90°(北極)および、南緯90°(南極)ではエラーとなります。

例 題

- ＜1＞ 北緯41°21'34"で、赤緯12°14'54"、時角25°39'21"の星の h 、 A を求めよ。
- ＜2＞ 北緯41°21'34"で、高度61°、方位246°の星の δ 、 t を求めよ。

操 作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11	例2 PO	P ?	
1	例1 PO	P ?		12	(ϕ) 41.2134 EXE	D/h ?	
2	(ϕ) 41.2134 EXE	D/h ?		13	(h) 61 EXE	t/A ?	
3	(δ) 12.1454 EXE	t/A ?		14	(A) 246 EXE	h/D=25°27'4	
4	(t) 25.3921 EXE	h/D=53°15' 3		15		25°27'46.1"	(δ)
5		53°15' 37.8"	(h)	16	EXE	A/t=29°22' 3	
6	EXE	A/t=225°1' 5		17		t=29°22'35"	(t)
7		225°1' 5.07"	(A)	18			
8				19			
9				20			
10				21			

行	プ ロ グ ラ ム	実行内容	ステップ	メモリー内容	
準備	MODE3INVMACMODE•20MODE2			00	
1	PO MODE 4,		1	01	ψ
2	INV "AL, P, INV ?, INV AL", HLT,		6	02	δ
3	GSB INV P9, Min 01,		8	03	t
4	INV "AL, D, INV /, INV h, INV ?, INV AL", HLT, GSB INV 09, Min 02,		17	04	h
5	INV "AL, INV t, INV /, A, INV ?, INV AL", HLT, GSB INV P9, Min 03,		26	05	a
6	MR 01, sin, X, MR 02, sin, +, MR 01, cos, X, MR 02, cos,		37	06	
7	X, MR 03, cos, =, INV sin ⁻¹ , Min 04, INV sin,		44	07	
8	INV "AL, INV h, INV /, D, =, INV #, INV AL", HLT,		52	08	
9	((, MR 02, sin, -, MR 01, sin, X, MR 04, sin,)), ÷,		63	09	サブルーチン用
10	MR 01, cos, ÷, MR 04, cos, =, INV cos ⁻¹ , Min 05,		71	F	
11	MR 03, sin, INV x≥0, GoTo 3, MR 05, GoTo 4,		77	10	
12	LBL 3, 3, 6, 0, -, MR 05, =,		84	11	
13	LBL 4, INV sin, INV "AL, A, INV /, INV t, =, INV #, INV AL",		93	12	
14				13	
15	INV P9 Min 09, INV INV, +, ((, MR 09, INV FRAC, X, 2, INV 10 ^x ,)),		10	14	
16	Min 09, INV INV, ÷, 6, 0, +, MR 09, INV FRAC, ÷, 3, 6,		21	15	
17	=,		22	16	
18				17	
19		計 117		18	
20				19	
21				1F	
22				20	
23				21	
24				22	
25				23	
26				24	
27				25	
28				26	
29				27	
30				28	
31				29	
32				2F	
33					
34					
35					
36					
37					
摘 要					
ψ(Psi)=Pで表示。 δ(Delta)=Dで表示。					
(ψ, h, A)→(δ, t)の場合, δにh, tにAをそのまま入力して(δ, t)が求められる。					
度数の入力は、例えば12°34'56"の場合なら					
12.3456と度と分の区切に小数点をつけて入力します。					

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	大 圏 航 法	No.	航 法 - 2
--------	---------	-----	---------

内容計算式等

地球上の 2 点の緯度と経度を入力し， 2 点間の距離（最短距離）と出発点での方位角（北から東まわりで計った角度）を求めます。



D：2 点間の距離〔海里〕（1 海里＝1.852km）
θ：出発点での方位角（この角度は進行するに併ない）
刻々と変化していきます

$$D = 60 \cos^{-1} \{ \sin N_1 \sin N_2 + \cos N_1 \cos N_2 \cos (E_2 - E_1) \}$$

$$\theta i = \cos^{-1} \left\{ \frac{\sin N_2 - \sin N_1 \cos \left(\frac{D}{60} \right)}{\sin \left(\frac{D}{60} \right) \cos N_1} \right\}$$

$$\begin{cases} \sin (E_2 - E_1) \geq 0 \text{ のとき } & \theta = \theta i \\ \sin (E_2 - E_1) < 0 \text{ のとき } & \theta = 360 - \theta i \end{cases}$$

※緯度，経度は，北緯 東経を正，南緯 西経を負で入力します。
㊟北緯90°（北極），南緯90°（南極）は入力できません。

例 題

(南緯33° 53′ 30″， 東経18° 23′ 10″)→(北緯40° 27′ 10″， 西経73° 49′ 40″) の D， θ を求めよ。

操 作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1		(D) (θ)	11			
1	P0	N1		12			
2	33.533 ↵ EXE	E1		13			
3	18.231 EXE	N2		14			
4	40.271 EXE	E2		15			
5	73.494 ↵ EXE	D=6763.0925		16			
6		6763.092552		17			
7	EXE	T=304°28'46		18			
8		=304°28'46"		19			
9				20			
10				21			

行	プ ロ グ ラ ム	実行内容	ステップ	メモリー内容	
準備	MODE3INVMACMODE•20MODE2			00	
1	PO MODE 4,		1	01	N ₁
2	INV "AL, N, 1, INV ?, INV AL", HLT, GSB INV 09, Min 01,		9	02	E ₁
3	INV "AL, E, 1, INV ?, INV AL", HLT, GSB INV P9, Min 02,		17	03	N ₂
4	INV "AL, N, 2, INV ?, INV AL", HLT, GSB INV 09, Min 03,		25	04	E ₂
5	INV "AL, E, 2, INV ?, INV AL", HLT, GSB INV P9, Min 04,		33	05	E ₂ - E ₁
6	- , MR 02, = , Min 05,		37	06	D/60
7	MR 01, sin, X, MR 03, sin, +, MR 01, cos, X, MR 03, cos,		48	07	D
8	X, MR 05, cos, =, INV cos ⁻¹ , Min 06, X, 6, 0, =, Min 07,		59	08	θ_i
9	INV "AL, D, =, INV #, INV AL", HLT,		65	09	サブルーチン用
10	((, MR 03, sin, -, MR 01, sin, X, MR 06, cos,)), ÷,		76	F	
11	MR 06, sin, ÷, MR 01, cos, =, INV cos ⁻¹ , Min 08,		84	10	
12	MR 05, sin, INV $x \geq 0$, GoTo 1, 3, 6, 0, -,		92	11	
13	LBL 1, MR 08, =, INV \sin , INV "AL, T, =, INV #, INV AL",		101	12	
14				13	
15	INV P9 Min 09, INV INT, +, ((, MR 09, INV FRAC, X, 2, INV 10 ^x ,)),		10	14	
16	Min 09, INV INT, ÷, 6, 0, +, MR 09, INV FRAC, ÷, 3, 6,		21	15	
17	=,		22	16	
18		計 125		17	
19				18	
20				1F	
21				20	
22				21	
23				22	
24				23	
25				24	
26				25	
27				26	
28				27	
29				28	
30				29	
31				2F	
32					
33					
34					
35					
36					
37					
<div> <div>摘 要</div> <div> θ(Theta)=Tで表示 <ul style="list-style-type: none"> ● Dが1海里未満のときは精度が変わるくなります。 ● 度数の入力は例えば、12°34'56"の場合なら12.3456と度と分の区切りに小数点をつけて入力します。 </div> </div>					

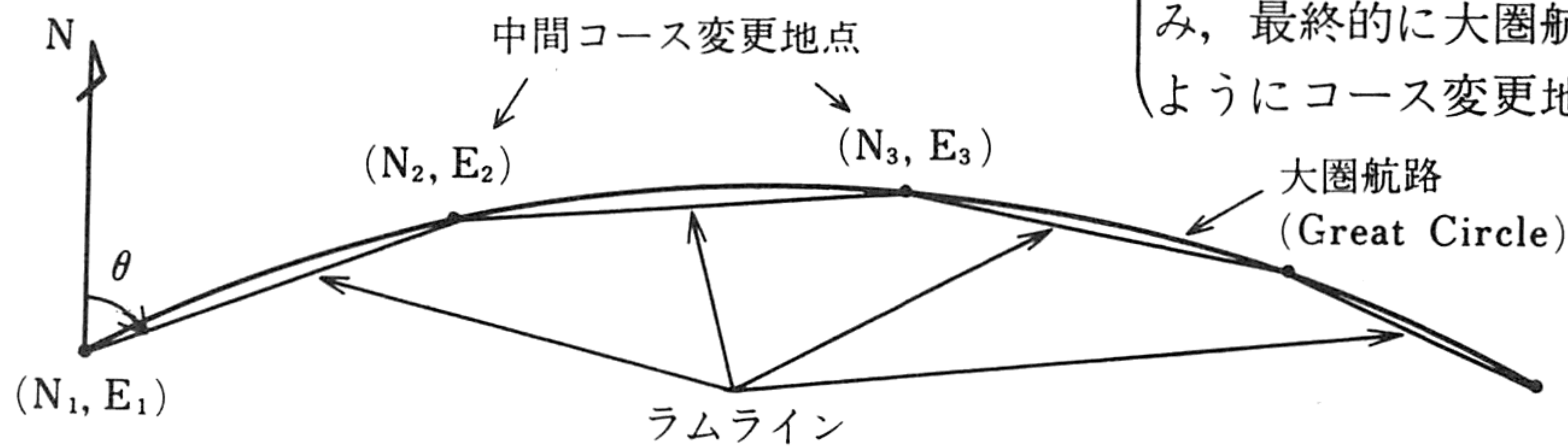
CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	ラムライン航法	No.	航法 - 3
--------	---------	-----	--------

内容計算式等

大圏航法のコースをいくつかに分け、各点の緯度と経度を入力して、2点間の距離と方位角を求めます

大圏航路では方位角が刻々変化してしまうので、ある地点までは同じ方位角で進み、そこからまた次の地点まで同じ方位角で進み、最終的に大圏航路に近い航路をとれるようにコース変更地点を決めます。



$$\theta = \tan^{-1} \frac{\pi (E_1 - E_2)}{180 \{ \ln \tan (N_2/2 + 45) - \ln \tan (N_1/2 + 45) \}} \text{ [度]}$$
$$D = 60 \frac{N_2 - N_1}{\cos \theta} \text{ [海里]}$$

※緯度、経度は、北緯 東経を正、南緯 西経を負で入力します。
⑨北緯90°（北極）および南緯90°（南極）は入力できません。
また、同緯度間の場合はエラーとなりますので、大圏航法で計算してください。

例題

< 1 > (北緯37° 36' 40"
西経130° 20' 35"
↓
北緯42° 11' 30"
東経143° 24' 12"

< 2 > (南緯4° 15' 45"
東経160° 12' 38"
↓
北緯3° 30' 14"
西経160° 24' 36"

のDとθは？

操作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手順	キー操作	表示	備考	手順	キー操作	表示	備考
	MODE 1			11	例 2 PO	N1 ?	
1	例 1 PO	N1 ?		12	4.1545 F2 EXE	E1 ?	
2	37.364 EXE	E1 ?		13	160.1238 EXE	N2 ?	
3	130.2035 F2 EXE	N2 ?		14	3.3014 EXE	E2 ?	
4	42.113 EXE	E2 ?		15	160.2436 F2 EXE	D = 2406.4525	
5	143.2412 EXE	D = 3977.1355		16		2406.452566	(D)
6		= 3977.13558	(D)	17	EXE	T = 78° 50' 5.1	
7	EXE	T = 273° 57' 44		18		78° 50' 5.15"	(θ)
8		= 273° 57' 44"	(θ)	19			
9				20			
10				21			

行	プログラム	実行内容	ステップ	メモリー内容	
準備	MODE 3 INV MAC MODE • 20 MODE 2			00	N ₁
1	P0 MODE 4, INV MAC,		2	01	N ₁
2	INV “AL, N, 1, INV ?, INV AL”, HLT, GSB INV P9, X-M01,		10	02	E ₁ －E ₂
3	INV “AL, E, 1, INV ?, INV AL”, HLT, GSB INV P9, X-M02,		18	03	N ₂ →N ₂ －N ₁
4	INV “AL, N, 2, INV ?, INV AL”, HLT, GSB INV P9, X-M03,		26	04	θ
5	INV “AL, E, 2, INV ?, INV AL”, HLT, GSB INV P9, M- 02,		34	05	
6	1, 8, 0, Min F, MR 02, INV ABS, INV x≥F, GSB INV P6,		42	06	
7	X, INV π, ÷, MR F, ÷, ((, ((, MR 03, GSB INV P8,		51	07	度分秒変換
8	－, ((, MR 01, GSB INV P8,)) , = , INVtan ⁻¹ , Min 05, MR 01,		60	08	
9	M- 03, MR 02, sin, INV sin ⁻¹ , INV x≥0, GoTo 2,		66	09	
10	LBL 1, MR 03, INV x≥0, GSB 4,		70	10	F
11	MR 05, ʘ, GSB INV P7, GoTo 4,		74	11	
12	LBL 2, INVx=0, GoTo 1,		77	12	
13	MR 03, INV x≥0, GoTo 2,		80	13	
14	MR 05, GSB INV P7, GoTo 4,		83	14	
15	LBL 3, MR 05, GSB INV P6,		86	15	
16	LBL 4, 6, 0, X, MR 03, ÷, MR 05, cos, = ,		95	16	
17	INV “AL, D, = , INV #, INV AL”, HLT,		101	17	
18	MR 05, INV ʘ, INV “AL, T, = , INV #, INV AL”,		108	18	
19				19	
20	INV P6 GSB INV P7, M+ 05, MR 05,		3	1F	
21				20	
22	INV P7 ʘ, Min 05, MR F, M+ 05,		4	21	
23				22	
24	INV P8 ÷, 2, +, 4, 5,)) , tan, ln,		8	23	
25				24	
26	INV P9 Min 09, INV INT, ÷, ((, MR 09, INV FRAC, X, 2, INV 10 ^x ,)) ,		10	25	
27	Min 09, INV INT, ÷, 6, 0, +, MR 09, INV FRAC, ÷, 3, 6,		21	26	
28	= ,		22	27	
29				28	
30		計 150		29	
31				2F	
32					
33					
34					
35					
36					
37					
<div> <div>摘要</div> <div> <div>θ(Theta)=Tで表示</div> <div> <div>●tn⁻¹xは－90°<θ<90°なので、(N₁, E₁)および(N₂, E₂)の位置関係より 0 ≤ θ<360°に なるように補正を行なっています。</div> <div>●非常に短い距離および、真東(90°)または真西(270°)に近い方位角の場合は 精精度が悪くなります。</div> <div>●度数の入力は例えば12°34’56”の場合なら12.3456と、度と分の区切りに小数 点をつけて入力します。</div> </div> </div> </div>					

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	数 当 て ゲ ー ム	No.	ゲ ー ム - 1
--------	-------------	-----	-----------

内容計算式等

計算機が0以上50未満の数を作りますので、計算機からのメッセージをたよりに、その数を当てるゲームです。

自分の思った数を計算機に入力すると、その数と計算機の覚えた数とを比較して除々に範囲をしばったメッセージが与えられます。

＜例＞ 計算機の覚えた数“25”とする。

1 回目 メッセージ

0 < 0 > 50. (0 ~ 50 の範囲にあります)

└─ 下限 └─ 上限

“35” 入力 (数字キーのみで **EXE** キーは押す必要がありません。以下同じ)

2 回目 メッセージ

0 < 0 > 35. (0 ~ 35 の範囲にあります)

“15” 入力

3 回目 メッセージ

15 < 0 > 35. (15 ~ 35 の範囲にあります)

“25” 入力

4 回目 メッセージ

HIT
3. (3 回のトライで当たりです)

操 作 ● 右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11			
1	P0	GAME START		12			
2		0<X>50		13			
3	35	35		14			
4		0<X>35		15			
5	15	15		16			
6		15<X>35		17			
7	25	HIT		18			
8		3		19			
9				20			
10				21			

— 170 —

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	もぐらたたきゲーム	No.	ゲーム - 2
--------	-----------	-----	---------

内容計算式等

計算機のメッセージにより指定されたキーを、短時間内に押すゲームで、反射力及び俊敏な頭の回転を必要とします。(数字キーのみで、**EXE**キーは押す必要ありません)

プログラムには、3種のゲームが含まれており、それぞれ下記メッセージを送ります。

① **P0**のプログラム

メッセージ

A, B : C

→ 残り問題数
→ 右図「列」の位置
→ 図「行」の位置

A 3
↑
2
1
1 2 3
→ B列

“1, 2 : 9”の表示がでた場合、残り問題数が9問で
キー操作は、1行2列目の“2”のキーをたたきます。
表示は約1秒表示され、この表示の間にキー操作が行なわれない場合は次の問題へ進みます。10問終了した時点で、正解数が表示されます。

② **P1**のプログラム

メッセージ

A, 0 : C

→ 残り問題数
→ 問題数値

このプログラムでは、Aで表示された数値を4で割り、その余りの数値を入力します。
例えば、“6 : 8”の場合“2”のキーを押す要領です。
この場合も、表示は約1秒間表示され、この表示の間にキー操作が行なわれない場合は、次の問題へ進みます。

③ **P2**のプログラム これは**P1**のプログラムと同じで、Aの数値が2桁の範囲まで広がったものです。

操 作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11	P1	7:10	(メッセージを約1秒間表示)
1	P0	1,1:10	(メッセージを約1秒間表示)	12	答えをキー入力 3	3	
2	(指定の答えを1秒以内に入力) 1	1		13	⋮	⋮	
3		2,3:9	(メッセージを約1秒間表示)	14		2: 1	(メッセージを約1秒間表示)
4	(指定の答えを1秒以内に入力) 6	6		15	答えをキー入力 2	2	
5	⋮	⋮		16		10	(10問中の正解数を表示)
6		3,1:1	(メッセージを約1秒間表示)	17			
7	(指定の答えを1秒以内に入力) 7	7		18			
8		8	(10問中の正解数を表示)	19			
9				20			
10				21			

— 172 —

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	数字並べ換えゲーム(リバーズ)	No.	ゲーム - 3
--------	-----------------	-----	---------

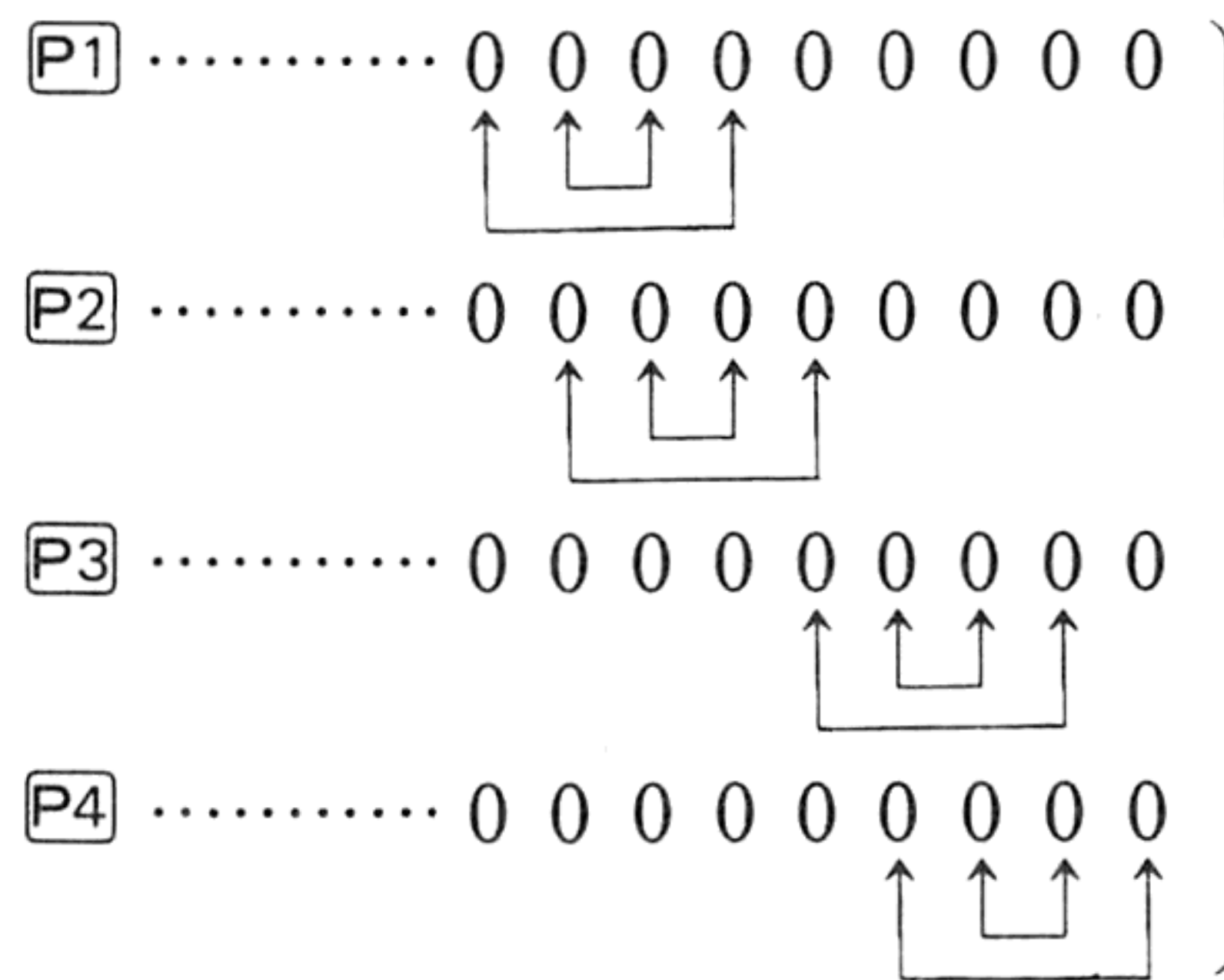
内容計算式等

9桁のデタラメな順の数字を、1から順に規則正しく並べかえるゲームです。

まず1～9の難易度（1：易しい～9：むずかしい）を入れて **P0** キーを押します。

難易度に応じた問題が表示されます。

□P1～□P4 のキーを適当に押します。



押したキーよりも矢印のように数字が
入れ替わります。

何回で並べ換えられるかを競います。

〔参考〕途中で混乱してやり直したくなったときは、**MR****F**と押せば問題数値を表示しますので、この数値を手順11～16のように1桁ずつメモリーに入れ、**P5**を押して確認してから再度挑戦します。

操 作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ　一　操　作	表　　示	備　考	手 順	キ　一　操　作	表　　示	備　考
	MODE 1			11	451287639を再度やりたい場合		
1	(難易度) 2 P0	LEVEL 2		12	(9桁目の数) 4 Min 0 1		
2		451236789		13	(8桁目の数) 5 Min 0 2		
3	(リバーズ) P2	432156789		14			
4	(リバーズ) P1	123456789		15			
5				16	(1桁目の数) 9 Min 0 9		
6	(難易度) 3 P0	LEVEL 3		17		INV P5	451287639
7		345129876		18	(リバーズ) P3	451236789	
8	(リバーズ) P4	345126789		19	(リバーズ) P2	432156789	
9	(リバーズ) P1	154326789		20	(リバーズ) P1	123456789	
10	(リバーズ) P2	123456789		21			

— 174 —

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	ヒット&ブロー(数当てゲーム)	No.	ゲーム－4
--------	-----------------	-----	-------

内容計算式等			
4桁の数字を当てるゲームです。			
＜ゲームの手順＞			
1) P4 で計算機が4桁の数字（各桁の数値は全て異なる。但し4桁目0もありうる）を覚えます。			
2) あなたがこれだと思う4桁の数字を置数し、 P0 を押します。			
3) その数字が当たっているかどうかを計算機が判断します。仮に計算機が“1 2 3 4”という数字を覚えているとします。あなたの予想が“5 4 3 2”だとしたら、			
キー操作： 5432P0			
計算機のメッセージ： 1° 2' 1" （1ヒット2ブロー）			
→トライした回数			
→数は当たっているが桁が違っているものの個数（“4”と“2”）ブローという			
→数も桁も当たっているものの個数（“3”）ヒットという			
上記メッセージを参考に、次の予想数を考え、同様のキー操作を行ない、最後に数も桁も全て当たると、即ち 1234P0 と操作すると、計算機のメッセージは 4° 0' n" となり、ゲームは終了します（ <i>n</i> 回目で当たり）。			
※続いて P4 と操作しますと、計算機は新たな数字を覚え、ゲームスタートとなります。			

操 作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11			
1	P4	? : ? : ? : ?		12			
2	5432 P0	1° 2' 1"	(1ヒット2ブロー)	13			
3	8901 P0	0° 1' 2"	(1ヒット1ブロー)	14			
4	5231 P0	2° 1' 3"	(2ヒット1ブロー)	15			
5	7241 P0	1° 2' 4"	(1ヒット2ブロー)	16			
6	1236 P0	3° 0' 5"	(3ヒット)	17			
7	1234 P0	4° 0' 6"	(6回目で当りです)	18			
8				19			
9				20			
10				21			

— 176 —

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	No.
石とりゲーム 1	ゲーム - 5

内容計算式等

〈ゲームのルール〉

石の山から、あなたと計算機が交互に 1 個～3 個の石を取ります。

最後に残った1個を取らされる方が負けです。

〈手順〉

- ① **P0**を押すと 4 個～59個の石の山が出ます。
- ② あなたは、第 1 手で次の選択ができます。
 - (1) 計算機に先に取りらす……**P4**を押す。
 - (2) 自分を取る 1 個……**P1**, 2 個……**P2**, 3 個……**P3**を押す。
- ③ 上記(1)の場合、および、あなたが取ったあとで、計算機は自動的に 1 ～ 3 個の石を取ります。
- ④ **2**の(2)を繰り返します。

〈表示の説明〉

あなたの操作

前回のあなた 計算機が あなたの操作で
 が残した数 残した数 残った石の数 (約1秒で)
 ○ ○ / ○ ○ : ○ ○ 消えます

計算機を選択 (あなたの操作に引き続いて、自動的に行なわれます)

前回計算機が あなたが残 計算機が残
残した石の数 した石の数 した石の数

○ ○ / ○ ○ : ○ ○

操 作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11		9/ 6: 5	
1	P0	0/ 0:23		12	(1個とる) P1	6/ 5: 4	約1秒で消えます
2	(1個とる) P1	0/23:22	約1秒で消えます	13		5/ 4: 1	
3		23/22:21		14	(1個とる) P1	LOSE	あなたの負けです
4	(3個とる) P3	22/21:18	約1秒で消えます	15			
5		21/18:17		16		WIN	※あなたの勝ちの場合
6	(3個とる) P3	18/17:14	約1秒で消えます	17			
7		17/14:13		18			
8	(3個とる) P3	14/13:10	約1秒で消えます	19			
9		14/10: 9		20			
10	(3個とる) P3	10/ 9: 6	約1秒で消えます	21			

— 178 —

プログラム名 石とりゲーム 2	No. ゲーム-6-1
--------------------	----------------

内容計算式等							
計算機と使用者との対戦ゲームです。（本プログラムは対戦相手としてかなり強い）							
計算機より出題された 3 つの山の 3 つの数より、任意の数の石を交互に取り合い、最後の 1 個を取らされる方が負けとなるゲームです。							
左山 中山 右山							
P0 プログラム。 ○○ * △△ * ※※							
使用者は第一手目に次 4 通りの選択が可能。							
1. 左山から石を n_1 個取る場合→ n_1 P1							
2. 中山 " n_2 個 " 場合→ n_2 P2							
3. 右山 " n_3 個 " 場合→ n_3 P3							
4. 計算機に先に石をとらせる場合→ P4							
以後は、 n P1 ~ P3, と P4 を交互に押してゲームを進めます。							
最後の 1 個を取ったり、残りの数以上の石数を取るとエラーになり負けです。							

操 作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11	P0	7 * 13 * 15	
1	P0	6 * 14 * 12		12	(計算機に石を取らせる) P4	2 * 13 * 15	
2	(取る石の数) 5 P1	1 * 14 * 12		13	(取る石の数) 13 P2	2 * 0 * 15	
3	(計算機に石を取らせる) P4	1 * 13 * 12		14	(計算機に石を取らせる) P4	2 * 0 * 2	
4	(取る石の数) 6 P2	1 * 7 * 12		15	(取る石の数) 1 P1	1 * 0 * 2	
5	(計算機に石を取らせる) P4	1 * 7 * 6		16	(計算機に石を取らせる) P4	1 * 0 * 0	
6	(取る石の数) 3 P3	1 * 7 * 3		17	(取る石の数) 1 P1	END	計算機の勝ち
7	(計算機に石を取らせる) P4	1 * 2 * 3		18			
8	(取る石の数) 2 P2	1 * 0 * 3		19			
9	(計算機に石を取らせる) P4	1 * 0 * 0		20			
10	(取る石の数) 1 P1	END	計算機の勝ち	21			

摘 要

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	石とりゲーム 2 (前ページの続き)	No.	ゲーム-6-2
--------	--------------------	-----	---------

内容計算式等

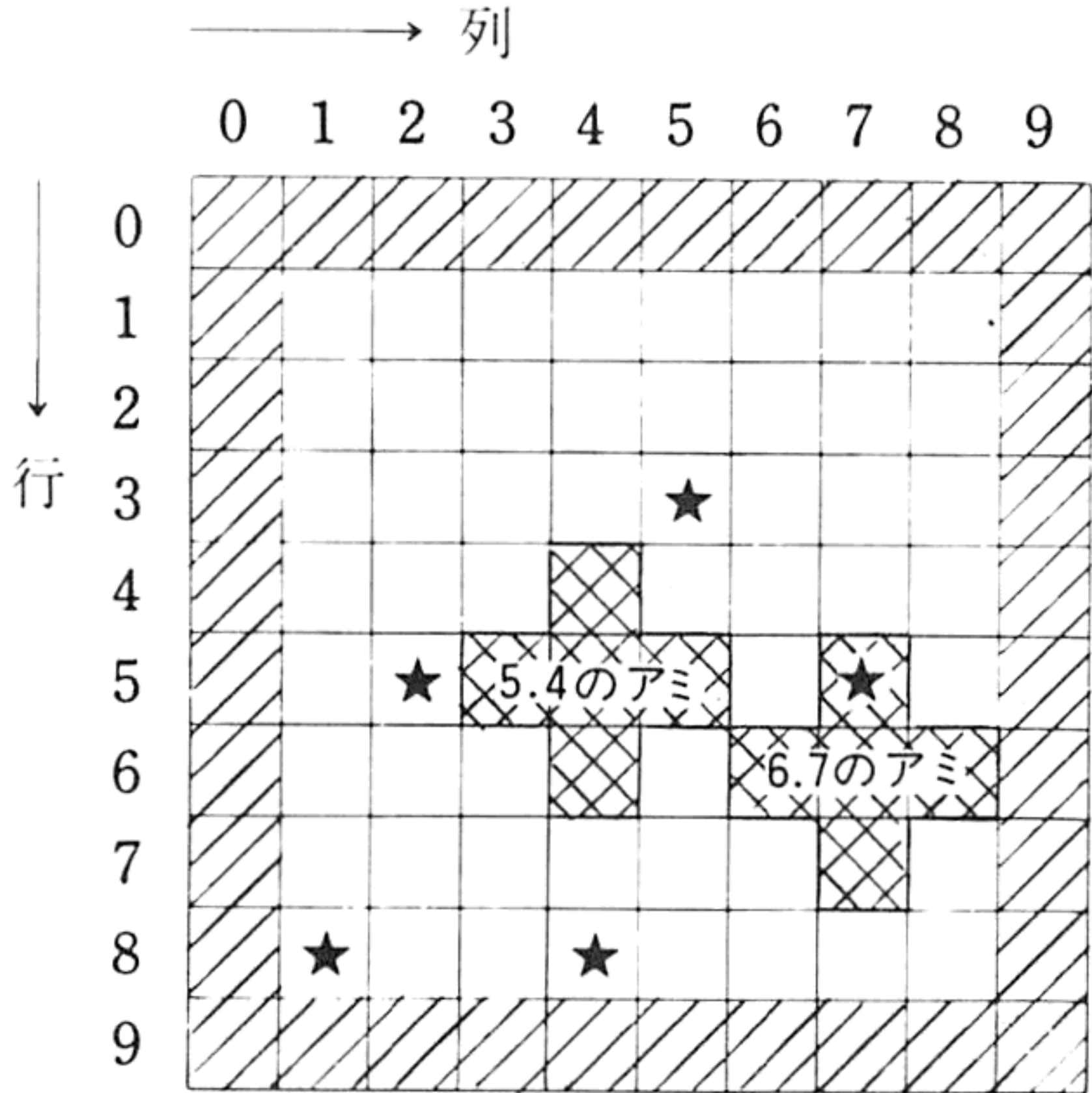
操 作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ　一　操　作	表　示	備　考	手 順	キ　一　操　作	表　示	備　考
	MODE 1			11			
1				12			
2				13			
3				14			
4				15			
5				16			
6				17			
7				18			
8				19			
9				20			
10				21			

[illegible]

プログラム名	虫 捜 し ゲ ー ム	No.	ゲーム-7-1
--------	-------------	-----	---------

内容計算式等



左図の様に、10行10列のマスの中に虫が五匹潜んでおり、これを探し出して、アミで捕えるゲームです。

行と列で指定したマスの1画にアミをかぶせると計算機からメッセージが送られ、この情報をたよりに、いかに有効に虫を捕まえるかを考えます。但し、虫のいる行と列±1の区画にアミをかぶせた場合は虫はその事を察知して、現在の位置から行又は列の±1の範囲で逃げます。(斜めには逃げません)

但し、マス内の壁際（左図の斜線部）に虫がいた場合、上記の逃げ方と異って、いっきになんマスも逃げる場合があります。

メッセージ内容

[P4] mwm.....虫が五匹かくれます。

Search Bugs.....準備完了

- PO Right → n:m...当り
- Wrong → n:m...はずれ
- Ri/Wr → n:m...行が当りで列ははずれ
- Wr/Ri → n:m...列が当りで行ははずれ
- ...
- 残りの回数
- 虫の数

操 作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考	手 順	キ ー 操 作	表 示	備 考
	MODE 1			11			
1	P4	nwm	虫が五匹出てきます	12			
2		Search Bugs	準備完了	13			
3	(5行4列) 5・4 PO	Wrong→5:1	はずれ	14			
4	(6行4列) 6・4 PO	Ri/Wr→5:2	メッセージ	15			
5	(7行3列) 7・3 PO	Right→4:3	当り	16			
6		⋮		17			
7		⋮		18			
8				19			
9				20			
10				21			

— 184 —

CASIO PROGRAM SHEET

プログラム名	虫 捜 し ゲ ー ム (前ページの続き)	No.	ゲ ー ム - 7 - 2
--------	-----------------------	-----	---------------

内容計算式等

操 作 ●右のプログラムを計算機に覚えさせた後、下のキー操作の順にキーを押します。

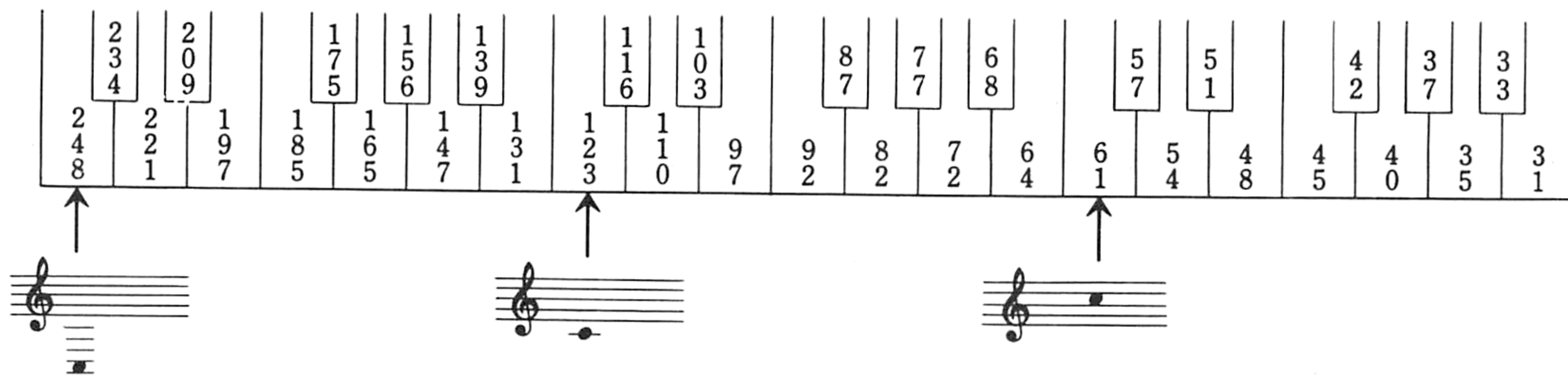
手 順	キ　一　操　作	表　示	備　考	手 順	キ　一　操　作	表　示	備　考
	MODE 1			11			
1				12			
2				13			
3				14			
4				15			
5				16			
6				17			
7				18			
8				19			
9				20			
10				21			

— 186 —


CASIO MUSIC PROGRAM SHEET

曲 名	さくら さくら	No.	音 楽 — 1
-----	---------	-----	---------









音階数値表（使用する音階の数値をメモリーに覚えさせます）



音符・休止符の長さは

- 音楽用キーボードシートを計算機にセットし、シートに記してある音符の長さのキーで指定します。
-  を付加することにより1.5倍の長さとなります。


〔例〕 $\text{J.} : \boxed{\bullet} \boxed{\text{J}} \boxed{\text{O}} \boxed{2}$

休止符	操	作
		
		
		
		
		

曲のテンポの設定 (曲の速さをFメモリーに覚えさせます)

Fメモリー の値	曲の速さ	Fメモリー の値	曲の速さ
0	♪ ÷ 28	5	♪ ÷ 168
1	♪ ÷ 56	6	♪ ÷ 196
2	♪ ÷ 84	7	♪ ÷ 224
3	♪ ÷ 112	8	♪ ÷ 252
4	♪ ÷ 140	9	♪ ÷ 280

スラーおよびタイは

- (1) スラー： キー使用



〔例〕

$$\boxed{\text{J}}\boxed{0}\boxed{3} \quad + \quad \boxed{\text{J}}\boxed{0}\boxed{5} \quad + \quad \boxed{\text{J}}\boxed{0}\boxed{7}$$



- (2) タイ：☐ キー使用



〔例〕

05 - 05

準備 および 操作

- (1) **FA-1**に計算機をセットし、スイッチを“**MUSIC**”および“**SAVE/LOAD**”にセットします。
 - (2) 右のプログラムおよび音階数値を計算機に覚えさせます。
 - (3) 白い「**MIC**プラグ」を**MIC**端子に接続します。
(「**EAR**プラグ」は接続する必要なし)
 - (4) カセットレコーダーにカセットを入れ「録音スタート」します。
 - (5) 計算機を“**RUN**”モードにし( **1** と押す)、  を押します。
- ★このとき、カセットレコーダーの**EAR**端子にイヤホーンを接続しておけば、録音内容をモニターできます。また、マイクミキシング付のレコーダーでは、スピーカーから音楽を聞くことができます。
- (6) 計算機の表示が「0.」になったら音楽終了です。カセットを巻き戻して「再生スタート」でお聞きください。

音 階 数 値 セ ッ ト (メモリー内容)					
00	レ	54	10	ミ	48
01	ラ	147	11		
02	シ	131	12		
03	ド	123	13		
04	レ	110	14		
05	ミ	97	15		
06	ファ	92	16		
07	ラ	72	17		
08	シ	64	18		
09	ド	61	19		
速 度 セ ッ ト					
F		6～8			
備 考					

曲名

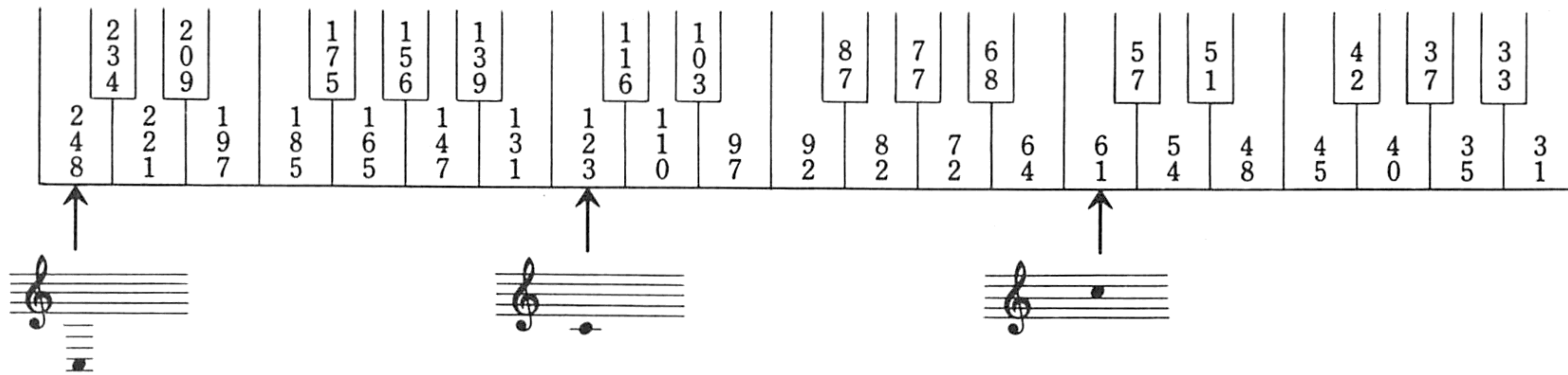
さくらさくら

行	(MODE 3 INV MAC MODE 2 に続いて) プ ロ グ ラ ム (下の命令の順にキーを押す)																									
	ステップ	1	2	3	4	5	6	7	8		9	10	11	12	13	14	15	16		17	18	19	20	21	22	23
1	P0																									
		07	03	07	03	08	05	03	02		07	03	07	03	08	05	03	02		07	03	08	04	09	03	08
2		24		25	26	27	28	29	30	31	32		33	34	35	36	37	38	39	40		41	42	43	44	45
		04		07	04	08	07	06	01	04	06		05	01	03	01	05	01	06	01		05	01	05	03	02
3		46	47	48		49	50	51	52	53	54	55	56		57	58	59	60	61	62	63	64		65	66	67
		05	03	02		07	03	07	03	08	05	03	02		07	03	07	03	08	05	03	02		05	01	06
4		68	69	70	71	72		73	74	75	76	77	78	79	80	81	82		83	84	AC					
		01	08	07	06	04		05	01	02	03	05	06	07	08		00		10							
5																										
																										計 85
6																										
7																										
8																										
9																										
10																										
11																										
12																										
13																										
14																										
15																										


CASIO MUSIC PROGRAM SHEET

曲 名	と も し び	No.	音 楽 — 2
-----	---------	-----	---------







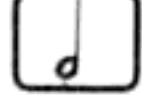

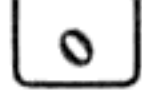

音階数値表（使用する音階の数値をメモリーに覚えさせます）



音符・休止符の長さは

- 音楽用キーボードシートを計算機にセットし、シートに記してある音符の長さのキーで指定します。
-  を付加することにより1.5倍の長さとなります。

〔例〕 $\text{♩.} : \boxed{\bullet} \boxed{\text{♩}} \boxed{\text{〇}} \boxed{2}$

休止符	操	作
4		
7		
2		
—		
—		

曲のテンポの設定 (曲の速さをFメモリーに覚えさせます)

スラーおよびタイは

Fメモリー の 値	曲の速さ	Fメモリー の 値	曲の速さ
0	♪ ≡ 28	5	♪ ≡ 168
1	♪ ≡ 56	6	♪ ≡ 196
2	♪ ≡ 84	7	♪ ≡ 224
3	♪ ≡ 112	8	♪ ≡ 252
4	♪ ≡ 140	9	♪ ≡ 280

(1) スラー： キー使用



〔例〕

$\boxed{\text{J}}\boxed{0}\boxed{3} + \boxed{\text{J}}\boxed{0}\boxed{5} + \boxed{\text{J}}\boxed{0}\boxed{7}$

(2) タイ：☐ キー使用



〔例〕

105 - 105

準備 および 操作

- (1) **FA-1**に計算機をセットし、スイッチを**"MUSIC"**および**"SAVE/LOAD"**にセットします。
 - (2) 右のプログラムおよび音階数値を計算機に覚えさせます。
 - (3) 白い**"MICプラグ"**を**MIC**端子に接続します。
(**"EARプラグ"**は接続する必要なし)
 - (4) カセットレコーダーにカセットを入れ**"録音スタート"**します。
 - (5) 計算機を**"RUN"**モードにし(**MODE** **1**と押す)、**P0**を押します。
- ★このとき、カセットレコーダーの**EAR**端子にイヤホーンを接続しておけば、録音内容をモニターできます。また、マイクミキシング付のレコーダーでは、スピーカーから音楽を聞くことができます。
- (6) 計算機の表示が**"0."**になったら音楽終了です。カセットを巻き戻して**"再生スタート"**でお聞きください。

音 階 数 値 セ ッ ト (メモリー内容)					
00	ラ	147	10	ファ	45
01	シ	131	11	ソ	40
02	ド	123	12	ラ	35
03	ミ	97	13	シ	31
04	ソ#	77	14	ド	29
05	ラ	72	15		
06	シ	64	16		
07	ド	61	17		
08	レ	54	18		
09	ミ	48	19		
速 度 セ ッ ト					
F		4~5			

備考

M14内の29は31の半音上の音です。

曲名

ともしび

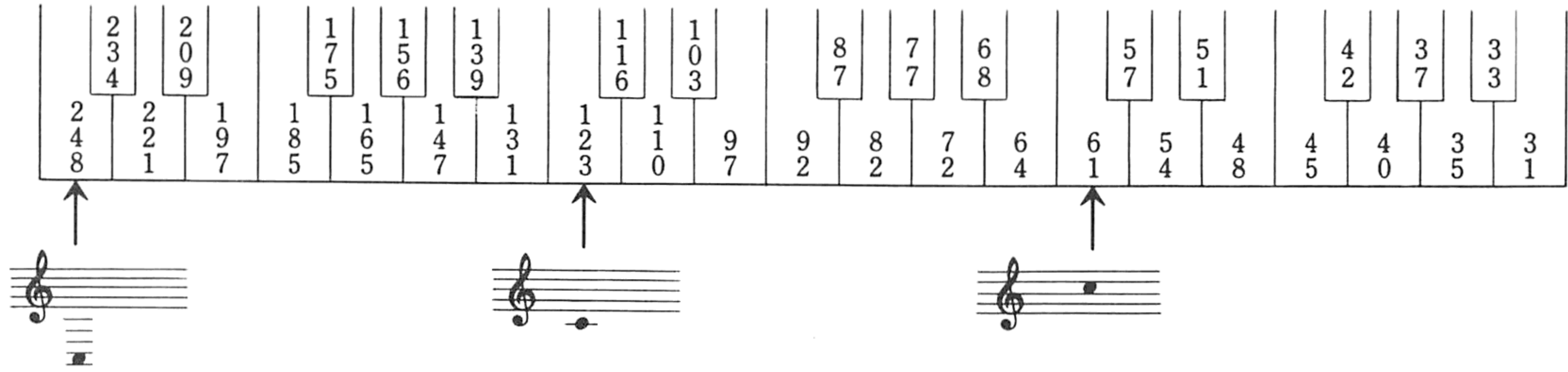
行	(MODE 3 INV MAC MODE 2 に続いて) プ																								
---	--------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

計 106


CASIO MUSIC PROGRAM SHEET

曲名	荒城の月	No.	音楽 — 3
----	------	-----	--------







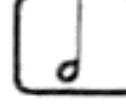

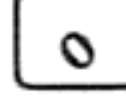

音階数値表（使用する音階の数値をメモリーに覚えさせます）



音符・休止符の長さは

- 音楽用キーボードシートを計算機にセットし、シートに記してある音符の長さのキーで指定します。
-  を付加することにより1.5倍の長さとなります。

〔例〕 $\text{♩.} : \boxed{\bullet} \boxed{\text{♩}} \boxed{\square} \boxed{2}$

休止符	操	作
4		
7		
2		
—		
—		

曲のテンポの設定 (曲の速さをFメモリーに覚えさせます)

スラーおよびタイは

Fメモリー の 値	曲 の 速 さ	Fメモリー の 値	曲 の 速 さ
0	♪ ≡ 28	5	♪ ≡ 168
1	♪ ≡ 56	6	♪ ≡ 196
2	♪ ≡ 84	7	♪ ≡ 224
3	♪ ≡ 112	8	♪ ≡ 252
4	♪ ≡ 140	9	♪ ≡ 280

(1) スラー： キー使用



〔例〕

$\text{J03} + \text{J05} + \text{J07}$

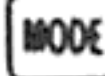

(2) タイ：☐ キー使用



〔例〕

105 - 105

準備 および 操作

- (1) **FA-1**に計算機をセットし、スイッチを**"MUSIC"**および**"SAVE/LOAD"**にセットします。
 - (2) 右のプログラムおよび音階数値を計算機に覚えさせます。
 - (3) 白い**"MICプラグ"**をMIC端子に接続します。
(**"EARプラグ"**は接続する必要なし)
 - (4) カセットレコーダーにカセットを入れ**"録音スタート"**します。
 - (5) 計算機を**"RUN"**モードにし( **1**と押す)、を押します。
- ★このとき、カセットレコーダーの**EAR**端子にイヤホーンを接続しておけば、録音内容をモニターできます。また、マイクミキシング付のレコーダーでは、スピーカーから音楽を聞くことができます。
- (6) 計算機の表示が**"0."**になったら音楽終了です。カセットを巻き戻して**"再生スタート"**でお聞きください。

音 階 数 値 セ ッ ト (メモリー内容)					
00			10		
01	ミ	197	11	ファ	45
02	ラ	147	12	ラ	35
03	ミ	97	13	シ	31
04	ソ#	77	14	ド	29
05	ラ	72	15		
06	シ	64	16		
07	ド	61	17		
08	レ	54	18		
09	ミ	48	19		
速 度 セ ッ ト					
F		3～4			

備考

M 14内の29は31の半音上の音です。

曲 名										荒 城 の 月																
行	(MODE 3 INV MAC MODE 2 に続いて) 下の命令の順にキーを押す) プ ロ グ ラ ム																									
1	ステップ	1	2	3																						
	INV P9	♪ 07	♪ 09	♪ 07																						
2																										
3		1	2	3																						
	INV P8	♪ 05	♪ 07	♪ 05																						
4																										
5		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16									
	INV P7	♪ 09	♪ 05	♪ 09	♪ 05	♪ 12	♪ 07	♪ 13	♪ 08	♪ 14	♪ 07	♪ 13	♪ 08	♪ 12	♪ 07	♪ 08	♪ 09									
6																										
7	P0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14		15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
		♪ 09	♪ 05	♪ 09	♪ 05	♪ 11	♪ 09	♪ 12	♪ 13	♪ 14	♪ 07	♪ 13	♪ 08	♪ 12	GSB INV P9		♪ 11	♪ 05	♪ 08	♪ 05	♪ 09	♪ 04	♪ 06	♪ 09	♪ 12	GSB INV P9
8		25	26		27		28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39		40		41	42	43	44	45
		♪ 02	GSB INV P9		GSB INV P7		♪ 11	♪ 05	♪ 11	♪ 05	♪ 09	♪ 04	♪ 08	♪ 04	♪ 09	GSB INV P8	♪ 01	GSB INV P8		GSB INV P7		♪ 11	♪ 05	♪ 08	♪ 05	♪ 09
9		46	47	48	49	50	51	52		53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66		67	68
		♪ 04	♪ 06	♪ 09	♪ 05	GSB INV P9	♪ 02	GSB INV P9		♪ 07	♪ 03	♪ 05	♪ 07	♪ 06	♪ 03	♪ 05	♪ 03	♪ 11	♪ 05	♪ 11	♪ 05	♪ 09	GSB INV P8		♪ 08	♪ 05
10		69	70	71	72	73	74	75	76	77	78		79		80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91
		♪ 09	♪ 05	♪ 11	♪ 05	♪ 08	♪ 11	♪ 09	GSB INV P8	♪ 01	GSB INV P8		GSB INV P7		♪ 11	♪ 05	♪ 08	♪ 05	♪ 09	♪ 04	♪ 06	♪ 09	♪ 05	GSB INV P9	♪ 02	♪ 08
11		92	93		94	95																				
		♪ 09	♪ 11		♪ 12	AC																				
12																										
13																										
14																										
15																										

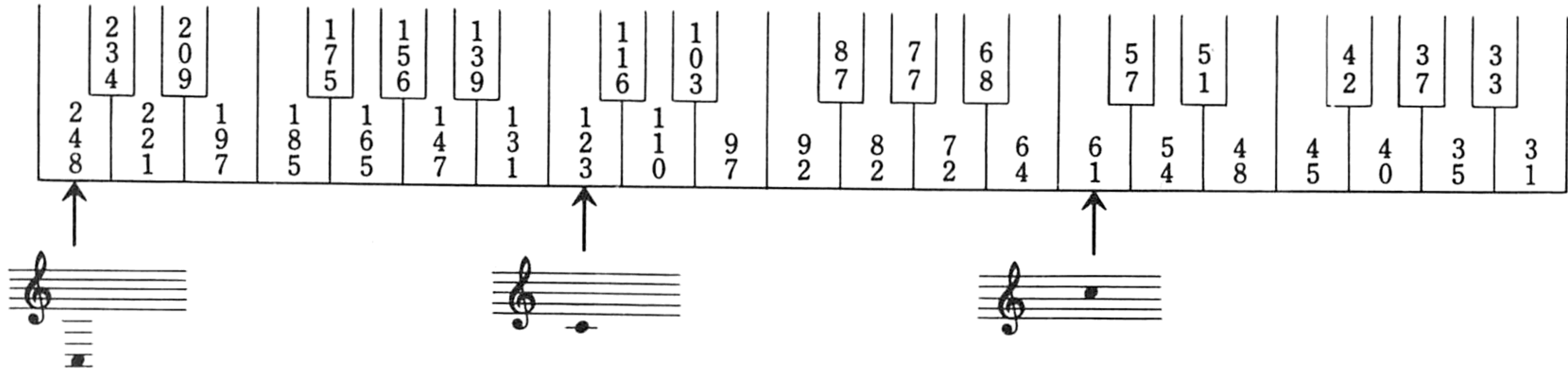
曲名

エリーゼのために

No.

音楽 — 4

音階数値表 (使用する音階の数値をメモリーに覚えさせます)



音符・休止符の長さは

- 音楽用キーボードシートを計算機にセットし、シートに記してある音符の長さのキーで指定します。
- □ を付加することにより 1.5 倍の長さとなります。

〔例〕 ♩ : □ □ □ □ 2

休止符	操 作
♪	□ □
♩	□ □
♪	□ □
♫	□ □
♬	□ □

曲のテンポの設定 (曲の速さをFメモリーに覚えさせます)

Fメモリーの値	曲の速さ	Fメモリーの値	曲の速さ
0	♪ ÷ 28	5	♪ ÷ 168
1	♪ ÷ 56	6	♪ ÷ 196
2	♪ ÷ 84	7	♪ ÷ 224
3	♪ ÷ 112	8	♪ ÷ 252
4	♪ ÷ 140	9	♪ ÷ 280

スラーおよびタイは

(1) スラー: □+ キー使用



〔例〕

□ □ □ + □ □ □ + □ □ □

(2) タイ: □- キー使用



〔例〕

□ □ □ - □ □ □

準備 および 操作

- (1) FA-1 に計算機をセットし、スイッチを "MUSIC" および "SAVE/LOAD" にセットします。
- (2) 右のプログラムおよび音階数値を計算機に覚えさせます。
- (3) 白い「MICプラグ」をMIC端子に接続します。
(「EARプラグ」は接続する必要なし)
- (4) カセットレコーダーにカセットを入れ「録音スタート」します。
- (5) 計算機を "RUN" モードにし (MODE 1 と押す)、PO を押します。
★ このとき、カセットレコーダーの EAR 端子にイヤホンを接続しておけば、録音内容をモニターできます。また、マイクミキシング付のレコーダーでは、スピーカーから音楽を聞くことができます。
- (6) 計算機の表示が「0.」になったら音楽終了です。カセットを巻き戻して「再生スタート」でお聞きください。

音 階 数 値 セ ッ ト (メモリー内容)					
00	ド	123	10	ファ	45
01	レ	110	11	ソ	40
02	ミ	97	12	ラ	35
03	ファ	92	13	シ	31
04	ソ	82	14	ド	29
05	ラ	72	15	ミ	23
06	シ	64	16	ソ#	77
07	ド	61	17	シb	68
08	レ	54	18	レ#	51
09	ミ	48	19	シb	33
速 度 セ ッ ト					
F	6~8				
備 考					

曲名 エリーゼのために

行	(MODE 3 INV MAC MODE 2 に続いて) プ ロ グ ラ ム (下の命令の順にキーを押す)																									
1	ステップ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15										
	INV																									
	P9	09	18	09	18	09	06	08	07	05	♪	00	02	05	06	♪										
2																										
3		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11														
	INV																									
	P8	GSB INV P9	02	16	06	07	♪	02	GSB INV P9	01	07	06														
4																										
5		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
	INV	•					•					•														
	P7		09	04	10	09		08	03	09	08		07	02	08	07	06	02	09	02	09	02	09	09	15	18
6		26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42								
		09	18	09	18	09	18	GSB INV P9	02	16	06	07	♪	02	GSB INV P9	01	07	06								
7																										
8		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
	P0	GSB INV P8	•			GSB INV P8						GSB INV P7						GSB INV P7							•	
			05	♪	♪	05	♪	♪	06	07	08		05	♪	06	07	08		05	♪	07	07	07	07		10
9		26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50
					•																	•				
		09	09	08		19	12	12	11	10	09	08	07	17	05	05	04	05	17	07	08	18		09	09	10
10		51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75
				•																						
		05	07		08	06	07	11	04	11	05	11	06	11	07	11	08	11	09	11	14	13	12	11	10	09
11		76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100
		08	11	10	08	07	11	04	11	05	11	06	11	07	11	08	11	09	11	14	13	12	11	10	09	08
12		101	102	103	104	105	106	107	108	109	110	111	112	113	114	115	116	117	118	119	120	121	122	123	124	125
																	•					•				
		11	10	08	09	10	09	18	09	06	09	18	09	06	09	18		09	06	09	18		09	06	09	18
13		126	127	128	129	130	131	132	133	134	135	136	137	138												
						GSB INV P8						GSB INV P7	◦	AC												
		09	18	09	18		05	♪	06	07	08		05													
14																										
15																										
計 210																										

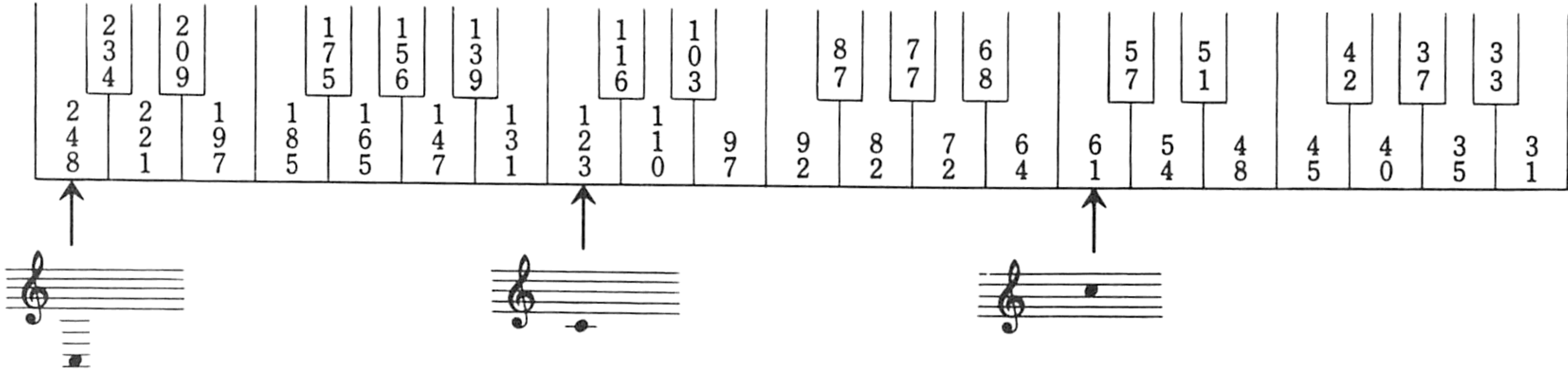
曲名

禁じられた遊び

No.

音楽-5-1

音階数値表 (使用する音階の数値をメモリーに覚えさせます)



音符・休止符の長さは

- 音楽用キーボードシートを計算機にセットし、シートに記してある音符の長さのキーで指定します。
- を付加することにより1.5倍の長さとなります。

休止符	操 作

曲のテンポの設定 (曲の速さをFメモリーに覚えさせます)

スラーおよびタイは

Fメモリーの値	曲の速さ	Fメモリーの値	曲の速さ
0	♩ ÷ 28	5	♩ ÷ 168
1	♩ ÷ 56	6	♩ ÷ 196
2	♩ ÷ 84	7	♩ ÷ 224
3	♩ ÷ 112	8	♩ ÷ 252
4	♩ ÷ 140	9	♩ ÷ 280

(1) スラー: キー使用



〔例〕

3 5 7

(2) タイ: キー使用



















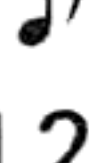
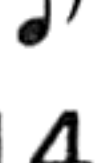
〔例〕

5 5

準備 および 操作

- (1) **FA-1**に計算機をセットし、スイッチを**“MUSIC”** および**“SAVE/LOAD”**にセットします。
- (2) 右のプログラムおよび音階数値を計算機に覚えさせます。
- (3) 白い**「MICプラグ」**を**MIC端子**に接続します。
(**「EARプラグ」**は接続する必要なし)
- (4) カセットレコーダーにカセットを入れ**「録音スタート」**します。
- (5) 計算機を**“RUN”**モードにし(と押す)、 を押します。
★このとき、カセットレコーダーの**EAR端子**にイヤホンを接続しておけば、録音内容をモニターできます。また、マイクミキシング付のレコーダーでは、スピーカーから音楽を聞くことができます。
- (6) 計算機の表示が**「0.」**になったら音楽終了です。カセットを巻き戻して**「再生スタート」**でお聞きください。

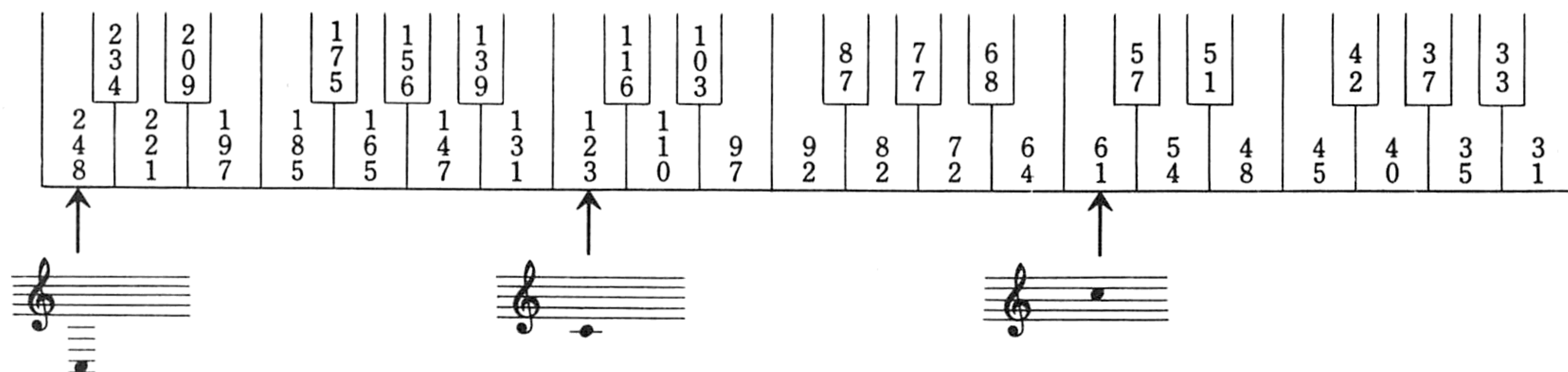
音 階 数 値 セ ッ ト (メモリー内容)					
00	ラ	35	10	シ	131
01	ファ	92	11	ファ#	87
02	ソ*	80	12	ソ#	77
03	ラ	72	13	ド	123
04	シ	64	14	レ	110
05	ド	61	15	ド#	57
06	レ	54	16	ミ	97
07	ミ	48	17	ド#	116
08	ファ	45	18	ファ#	42
09	ソ	40	19	ソ	37
速 度 セ ッ ト					
F		6～8			
備 考					
M02内の80は、82と77の中間音です。					

曲 名 禁じられた遊び																								
行	(MODE 3 INV MAC MODE 2) に続いて 下の命令の順にキーを押す) プ ロ グ ラ ム																							
1	ステップ	1	2																					
	P1																							
		16	13																					
2	P2	1	2																					
																								
		03	01																					
3	P3	1	2																					
																								
		04	12																					
4	P4	1	2																					
																								
		16	14																					
5	INV P5	1	2																					
																								
		16	17																					
6	INV P6	1	2																					
																								
		14	10																					
7	INV P7	1	2																					
																								
		15	03																					
8	INV P8	1	2																					
																								
		03	11																					
9	INV P9	1	2																					
																								
		12	14																					
10																								
11																								
12																								
13																								
14																								
15																								

曲名 禁じられた遊び(前ページの続き)

No. 音樂—5—2

音階数値表（使用する音階の数値をメモリーに覚えさせます）



音符・休止符の長さは

- 音楽用キーボードシートを計算機にセットし、シートに記してある音符の長さのキーで指定します。

- ☐ を付加することにより1.5倍の長さとなります。

〔例〕 $\text{♩.} : \boxed{\bullet} \boxed{\text{♩}} \boxed{\text{〇}} \boxed{2}$

休止符	操	作
		
		
		
		
		

曲のテンポの設定 (曲の速さをFメモリーに覚えさせます)

スラーおよびタイは

Fメロリーの 値	曲の速さ	Fメロリーの 値	曲の速さ
0	♩ \div 28	5	♩ \div 168
1	♩ \div 56	6	♩ \div 196
2	♩ \div 84	7	♩ \div 224
3	♩ \div 112	8	♩ \div 252
4	♩ \div 140	9	♩ \div 280

(1) スラー：**+** キー使用



〔例〕

$$\boxed{J03} + \boxed{J05} + \boxed{J07}$$



(2) タイ：☐ キー使用



〔例〕

105 - 105

準備 および 操作

- (1) **FA-1**に計算機をセットし、スイッチを“**MUSIC**”および“**SAVE/LOAD**”にセットします。
 - (2) 右のプログラムおよび音階数値を計算機に覚えさせます。
 - (3) 白い「**MIC**プラグ」を**MIC**端子に接続します。
(「**EAR**プラグ」は接続する必要なし)
 - (4) カセットレコーダーにカセットを入れ「録音スタート」します。
 - (5) 計算機を“**RUN**”モードにし( **1** と押す)、  を押します。
- ★このとき、カセットレコーダーの**EAR**端子にイヤホーンを接続しておけば、録音内容をモニターできます。また、マイクミキシング付のレコーダーでは、スピーカーから音楽を聞くことができます。
- (6) 計算機の表示が「**0.**」になったら音楽終了です。カセットを巻き戻して「再生スタート」でお聞きください。

音 階 数 値 セ ッ ト (メモリー内容)					
00			10		
01			11		
02			12		
03			13		
04			14		
05			15		
06			16		
07			17		
08			18		
09			19		
速 度 セ ッ ト					
F					
備 考					

曲 名 禁じられた遊び(前ページの続き)

行	プ ロ グ ラ ム																										
	ステップ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
1	P0	♪ 07	GSB P1	♪ 07	GSB P1	♪ 07	GSB P1	♪ 07	GSB P1	♪ 06	GSB P1	♪ 05	GSB P1		♪ 05	GSB P1	♪ 04	GSB P1	♪ 03	GSB P1	♪ 03	GSB P1	♪ 05	GSB P1	♪ 07	GSB P1	
2		25 ♪ 00	26 GSB P1	27 ♪ 00	28 GSB P1	29 ♪ 00	30 GSB P1	31 ♪ 00	32 GSB P1	33 ♪ 09	34 GSB P1	35 ♪ 08	36 GSB P1		37 ♪ 08	38 GSB P2	39 ♪ 07	40 GSB P2	41 ♪ 06	42 GSB P2	43 ♪ 06	44 GSB P2	45 ♪ 07	46 GSB P2	47 ♪ 08	48 GSB P2	
3		49 ♪ 07	50 GSB P3	51 ♪ 08	52 GSB P3	53 ♪ 07	54 GSB P3	55 ♪ 19	56 GSB P3	57 ♪ 08	58 GSB P3	59 ♪ 07	60 GSB P3		61 ♪ 07	62 GSB P1	63 ♪ 06	64 GSB P1	65 ♪ 05	66 GSB P1	67 ♪ 05	68 GSB P1	69 ♪ 04	70 GSB P1	71 ♪ 03	72 GSB P1	
4		73 ♪ 04	74 GSB P4	75 ♪ 04	76 GSB P4	77 ♪ 04	78 GSB P4	79 ♪ 04	80 GSB P4	81 ♪ 05	82 GSB P4	83 ♪ 04	84 GSB P4		85 ♪ 03	86 GSB P1	87 ♪ 03	88 GSB P1	89 ♪ 03	90 GSB P1	91 ♪ 03	92 。 —	93 ♪ 03		94 ♪ 15	95 GSB INV P5	
5		96 ♪ 15	97 GSB INV P5	98 ♪ 15	99 GSB INV P5	100 ♪ 15	101 GSB INV P5	102 ♪ 04	103 GSB INV P5	104 ♪ 03	105 GSB INV P5		106 ♪ 03	107 GSB INV P6	108 ♪ 12	109 GSB INV P6	110 ♪ 12	111 GSB INV P6	112 ♪ 12	113 GSB INV P6	114 ♪ 02	115 GSB INV P6	116 ♪ 12	117 GSB INV P6		118 ♪ 18	
6		119 GSB P3	120 ♪ 18	121 GSB P3	122 ♪ 18	123 GSB P3	124 ♪ 18	125 GSB P3	126 ♪ 19	127 GSB P3	128 ♪ 18	129 GSB P3		130 ♪ 18	131 GSB INV P7	132 ♪ 07	133 GSB INV P7	134 ♪ 07	135 GSB INV P7	136 ♪ 07	137 GSB INV P7	138 ♪ 18	139 GSB INV P7	140 ♪ 19	141 GSB INV P7		
7		142 ♪ 00	143 GSB INV P7	144 ♪ 00	145 GSB INV P7	146 ♪ 00	147 GSB INV P7	148 ♪ 00	149 GSB INV P7	150 ♪ 19	151 GSB INV P7	152 ♪ 09	153 GSB INV P7		154 ♪ 18	155 GSB INV P8	156 ♪ 18	157 GSB INV P8	158 ♪ 18	159 GSB INV P8	160 ♪ 18	161 GSB INV P8	162 ♪ 07	163 GSB INV P8	164 ♪ 06	165 GSB INV P8	
8		166 ♪ 15	167 GSB INV P9	168 ♪ 15	169 GSB INV P9	170 ♪ 15	171 GSB INV P9	172 ♪ 15	173 GSB INV P9	174 ♪ 06	175 GSB INV P9	176 ♪ 04	177 GSB INV P9		178 ♪ 03	179 GSB INV P5	180 ♪ 03	181 GSB INV P5	182 ♪ 03	183 GSB INV P5	184 。 —	185 ♪ 03	186 AC				
9																											計 215
10																											
11																											
12																											
13																											
14																											
15																											

曲名

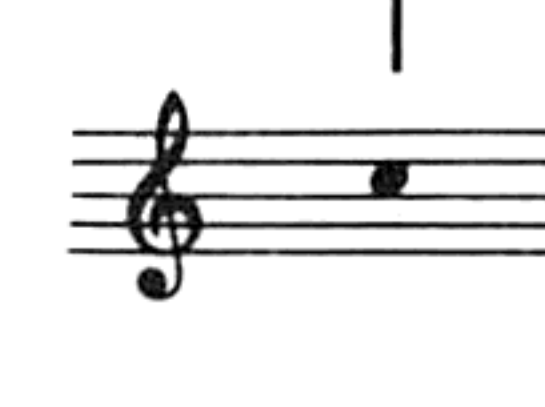
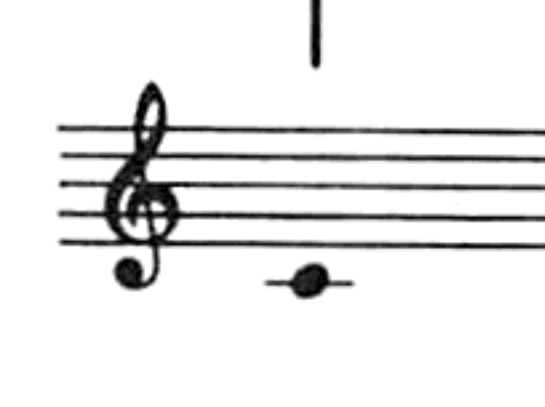

ナポリタン・タランテラ

No.

音楽 — 6

音階数値表 (使用する音階の数値をメモリーに覚えさせます)

2	3	2	1	7	5	1	3	1	1	1	8	7	7	6	5	5	4	3	3
4	9	9	5	6	9	6	3	0	3	7	2	2	2	8	1	4	0	7	1
8	1	7	5	4	3	2	1	0	7	2	2	2	2	4	1	5	4	3	1



音符・休止符の長さは

○ 音楽用キーボードシートを計算機にセットし、シートに記してある音符の長さのキーで指定します。

○ □ を付加することにより1.5倍の長さとなります。

〔例〕 ♩ : □ ♩ □ 2

休止符	操 作
♪	♪ □
♪	♪ □
♪	♪ □
♪	♪ □
♪	♪ □

曲のテンポの設定 (曲の速さをFメモリーに覚えさせます)

Fメモリーの値	曲の速さ	Fメモリーの値	曲の速さ
0	♪ ÷ 28	5	♪ ÷ 168
1	♪ ÷ 56	6	♪ ÷ 196
2	♪ ÷ 84	7	♪ ÷ 224
3	♪ ÷ 112	8	♪ ÷ 252
4	♪ ÷ 140	9	♪ ÷ 280

スラーおよびタイは

(1) スラー : + キー使用



〔例〕 ♩ □ 3 + ♩ □ 5 + ♩ □ 7

(2) タイ : - キー使用



〔例〕 ♩ □ 5 - ♩ □ 5

- 準備 および 操作
- (1) FA-1に計算機をセットし、スイッチを“MUSIC”および“SAVE/LOAD”にセットします。
- (2) 右のプログラムおよび音階数値を計算機に覚えさせます。
- (3) 白い「MICプラグ」をMIC端子に接続します。
(「EARプラグ」は接続する必要なし)
- (4) カセットレコーダーにカセットを入れ「録音スタート」します。
- (5) 計算機を“RUN”モードにし(1 と押す)、 を押します。
- ★このとき、カセットレコーダーのEAR端子にイヤホンを接続しておけば、録音内容をモニターできます。また、マイクミキシング付のレコーダーでは、スピーカーから音楽を聞くことができます。
- (6) 計算機の表示が「0.」になったら音楽終了です。カセットを巻き戻して「再生スタート」でお聞きください。

音 階 数 値 セ ッ ト (メモリー内容)					
00	ラ	147	10	ラ ^b	156
01	シ ^b	139	11	ミ	97
02	ド	123	12	ソ	82
03	レ ^b	116	13		
04	ミ ^b	103	14		
05	ファ	92	15		
06	ソ ^b	87	16		
07	ラ ^b	77	17		
08	シ	68	18		
09	ド	61	19		
速 度 セ ッ ト					
F	7~9				
備 考					

曲名

ナポリタン・タランテラ

行	(MODE 3 INV MAC MODE 2)に続いて 下の命令の順にキーを押す) プ ロ グ ラ ム																									
1	ステップ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
	INV P9																									
		05	05		08		05	05	05	06	06	06	07	06		05	05	06	05	05	04	04	05	04	04	03
2		26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50
		03	04	03	03	02	02	03	02		01	08	08	05	05		08		05	05	05	06	06	06	07	06
3		51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65										
			05	05	06	05	05	04	04	05	04	04	03	03	04	03										
4																										
5	INV P8	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
		03	02	03	04	03	04	03	02	03	04	03	02	03	02	01	00	01	02		01	01	02	03	02	03
6		26	27	28	29	30	31	32	33	34																
		04	03	04	05	04	05	06	05	04																
7																										
8	INV P7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
		03	02	03	05	11	05	07	07	07	08	07	07	06	06	07	06	06	05	10	01	02	03	02	03	05
9		26	27	28	29	30	31	32																		
		11	05	07	07	07	12	07																		
10																										
11	P0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
		08	08	GSB INV P9	03	02	02	03	02		01	01	02	GSB INV P8	03	02	01	00	01	02		01	01	02	GSB INV P8	03
12		26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50
		02	01	00	01	02		01	08	08	GSB INV P9	03	02	02	03	02		01	10	01	02	GSB INV P7	09	08	07	06
13		51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67								
		05	04		03	10	01	02	GSB INV P7	09	08	07	06	05	04		03	AC								
14																										
15																										

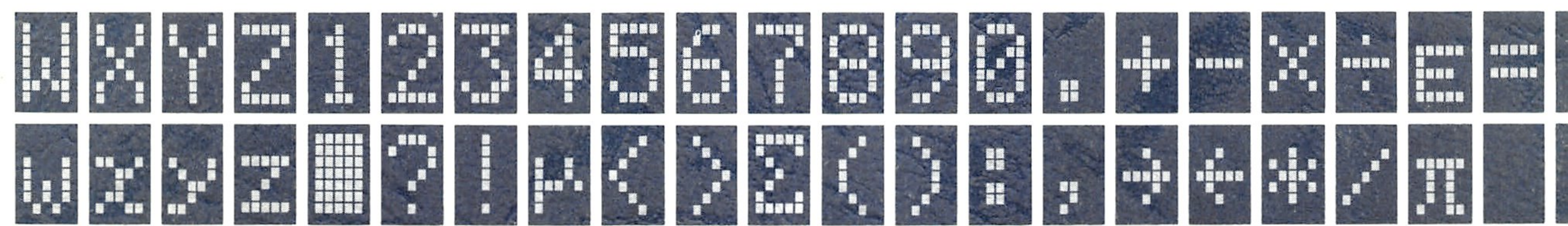
カシオFX-601P・FX-602P
プログラムライブラリー

発行 / カシオ計算機株式会社

〒160 東京都新宿区西新宿2-6
新宿住友ビル Tel (03)347-4811

発行日 昭和56年3月25日 M015-03182A

乱丁・落丁本はお取替えいたします。 (株)モダン



CASIO®

Printed in Japan